別 添

令 和 ３ 年 ３ 月 ３ ０ 日
国土交通省関東地方整備局

令和３年度　都県別主要事業の概要

１．茨城県 …… 1

２．栃木県 …… 29

３．群馬県 …… 42

４．埼玉県 …… 57

５．千葉県 …… 74

６．東京都 …… 87

７．神奈川県 …… 106

８．山梨県 …… 124

９．長野県 …… 138

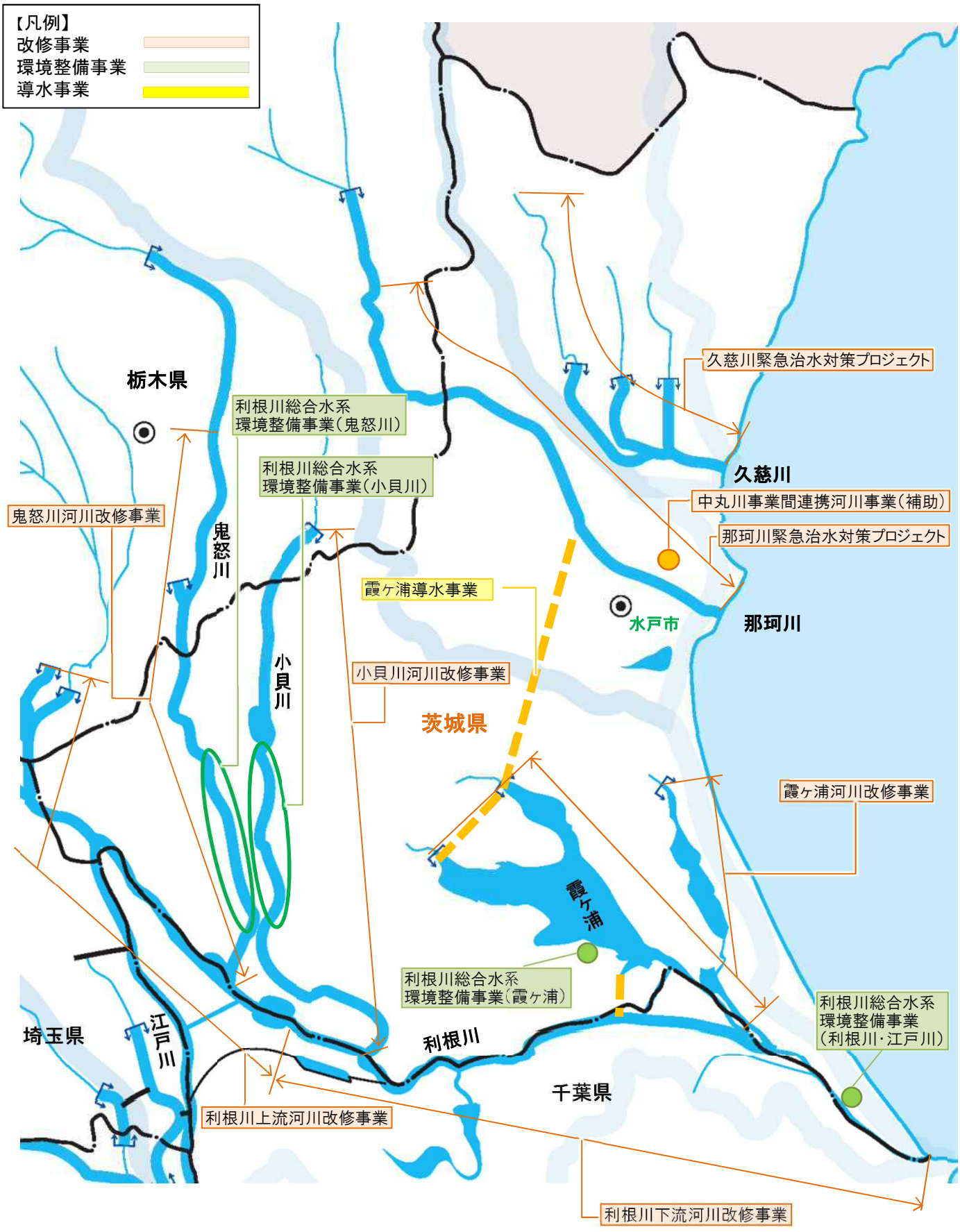
１０.調査関係…… 150

１１．社会資本総合整備事業関係 …… 153

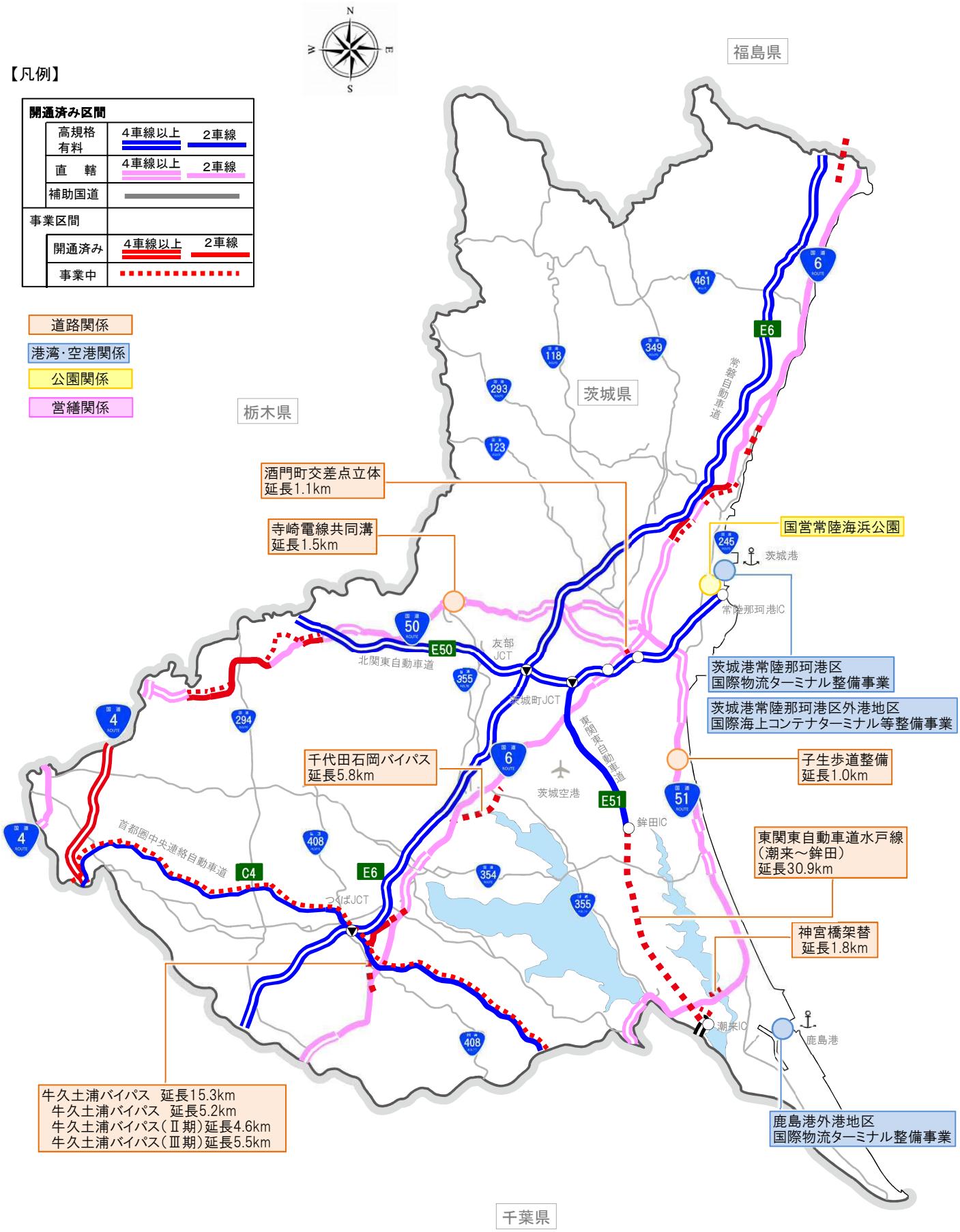
茨城県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	利根川水系	利根川下流河川改修事業	4
	利根川水系	利根川上流河川改修事業	5
	利根川水系	鬼怒川河川改修事業	6
	利根川水系	小貝川河川改修事業	7
	利根川水系	霞ヶ浦河川改修事業	8
	那珂川水系	中丸川事業間連携河川事業【補助事業】	9
	－	霞ヶ浦導水事業	10
	利根川水系	利根川総合水系環境整備事業（鬼怒川）	11
	利根川水系	利根川総合水系環境整備事業（小貝川）	12
	利根川水系	利根川総合水系環境整備事業（利根川・江戸川）	13
	利根川水系	利根川総合水系環境整備事業（霞ヶ浦）	14
	那珂川水系	那珂川緊急治水対策プロジェクト（河川大規模災害関連事業）	15
	久慈川水系	久慈川緊急治水対策プロジェクト（河川大規模災害関連事業）	16
道路関係	路線名	事業名	頁
	東関東自動車道水戸線	潮来～鉾田	17
	国道6号	牛久土浦バイパス	18
		牛久土浦バイパス（Ⅱ期）	
		牛久土浦バイパス（Ⅲ期）	
		千代田石岡バイパス	19
		酒門町交差点立体	20
	国道50号	寺崎電線共同溝	21
	国道51号	神宮橋架替	22
		子生歩道整備	23
港湾空港関係	港名	事業名	頁
	茨城港常陸那珂港区	茨城港常陸那珂港区国際物流ターミナル整備事業	24
		茨城港常陸那珂港区外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業	25
	鹿島港	鹿島港外港地区国際物流ターミナル整備事業	26
		鹿島港外港地区国際物流ターミナル(-12m)整備事業	27
公園関係	事業名		頁
	国営常陸海浜公園		28

茨城県の主な事業（河川関係）



茨城県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



利根川下流　河川改修事業

R3年度事業費　約32億円
【茨城県・千葉県】直轄

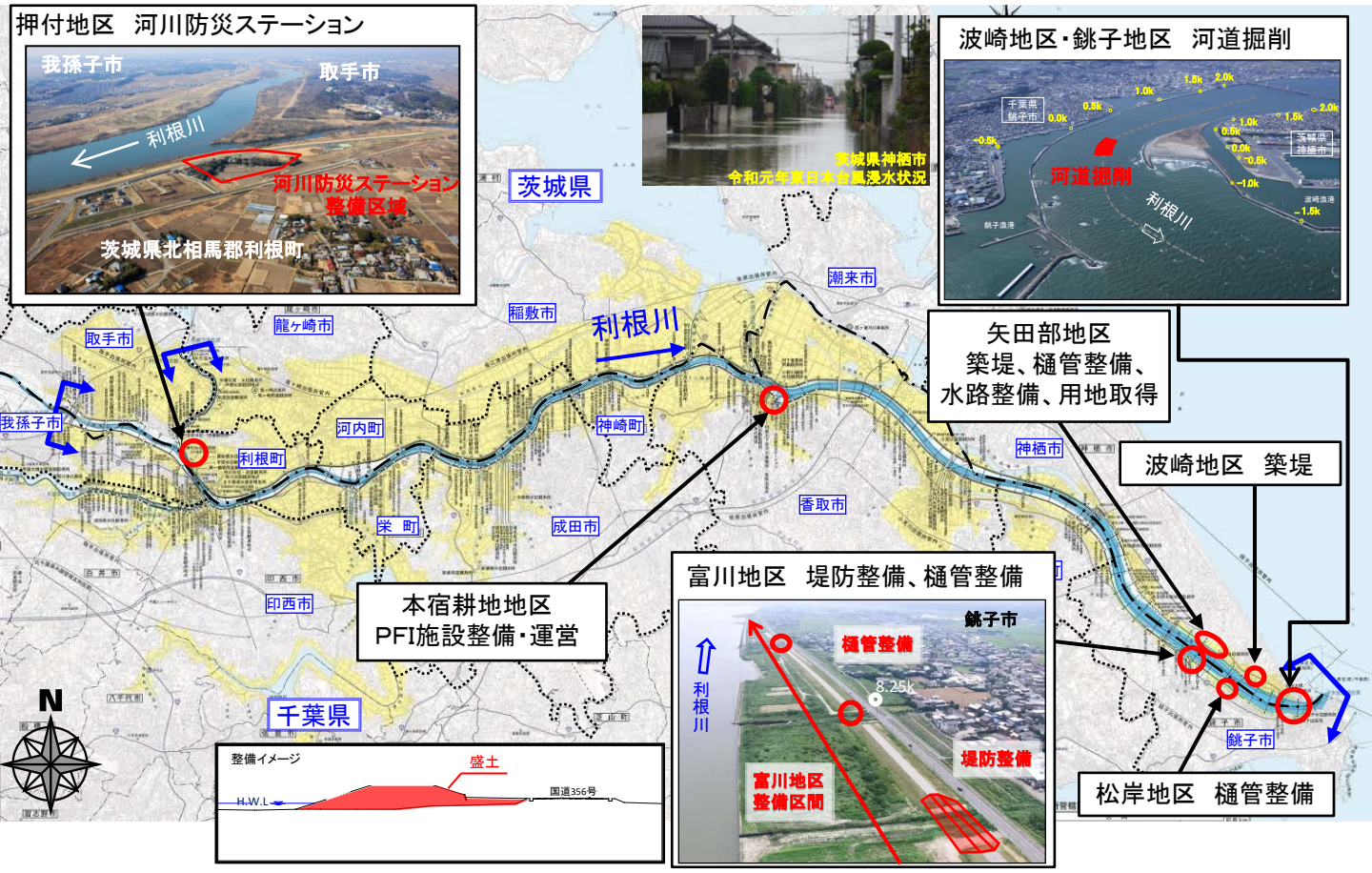
事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進します。



令和３年度予定

〇茨城県神栖市波崎地区、千葉県銚子市銚子地区において河道掘削を実施する予定です。
〇茨城県神栖市波崎地区、矢田部地区において築堤、樋管整備、水路整備、用地取得を実施する予定です。
〇千葉県銚子市松岸地区、富川地区において築堤及び樋管整備を実施する予定です。
〇茨城県利根町押付地区において河川防災ステーション整備に必要な用地補償を実施する予定です。



事業の効果

〇富川地区等の堤防等の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害防止が図られます。
〇押付地区河川防災ステーションの整備により、迅速な災害対応・復旧対応が図られます。

利根川上流　河川改修事業

R3年度事業費：約76．9億円
【茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県】直轄

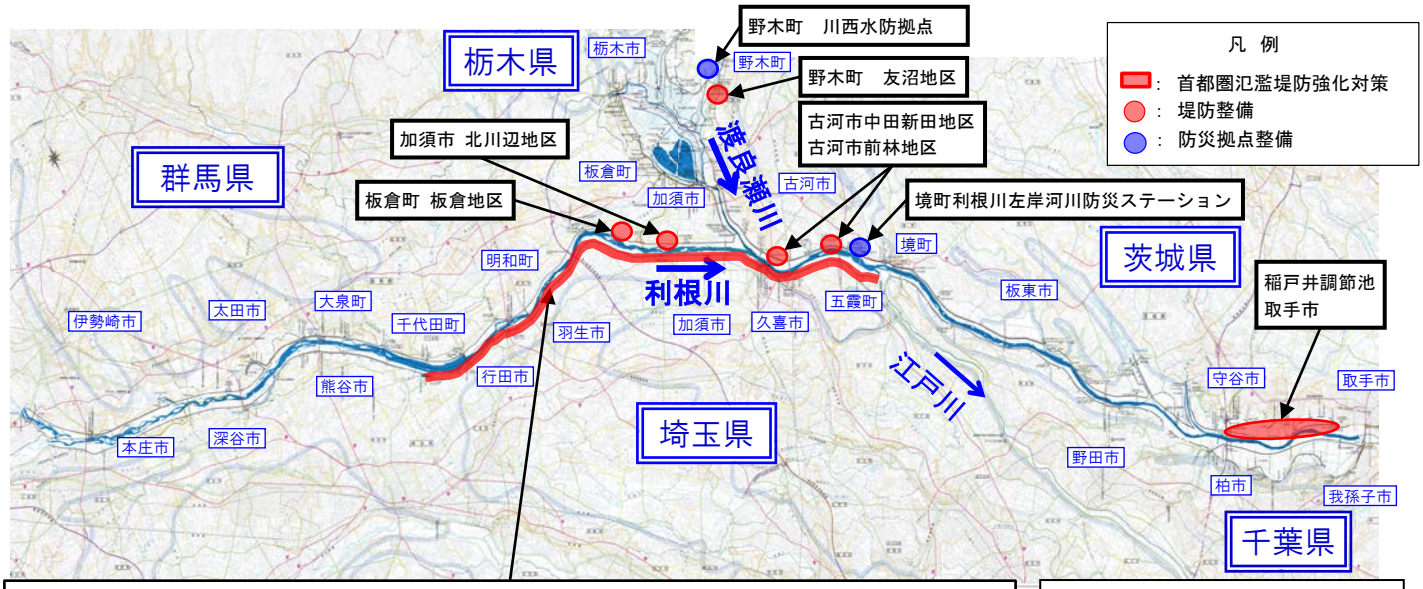
事業の概要

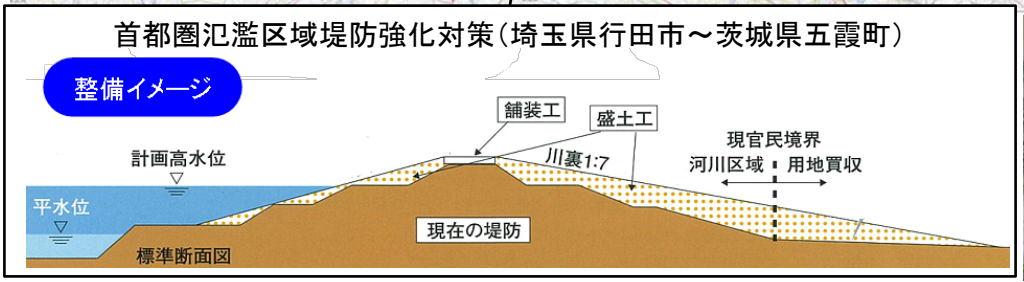
気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進します。



令和３年度予定

○埼玉県行田市～茨城県五霞町において、首都圏氾濫区域堤防強化対策を実施する予定です。
○群馬県板倉町板倉地区等において、築堤を実施する予定です。
○埼玉県加須市北川辺地区において、築堤を実施する予定です。
○栃木県野木町川西地区において、水防拠点整備を実施する予定です。
○栃木県野木町友沼地区において、用地取得を実施する予定です。
○茨城県古河市中田新田地区、前林地区において、築堤を実施する予定です。
○茨城県境町塚崎地区において、河川防災ステーション整備に必要な用地取得を実施する予定です。
○茨城県取手市稲地区、戸頭地区において、稲戸井調節池整備を実施する予定です。







事業の効果

○首都圏氾濫区域の堤防等の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり浸水被害の防止が図られます。
○境町利根川左岸河川防災ステーション等の防災拠点整備により、迅速な災害対応、復旧対応が図られます。

鬼怒川（きぬがわ）　河川改修事業（かせん　かいしゅうじぎょう）

R3年度事業費：約17億円
【茨城県・栃木県】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。

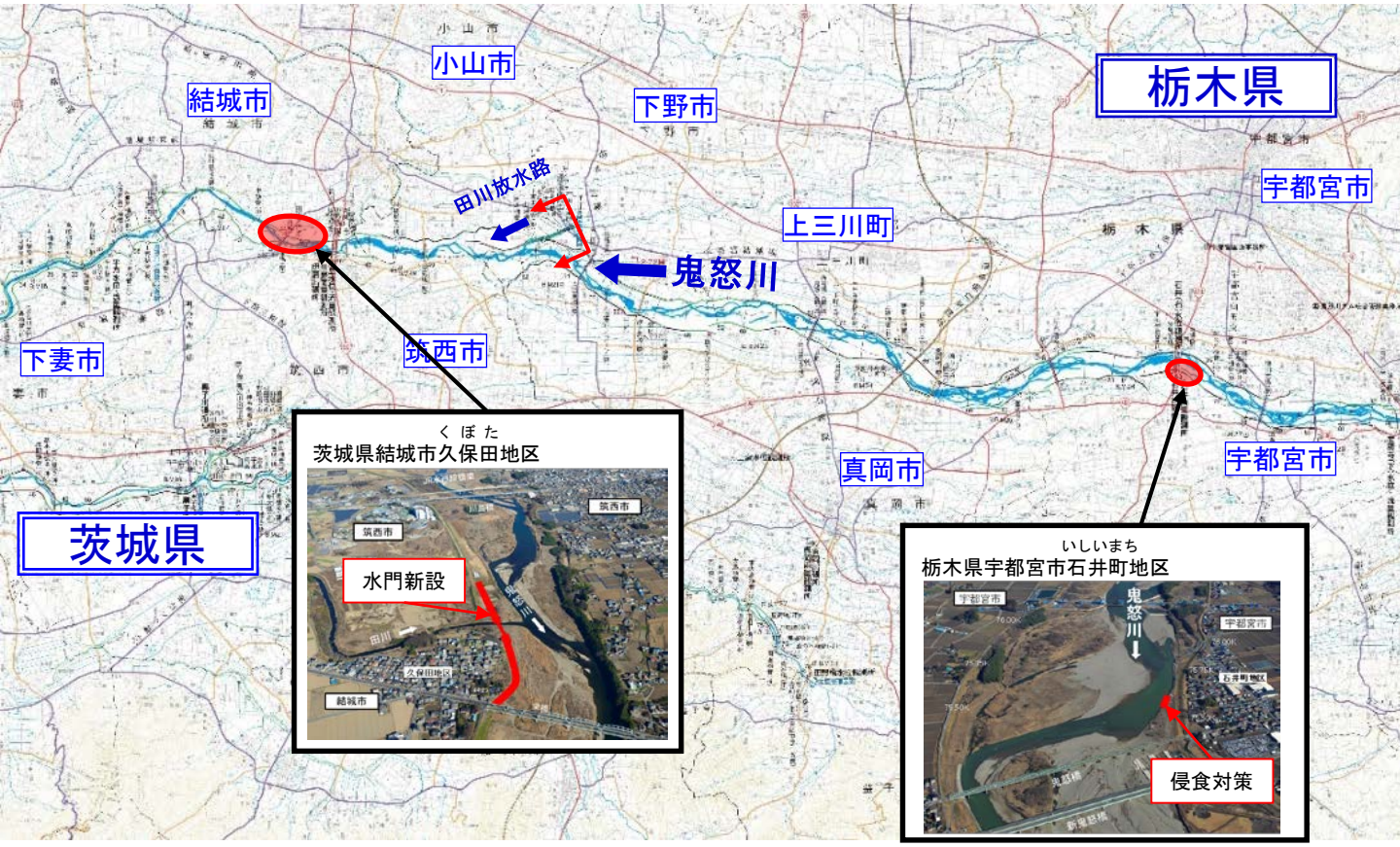
位置図



令和３年度予定

〇茨城県結城市久保田（くぼた）地区において水門新設を実施する予定です。

〇栃木県宇都宮市石井町（いしいまち）地区において侵食対策を実施する予定です。



事業の効果

〇堤防の整備や侵食対策を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

小貝川　河川改修事業

R3年度事業費：約10．4億円
【茨城県】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



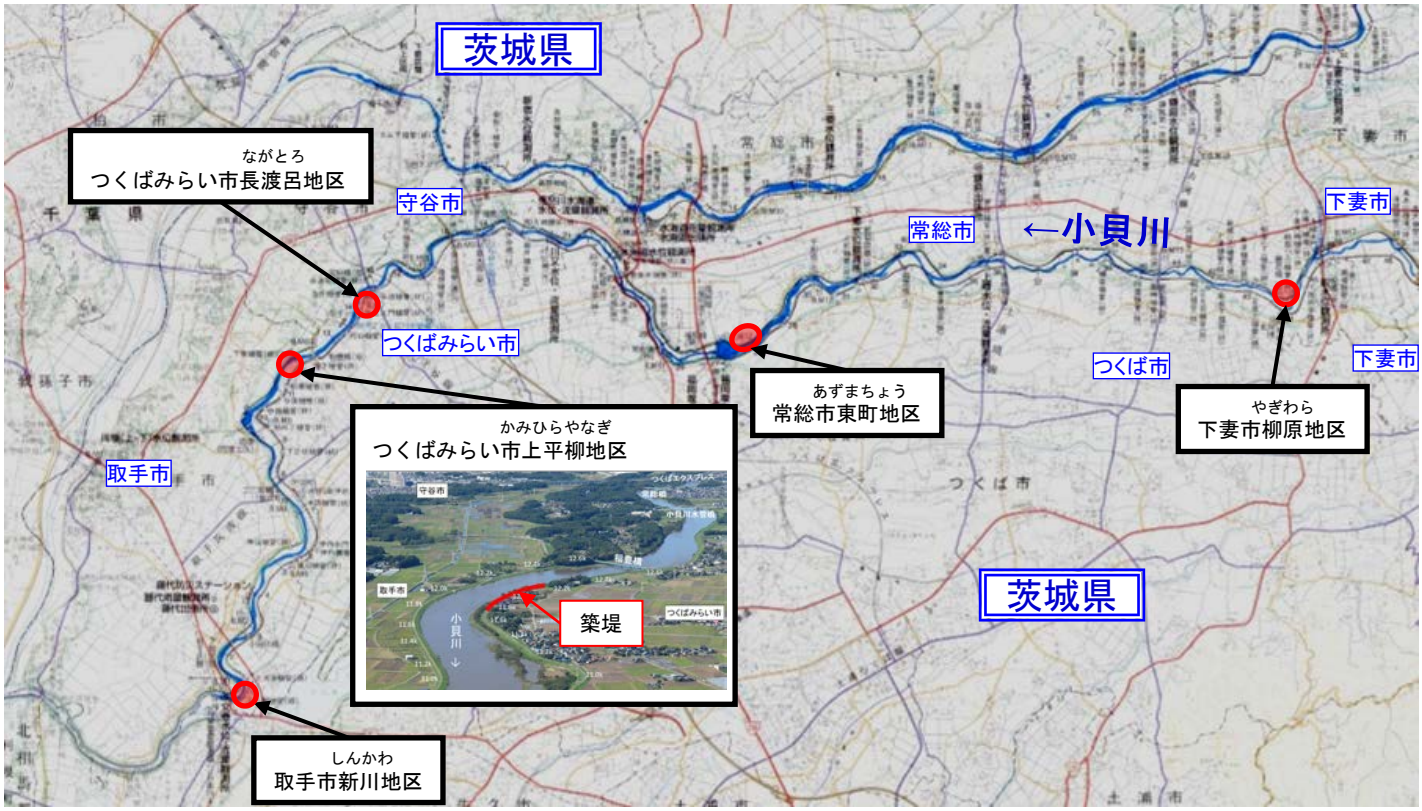
令和３年度予定

〇取手市新川地区において樋管改築を実施する予定です。

〇つくばみらい市上平柳地区において築堤を実施する予定です。

〇つくばみらい市長渡呂地区において築堤を実施する予定です。

〇常総市東町地区、下妻市柳原地区において堤防整備に必要な用地取得を実施する予定です。



事業の効果

〇堤防の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

霞ヶ浦　河川改修事業

R3年度事業費　約5．9億円
【茨城県】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



令和３年度予定

〇潮来市釜谷（かまや）地区において築堤を実施する予定です。

〇稲敷市浮島（うきしま）地区において侵食対策を実施する予定です。





事業の効果

〇釜谷地区の築堤を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害防止が図られます。

〇本新島干拓地区等の護岸整備による侵食対策を行うことにより、浸水被害防止が図られます。

なかまるがわ じぎょうかんれんけい　かせんじぎょう
中丸川事業間連携河川事業

R3年度事業費　約0．5億円
【茨城県】補助

事業の概要

ひたちなか市を流れる一級河川中丸川は、上流域の市街化が進み、平成28年8月豪雨において、流域内で床上浸水が24戸、床下浸水が149戸の被害が生じるなど、度々、浸水被害が発生している状況にあります。

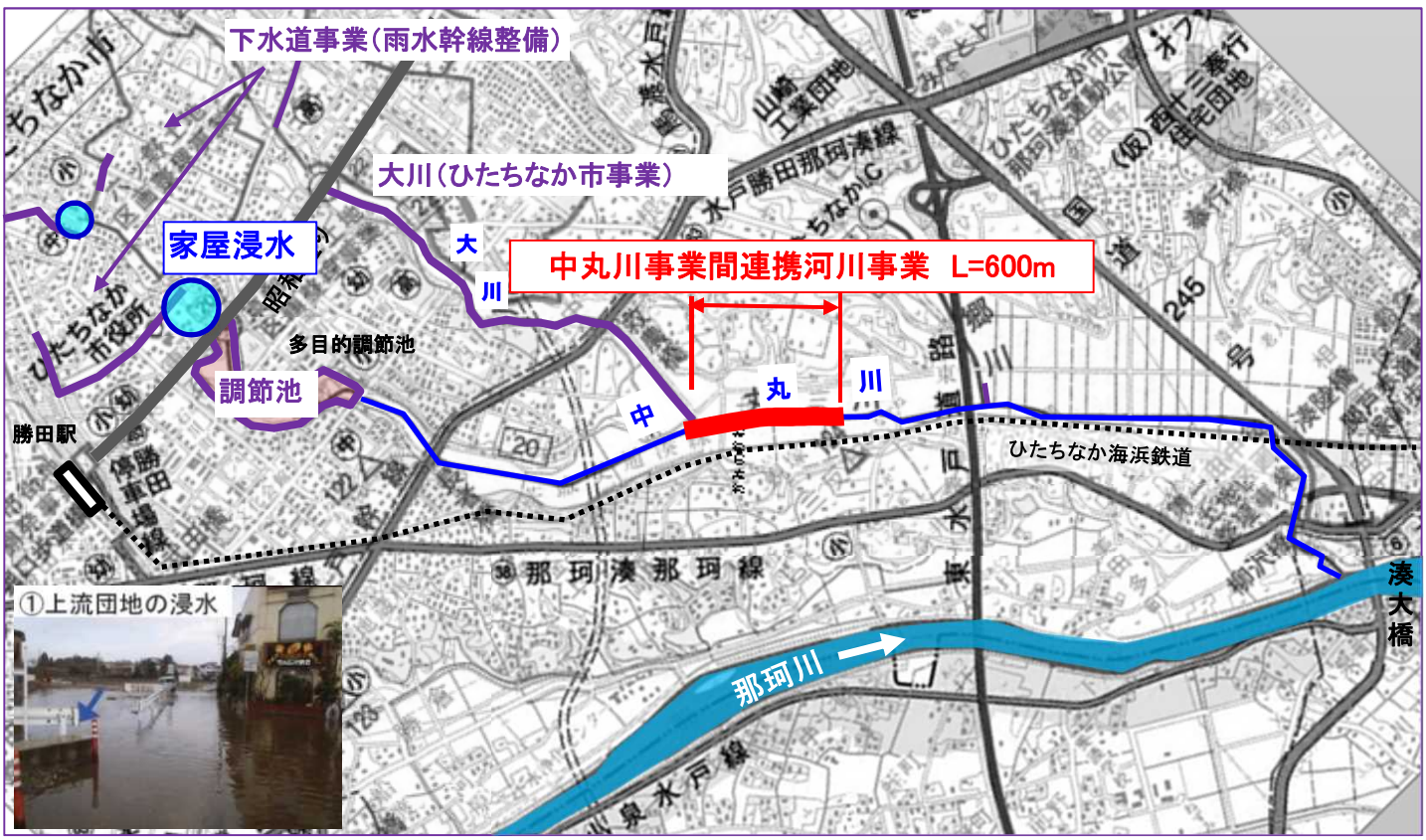
このため、昨年度、ひたちなか市において、「中丸川流域における100mm/h安心プラン」を策定したところであり、ひたちなか市の河川事業，下水道事業と連携して事業を進め、流域の早期の浸水被害軽減を図ります。

位置図



令和３年度予定

〇樋管の改築等を実施する予定です。



事業の効果

〇上流市街地の下水道事業と支川の大川改修事業（ひたちなか市事業），さらに中丸川上流部の調節池整備に合わせて河道整備を行うことにより、流域内の家屋浸水や道路冠水の早期軽減が図られます。

霞ヶ浦導水事業

R3年度事業費： 約18．1億円

【茨城県】直轄

事業の概要

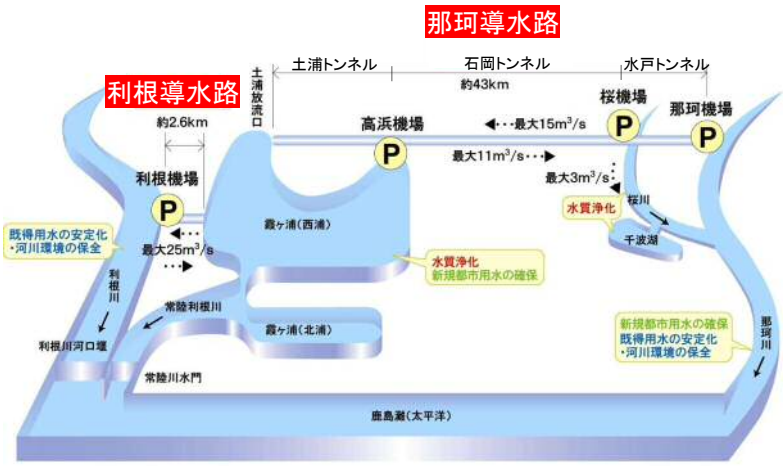
○場　所　茨城県水戸市～稲敷市（利根川、那珂川、霞ヶ浦）
○目　的　・水質浄化（霞ヶ浦、桜川等）
・流水の正常な機能の維持（利根川、那珂川）
・水道用水及び工業用水の供給（茨城県、東京都、千葉県等）
○諸　元　導水トンネル　延長：約45.6km（那珂導水路約43km、利根導水路約2.6km）

令和３年度予定

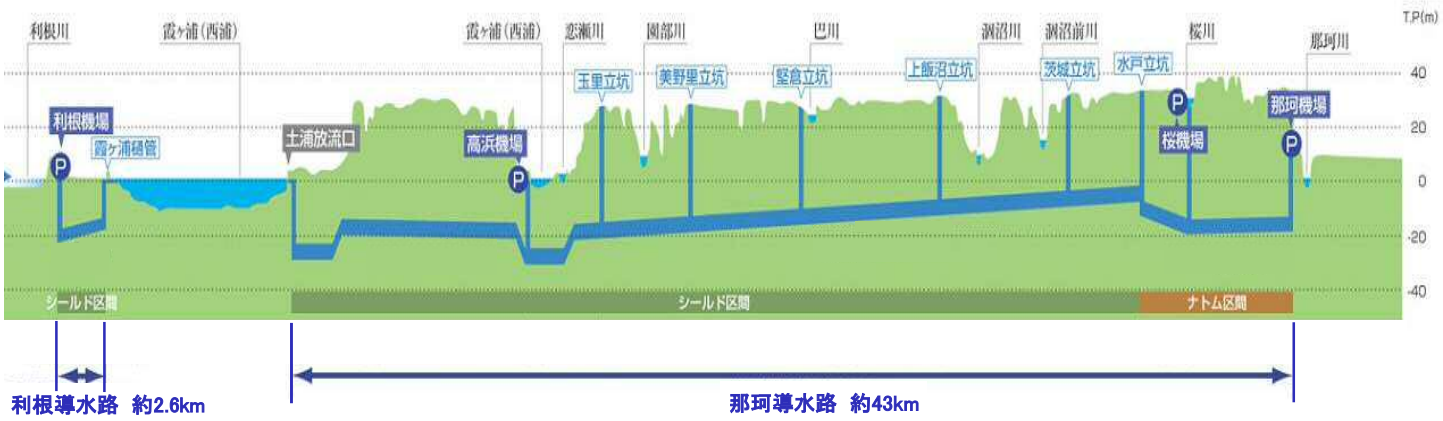
○那珂導水路工事（石岡トンネル、高浜樋管）、既存施設の維持補修、水理水文調査、環境調査等を実施をする予定です。

位置図





施設位置概要図



利根導水路　約2.6km　　那珂導水路　約43km

事業の効果

○霞ヶ浦導水は、霞ヶ浦、桜川等の水質浄化、既得用水の補給等流水の正常な機能の維持と増進及び安定的な水資源の確保に寄与します。

利根川総合水系環境整備事業（鬼怒川環境整備）

R3年度事業費：約2．9億円
【茨城県】直轄

事業の概要

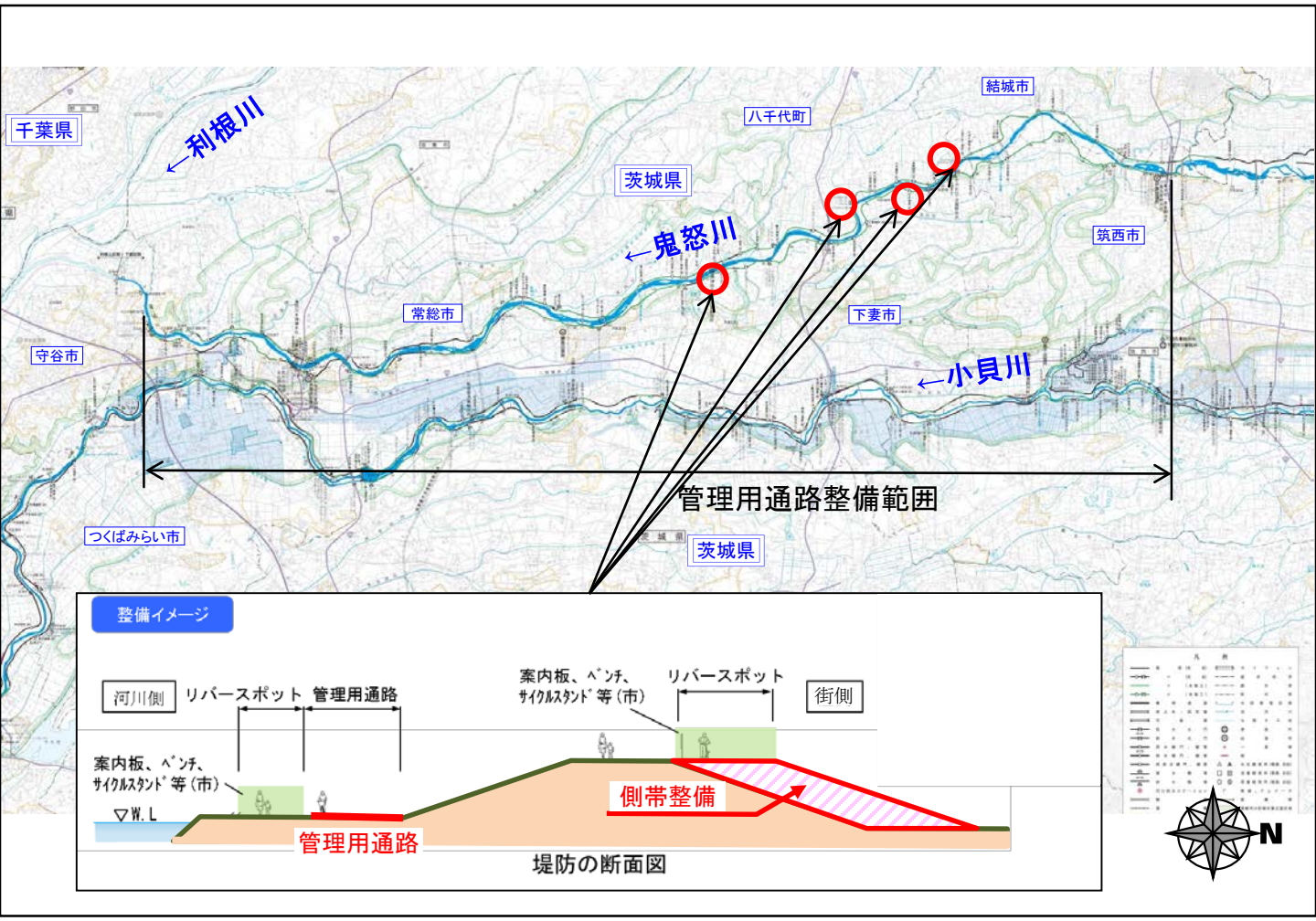
鬼怒川の水辺空間の利用については、水辺の楽校や水辺プラザなどの地域の拠点整備を進めてきましたが、河川の縦断的な利用が難しい状況となっており、縦断的な利用や地域との連携が求められています。

このため、地域の「かわまちづくり計画」を踏まえ、水辺に更なる賑わいを創出し、川とまちが一体となった魅力的なまちづくりを推進し、地域活性化を図ります。



令和３年度予定

〇結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町の7市町において管理用通路整備及びリバースポットの基盤として側帯整備を実施する予定です。



事業の効果

〇７市町（結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町）にて計画された鬼怒川・小貝川かわまちづくりと連携して整備を行うことにより、河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

利根川総合水系環境整備事業（小貝川環境整備）

R3年度事業費：約0．3億円
【茨城県】直轄

事業の概要

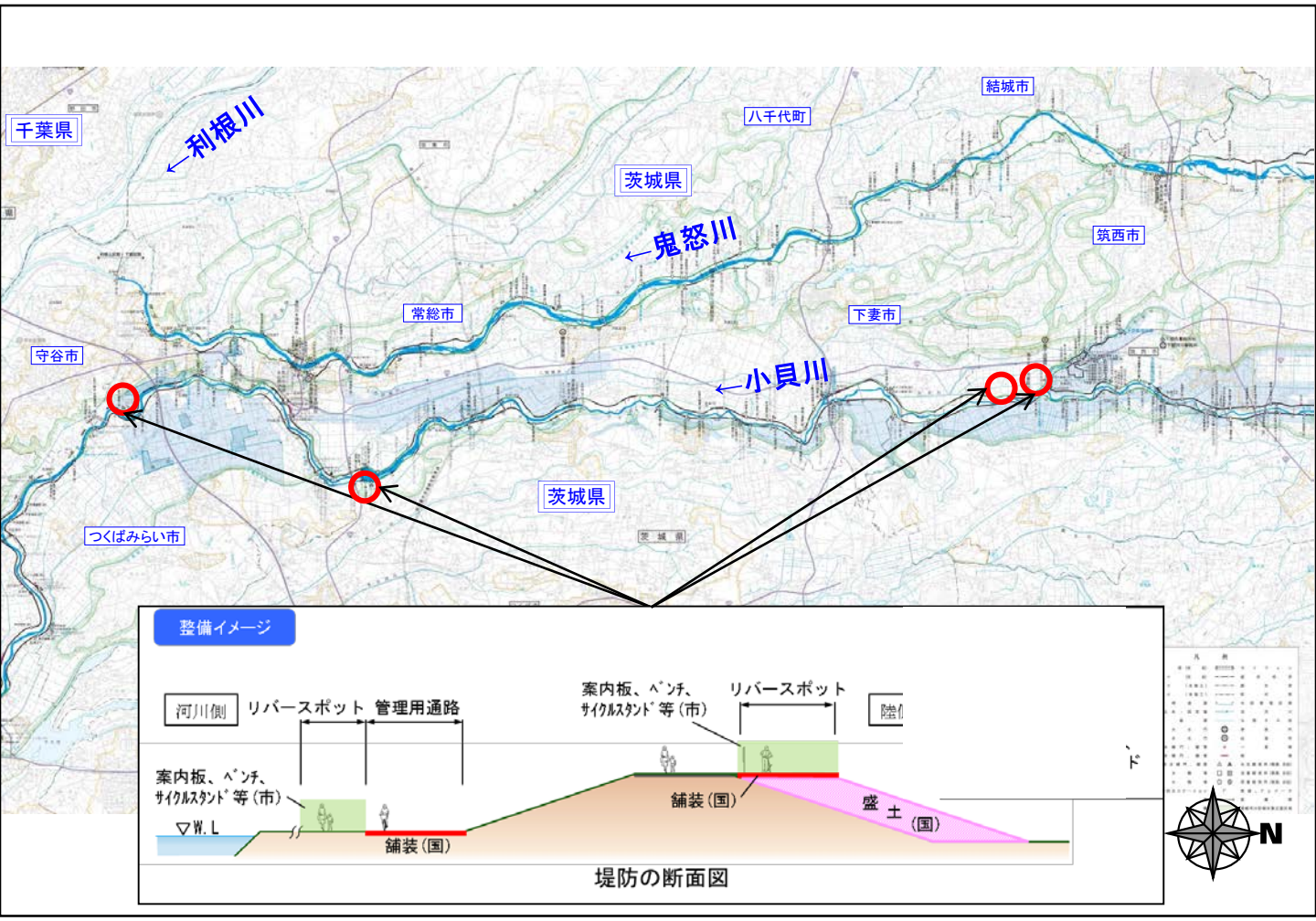
小貝川の水辺空間の利用については、河川を縦断的に利用する整備を進めてきましたが、休憩したり、水辺に近づける場所が少ないことが課題となっています。

このため、地域の「かわまちづくり計画」を踏まえ、自然とのふれあいの場、憩いの場である水辺空間に誰もが安心してアクセスできるよう水辺整備を実施し、川とまちが一体となった魅力的なまちづくりを推進し、地域活性化を図ります。



令和３年度予定

〇筑西市、つくばみらい市において、リバースポットの基盤として側帯整備を実施する予定です。



事業の効果

〇７市町（結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町）にて計画された鬼怒川・小貝川かわまちづくりと連携して整備を行うことにより、河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

利根川総合水系環境整備事業（利根川・江戸川）

R3年度事業費：約2．0億円
【茨城県】直轄

事業の概要

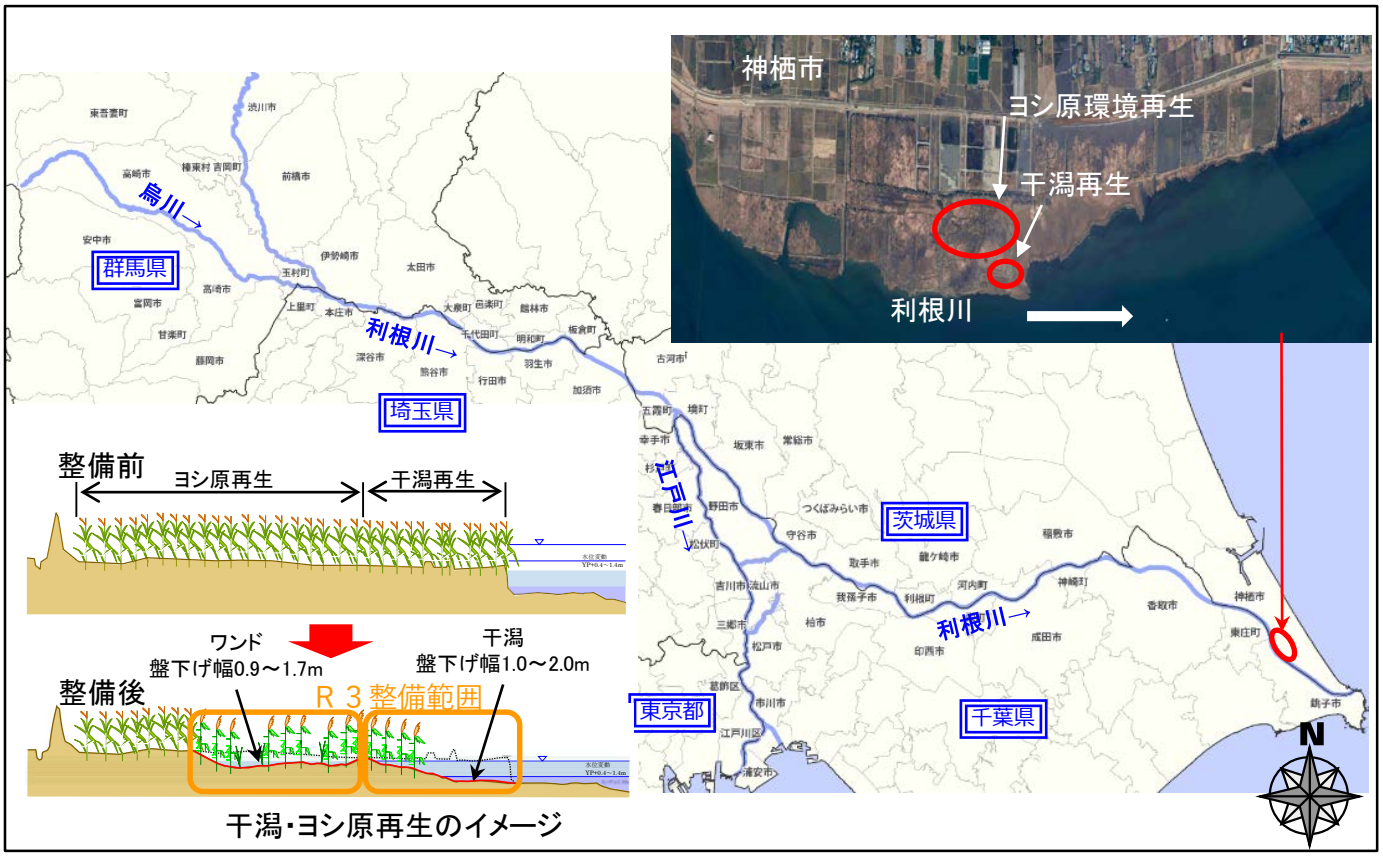
利根川下流部では、国内有数のオオセッカの繁殖地となったヨシ・カサスゲ群落が形成されていますが、高水敷の乾燥化による外来種の侵入や埋め立て等により減少しつつあります。このため、希少な生物の生息環境となる場の保全再生を図ります。

また、都市域におけるレクリエーションや憩いの場としての貴重なオープンスペースである利根川・江戸川の水辺を活用し、地域の「かわまちづくり計画」を踏まえ、誰もが安全に利用しやすい水辺整備を行い、水辺利用を促進し地域活性化を支援します。



令和３年度予定

○神栖市川尻・矢田部地区において、湿地再生・ヨシ原保全を実施する予定です。



干潟・ヨシ原再生のイメージ

事業の効果

○神栖市川尻・矢田部地区の湿地再生・ヨシ原保全整備を行うことにより、多様な生物の生息・生育環境の保全・再生が図ら れます。

利根川総合水系環境整備事業 （霞ヶ浦）

R3年度事業費：約11．5億円
【茨城県】直轄

事業の概要

広大な湖面を有する霞ヶ浦は、豊かな自然環境を有し、その湖水は茨城県等の水資源として利用されています。その一方で、流域の人口増加や流域開発により水質が悪化するとともに、干拓事業や堤防整備、波浪など様々な要因により湖岸植生帯が減少しています。

このため、水質改善対策及び湿地再生等による湖岸植生帯の保全再生を図ります。



令和３年度予定

〇稲敷市西の洲甘田入地区において附帯工事を実施する予定です。



事業の効果

〇西の洲甘田入地区の整備を行うことにより、水質改善のために浚渫した底泥を農地の改良等に、有効活用が図られます。

那珂川緊急治水対策プロジェクト

【河川大規模災害関連事業】

（参考）R2年度補正予算及びR3年度当初予算事業費：約63．9億円

【茨城県、栃木県】直轄

事業の概要

「令和元年10月東日本台風」で、堤防が決壊するなど甚大な被害を受けた那珂川において、国、茨城県、栃木県、那珂川沿川12市町が連携し、「河道・流域における対策として多重防御治水を推進するとともにソフト施策による減災に向けた更なる取組の推進」を実施していきます。

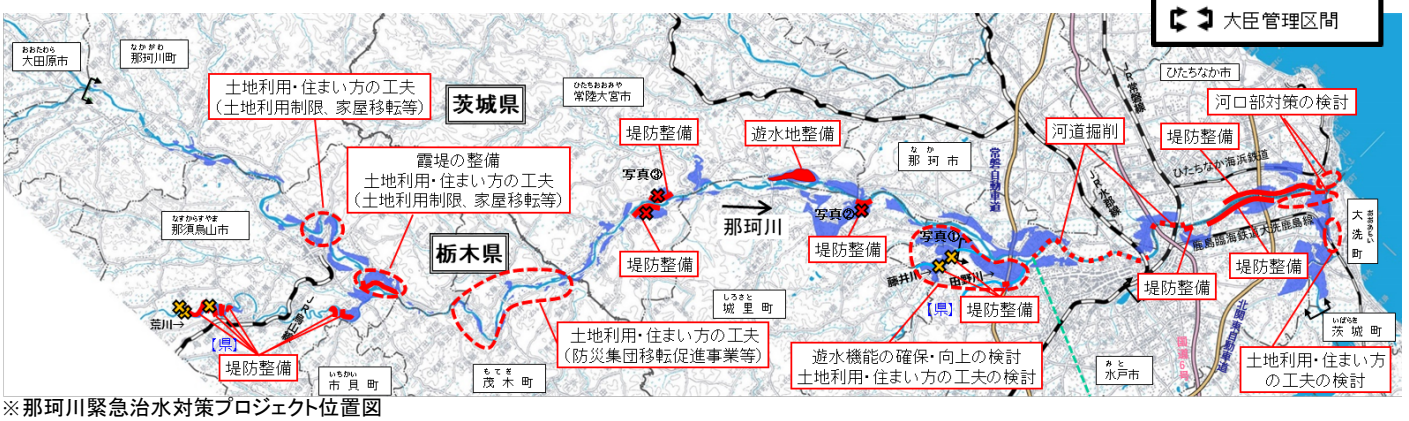
国では那珂川において堤防、護岸等の被災施設の迅速な復旧、河道内の土砂掘削、樹木伐採による水位低減、遊水地の整備、掘削土を活用した堤防整備等を令和6年度までに緊急的・集中的に実施し、治水安全度の向上を図ります。



令和３年度予定

○堤防整備に必要な、用地取得・補償等を実施する予定です。

○河道掘削を行うとともに、掘削土を活用した堤防整備等を実施する予定です。



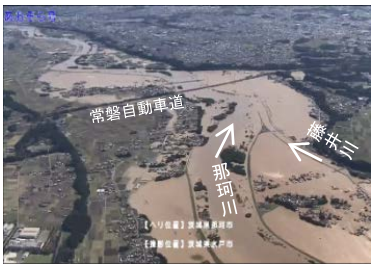
※那珂川緊急治水対策プロジェクト位置図



写真③堤防決壊状況（那珂川左岸40.0k）



写真②浸水被害状況（茨城県那珂市、城里町）



写真①浸水被害状況（茨城県水戸市）

事業の効果

○河道掘削、堤防整備等を実施することにより、「令和元年東日本台風」が再び起こった場合の越水防止が図られます。

久慈川緊急治水対策プロジェクト

【河川大規模災害関連事業】

（参考）R2年度補正予算及びR3年度当初予算事業費：約46．8億円

【茨城県】直轄

事業の概要

「令和元年10月東日本台風」で、堤防が決壊するなど甚大な被害を受けた久慈川において、国、茨城県、久慈川沿川6市町村が連携し、「河道・流域における対策として多重防御治水を推進するとともにソフト施策による減災に向けた更なる取組の推進」を実施していきます。

国では久慈川において堤防、護岸等の被災施設の迅速な復旧、河道内の土砂掘削、樹木伐採による水位低減、霞堤の整備、掘削土を活用した堤防整備等を令和6年度までに緊急的・集中的に実施し、治水安全度の向上を図ります。



令和３年度予定

〇堤防整備に必要な、用地取得・補償等を実施する予定です。

〇河道掘削を行うとともに、霞堤の整備、掘削土を活用した堤防整備等を実施する予定です。



※久慈川緊急治水対策プロジェクト位置図

事業の効果

〇河道掘削、霞堤整備、堤防整備等を実施することにより、「令和元年東日本台風」が再び起こった場合の越水防止が図られます。

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）

R3年度事業費：153．7億円

【茨城県】直轄

事業の概要

東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）は、重要港湾群（鹿島港、茨城港）や国際拠点である成田国際空港・茨城空港へのアクセス向上や常磐自動車道、国道５１号の災害時の代替路線の確保を図るとともに、北関東地域と東関東地域の連携交流の促進に寄与する事業です。

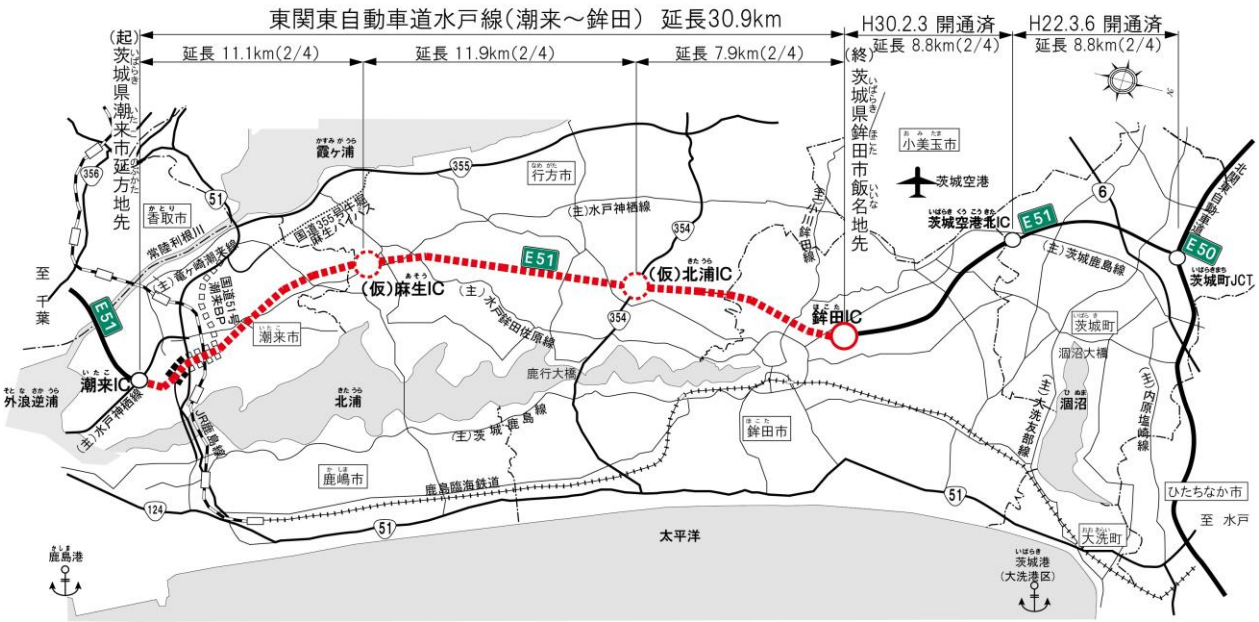


崩落した常磐自動車道
水戸IC～那珂IC付近
出典：東日本高速道路（株）



令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、橋梁上部工事、橋梁下部工事、函渠工事、改良工事、跨道橋工事を実施する予定です。



事業の効果

○重要港湾群（鹿島港、茨城港）ならびに国際拠点である成田国際空港・茨城空港へのアクセスが向上し、国際競争力の強化が期待されます。

○災害発生に伴う代替路線として、高速道路ネットワークを形成し緊急輸送路の役割を果たすことが期待されます。

○他の高速道路とネットワーク化が図られ、周辺の観光資源へのアクセスが向上し、周遊機会の増加が期待されます。

国道6号　牛久土浦バイパス

R3年度事業費：49．7億円

【茨城県】直轄

事業の概要

国道６号牛久土浦バイパスは、牛久市、土浦市周辺市街地の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び首都圏中央連絡自動車道（以下、圏央道）へのアクセスを目的とした牛久市遠山町から土浦市中までの延長１５．３kmのバイパス事業です。

令和３年度予定

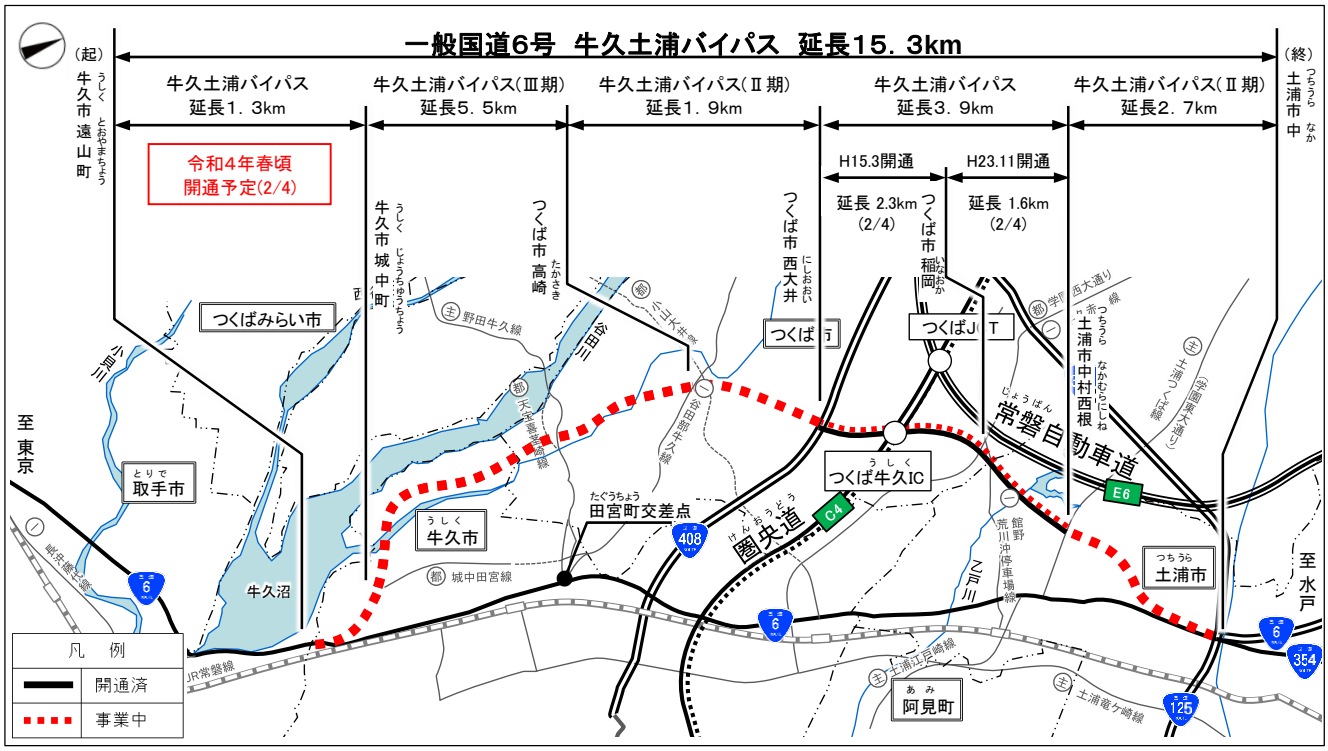
○牛久市遠山町から同市城中町間の１．３kmについては、令和４年春頃の開通に向け、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事を実施する予定です。
また、つくば市西大井から土浦市中村西根間の３．９kmについて、調査設計を実施する予定です。



国道6号田宮町交差点付近の渋滞状況

○つくば市高崎から同市西大井間の１．９kmおよび土浦市中村西根から同市中間の２．７kmについては、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁下部工事を実施する予定です。

○牛久市城中町からつくば市高崎間の５．５kmについては、調査設計等を実施する予定です。



事業の効果

○国道６号現道から交通の転換が図られ、混雑緩和および事故の減少が見込まれます。

○また、圏央道へのアクセスを強化するとともに、周辺地域への大規模模商業施設の立地など地域の活性化を支援します。

国道6号　千代田石岡バイパス

R3年度事業費：15．8億円

【茨城県】直轄

事業の概要

国道６号千代田石岡バイパスは、土浦市、かすみがうら市及び石岡市内の交通混雑緩和を目的としたバイパス事業です。

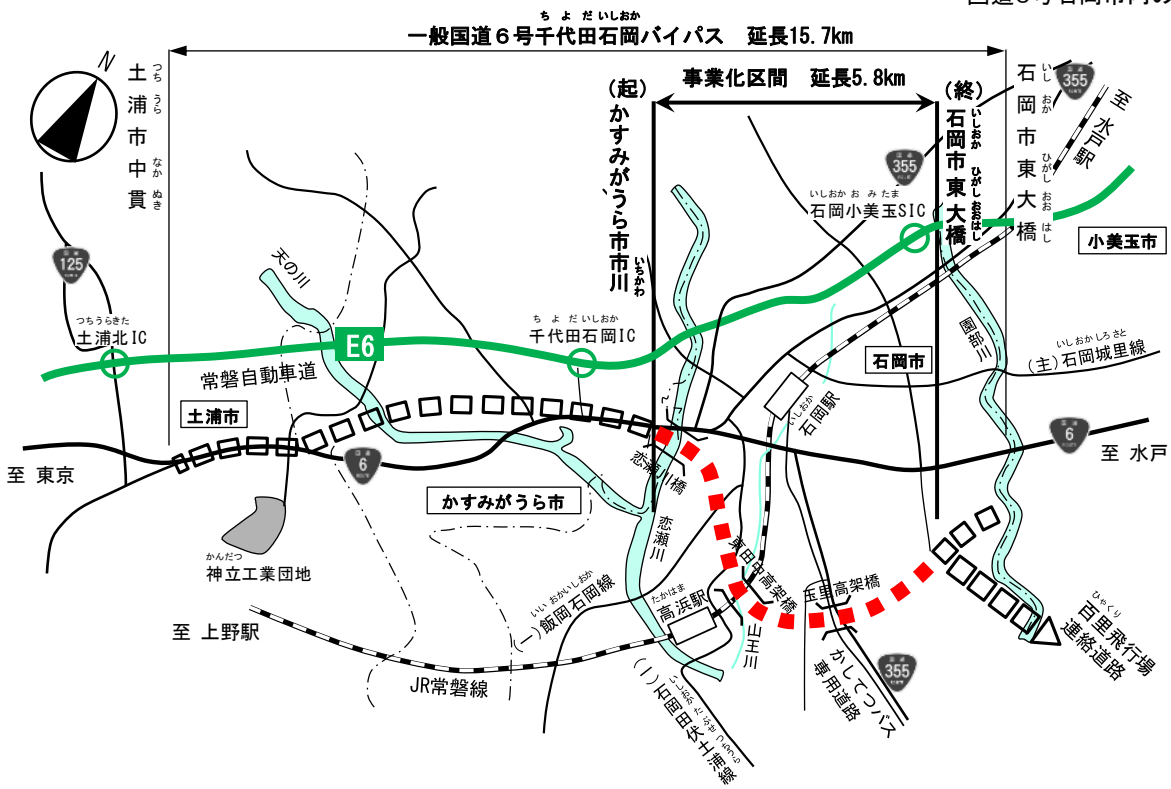
平成１０年１２月にかすみがうら市市川から石岡市東大橋までの延長5.8ｋｍが地域高規格道路「百里飛行場連絡道路」として整備区間に指定されています。

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁下部工事を実施する予定です。



国道6号石岡市内の渋滞状況



事業の効果

〇茨城空港へのアクセスが向上し、茨城空港の更なる利用者の増加や物流機能の強化が期待されます。

〇国道６号現道の交通混雑が緩和され、周辺地域の物流の効率性の向上が期待されます。

国道6号　酒門町交差点立体

令和3年度新規事業

R3年度事業費：1．0億円

【茨城県】直轄

事業の概要

国道６号酒門町交差点立体は、水戸市内の交通混雑緩和と交通安全確保及び物流性向上を目的とした茨城県水戸市住吉町から同市酒門町までの延長１．１ｋｍの立体事業です。

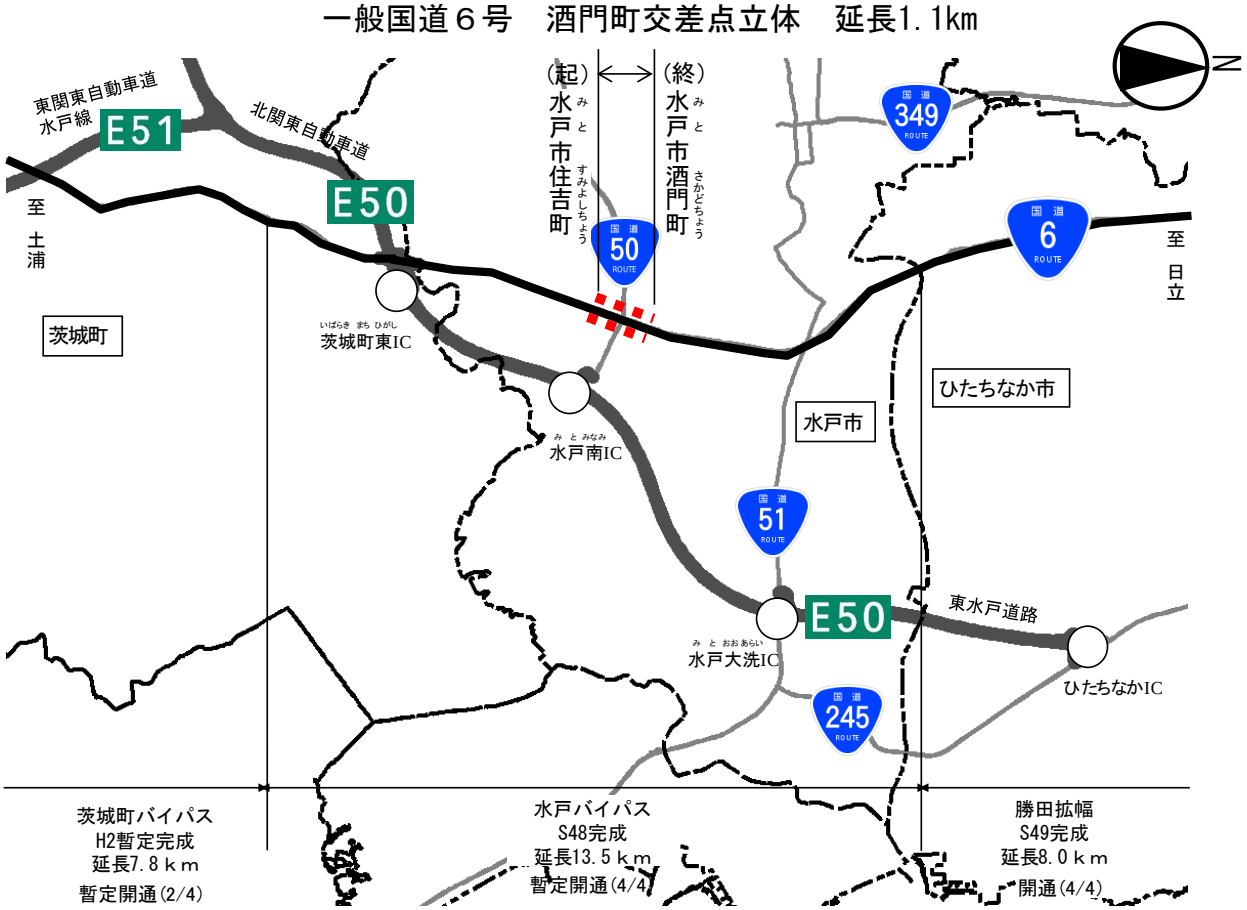


国道6号酒門町交差点の混雑状況

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計を実施する予定です。

一般国道６号　酒門町交差点立体　延長1.1km



事業の効果

○国道６号酒門町交差点付近の速達性向上が期待されます。

○交通混雑の緩和により、速度低下に起因する交通事故の減少、混雑を避ける車両の抜け道利用が減少することによる通学児童の安全性向上が期待されます。

国道５０号　寺崎（てらざき）電線共同溝

Ｒ３年度事業費：２．７億円

【茨城県】直轄

事業の概要

国道５０号寺崎（てらざき）電線共同溝は、茨城県笠間市（いばらきかさま）寺崎（てらざき）の延長約１．５ｋｍの電線共同溝整備事業です。

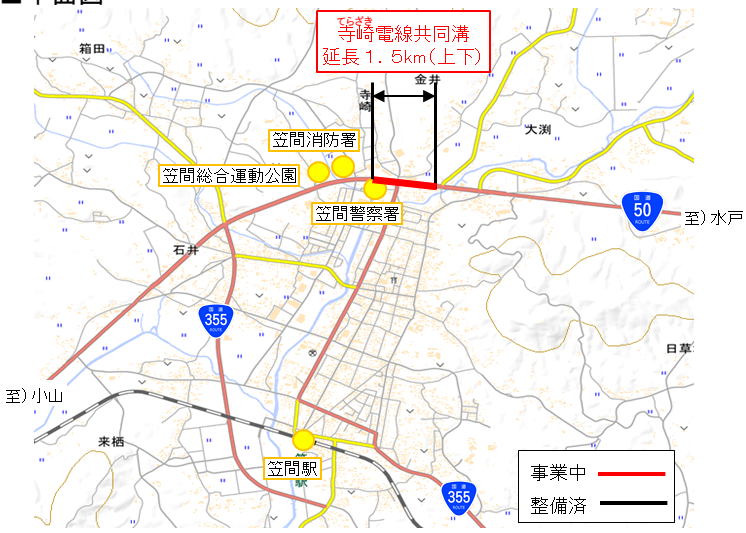
令和３年度予定

調査設計及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



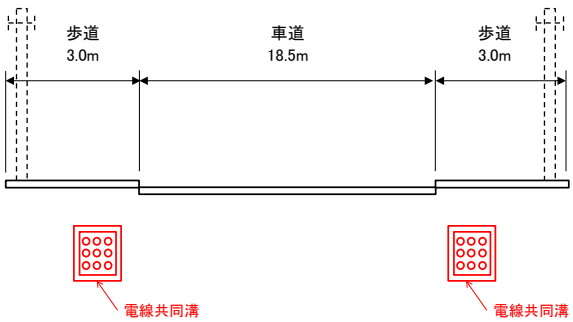
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

国道51号　神宮橋架替

R3年度事業費:28．6億円

【茨城県】直轄

事業の概要

国道５１号神宮橋は、架設後５０年以上が経過した老朽橋であり、東日本大震災により橋脚にひびわれと沈下・傾斜が生じています。

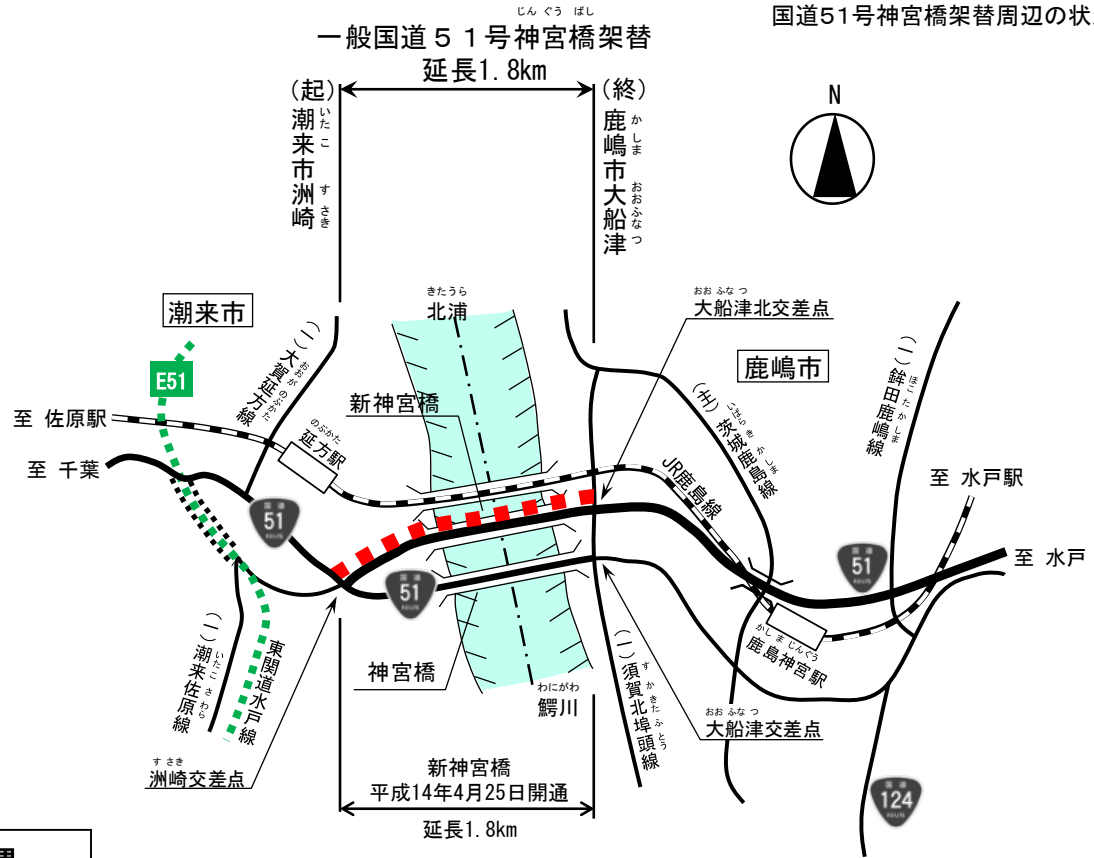
今後、大きな地震により、落橋・倒壊に至る恐れのある変状が生じる可能性があるため橋梁の架け替えを行う事業です。



国道51号神宮橋架替周辺の状況

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計、橋梁下部工事を実施する予定です。



事業の効果

〇老朽化した神宮橋の架け替えを実施することにより、安全・安心な道路ネットワークが形成されます。

国道51号　茨城51号交通安全対策（子生歩道整備）

R3年度事業費：2．79億円

【茨城県】直轄

事業の概要

国道５１号子生地区は、近傍に旭東小学校・旭中学校が立地しており、通学路に指定されておりますが、狭隘な歩道空間であるため、危険な状況となっております。

このため、鉾田市子生から玉田までの延長約１．０ｋｍの区間において、既設歩道の拡幅を行うものです。



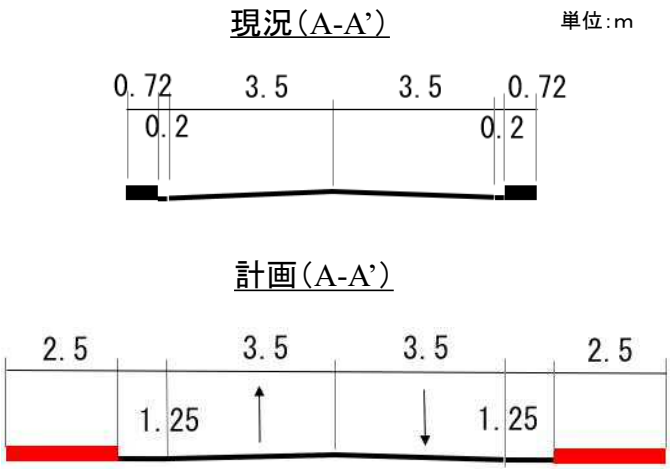
令和３年度予定

令和3年度は、調査設計、用地買収を実施する予定です。

■位置図



■横断図



■平面図



事業の効果

〇歩道を拡幅することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

茨城港常陸那珂港区国際物流ターミナル整備事業

R3年度事業費： １．０億円

【茨城県】 直轄

事業の概要

茨城港（常陸那珂港区）は北関東地域の玄関口として経済・交流活動を支える重要な港湾であり、北関東自動車道の開通も相まって海上輸送の需要が増大しています。北関東地域に立地する自動車メーカーの完成自動車の増産に対応し、円滑な物流を確保するため、新たな国際物流ターミナル（水深12m）を整備しています。

令和3年度予定

○岸壁（水深12m）のケーソン据付工等を実施する予定です。

事業の効果

○完成自動車取扱台数の増加と自動車運搬船の大型化に適切に対応することにより、北関東地域からの完成自動車の海上輸送コストの削減等が可能となります。
○完成自動車や部品等含めた広範な関連産業における国内生産機能の維持・拡大に寄与します。



茨城港常陸那珂港区外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業

R3年度事業費：9．4億円

【茨城県】 直轄

事業の概要

茨城港（常陸那珂港区）は北関東地域の玄関口として経済・交流活動を支える重要な港湾であり、北関東自動車道の開通も相まって海上輸送の需要が増大しています。コンテナ貨物量等の増加に対応し、円滑な物流を確保するため、新たな国際海上コンテナターミナル等を整備しています。

令和3年度予定

○防波堤（東）のケーソン据付工等を実施する予定です。

事業の効果

○防波堤の延伸を行うことにより港内の静穏が保たれ、岸壁での荷役作業効率が向上します。
○茨城港常陸那珂港区におけるコンテナ等取扱能力の向上が図られます。
○北関東地域の企業が茨城港常陸那珂港区を利用することで、効率的な海上輸送が可能となります。



鹿島港外港地区国際物流ターミナル整備事業

R3年度事業費： 12．8億円

【茨城県】 直轄

事業の概要

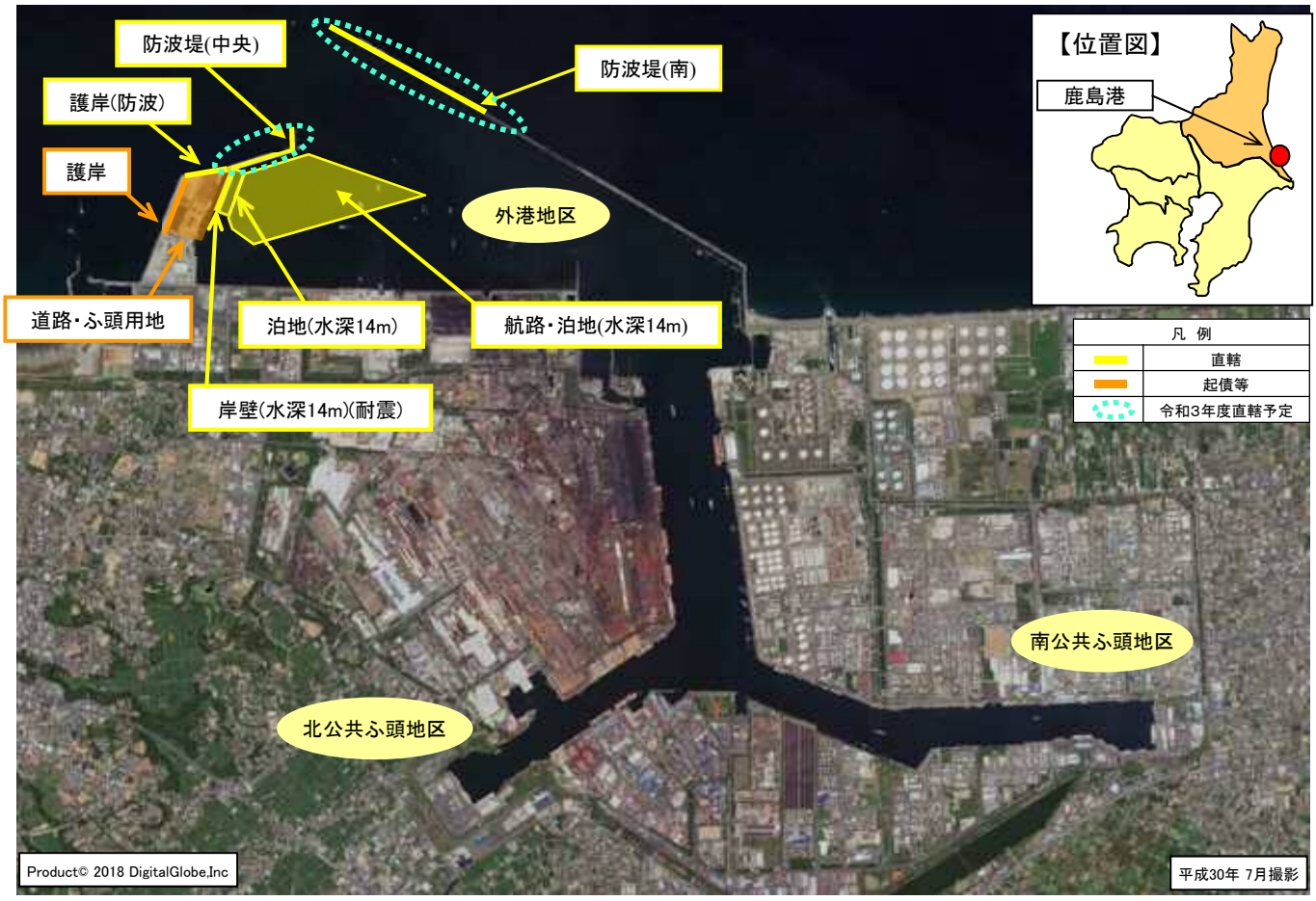
鹿島港は国内有数の鹿島臨海工業地帯の原材料や製品の輸送基地として発展し、東関東内陸部の玄関口としての重要な物流機能を担っています。近年の貨物船の大型化等に対応し、円滑な物流を確保するため、新たな国際物流ターミナルを整備しています。

令和3年度予定

〇防波堤(南・中央)のケーソン据付工等を実施する予定です。

事業の効果

〇防波堤の延伸を行うことにより港内の静穏が保たれ、岸壁での荷役作業効率が向上します。
〇国際物流ターミナルの整備により大型船によって一度に大量の貨物輸送が可能となり、海上輸送コストの削減等が可能となります。
〇耐震化により、大規模地震発生後も緊急物資等の輸送拠点として機能します。



鹿島港外港地区国際物流ターミナル(-12m)整備事業

R3年度事業費：８．６億円

【茨城県】 直轄

事業の概要

洋上風力発電設備の効率的な輸送・建設を可能とし、洋上風力発電の導入促進を図るため、岸壁の整備、地耐力強化等の港湾施設の整備を行います。

令和3年度予定

○岸壁（水深12m)の本体工等を実施する予定です。

事業の効果

○本事業により、洋上風力発電設備の陸上での組み立て、効率的な作業船への積込・運搬などが可能となり、大幅なコストダウンが見込まれることから、洋上風力発電設備の設置が促進されます。
○洋上風力発電設備の保管やメンテナンス等を行う企業の立地促進など、地域経済の活性化に寄与します。



こくえいひたちかいひんこうえん
国営常陸海浜公園

R3年度事業費：13億円

【茨城県】直轄

事業の概要

昭和48年に返還された水戸対地射爆撃場跡地を活用し、恵まれた自然環境を保全するとともに、首都圏における多様なレクリエーション需要に対応するために設置された国営公園です。

令和３年度予定

施設整備として、樹林エリアの樹林地・園路整備、上下水道・電気設備整備、実施設計等を実施する予定です。



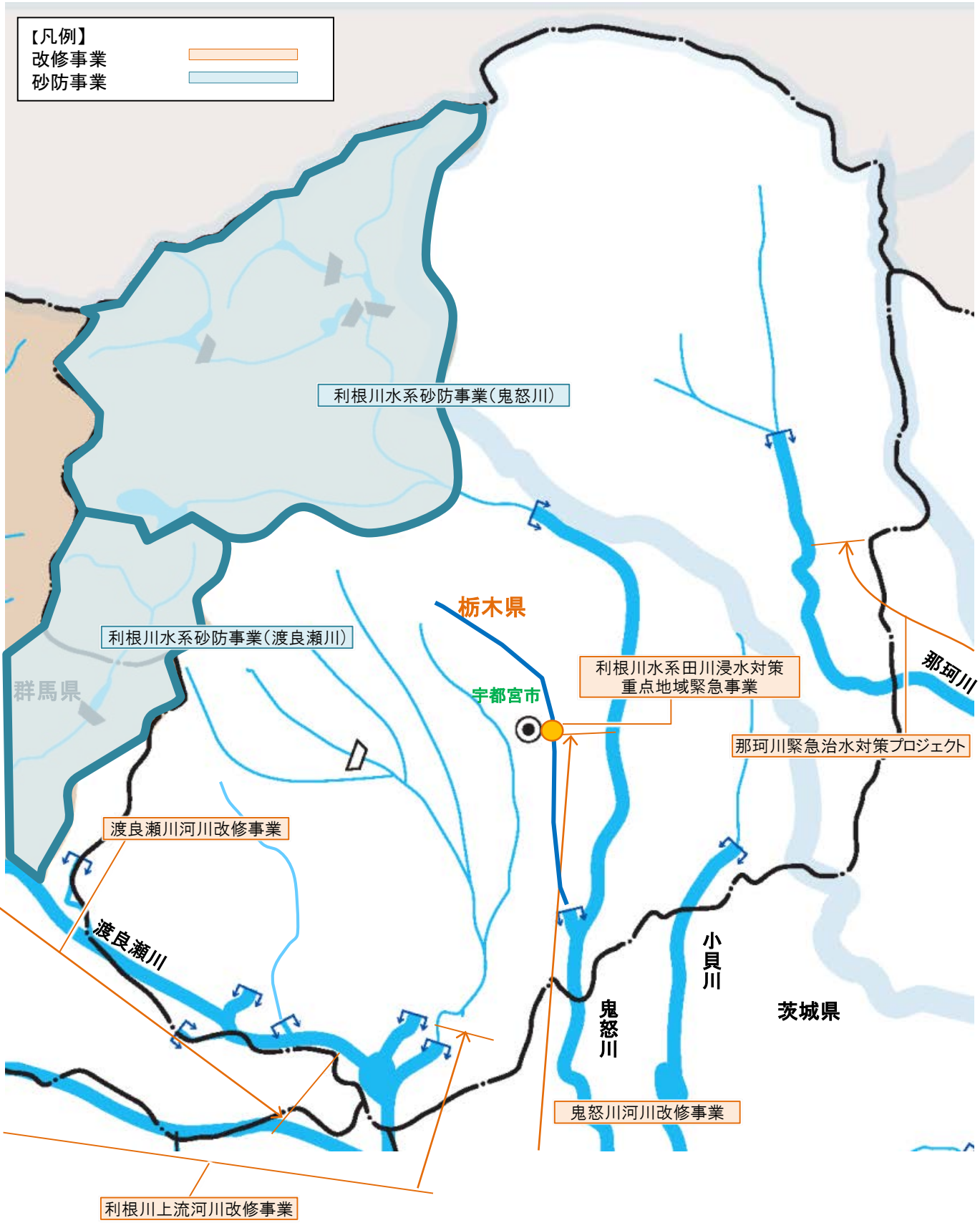
事業の効果

〇地域固有の自然環境を活かし、体験・学習できる場として多くの人に利用されます。
〇日本有数の大規模な花修景が、他の公園では得難い魅力を提供し、地域活性化に寄与します。
〇大規模災害時に公園の広大なスペースや災害応急対策施設を活用し、防災活動拠点等として機能を発揮します。

栃木県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	利根川水系	利根川上流河川改修事業＜再掲＞	-
	利根川水系	渡良瀬川河川改修事業	32
	利根川水系	鬼怒川河川改修事業＜再掲＞	-
	利根川水系	利根川水系田川浸水対策重点地域緊急事業【補助事業】	33
	利根川水系	利根川水系砂防事業（鬼怒川）	34
	利根川水系	利根川水系砂防事業（渡良瀬川）	35
	那珂川水系	那珂川緊急治水対策プロジェクト（河川大規模災害関連事業）＜再掲＞	-
道路関係	路線名	事業名	頁
	国道4号	西那須野道路	36
		矢板拡幅	37
		矢板大田原バイパス	38
		上横田１・２工区歩道整備事業	39
		小山喜沢電線共同溝	40
	国道121号	日光川治防災	41

栃木県の主な事業（河川関係）

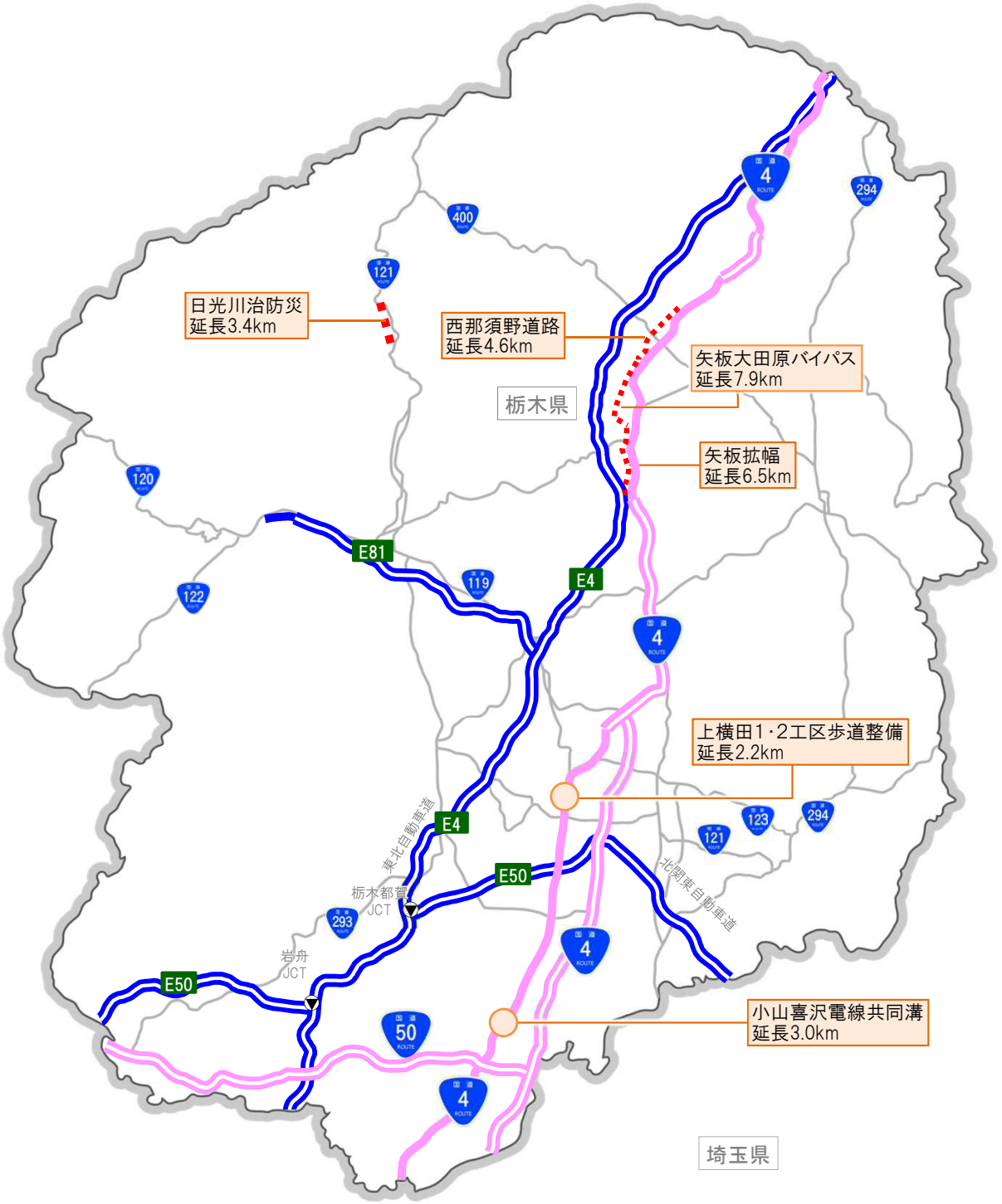


栃木県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）

【凡例】

開通済み区間		
高規格有料	4車線以上	2車線
直轄	4車線以上	2車線
補助国道		
事業区間		
開通済み	4車線以上	2車線
事業中		

道路関係
港湾・空港関係
公園関係
営繕関係

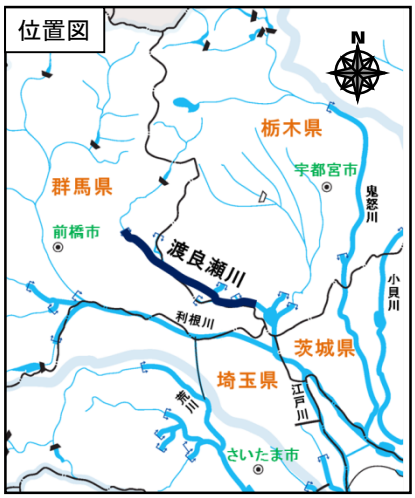


渡良瀬川　河川改修事業

R3年度事業費：10億円
【栃木県】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。

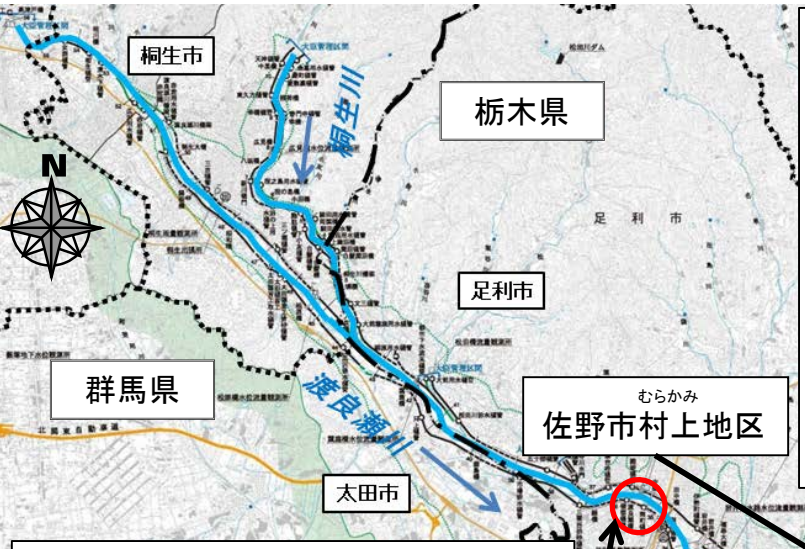


令和３年度予定

○佐野市高山地区において築堤等を実施する予定です。

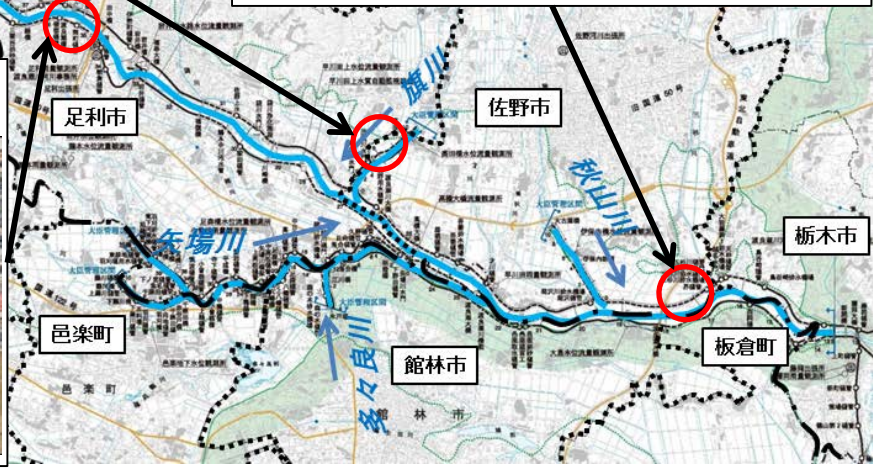
○佐野市村上地区において用地取得等を実施する予定です。

○足利市南町地区・伊勢町地区において中橋の橋梁架替を実施する予定です。









事業の効果

○堤防整備及び橋梁架替等により、洪水をより安全に流下させることが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

利根川水系田川浸水対策重点地域緊急事業

R3年度事業費　8.5億円
【栃木県】補助

事業の概要

栃木県宇都宮市の田川では、令和元年東日本台風により、床上浸水1,093戸、床下浸水1,303戸の甚大な浸水被害が発生。

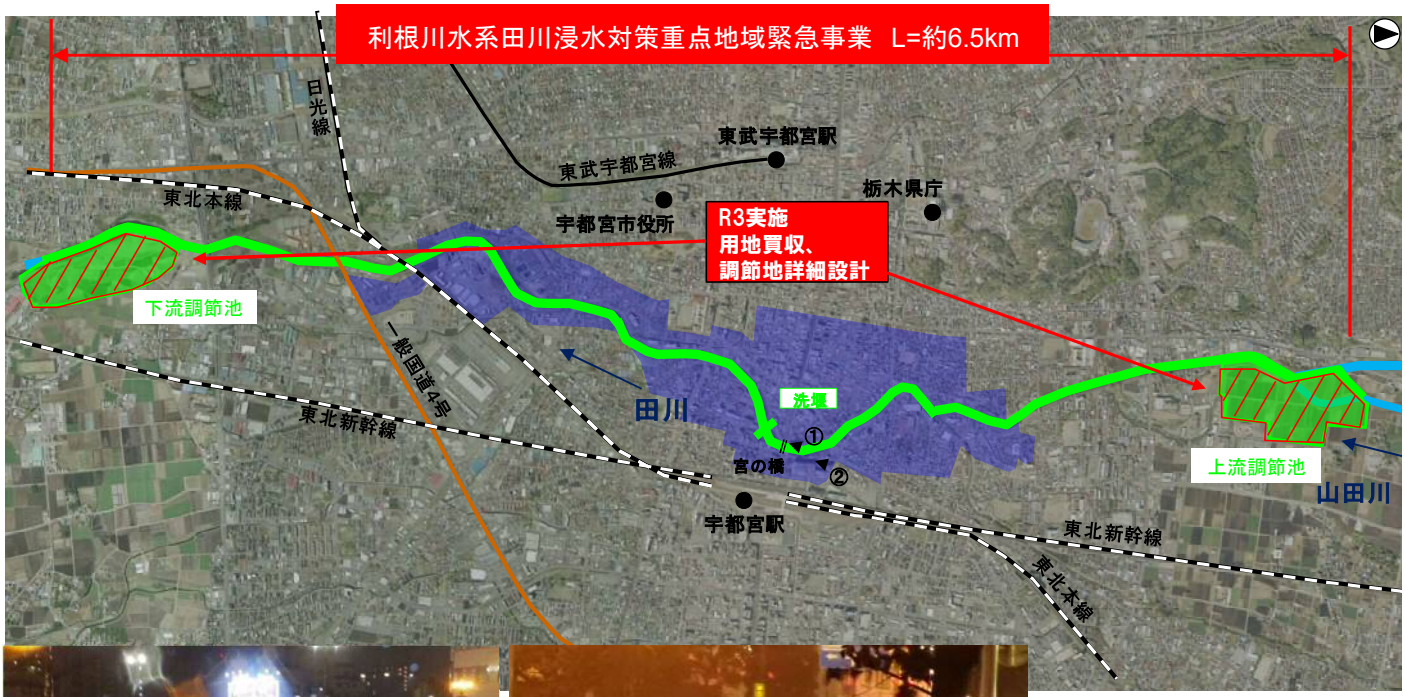
浸水対策重点地域緊急事業により、調節池整備及び河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

位置図



令和3年度予定

〇調節池の設計、用地取得を実施する予定です。




①田川（宮の橋）　浸水状況


②宇都宮駅前　浸水状況

事業の効果

〇調節池整備及び河道掘削等を実施することにより、早期に地域の安全性の向上が図られます。

利根川水系砂防事業（鬼怒川）

R3年度事業費：約32．3億円
【栃木県】直轄

事業の概要

鬼怒川上流域は、日光火山群による火山性の地質に由来する荒廃地が広く分布しており、土砂生産及び流出が非常に活発で、土砂災害が起こりやすくなっています。

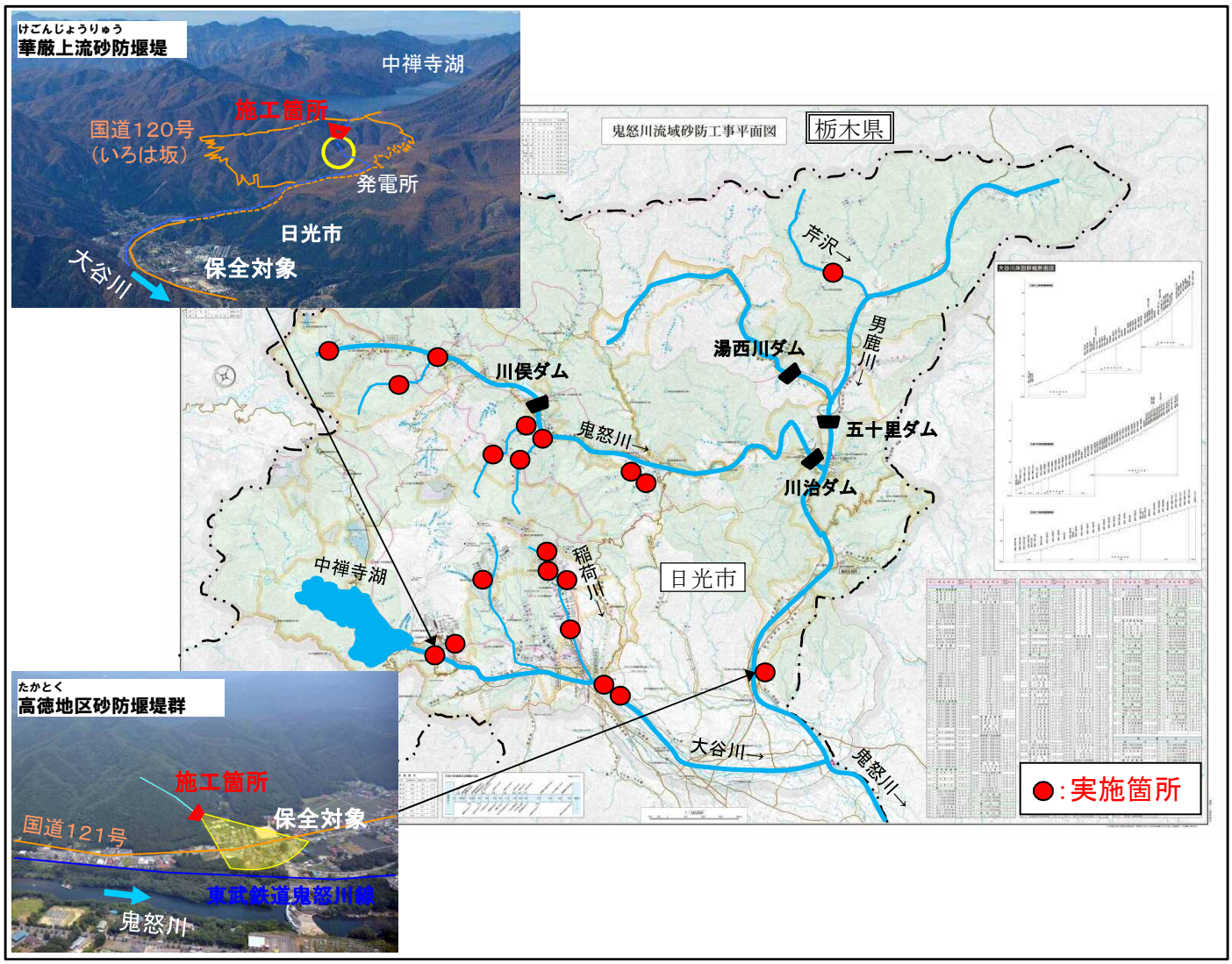
砂防設備等を整備することで下流河川の土砂・流木流出に伴う土砂・洪水氾濫被害の防止・軽減を図ります。



位置図

令和３年度予定

○栃木県日光市において華厳上流砂防堰堤、高徳地区砂防堰堤群等の整備を実施する予定です。



事業の効果

○砂防堰堤等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

利根川水系砂防事業（渡良瀬川）

R3年度事業費：約11．0億円
【栃木県・群馬県】直轄

事業の概要

渡良瀬川流域は、日本の公害の原点「足尾鉱山」操業に伴う煙害や山火事によって足尾地区の山腹斜面が荒廃裸地化しています。

また、赤城山による火山性の地質に由来する荒廃地が広く分布しており、土砂生産及び流出が非常に活発で土砂災害が起こりやすくなっています。

砂防設備等を整備することで下流河川の土砂・流木流出に伴う土砂・洪水氾濫被害の防止・軽減を図ります。



位置図

令和３年度予定

○栃木県日光市等において渋川砂防堰堤等を整備する予定です。

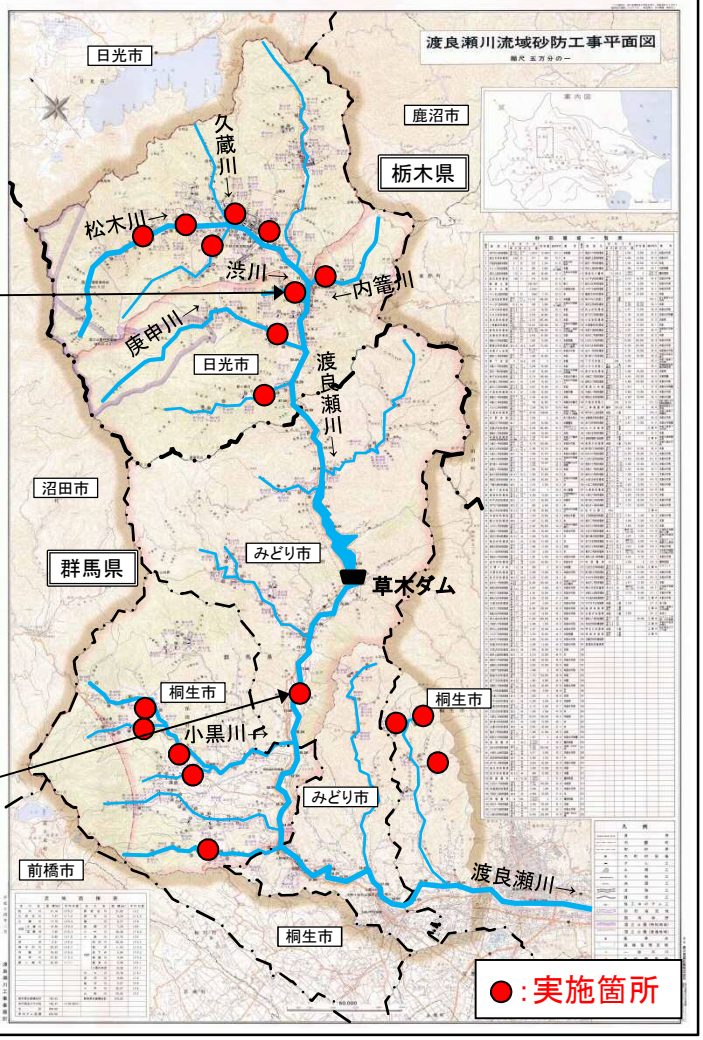
○群馬県みどり市等において花輪床固群等を整備する予定です。

渋川砂防堰堤



花輪床固群





事業の効果

○ 砂防堰堤等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

国道4号　西那須野道路

Ｒ３年度事業費：１０．１億円

【栃木県】直轄

事業の概要

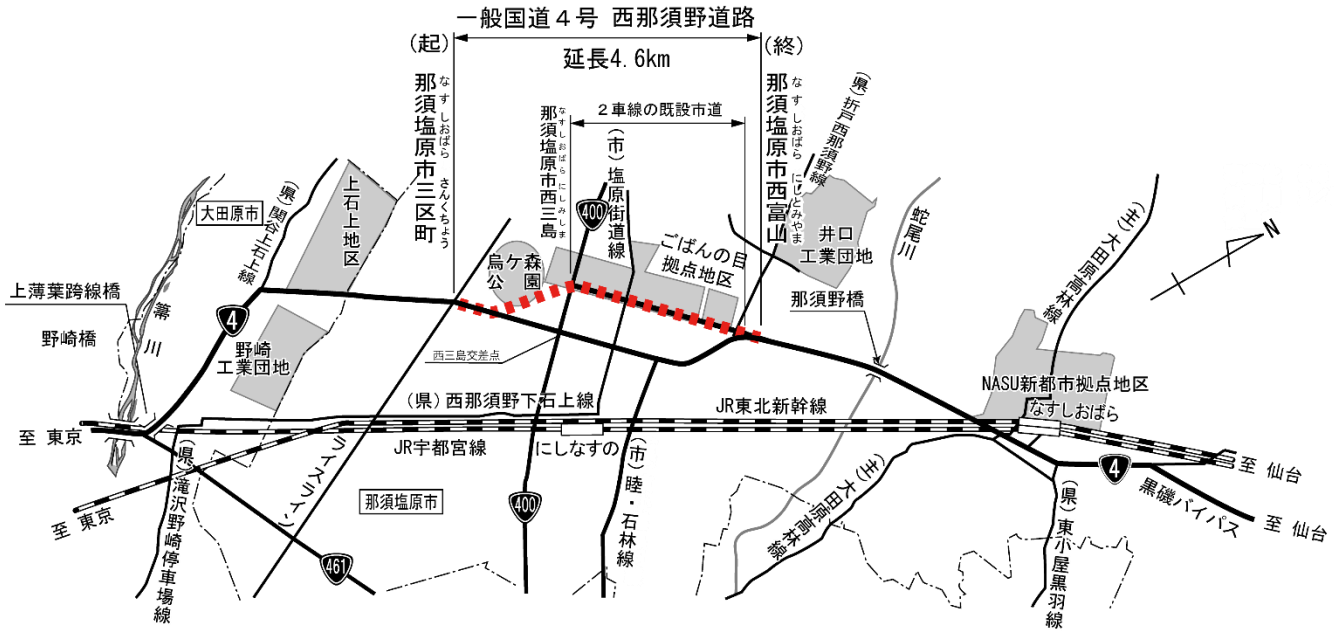
国道４号西那須野道路は、那須塩原市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、那須塩原市三区町から同市西富山までの延長４．６ｋｍのバイパス及び現道拡幅事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、改良工事、歩道橋工事、電線共同溝工事を実施する予定です。



国道4号西三島交差点付近の渋滞状況



事業の効果

○国道４号（現道）の交通が転換し、交通渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○交通混雑の緩和により速達性が向上することから、沿道に立地する工業団地の物流機能の強化・企業活動の活性化が期待されます。

国道4号　矢板拡幅

R3年度事業費:５．２億円
【栃木県】直轄

事業の概要

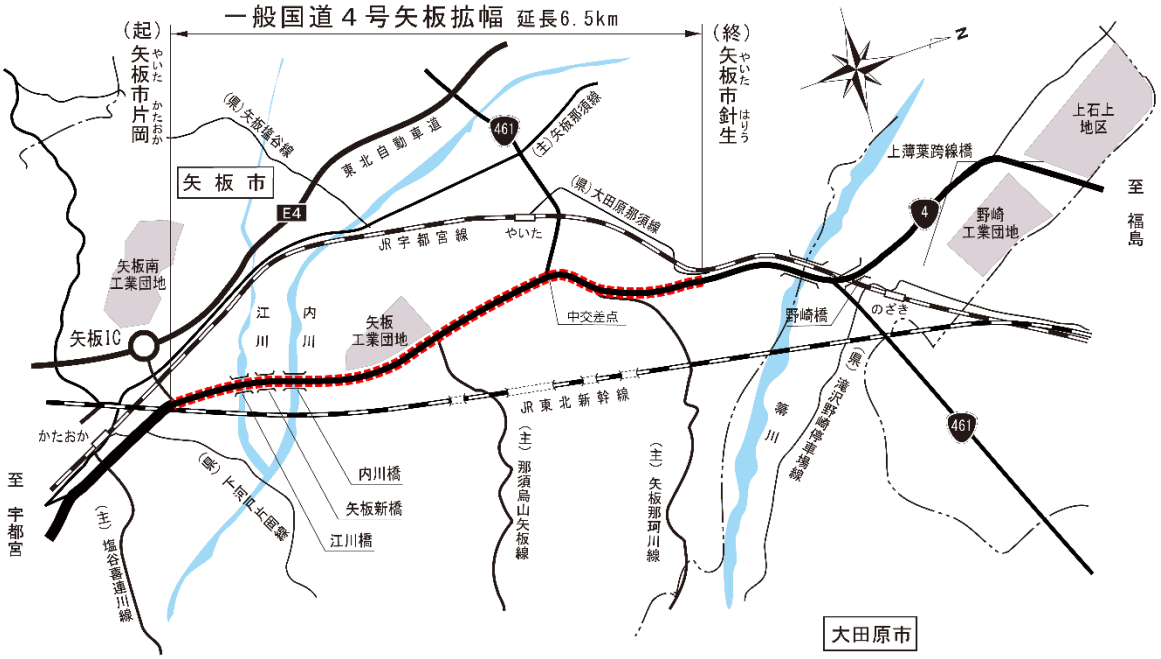
国道４号矢板拡幅は、矢板市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、矢板市片岡から同市針生までの延長６．５ｋｍの現道拡幅事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収を実施する予定です。



国道4号中交差点付近の渋滞状況



事業の効果

○矢板市内の交通渋滞の緩和や渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である済生会宇都宮病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道4号　矢板大田原バイパス

R3年度事業費:3．3億円

【栃木県】直轄

事業の概要

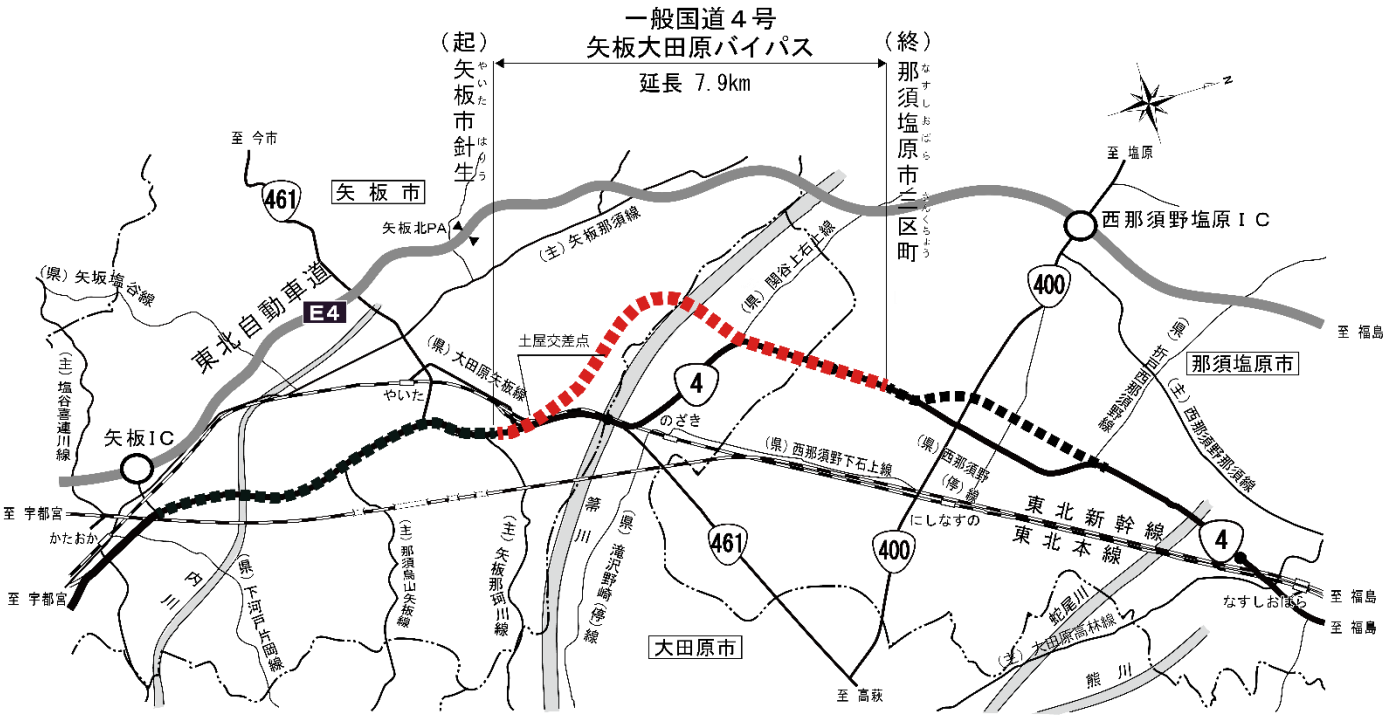
国道４号矢板大田原バイパスは、矢板市、大田原市及び那須塩原市の交通混雑の緩和と交通安全の確保及び沿道環境の改善を目的とした、矢板市針生から那須塩原市三区町までの延長７．９ｋｍのバイパス及び現道拡幅事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計を実施する予定です。



国道4号土屋交差点付近の渋滞状況



事業の効果

○国道４号（現道）の交通が転換し、交通渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である那須赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道4号　栃木4号交通安全対策（上横田1・2工区歩道整備事業）

R3年度事業費：2．73億円

【栃木県】直轄

事業の概要



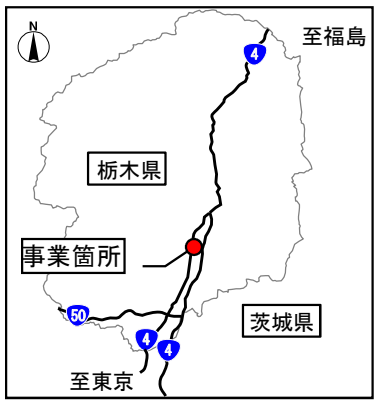
当該箇所は、近傍に横川西小学校が立地しており、通学路に指定されておりますが、歩道幅員が狭いため、利用者の安全が確保されていない状況です。

このため、宇都宮市宮の内から上横田町までの延長約２．２ｋｍの区間において、既設歩道の拡幅を行うものです。

令和３年度予定

令和３年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

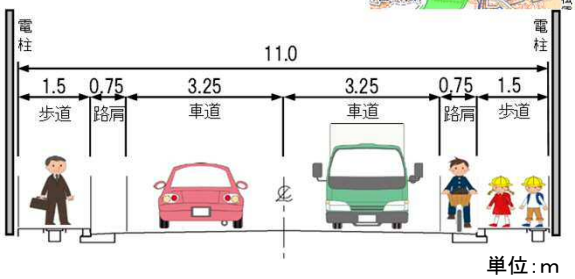
■位置図





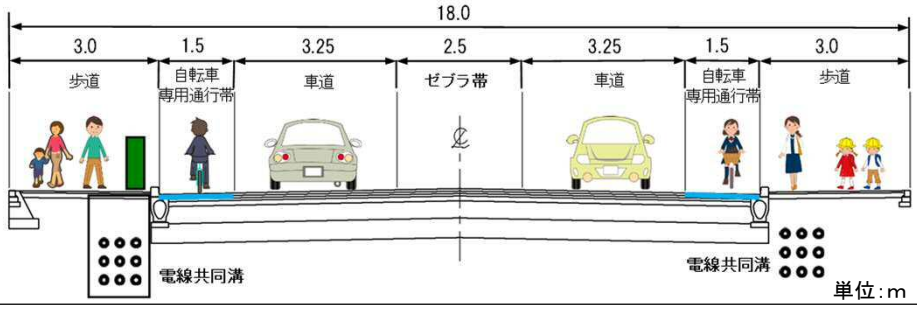
■横断図

【現　況】



単位：m

【計　画】



単位：m

事業の効果

○歩道を拡幅することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

国道４号　小山喜沢電線共同溝

Ｒ３年度事業費：２．７億円

【栃木県】直轄

事業の概要

国道４号小山喜沢電線共同溝は、栃木県小山市若木町～喜沢の延長約３．０ｋｍの電線共同溝整備事業です。

令和３年度予定

調査設計及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



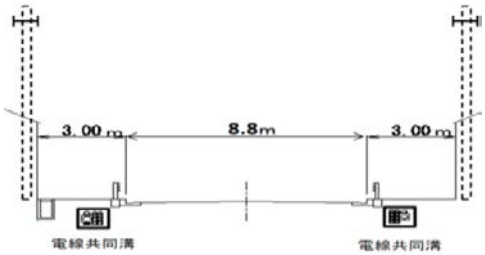
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

国道121号　日光川治防災

R3年度事業費:3．2億円

【栃木県】直轄

事業の概要

国道１２１号日光川治防災は、国道１２１号の自然災害に強い道路ネットワークの確保、走行性の改善及び観光地等における道路利用者の交通安全の確保を目的とした、日光市五十里から同市川治温泉川治までの延長３．４ｋｍの防災対策事業です。



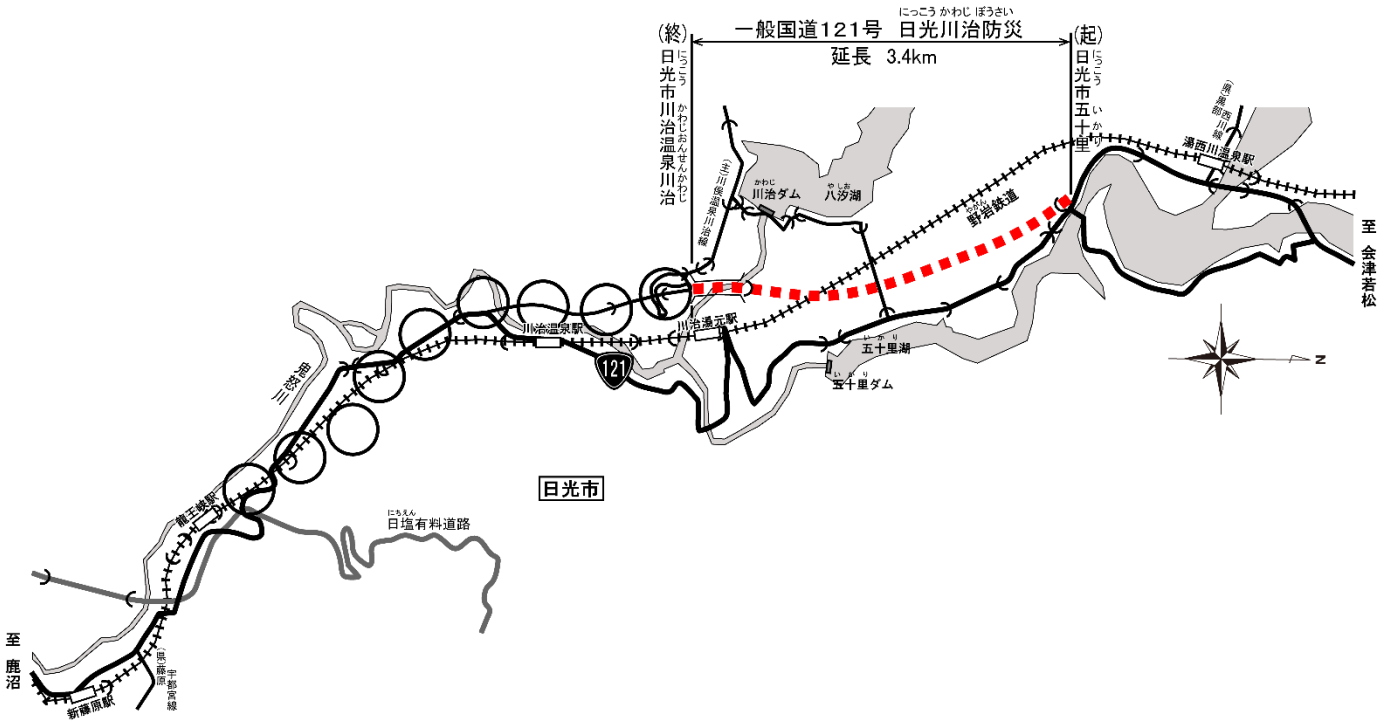
狭隘箇所での大型車通行状況



川治温泉街での大型車通行状況

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計を実施する予定です。



事業の効果

〇落石等による通行規制発生時の川治温泉の孤立を回避し、自然災害に強い道路ネットワークを確保します。

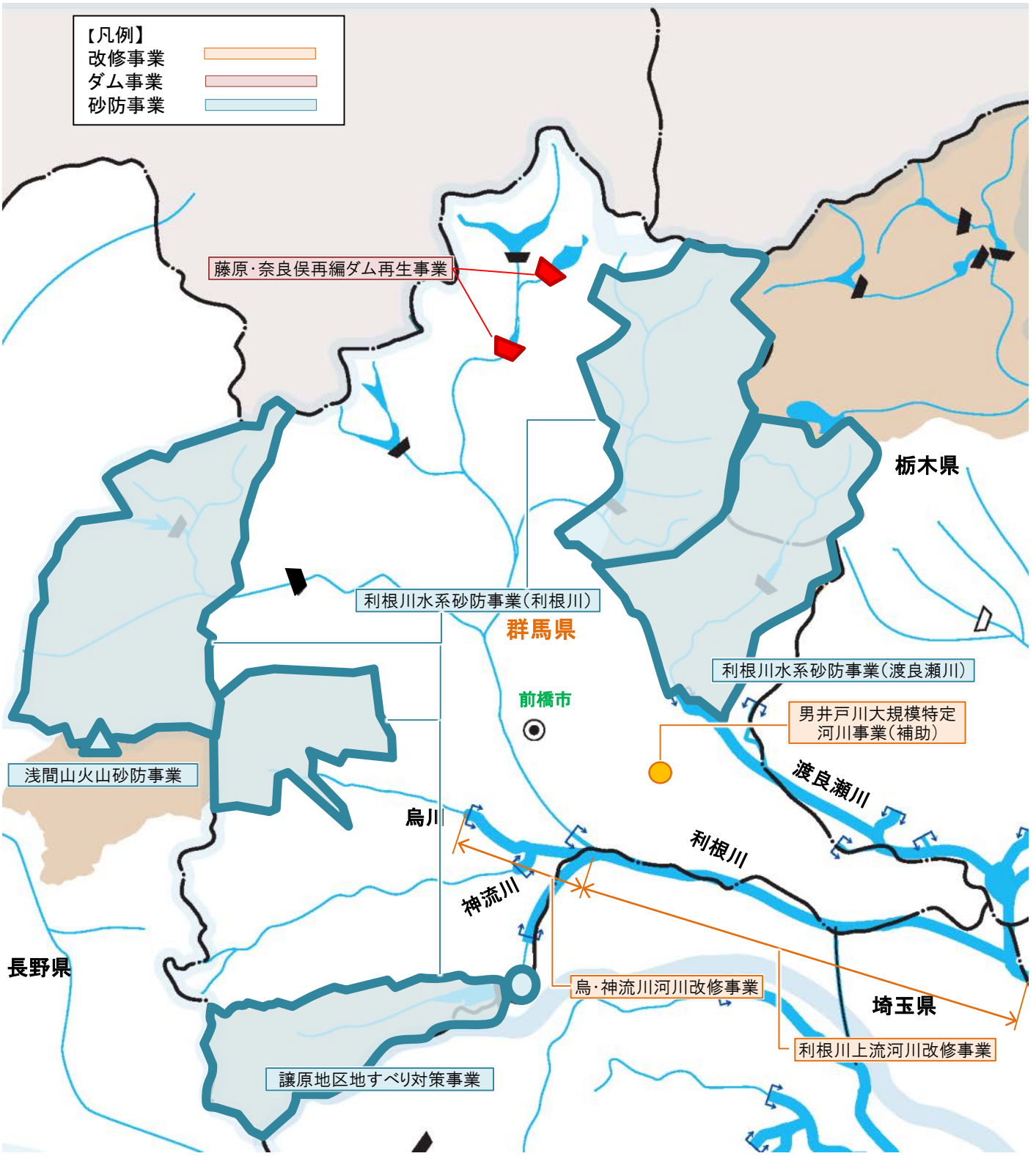
〇バイパスの形成により急カーブ箇所が回避され、走行性の改善が図られると共に、現道の通が転換し、川治温泉周辺の歩行者の安全性が向上します。

〇世界遺産である日光の社寺や温泉地等の観光地へのアクセス向上が図られます。

群馬県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	利根川水系	利根川上流河川改修事業＜再掲＞	-
	利根川水系	烏・神流川河川改修事業	45
	利根川水系	男井戸川大規模特定河川事業【補助事業】	46
	利根川水系	藤原・奈良俣再編ダム再生事業	47
	利根川水系	利根川水系砂防事業（利根川）	48
	利根川水系	利根川水系砂防事業（渡良瀬川）＜再掲＞	-
	－	浅間山火山砂防事業	49
	利根川水系	譲原地区地すべり対策事業	50
道路関係	路線名	事業名	頁
	国道17号	渋川西バイパス	51
		上武道路	52
		三国防災	53
		上白井地区歩道整備	54
	国道50号	前橋笠懸道路	55
		阿左美（２）電線共同溝	56

群馬県の主な事業（河川関係）

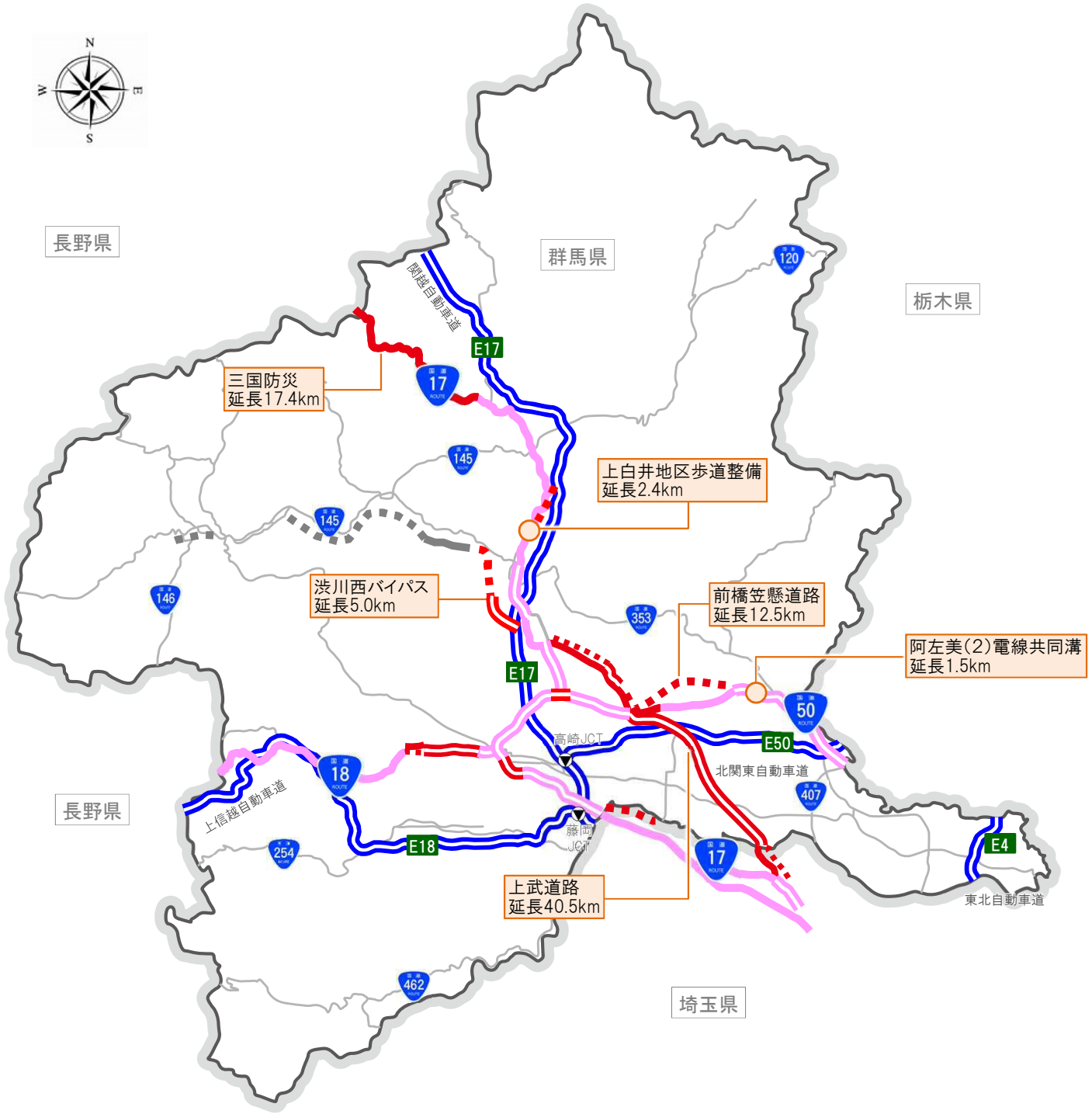


群馬県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）

【凡例】

開通済み区間		
	高規格有料	4車線以上　2車線
	直　轄	4車線以上　2車線
	補助国道	
事業区間		
	開通済み	4車線以上　2車線
	事業中	

道路関係
港湾･空港関係
公園関係
営繕関係



烏・神流川　河川改修事業

R3年度事業費：約4．0億円
【群馬県】直轄

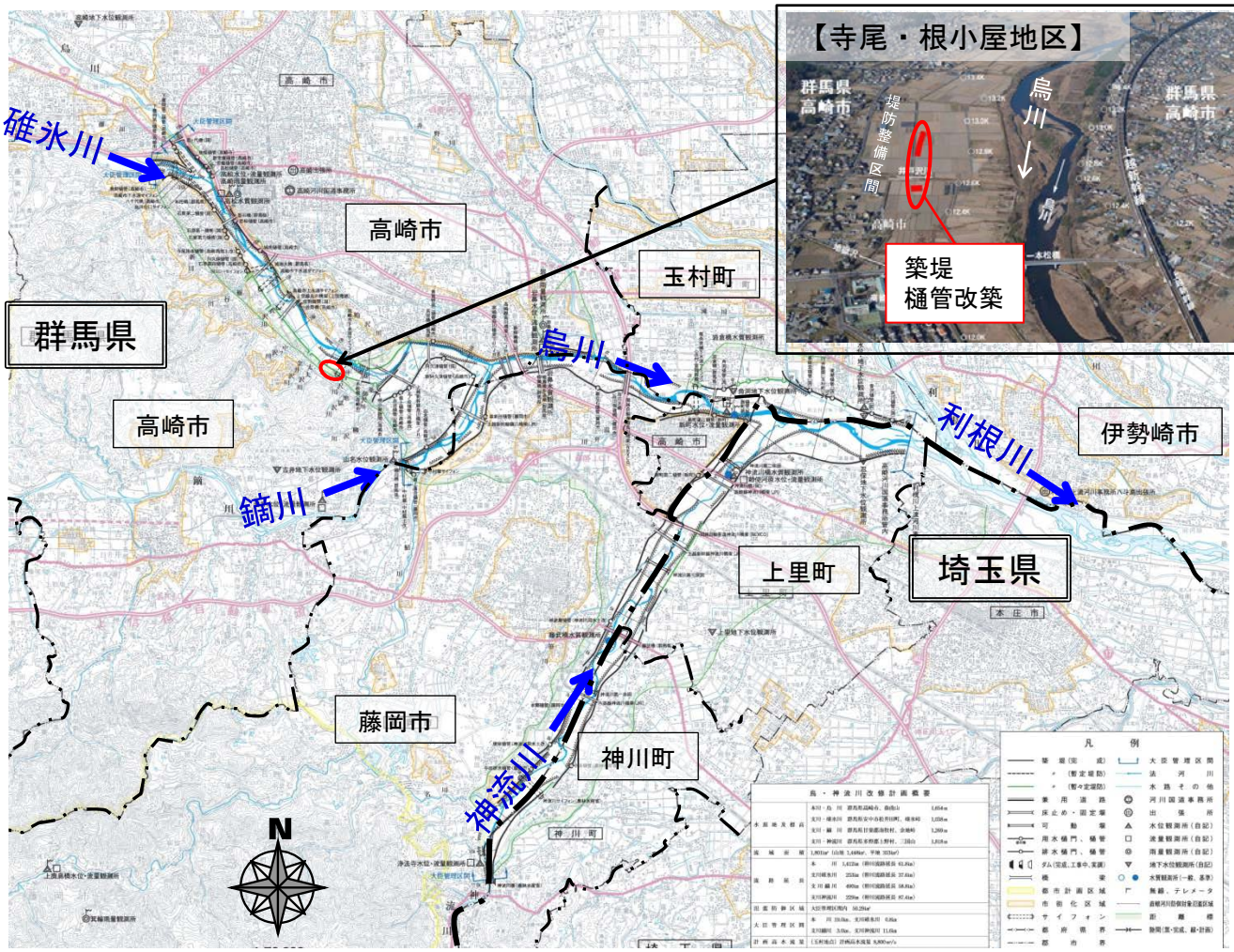
事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



令和３年度予定

○高崎市寺尾（てらお）・根小屋（ねごや）地区において築堤及び樋管改築を実施する予定です。



事業の効果

○寺尾・根小屋地区においては、堤防等の整備を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり、周辺地区の浸水被害防止が図られます。

男井戸川大規模特定河川事業

R3年度事業費　1．2億円
【群馬県】補助

事業の概要

男井戸川は、計画規模の洪水が発生した場合、最大19ha、215戸の家屋が浸水するおそれがあります。浸水が想定される区域内には学校や主要道路などが存在し、被災時には甚大な被害が予想されます。このことから大規模特定河川事業を導入し緊急的に事業を進めることで、浸水被害の早期防止を図ります。

位置図

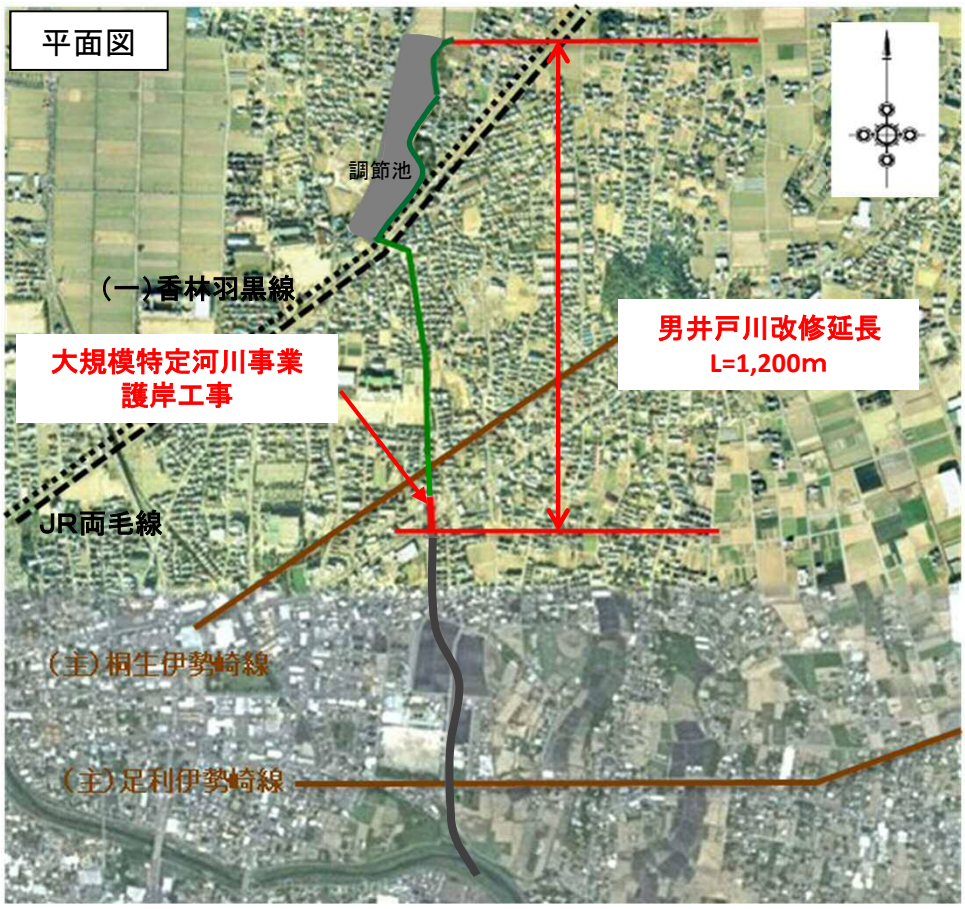


利根川水系 男井戸川

令和３年度予定

〇伊勢崎市において護岸工事等を実施する予定です。

平面図



事業の効果

〇河道整備を行うことにより、浸水被害の早期防止が図られます。

藤原・奈良俣再編ダム再生事業

R3年度事業費： 約3．2億円

【群馬県】直轄

事業の概要

○場　所　　藤原ダム　　群馬県利根郡みなかみ町（利根川水系利根川）
　　奈良俣ダム　群馬県利根郡みなかみ町（利根川水系楢俣川）

○目　的　　洪水調節
（奈良俣ダムの洪水調節容量239万m3と藤原ダムの利水容量239万m3の振替を行うとともに、藤原ダムの洪水調節方式の変更により、治水機能の向上を図る。）

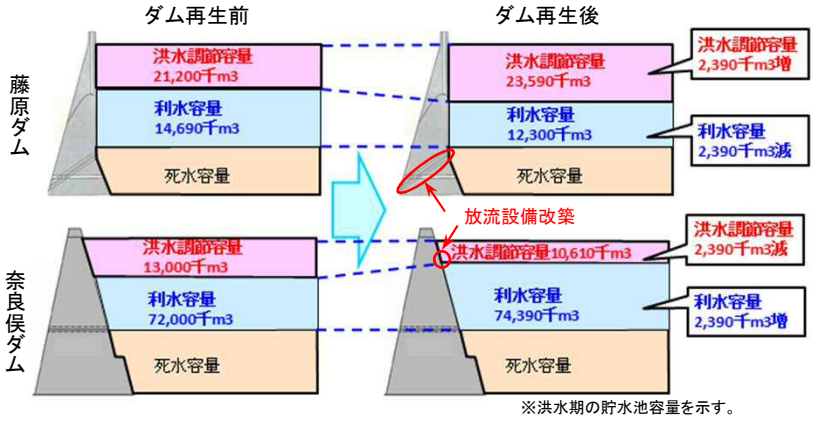
○諸　元　　藤原ダム　重力式コンクリートダム
（洪水調節容量；再生前　2,120万m3 → 再生後　2,359万m3）
奈良俣ダム　中央土質遮水壁型ロックフィルダム
（洪水調節容量；再生前　1,300万m3 → 再生後　1,061万m3）

令和３年度予定

○藤原ダムの放流設備改築、操作規則作成等、奈良俣ダムの放流設備改築、管理用制御処理設備改良等を実施する予定です。

位置図





事業概要図



藤原ダム

（令和3年2月撮影）



奈良俣ダム

（令和3年2月撮影）

事業の効果

藤原ダムは奈良俣ダムより下流に位置することから、藤原ダムの洪水調節容量を増大させることにより、様々な洪水パターンに対して洪水調節効果を発揮することができます。

利根川水系砂防事業（利根川）

R3年度事業費：約24．2億円
【群馬県】直轄

事業の概要

利根川上流域は、浅間山や草津白根山等による火山性の地質に由来する荒廃地が広く分布しており、土砂生産及び流出が非常に活発で土砂災害が起こりやすくなっています。

砂防設備等を整備することで下流河川の土砂・流木流出に伴う土砂・洪水氾濫被害の防止・軽減を図ります。



位置図

令和３年度予定

○群馬県吾妻郡嬬恋村等において、大笹上流床固群等の整備を実施する予定です。

○群馬県高崎市等において、川浦床固群等の整備を実施する予定です。



事業の効果

○砂防堰堤等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

浅間山（あさまやま）　火山砂防事業（かざんさぼうじぎょう）

R3年度事業費：約16．2億円
【群馬県・長野県】直轄

事業の概要

浅間山は、中規模噴火の発生の恐れがあり、国内でも非常に活動的な火山です。積雪期の火砕流による融雪型火山泥流や噴火後の土石流が生じた場合に広範囲に社会経済的な影響が及ぶことが懸念されます。

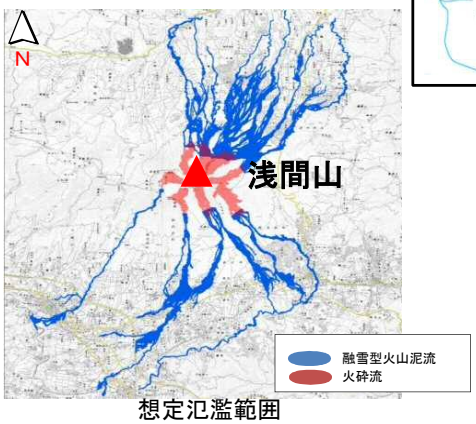
このため、砂防設備等を整備し、家屋、国道等の被害の防止・軽減を図ります。



発生した火山泥流の黒い筋



2009年2月の噴火



想定氾濫範囲

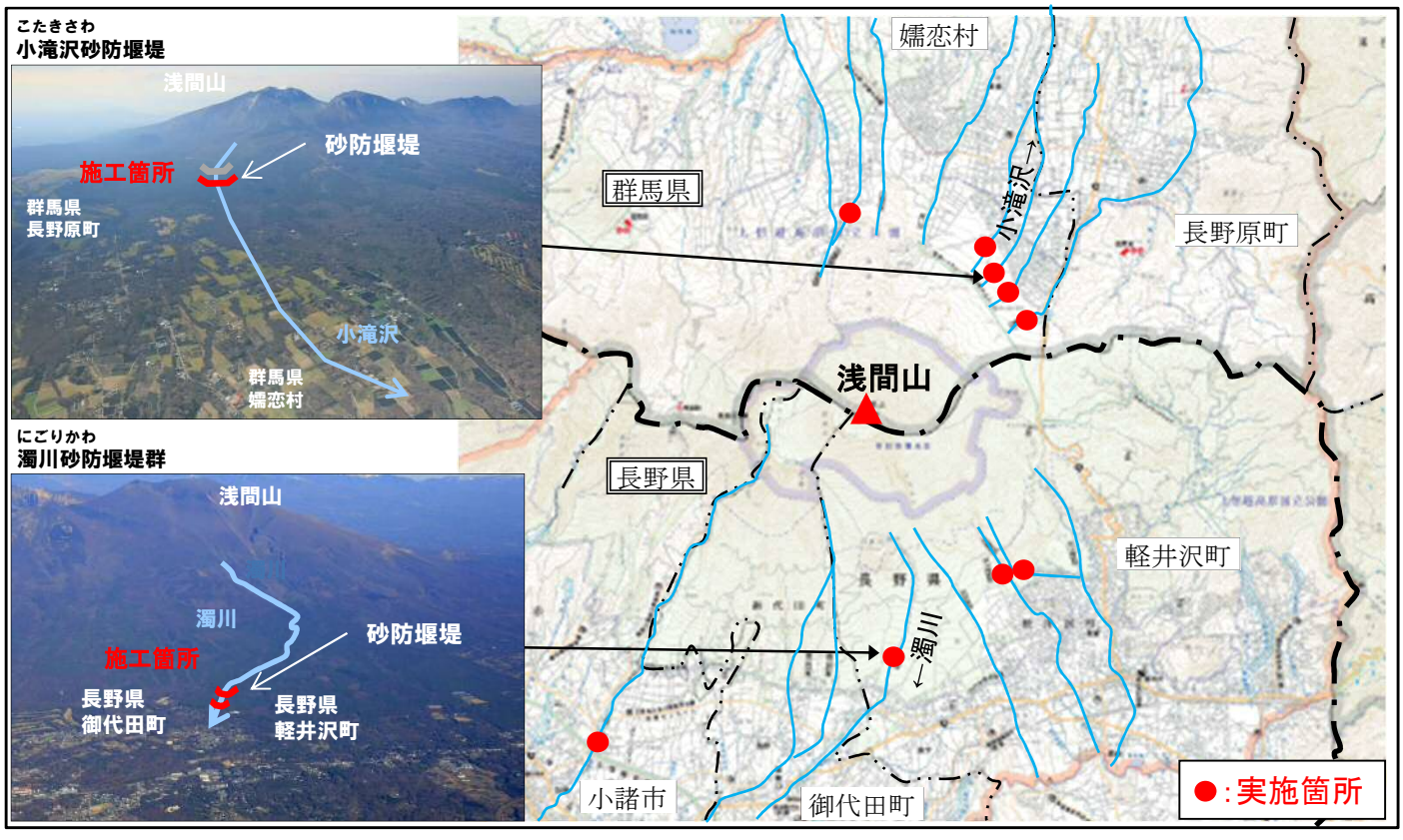


位置図

令和３年度予定

○群馬県吾妻郡嬬恋村（あがつまぐんつまごいむら）等において小滝沢（こたきさわ）砂防堰堤等の整備を実施する予定です。

○長野県北佐久郡軽井沢町（きたさくぐんかるいざわまち）等において濁川（にごりかわ）砂防堰堤群等の整備を実施する予定です。



事業の効果

○砂防堰堤等の整備により、土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

譲原地区　地すべり対策事業

R3年度事業費：約3．5億円
【群馬県】直轄

事業の概要

譲原地すべりは、明治43年、昭和13、22年に活動が活発化し、昭和37年に地すべり防止区域に指定され、平成3，4年の集中豪雨により滑動が再び活発化し、平成7年度から直轄事業として着手しました。

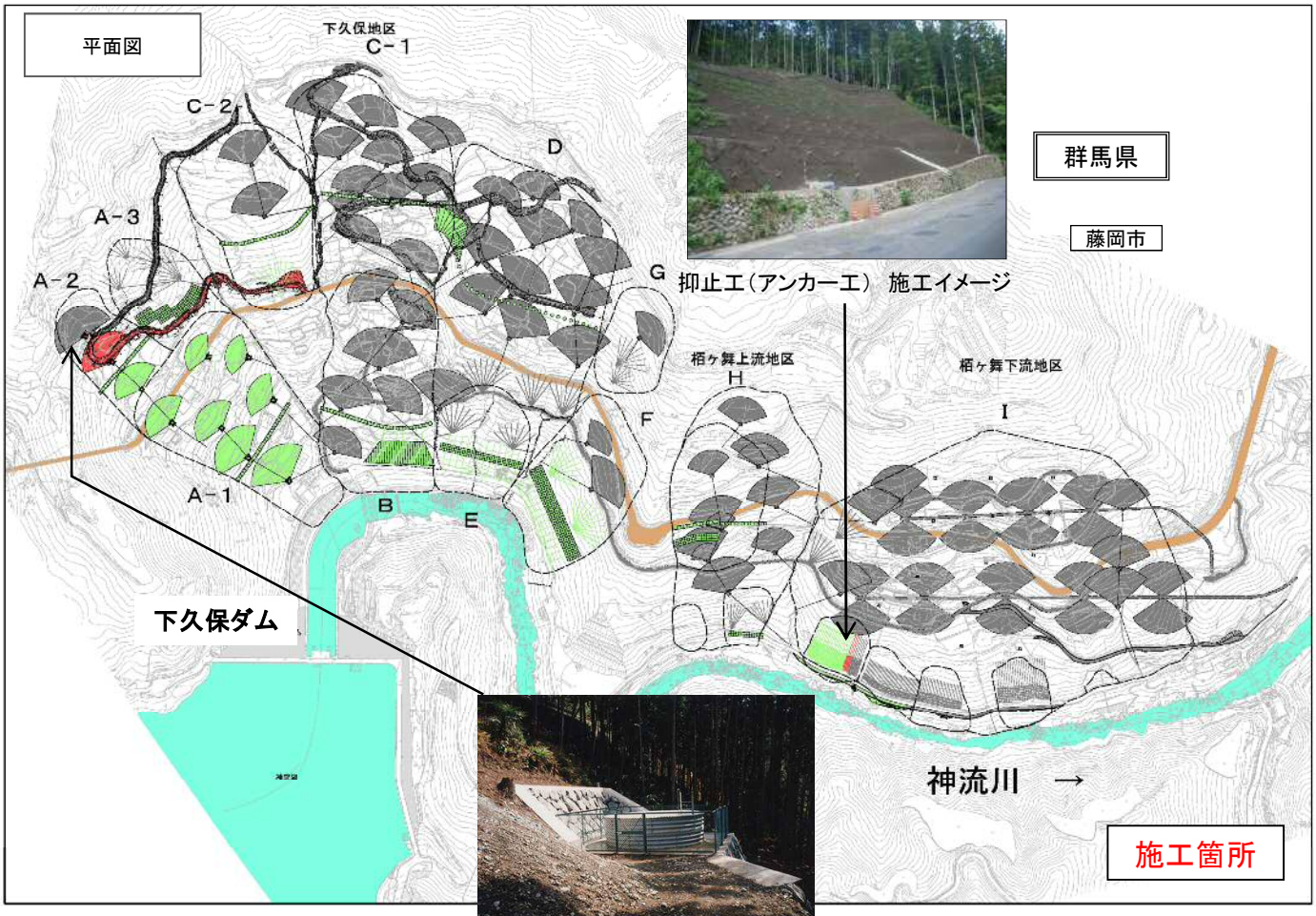
地すべり防止施設の整備により、区域周辺の家屋及び国道462号等の公共施設の保全及び下流域の土砂・洪水氾濫被害防止を図ります。



位置図

令和３年度予定

〇群馬県藤岡市において地下水位の低下を図る集水井工等の整備を実施する予定です。



事業の効果

〇地すべり防止施設の整備により、区域周辺の家屋及び国道462号等の公共施設の保全及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

国道17号　渋川西バイパス

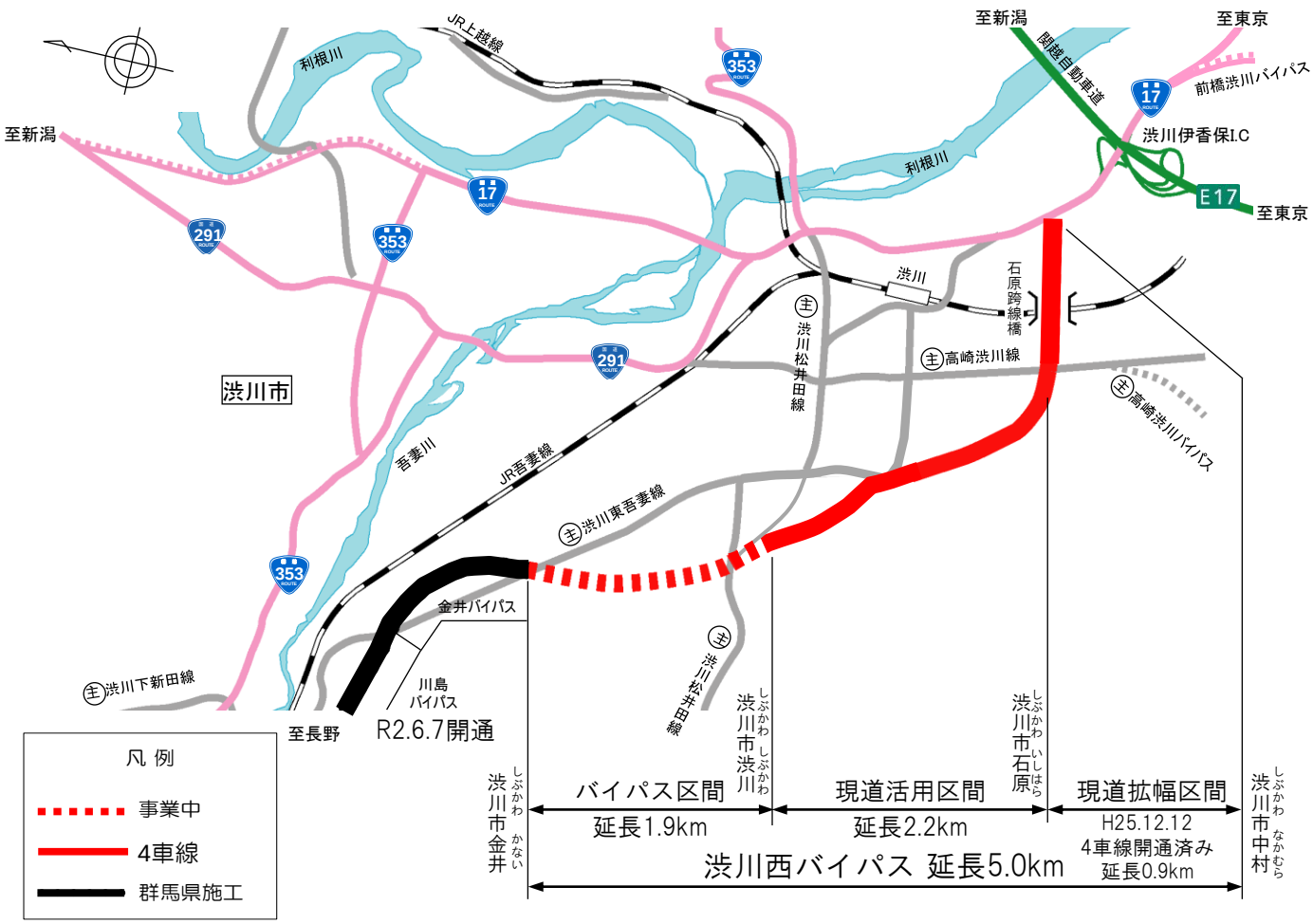
R3年度事業費：24．2億円
【群馬県】直轄

事業の概要

国道１７号渋川西バイパスは、渋川市内の交通渋滞の緩和と渋川・吾妻地域の連携及び地域活性化の支援を目的とした、地域高規格道路「上信自動車道」の一部区間となる延長５．０ｋｍのバイパス（一部現道活用）事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、公共補償、函渠工事、橋梁上部工事、改良工事を実施する予定です。



事業の効果

○国道１７号および国道３５３号の交通の円滑化が図られ、周辺幹線道路の渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○渋川・吾妻地域への所要時間短縮により周辺の観光地へのアクセス向上が図られ、周遊機会の増加などにより地域の活性化が期待されます。

国道17号　上武道路

R3年度事業費：10．1億円

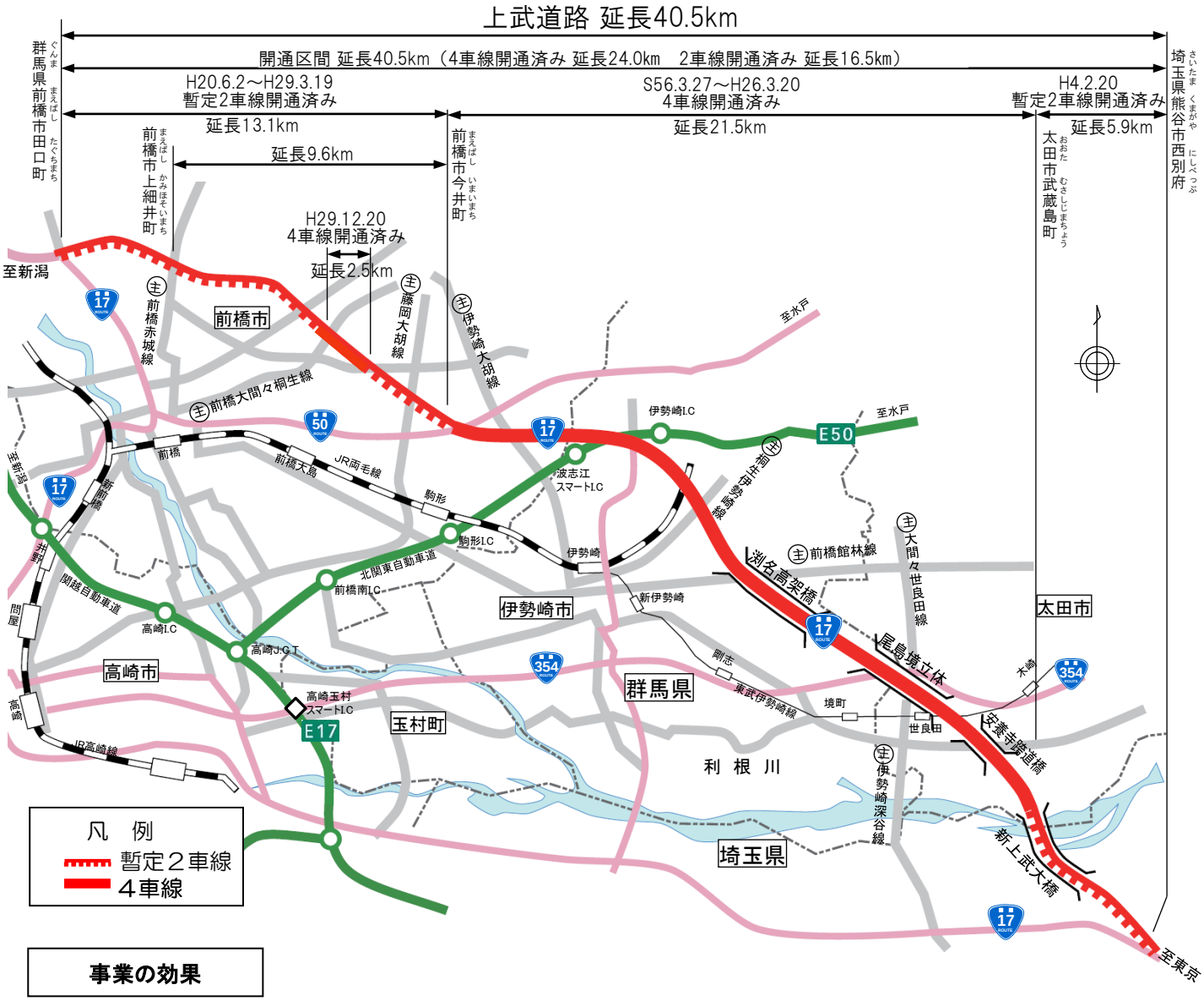
【群馬県・埼玉県】直轄

事業の概要

一般国道１７号上武道路は国道１７号の交通混雑の緩和及び地域活性化目的とした、埼玉県熊谷市西別府から群馬県前橋市田口町までの延長４０．５ｋｍの道路であり、地域高規格道路「熊谷渋川連絡道路」の一部区間となるバイパス事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、橋梁上部工事、改良工事、舗装工事を実施する予定です。



事業の効果

○国道１７号の渋滞の緩和により物流における定時性や速達性の向上が期待されます。

○道路ネットワークが強化されることにより、沿線の工場立地が進み上武道路沿線の地域活性化が期待されます。

国道17号　三国防災

R3年度事業費:6．5億円
【群馬県・新潟県】直轄

事業の概要

国道１７号三国防災は、国道１７号の急峻な山岳地帯の線形・視距等の局部改良及び老朽橋の架け替え、三国トンネルの整備や法面の防災対策を行い交通の安全を確保することを目的とした、群馬県利根郡みなかみ町羽場から新潟県南魚沼郡湯沢町三国までの延長１７．４ｋｍの防災事業です。

（仮称）新三国トンネルについては、令和４年春頃の開通を目標に事業を進めてまいります。



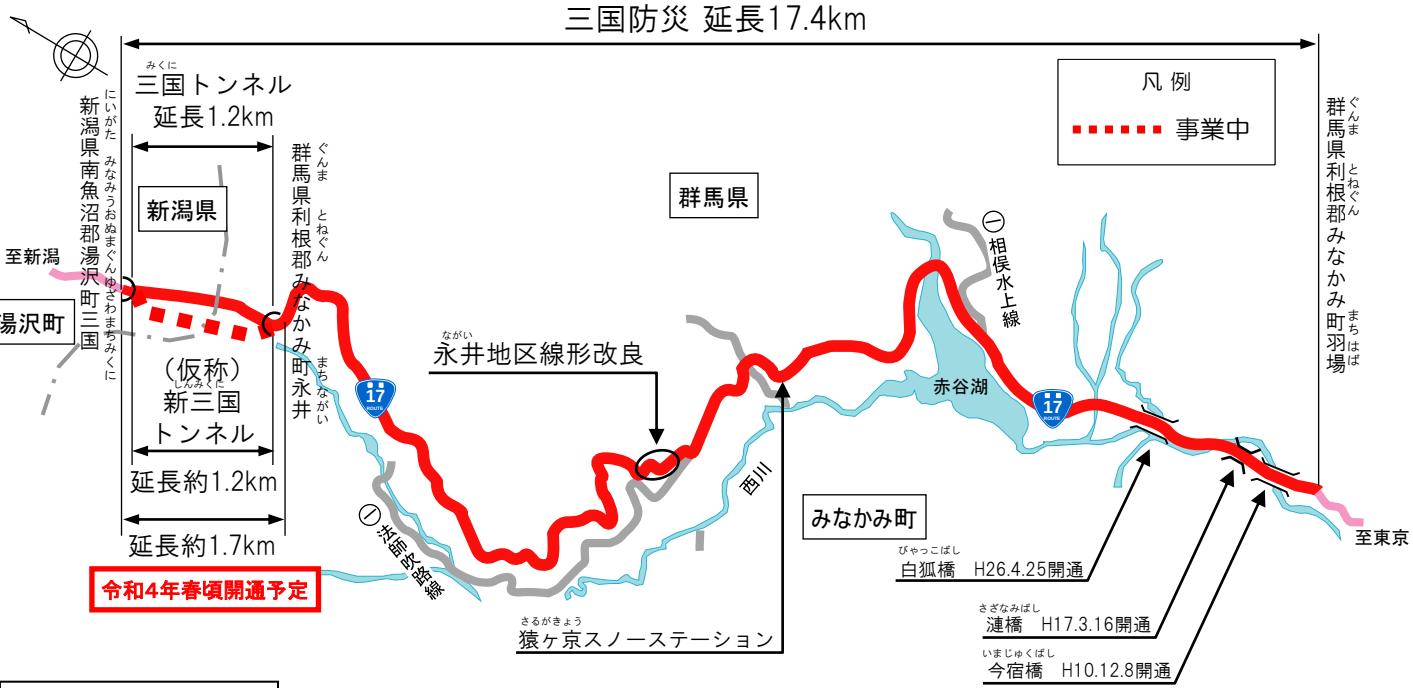
三国トンネル（現トンネル）の状況


大型車による覆工の擦り状況


（仮称）新三国トンネル　施工状況

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計、改良工事、舗装工事、トンネル設備工事を実施する予定です。



事業の効果

〇大型車同士のすれ違いが困難である現トンネルに対し、新トンネル整備後は幅員が広がり、すれ違い困難箇所が解消され、交通の安全性の向上が図られます。
〇関越トンネル等、関越自動車道が通行規制となる際の代替経路の強化に繋がります。
〇三国峠周辺の多くの温泉地やスキー場等、観光地へのアクセス性の向上が図られます。

国道17号　群馬17号交通安全対策（上白井地区歩道整備）

R3年度事業費：0．96億円

【群馬県】直轄

事業の概要

当該箇所は、学校指定の通学路であるが、一部区間において歩道が狭小となっていることから、利用者にとって安全が確保されていない状況です。

このため、渋川市上白井地先の延長約2．4kmの区間において、歩道を整備するものです。

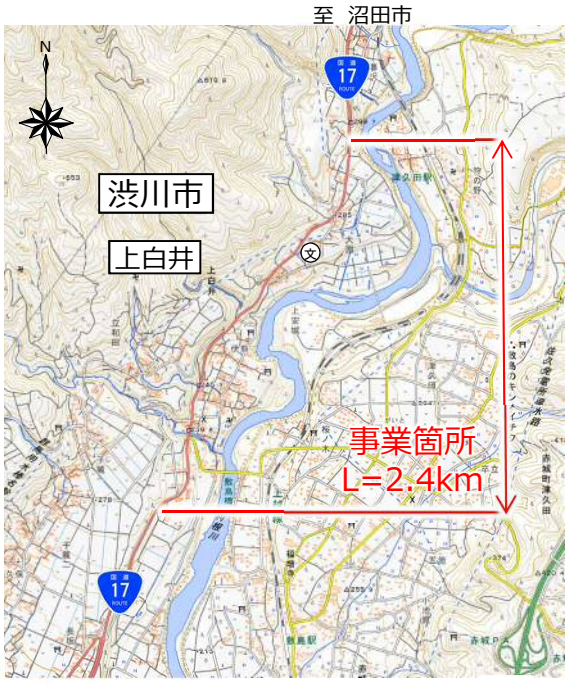


令和３年度予定

令和3年度は、調査設計、用地買収、工事を実施する予定です。

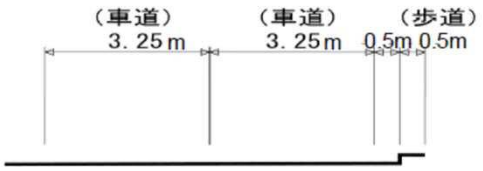
■位置図



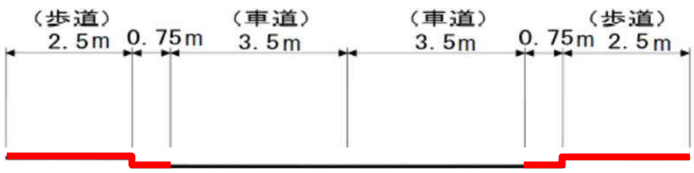


■横断図

現況



計画



事業の効果

〇歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

国道50号　前橋笠懸道路

R3年度事業費：15．4億円

【群馬県】直轄

事業の概要

国道５０号前橋笠懸道路は、群馬県内の国道５０号で唯一の２車線区間である前橋市からみどり市間の交通渋滞の緩和と交通安全の確保を目的とした、前橋市今井町からみどり市笠懸町鹿までの延長１２．５ｋｍのバイパス（一部現道拡幅）事業です。



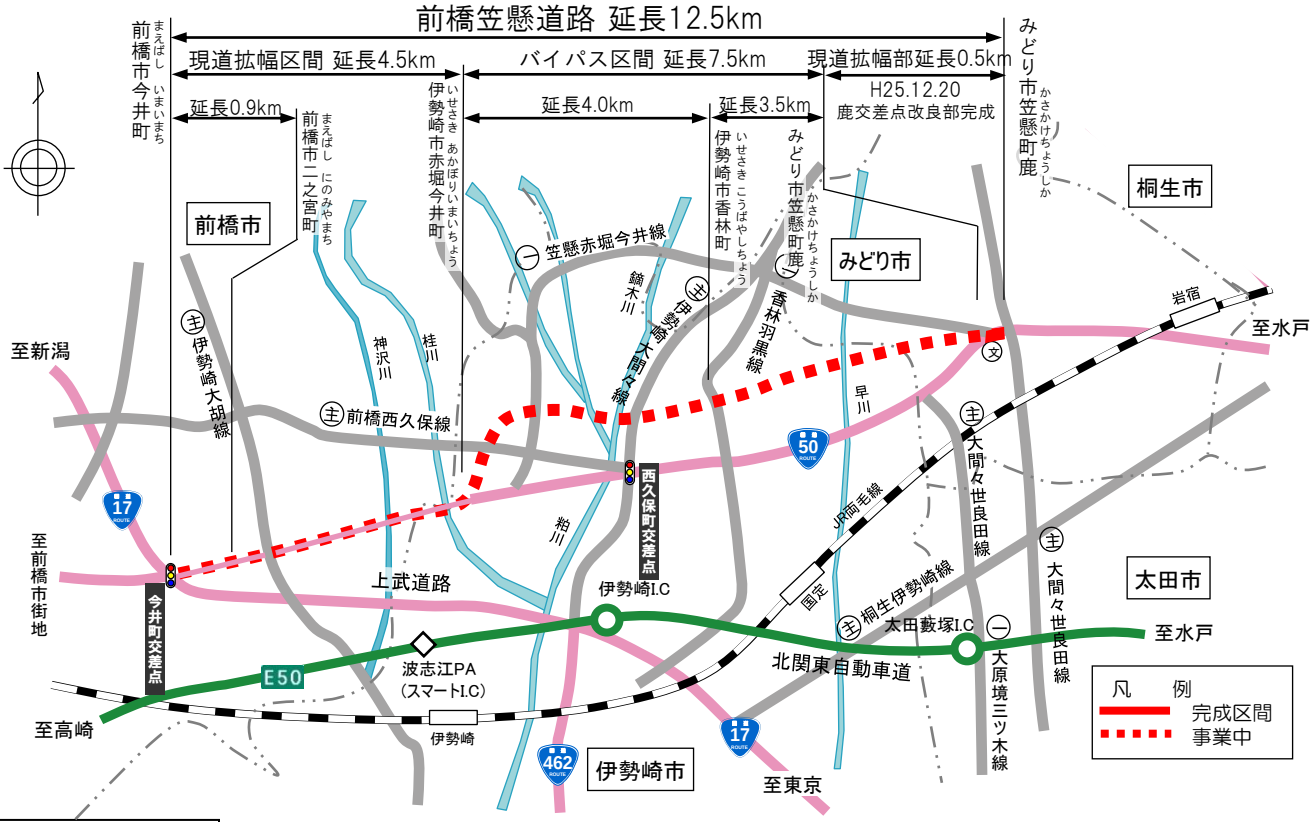
－今井町交差点付近の渋滞状況－



－西久保町交差点付近の渋滞状況－

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、改良工事を実施する予定です。



事業の効果

○現道の慢性的な渋滞緩和が図られ、物流の速達性の向上などが期待されます。

○国道５０号（現道）は幅員が狭く歩道もない一部区間があり、歩道整備や走行性が改善されることで、道路利用者の安全確保が期待されます。

国道５０号　阿左美（２）電線共同溝

Ｒ３年度事業費：１．３億円

【群馬県】直轄

事業の概要

国道５０号阿左美（２）電線共同溝は、群馬県みどり市阿左美の延長約１．５ｋｍの電線共同溝整備事業です。

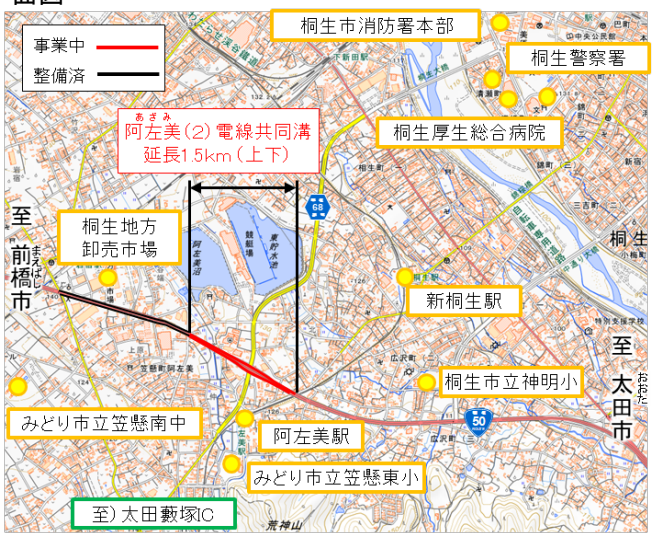
令和３年度予定

調査設計及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



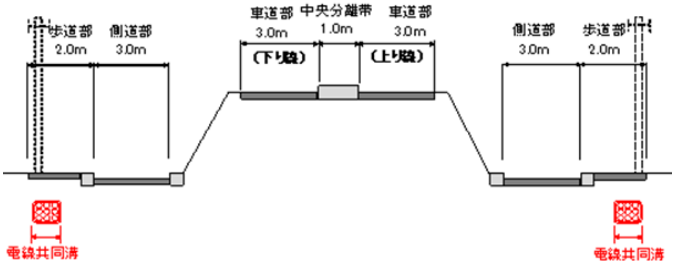
■平面図



■現地状況



■断面図



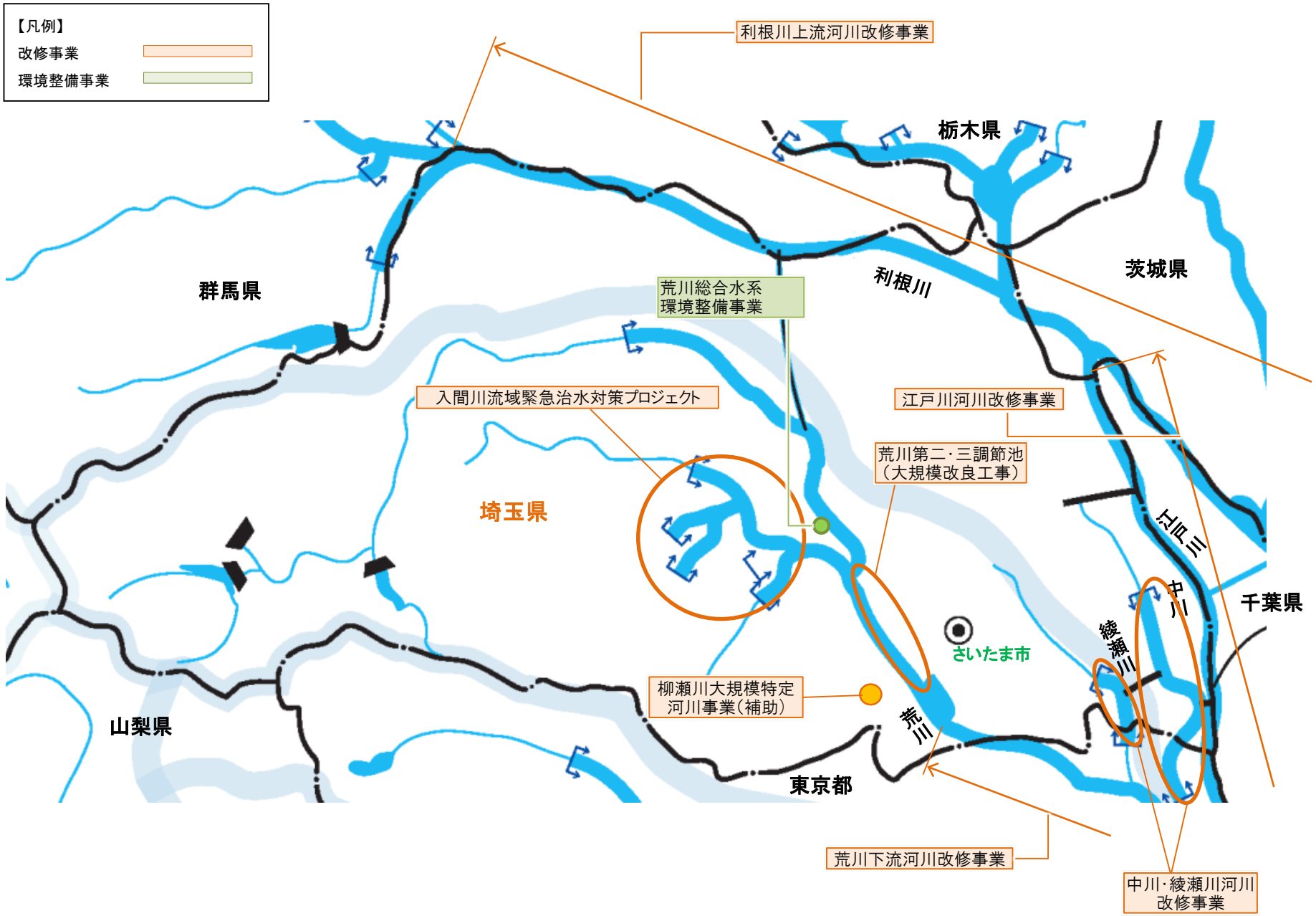
事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

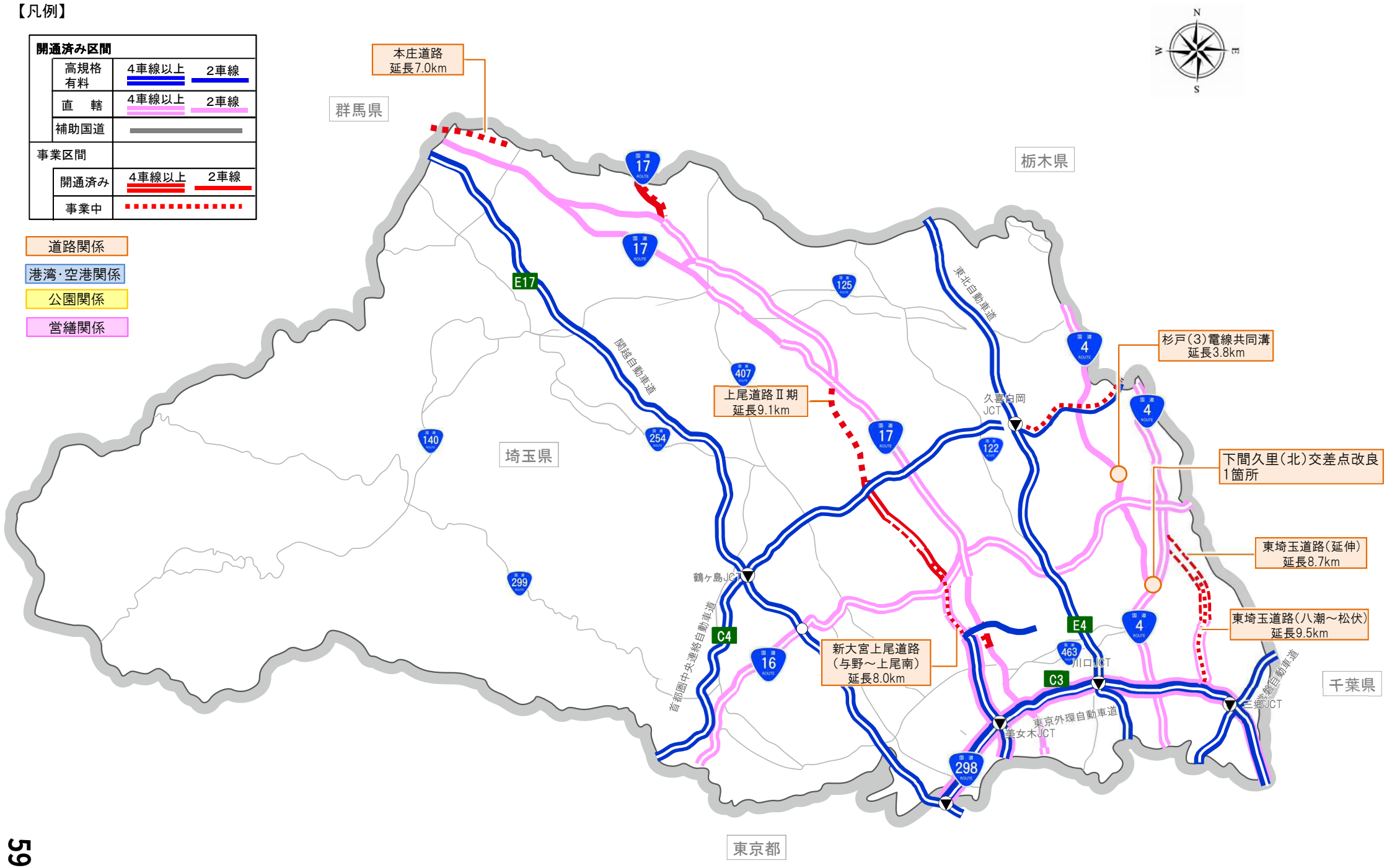
埼玉県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	荒川水系	荒川下流河川改修事業	60
	荒川水系	入間川流域緊急治水対策プロジェクト（河川大規模災害関連事業）	61
	荒川水系	荒川第二・三調節池（大規模改良工事）	62
	利根川水系	利根川上流河川改修事業＜再掲＞	-
	利根川水系	江戸川河川改修事業	63
	利根川水系	中川・綾瀬川河川改修事業	64
	荒川水系	柳瀬川大規模特定河川事業【補助事業】	65
	荒川水系	荒川総合水系環境整備事業	66
道路関係	路線名	事業名	頁
	国道4号	東埼玉道路(延伸)	67
		東埼玉道路(八潮～松伏)	68
		下間久里（北）交差点改良	69
		杉戸（３）電線共同溝	70
	国道17号	新大宮上尾道路（与野～上尾南）	71
		上尾道路(Ⅱ期)	72
		本庄道路	73

埼玉県の主な事業（河川関係）



埼玉県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



荒川下流　河川改修事業

R3年度事業費：64．7億円
【埼玉県・東京都】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進します。



令和３年度予定

○足立区小台一丁目地区等において、高規格堤防整備を実施する予定です。
○江戸川区北葛西地区等において、低水護岸整備を実施する予定です。
○京成本線荒川橋梁において、橋梁の架け替えのための用地買収等を実施する予定です。
○葛飾区四つ木地区において、河道掘削を実施する予定です。
○江戸川区平井地区において、堤防の地震対策を実施する予定です。



事業の効果

○高規格堤防整備や河道掘削等を行うことにより、荒川下流域の浸水被害防止や洪水等に対する安全性の向上が図られます。
○堤防の耐震対策を行うことにより、大規模地震が発生しても施設の機能が確保され、荒川下流域の浸水被害防止が図られます。

いるまがわ りゅういき きんきゅう ちすい　たいさく
入間川流域緊急治水対策プロジェクト
かせん　だいきぼ　さいがいかんれんじぎょう
【河川大規模災害関連事業】

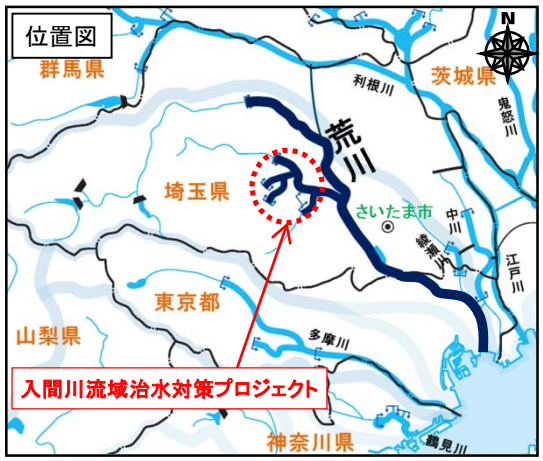
（参考）R2年度補正予算及びR3年度当初予算：約63．0億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

「令和元年東日本台風」で、堤防が決壊するなど甚大な被害を受けた荒川水系入間川流域において、国、埼玉県、入間川流域4市町が連携し、「河道・流域における対策として多重防御治水の推進」と「ソフト対策における減災に向けた更なる取組の推進」を『入間川流域緊急治水対策プロジェクト』として実施しています。

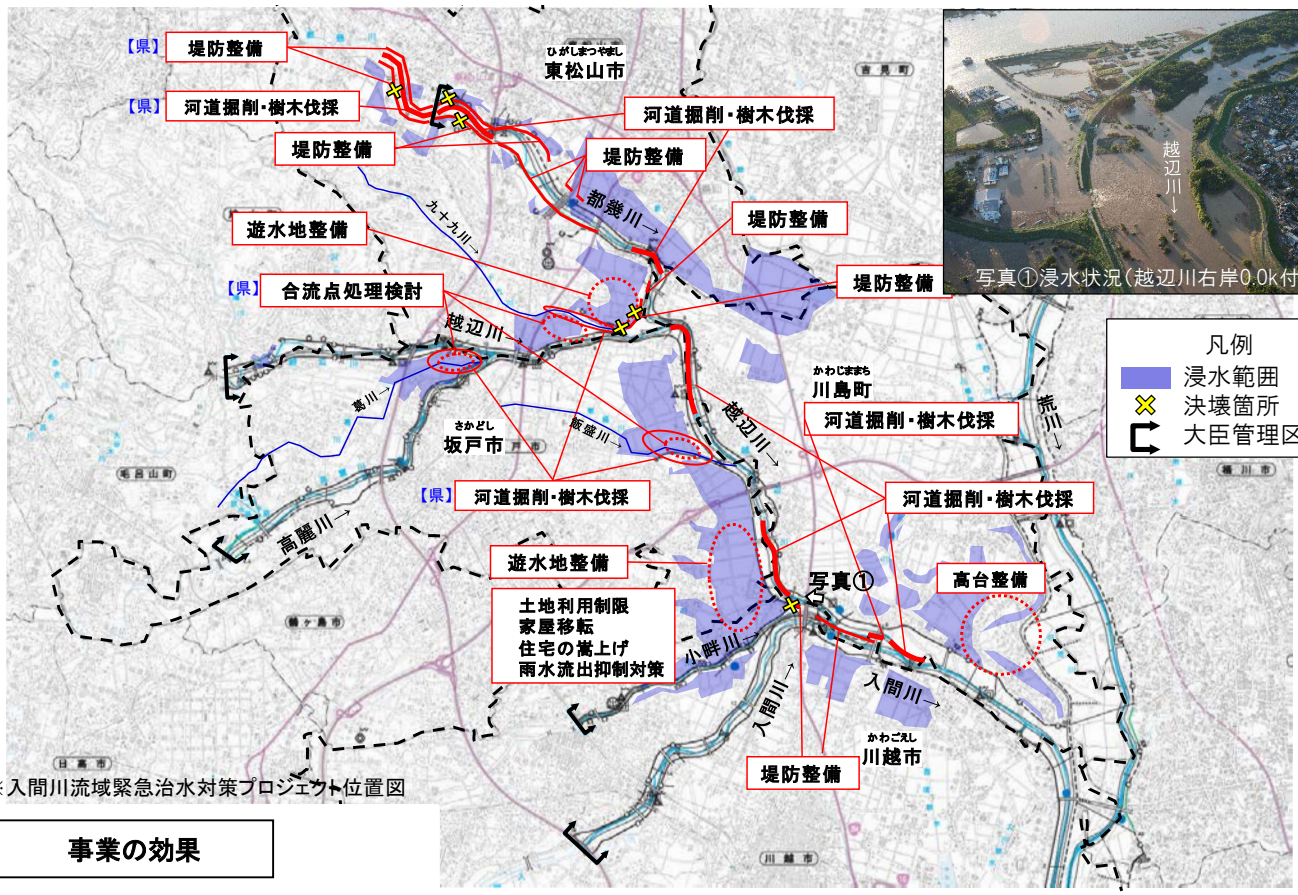
その一環として、国では入間川、越辺川、都幾川において堤防、護岸等の被災施設の迅速な復旧、河道内の土砂掘削、樹木伐採による水位低減、掘削土を活用した堤防整備等を令和6年度までに緊急的・集中的に実施し、治水安全度の向上を図ります。



令和３年度予定

〇堤防整備に必要な、用地取得・補償等を実施する予定です。

〇河道掘削を行うとともに、掘削土を活用した堤防整備、樋管の改築等を実施する予定です。





※入間川流域緊急治水対策プロジェクト位置図

事業の効果

〇堤防、護岸等の被災施設の迅速な復旧、堤防整備、河道掘削等を実施することにより、「令和元年東日本台風」と同等規模の洪水が再び起こった場合の越水防止が図られます。

荒川第二・三調節池（大規模改良工事）

R3年度事業費：約37．1億円
【埼玉県】直轄

事業の概要

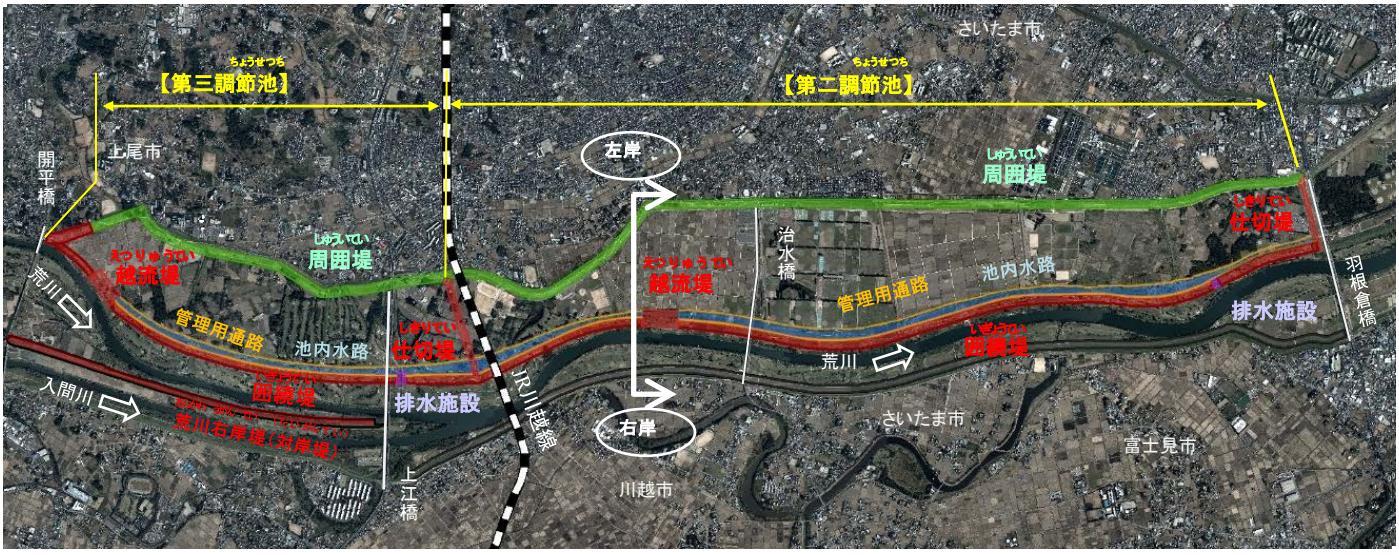
荒川流域は、東京都と埼玉県にまたがり、流域内には、日本の人口の約8%が集中している地域である。特に埼玉県南部及び東京都区間沿川は人口・資産が高密度に集積している地域となっています。

荒川の治水安全度向上のための抜本的な対策として、広い高水敷を活用した調節池の整備を実施し治水安全度の向上を図ります。



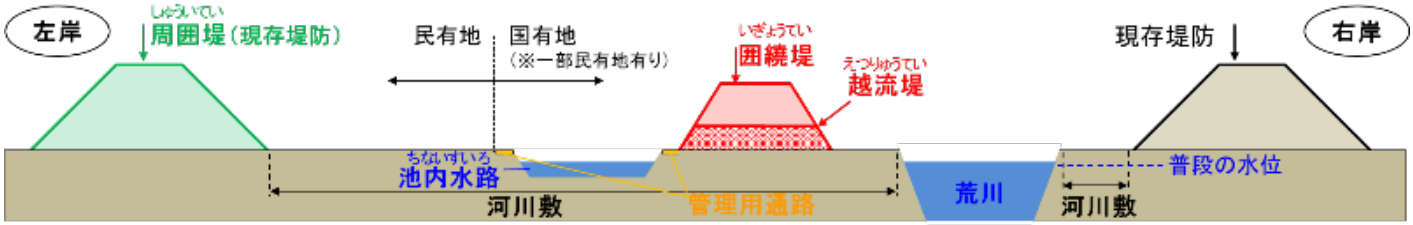
令和３年度予定

〇用地取得、対岸堤築堤、工事用道路整備を実施する予定です。



注）上図は、囲繞堤、越流堤、排水門の詳細は、今後調査、検討を行った上で決定するものであり表記の位置等は確定しているものではありません。

調節池の断面（上流から下流方向を見た図）



注）上図は、調節池の関係施設をわかりやすく示したイメージ図であり、実際とは異なります。

事業の効果

〇洪水時の河道流量を低減し、調節池より下流の東京都、埼玉県の広範囲に及ぶ治水安全度の向上を図ります。

江戸川　河川改修事業

R3年度事業費：約47．5億円
【埼玉県・千葉県・東京都】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



令和３年度予定

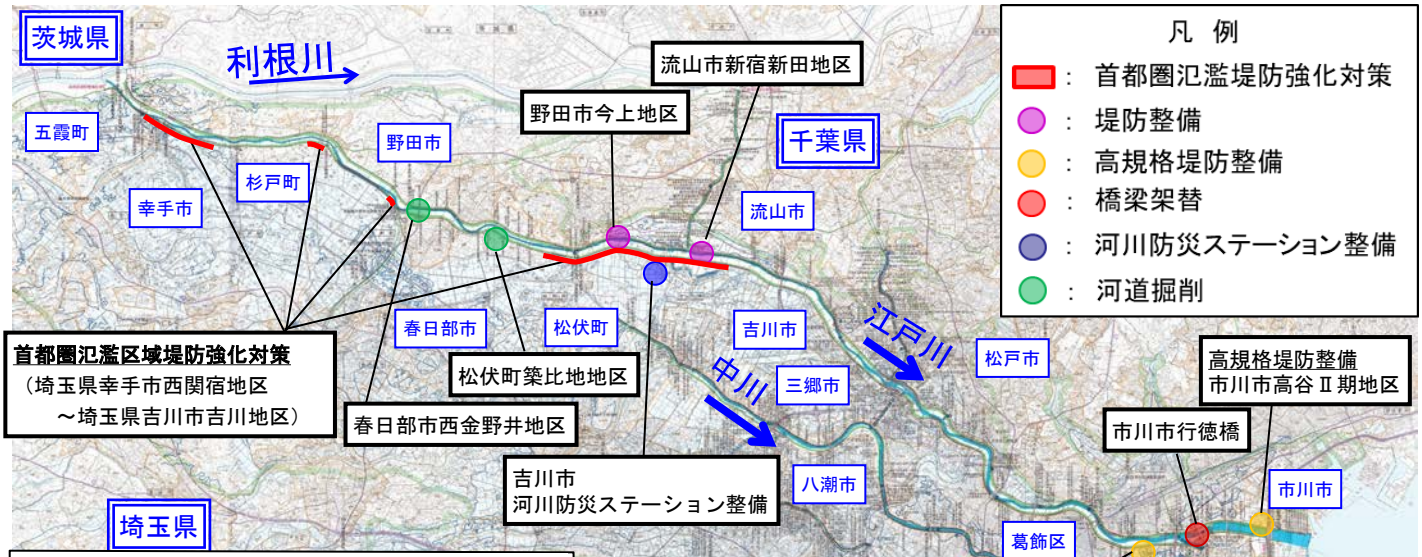
○埼玉県幸手市西関宿地区～埼玉県吉川市吉川地区において首都圏氾濫区域堤防強化対策を実施する予定です。

○江戸川区篠崎公園地区等において、高規格堤防整備に伴う移転補償等を実施する予定です。

○千葉県野田市今上地区、流山市新宿新田地区等において、築堤を実施する予定です。

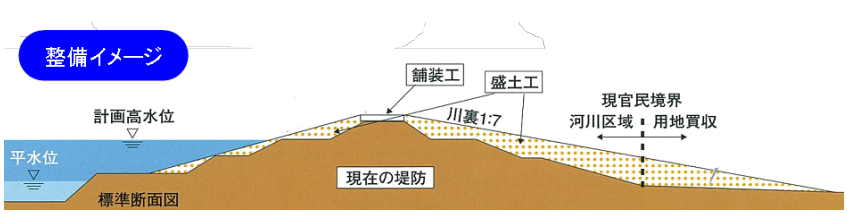
○埼玉県春日部市西金野井地区、松伏町築比地地区において、河道掘削を実施する予定です。

○埼玉県吉川市において、河川防災ステーション整備を実施する予定です。



【首都圏氾濫区域堤防強化】（江戸川右岸）





事業の効果

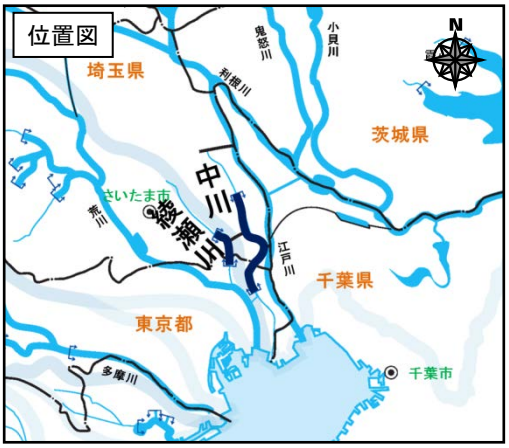
○首都圏氾濫区域の堤防等の整備を行うことにより、堤防の浸透に対する安全性が確保され、浸水被害防止が図られます。

中川・綾瀬川　河川改修事業

R3年度事業費：約12億円
【埼玉県】直轄

事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。

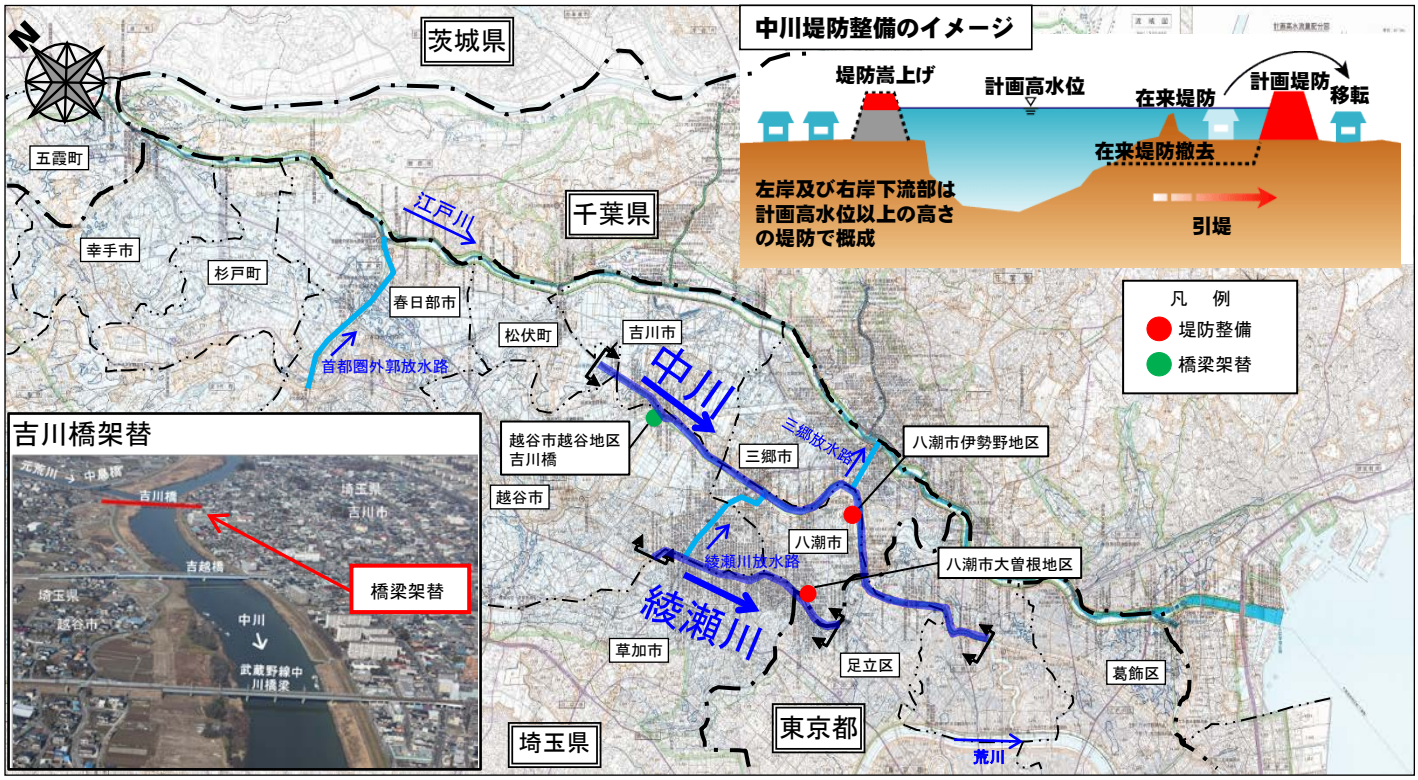


令和3年度予定

○越谷市越谷地区において吉川橋の架替を実施する予定です。

○八潮市伊勢野地区において築堤を実施する予定です。

○八潮市大曽根地区において築堤に必要な用地取得を実施する予定です。



事業の効果

○堤防整備及び吉川橋の架替等により、洪水をより安全に流下させることが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

柳瀬川大規模特定河川事業

R3事業費　2．4億円
【埼玉県】補助

事業の概要

平成28年8月の台風9号により、柳瀬川下流部の新河岸川合流点付近では、水位が上昇し、越水の恐れがあるため志木市・富士見市で避難勧告が発令されました。

これを受け、大規模特定河川事業により、水谷調節池を集中的に整備することで、新河岸川合流点付近の流量を減少させ、水位を低下させることによる治水安全度の向上を図ります。

位置図



令和３年度予定

〇富士見市内の水谷調節池において、調節池の掘削、囲ぎょう堤の整備を実施する予定です。



事業の効果

〇調節池の整備を行うことにより、調節池周辺及び下流における浸水被害を軽減します。

荒川総合水系環境整備事業

R3年度事業費：約5．2億円
【埼玉県・東京都】直轄

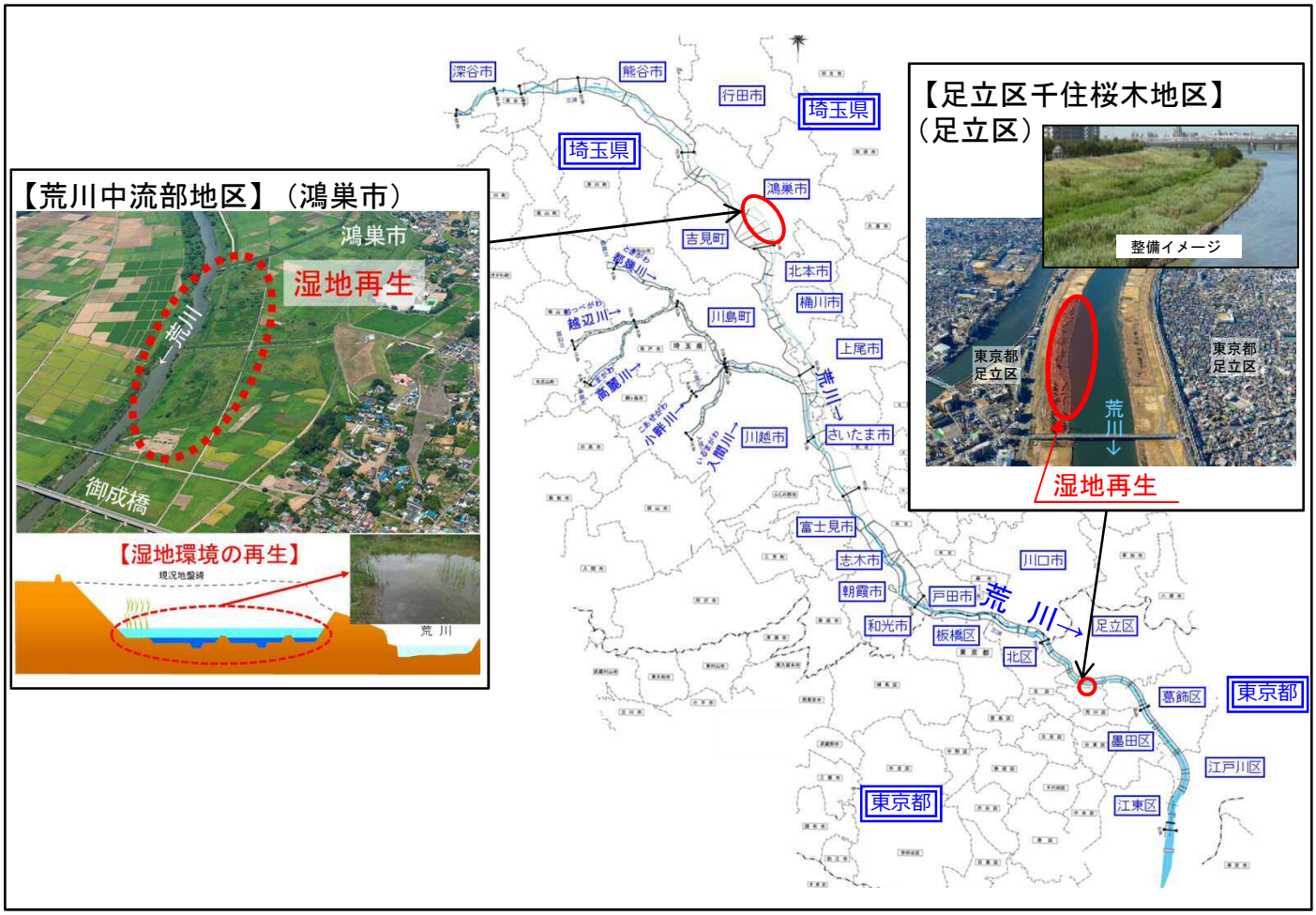
事業の概要

荒川では、旧流路の残る河川敷に広がる湿地や、汽水域に形成されるヨシ原があり、共に希少な生物の生息場所となっていますが、乾燥化や航走波による浸食によりこれらの生息場所が減少しつつあります。このため、旧流路を含めた河川敷の湿地拡大や河畔林の保全再生、汽水域ヨシ原の保全再生を図ります。



令和３年度予定

○鴻巣市荒川中流部地区において、湿地再生を実施する予定です。
○足立区千住桜木地区において、湿地再生を実施する予定です。



事業の効果

○鴻巣市荒川中流部地区の湿地再生を行うことにより、多様な生物の生息・生育環境の保全・再生が図られます。
○足立区千住桜木地区の湿地再生を行うことにより、ヨシ原や干潟の保全・再生が図られます。

国道4号　東埼玉道路（延伸）

R3年度事業費：35．3億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

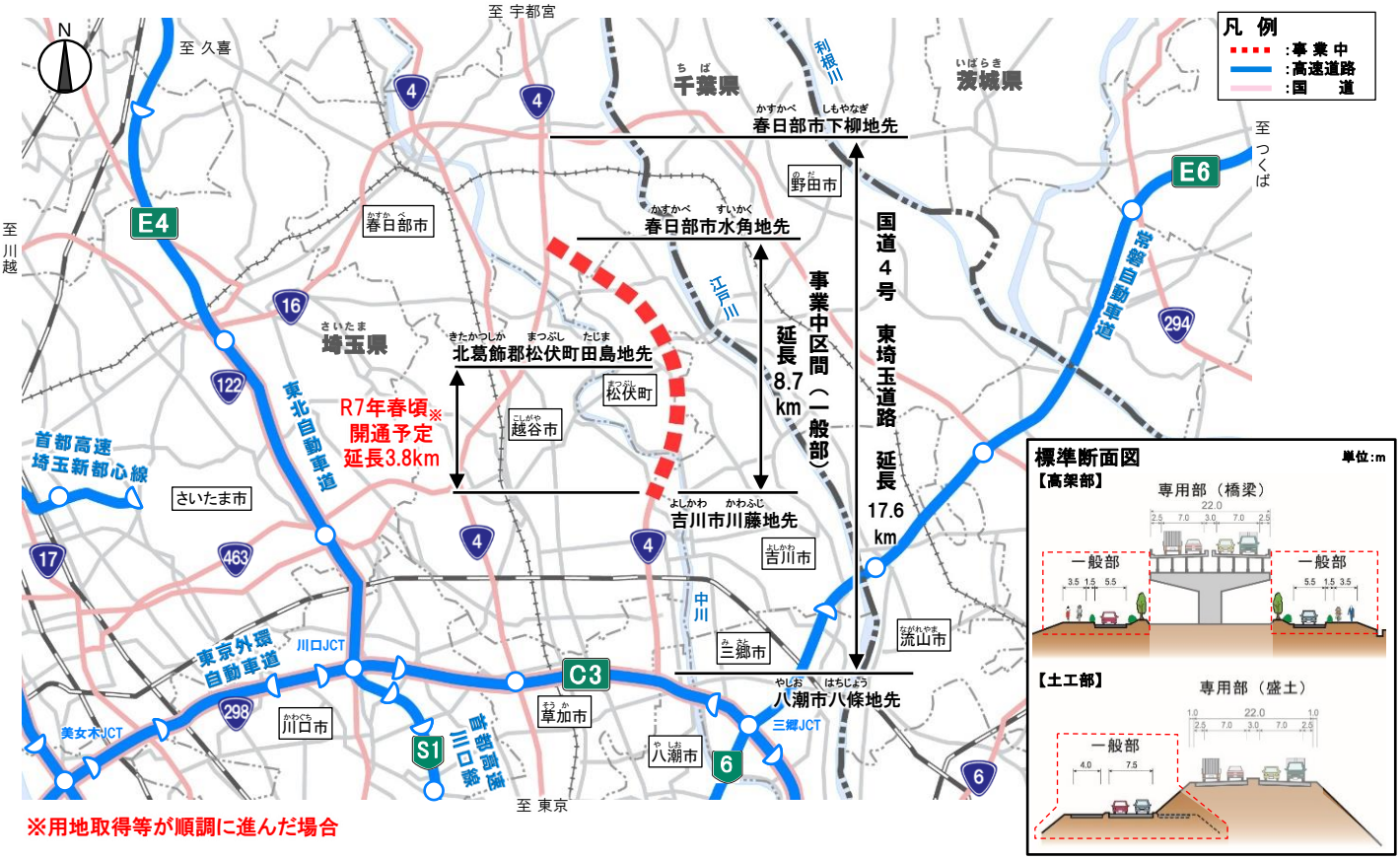
国道４号東埼玉道路（延伸）は、国道４号の交通混雑の緩和や埼玉県東部地域における開発事業の支援を目的とした、吉川市川藤から春日部市水角までの延長８．７ｋｍの事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、橋梁上下部工事、改良工事を実施する予定です。



国道4号の混雑状況



※用地取得等が順調に進んだ場合

事業の効果

○周辺地域の交通混雑の緩和、交通事故の減少が期待されます。

○地域の開発事業を支援するとともに、地域経済の活性化に寄与します。

国道4号　東埼玉道路（八潮～松伏）

R3年度事業費：5．9億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

国道４号東埼玉道路（八潮～松伏）は、埼玉県八潮市（外環道交差部）を起点に春日部市（国道１６号交差部）までの延長１７．６ｋｍの自動車専用道路のうち、八潮市八條から北葛飾郡松伏町田島までの延長９．５ｋｍの事業です。

令和３年度予定

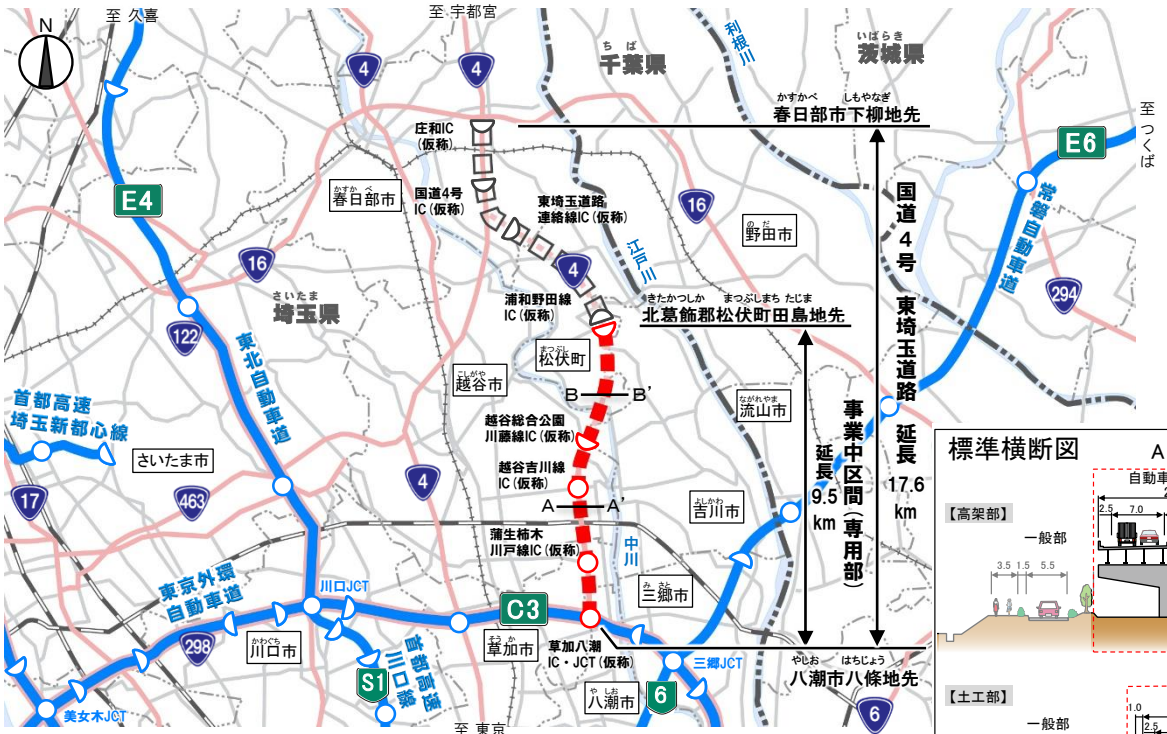
○令和３年度は、調査設計、環境整備工事を実施する予定です。

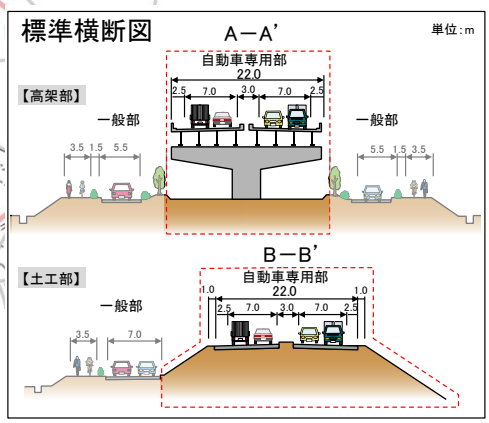


草加八潮JCT（仮称）から松伏方面を望む



国道4号の渋滞状況





事業の効果

○ 埼玉県東部地域における物流の効率化による生産性の向上が期待されます。

○ 高速道路へのアクセス性が向上し、産業活動の活性化等を支援します。

○ 浸水想定区域を回避する道路ネットワークとして機能し、災害時の救援活動・物資輸送に寄与します。

国道4号　埼玉4号交通安全対策（下間久里（北）交差点改良）

R3年度事業費：1．32億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

国道４号下間久里（北）交差点は、右折需要が多いことにより右折レーンの容量が不足し、直進車線の阻害による事故や渋滞が懸念され、交差点も大きいことから、交差点流入部での追突事故も発生しています。

このため、右折車線改良・交差点コンパクト化を行い、安全性の向上を図ることで、追突事故等の低減を図ります。



国道（宇都宮方面）の交差点状況

令和３年度予定

令和３年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

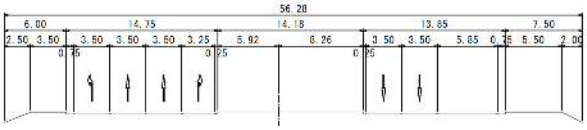
■位置図



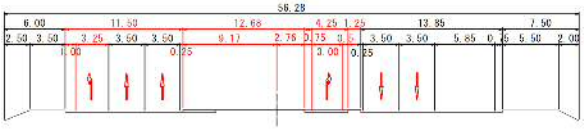
■横断図（A－A’断面）

単位：m

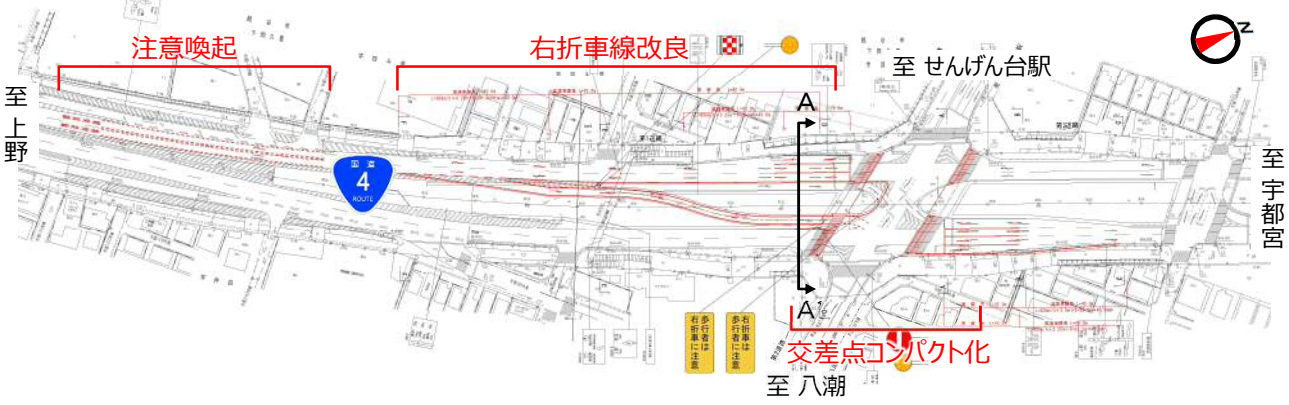
【現況】



【計画】



■計画平面図



事業の効果

〇右折車線改良・交差点コンパクト化を行い、安全性の向上を図ることにより、

追突事故等の低減が期待されます。

国道４号　杉戸（３）電線共同溝

Ｒ３年度事業費：２．９億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

国道４号杉戸（３）電線共同溝は、埼玉県北葛飾郡杉戸町堤根から清地３丁目の延長約３．８ｋｍの電線共同溝整備事業です。

令和３年度予定

調査設計及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



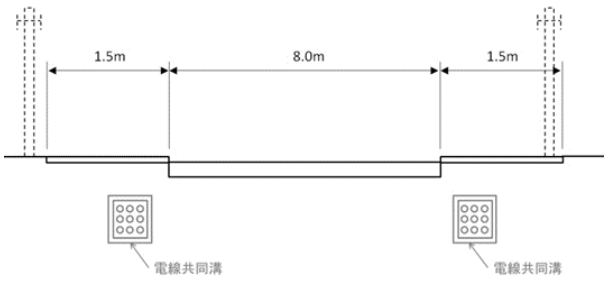
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

国道17号　新大宮上尾道路（与野～上尾南）

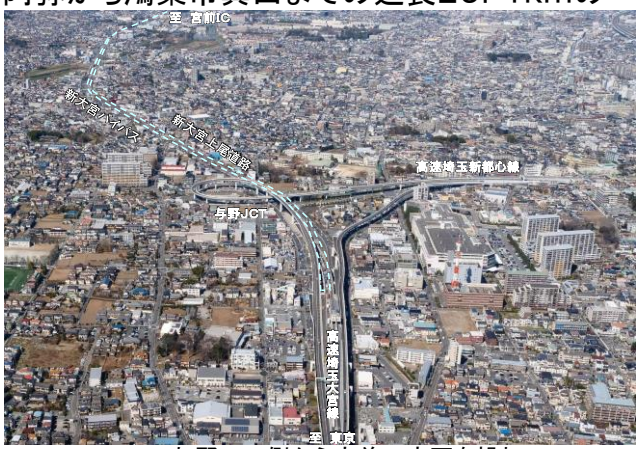
R3年度事業費：28．9億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

国道１７号新大宮上尾道路は、埼玉県の中央部を南北に縦断し、東京外かく環状道路と首都圏中央連絡自動車道をつなぐ路線であり、国道17号の慢性的な交通渋滞の緩和や埼玉県中央地域の発展などを目的とした、さいたま市中央区円阿弥から鴻巣市箕田までの延長25．1kmの自動車専用道路です。

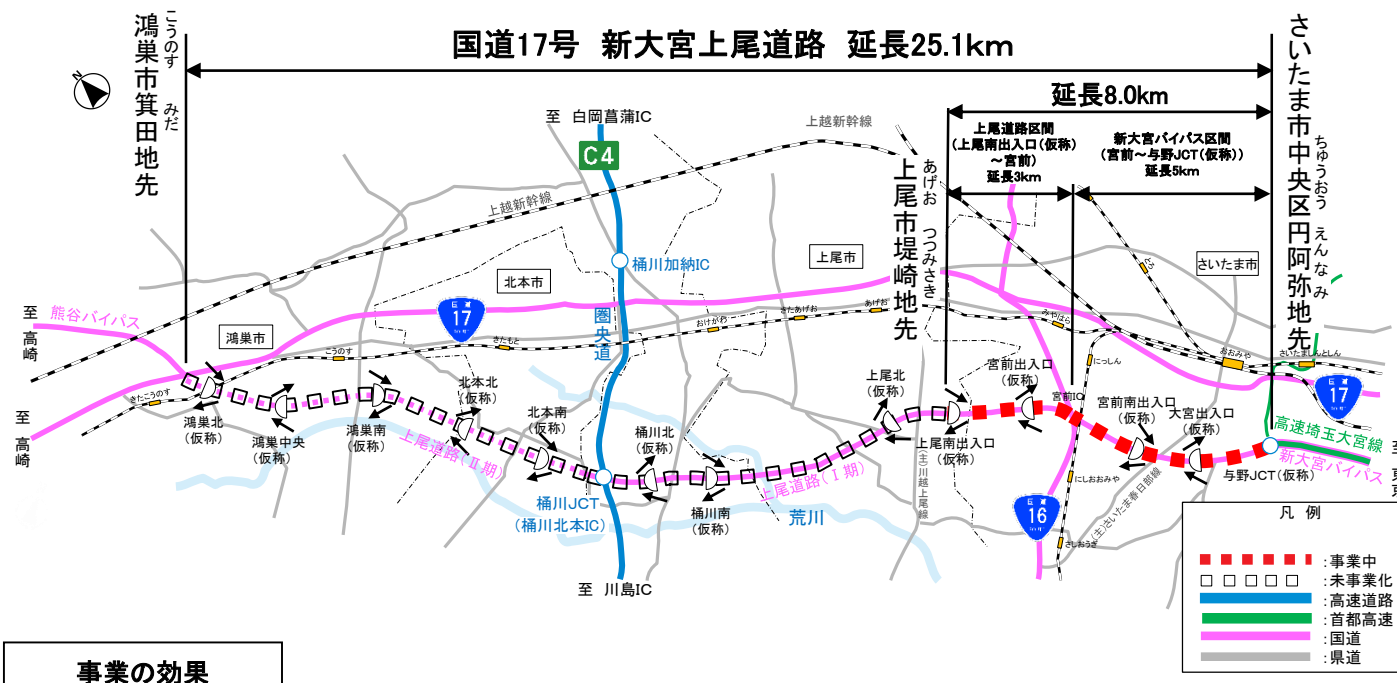
現在、さいたま市中央区円阿弥から上尾市堤崎までの延長8．0kmの区間において、首都高速道路株式会社と共同で事業を進めています。



与野JCT側から宮前IC方面を望む

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計、用地買収、環境整備工事等を実施する予定です。



事業の効果

〇首都圏中央連絡自動車道沿線からの都心方面へのアクセス性が向上し、地域の産業活動を支援します。

〇交通容量の増加により、国道１７号（新大宮バイパス）の渋滞が緩和され、交通事故の減少が期待されます。

〇信越、東北方面への主要拠点等からさいたま新都心へのアクセス性が強化され、拠点間の物資輸送等の速達性向上に寄与します。

国道17号　上尾道路(Ⅱ期)

R3年度事業費:35．7億円

【埼玉県】直轄

事業の概要

国道１７号上尾道路は、埼玉県上尾市から鴻巣市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、首都圏中央連絡自動車道（桶川北本ＩＣ）に接続し、さいたま新都心へのアクセス強化など幹線道路網を形成するさいたま市西区宮前町(国道１６号）から鴻巣市箕田までの延長２０．１ｋｍのバイパス事業です。

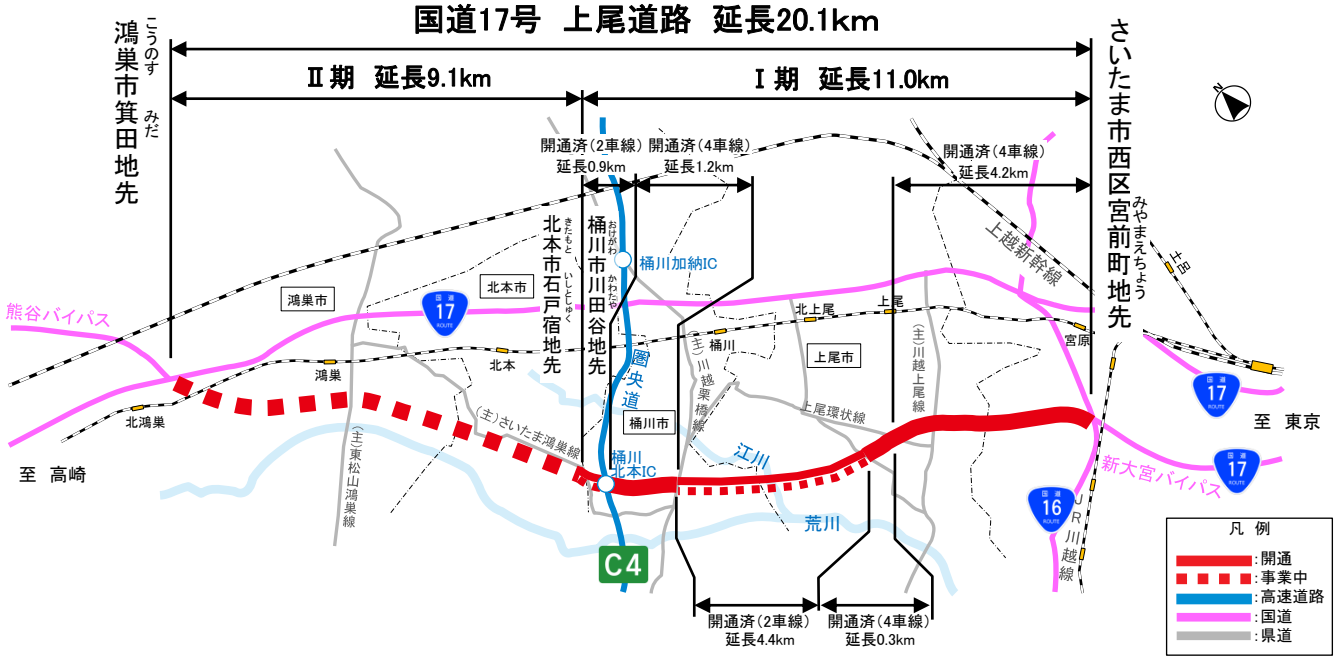
そのうち、北本市石戸宿から鴻巣市箕田までの延長９．１kmをⅡ期区間として事業を進めています。



鴻巣市箕田付近

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計、用地買収、橋梁上下部工事、改良工事を実施する予定です。



事業の効果

〇国道１７号の交通渋滞の緩和や沿道環境の改善が期待されます。

〇埼玉県中央地域での南北交通軸として、沿道地域の発展に寄与します。

国道17号　本庄道路

R3年度事業費：33．0億円

【群馬県・埼玉県】直轄

事業の概要

国道１７号本庄道路は、交通渋滞の緩和、交通事故の減少、緊急車両の通行及び災害物資の輸送等のネットワーク強化を目的とした埼玉県深谷市岡から群馬県高崎市新町までの延長１３．１ｋｍのバイパス事業です。

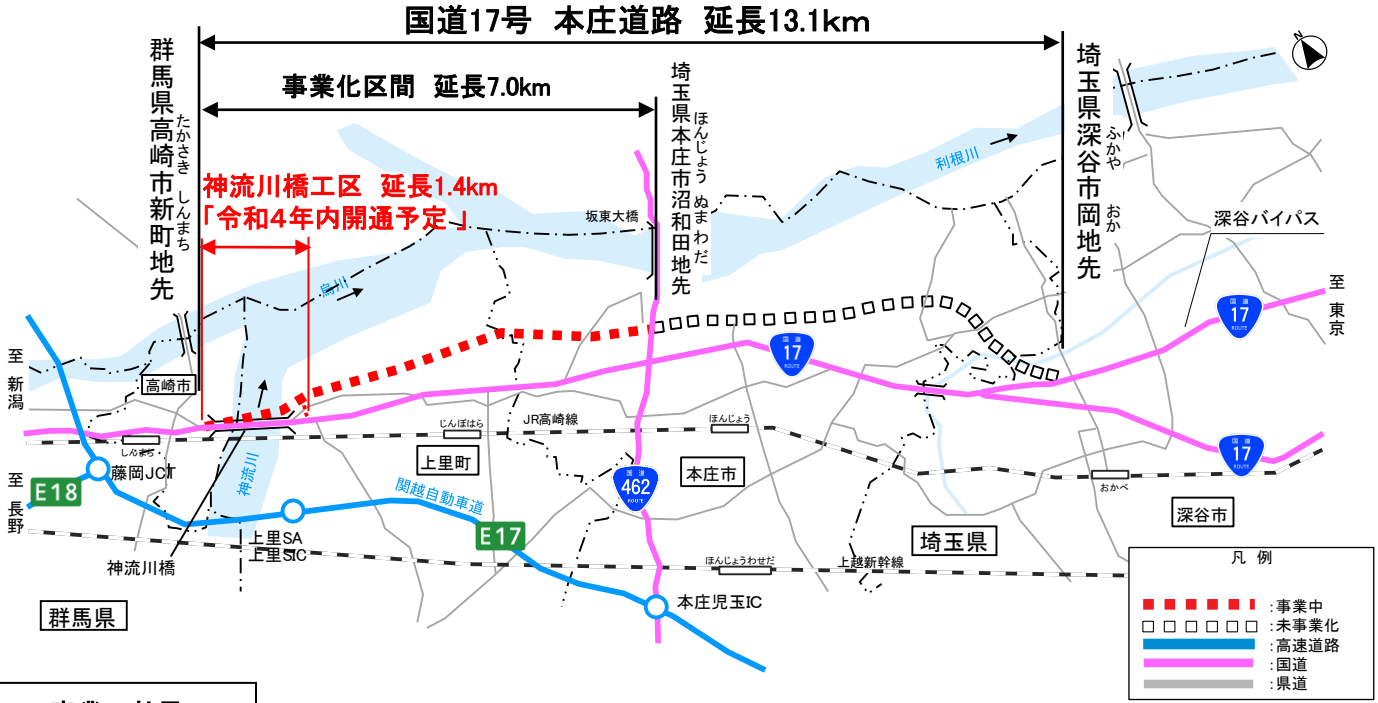
現在、埼玉県本庄市沼和田から群馬県高崎市新町までの延長７．０ｋｍについて事業を進めています。



高崎側(群馬)から埼玉方面を望む

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、橋梁上部工事、改良工事、舗装工事等を実施する予定です。



事業の効果

○交通渋滞の緩和や周辺地域の開発支援に寄与することで、地域経済の波及効果が期待されます。

○架設から８０年以上が経過している神流川橋の架け替えにより、より安全性の高い道路となり、緊急車両の通行、災害時の救援物資の輸送等のネットワーク強化が図られます。

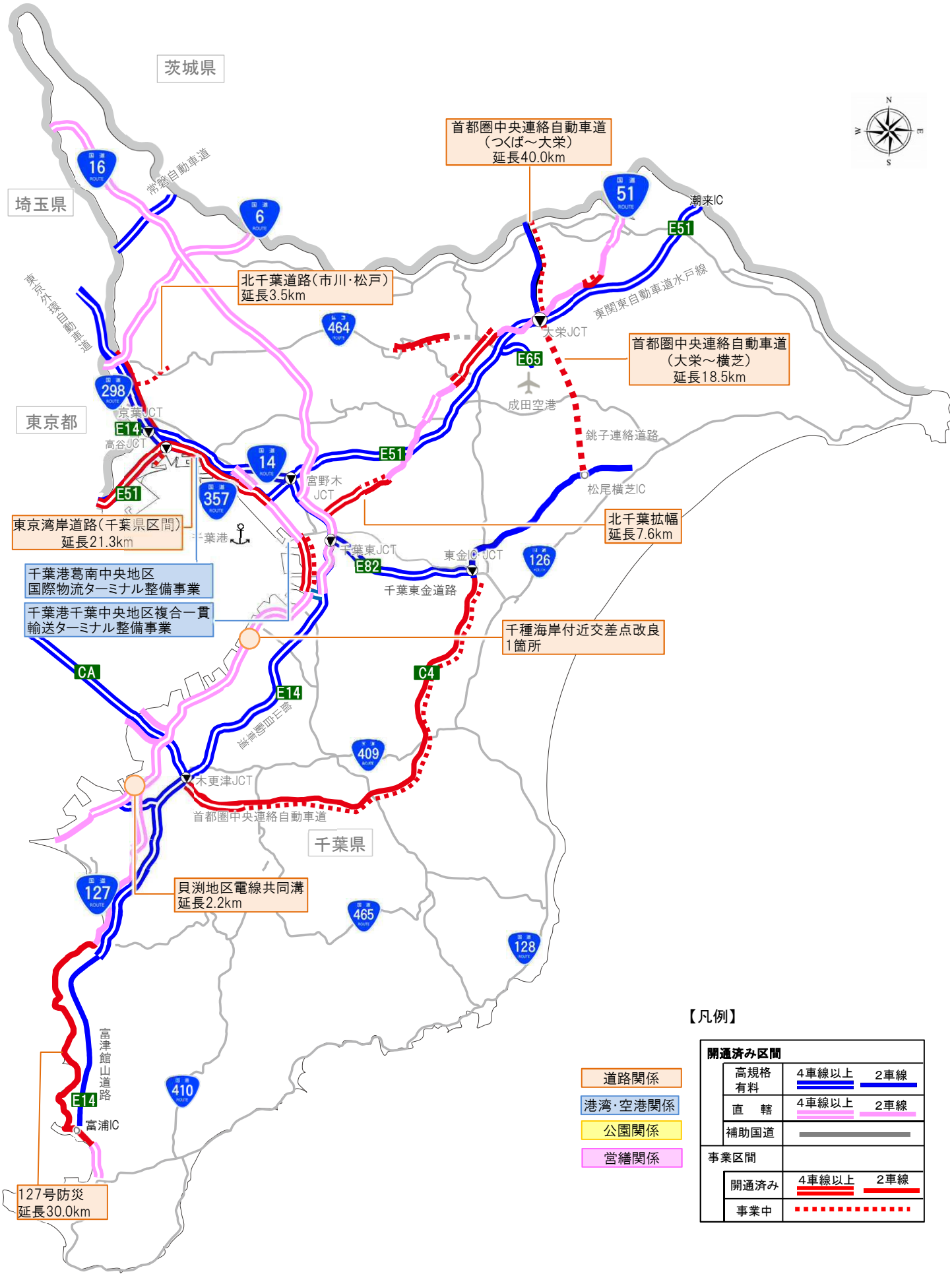
千葉県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	利根川水系	利根川下流河川改修事業＜再掲＞	-
	利根川水系	江戸川河川改修事業＜再掲＞	-
	一宮川水系	一宮川河川激甚災害対策特別緊急事業【補助事業】	77
	路線名	事業名	頁
道路関係	国道468号	首都圏中央連絡自動車道（大栄～横芝）	78
	国道16号	千種海岸付近交差点改良	79
		貝渕地区電線共同溝	80
	国道51号	北千葉拡幅	81
	国道127号	国道127号防災	82
	国道357号	東京湾岸道路(千葉県区間)	83
	国道464号	北千葉道路（市川・松戸）	84
	港名	事業名	頁
港湾空港関係	千葉港	千葉港葛南中央地区国際物流ターミナル整備事業	85
		千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業	86

千葉県の主な事業（河川関係）



千葉県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



一宮川水系一宮川　河川激甚災害対策特別緊急事業

令和3年度事業費　10.6億円
【千葉県】補助

事業概要

令和元年10月の台風21号に伴う豪雨により、一宮川水系では床上浸水2,264戸、床下浸水2,073戸の甚大な浸水被害が発生しました。

河川激甚災害対策特別緊急事業により、河道断面を拡大し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



令和3年度予定

○ 一宮川の護岸工や橋梁架換（下部工）等を実施する予定です。









	一宮川水系
床上※	2,264
床下	2,073
合計	4,337
備考	R1.10豪雨

※ 全壊流失、半壊含む

護岸工のイメージ



【凡例】
- R2当初まで
- R2補正
- R3当初
- R4以降
- 他事業

首都圏中央連絡自動車道

R3年度事業費：404．9億円

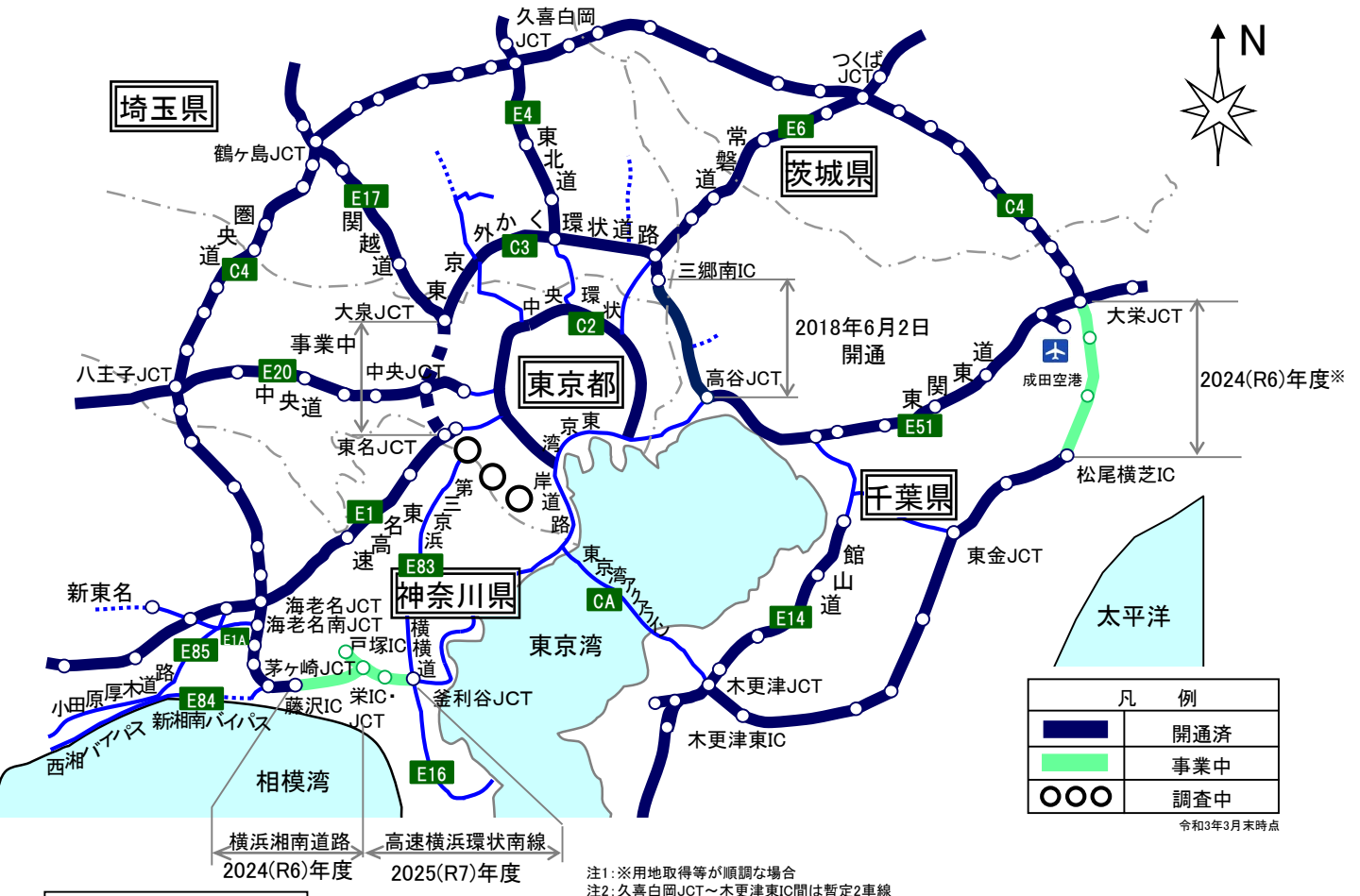
【神奈川県・千葉県】直轄

事業の概要

首都圏中央連絡自動車道は、首都圏の幹線道路の骨格となる３環状９放射の道路ネットワークを形成し、都心から半径およそ４０ｋｍ～６０ｋｍの位置に計画された総延長約３００ｋｍの環状の高規格幹線道路です。平成２９年２月には茨城県区間が全線開通し、圏央道全体約３００ｋｍのうち約９割がつながりました。

令和３年度予定

○未開通区間の整備によるネットワーク効果の早期発現に向け、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事を実施する予定です。



注1：※用地取得等が順調な場合
注2：久喜白岡JCT～木更津東IC間は暫定2車線
注3：開通区間以外のIC、JCTは仮称

事業の効果

○都心部への交通の適切な分散導入により、首都圏全体の道路交通の円滑化が図られます。

○圏央道沿線では企業立地が進み、雇用や税収の増加といった効果が現れています。
物流の効率化等により、企業活動の生産性が向上しています。

○首都圏近郊の世界遺産などの観光地が高速道路で結ばれ、広域的な観光交流が促進されます。
さらに、成田空港までつながったことで、インバウンド観光の促進が期待されます。

○災害時の支援ルートが確保されます。

＊尚、関東地方整備局関係予算とは別に、財政投融資を活用して、現行２車線の久喜白岡JCT～大栄JCTについては４車線化事業を実施するとともに、未開通区間の高速横浜環状南線、横浜湘南道路及び大栄JCT～松尾横芝ICについては整備加速を図ります。

国道16号　千葉16号交通安全対策（千種海岸付近交差点改良）

R3年度事業費：1．29億円

【千葉県】直轄

事業の概要

国道１６号千種海岸付近交差点は、沿線に多くの工業施設があり、大型車の右折車両が多い交差点です。中央分離帯が広く、右折時には２段階停止が必要ですが、無理な右折行動による対向車との事故が発生しています。

このため、右折専用車線の設置や、交差点コンパクト化を行い、右折事故等の低減を図ります。



右折時２段階停止状況

令和３年度予定

令和３年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

■位　置　図

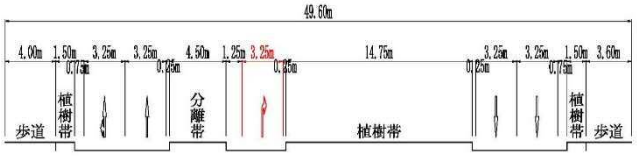


■横　断　図（A－A’断面）

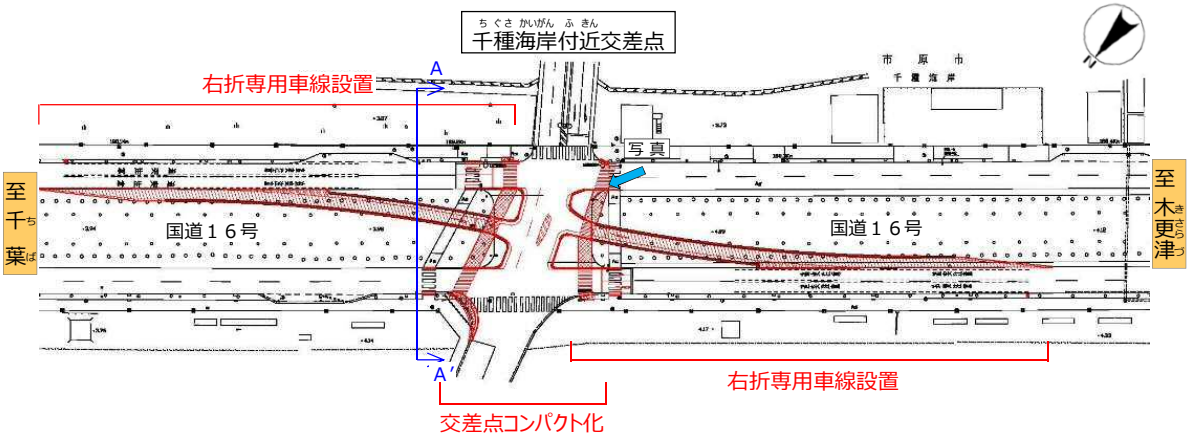
【現　　況】



【計　　画】



■計画平面図



事業の効果

〇右折専用車線の設置や交差点のコンパクト化を行い、安全性の向上を図ることにより、右折事故等の低減が期待されます。

国道１６号　貝渕地区電線共同溝

Ｒ３年度事業費：０．８億円

【千葉県】直轄

事業の概要

国道１６号貝渕地区電線共同溝は、千葉県木更津市桜井新町から潮浜の延長約２．２ｋｍの電線共同溝整備事業です。

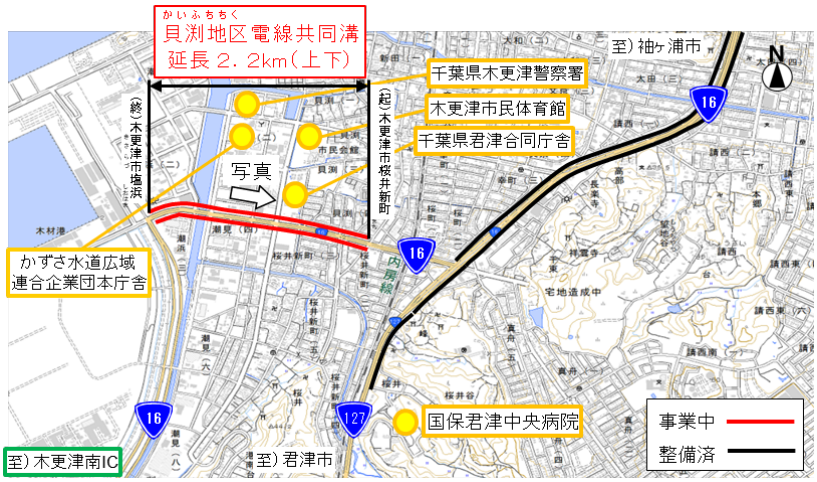
令和３年度予定

引込連系管路工事を実施する予定です。

■位置図



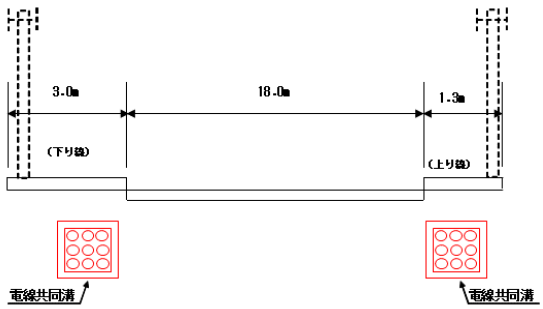
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

国道51号　北千葉拡幅

R3年度事業費:8億円
【千葉県・千葉市】直轄

事業の概要

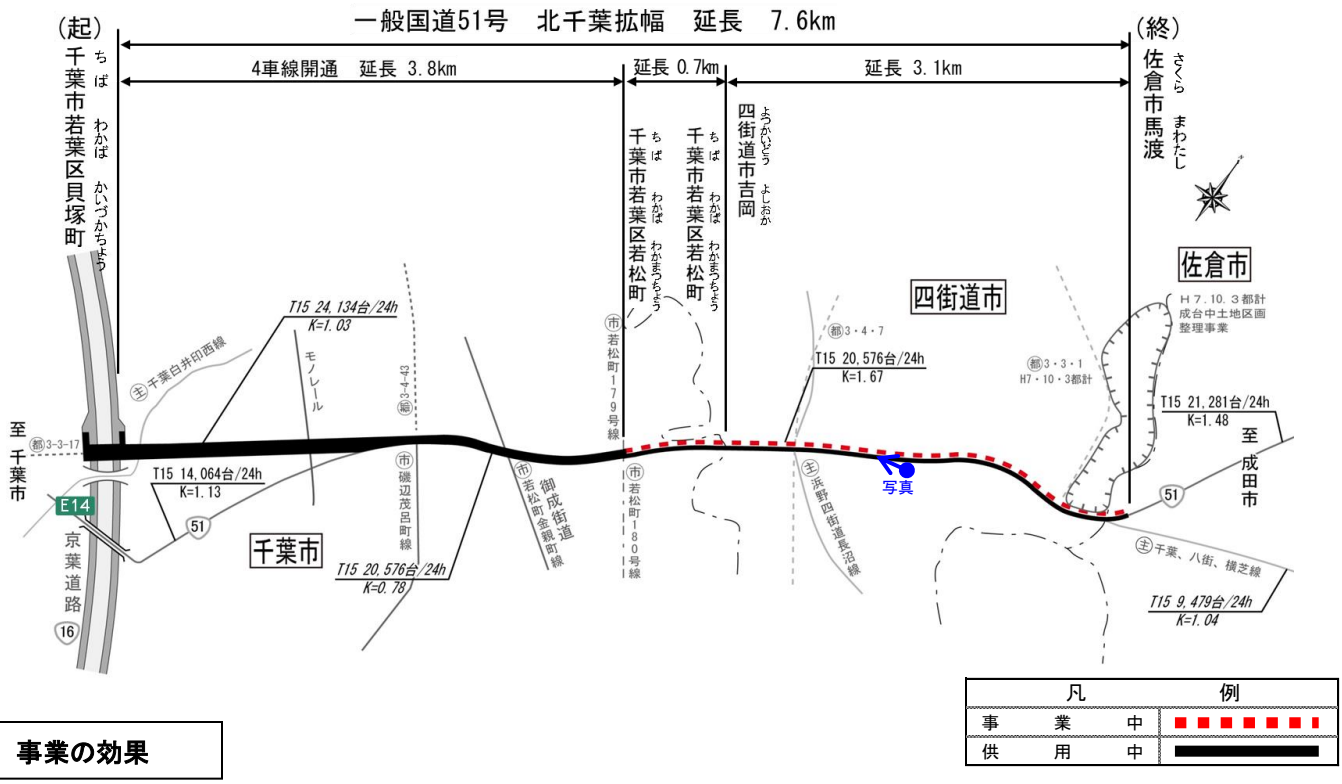
国道５１号北千葉拡幅は、国道５１号の千葉市及び四街道市内の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、千葉市若葉区貝塚町から佐倉市馬渡までの延長７．６ｋｍの現道拡幅事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、千葉市区間０．７ｋｍにおいて、環境整備を実施し、四街道市～佐倉市区間３．１ｋｍにおいて、調査設計、用地買収、改良工事を実施する予定です。



写真:渋滞状況(四街道市内)



事業の効果

○国道５１号の混雑緩和・交通安全の確保が期待されます。

○千葉県中心部や東関東自動車道のＩＣ、成田国際空港への道路ネットワーク機能の強化が図られます。

○広域防災拠点や災害拠点病院等へのアクセス性が向上し、緊急輸送道路の機能確保が期待されます。

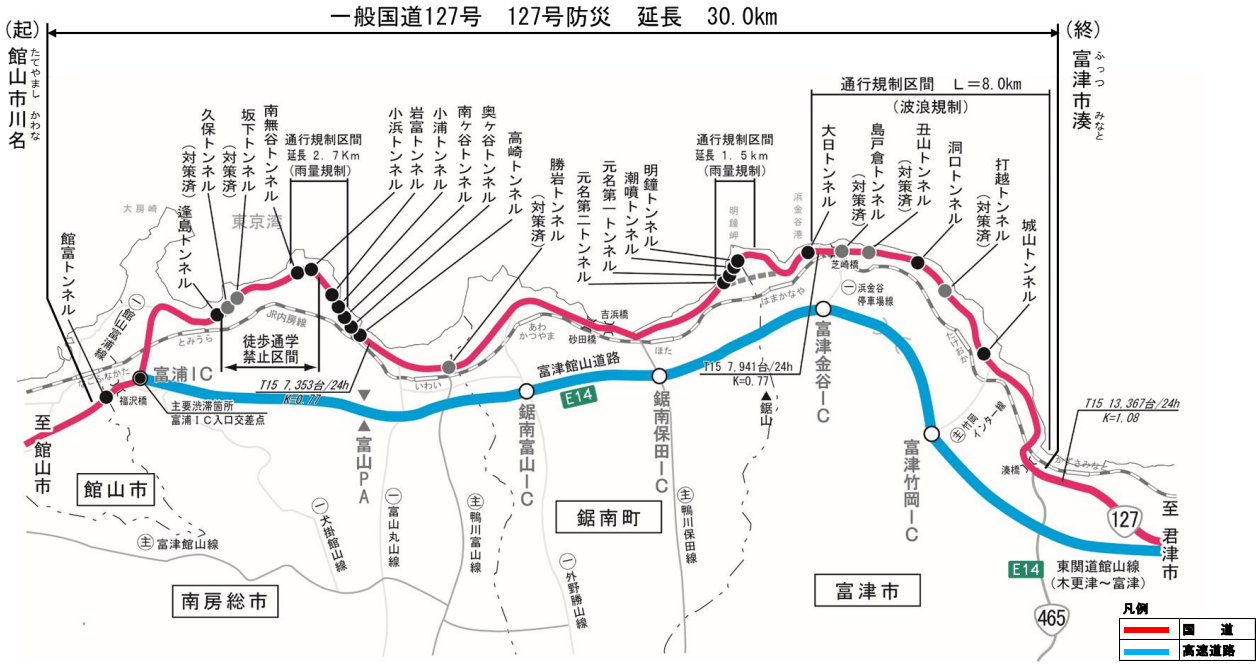
127号防災

R3年度事業費:3．5億円
【千葉県】直轄

国道１２７号は、東京湾に沿って急峻な崖地や丘陵地を通過する内房地域を南北に結ぶ幹線道路であり、幅員が狭く老朽化が著しいトンネルや橋梁の改修工事を実施し、安全で信頼性の高い道路ネットワークを確保することを目的とした、千葉県館山市川名から富津市湊までの延長３０．０ｋｍの防災対策事業です。

令和３年度予定

○ 令和３年度は、川名・富浦地区（館富トンネルを含む延長約１ｋｍ区間）の４車線化に向け引き続き、調査設計、改良工事を実施する予定です。
また、南無谷・小浜地区等についても調査設計、用地買収を実施する予定です。



事業の効果

○ 災害に強く、安全で安心して暮らせる地域づくりの基盤となる緊急輸送道路のネットワークの強化が図られます。



南無谷トンネル
（幅員が狭く老朽化が著しいトンネル）



坂下トンネル（対策済）
（トンネル拡幅実施）

国道357号　東京湾岸道路（千葉県区間）

R3年度事業費：35．3億円

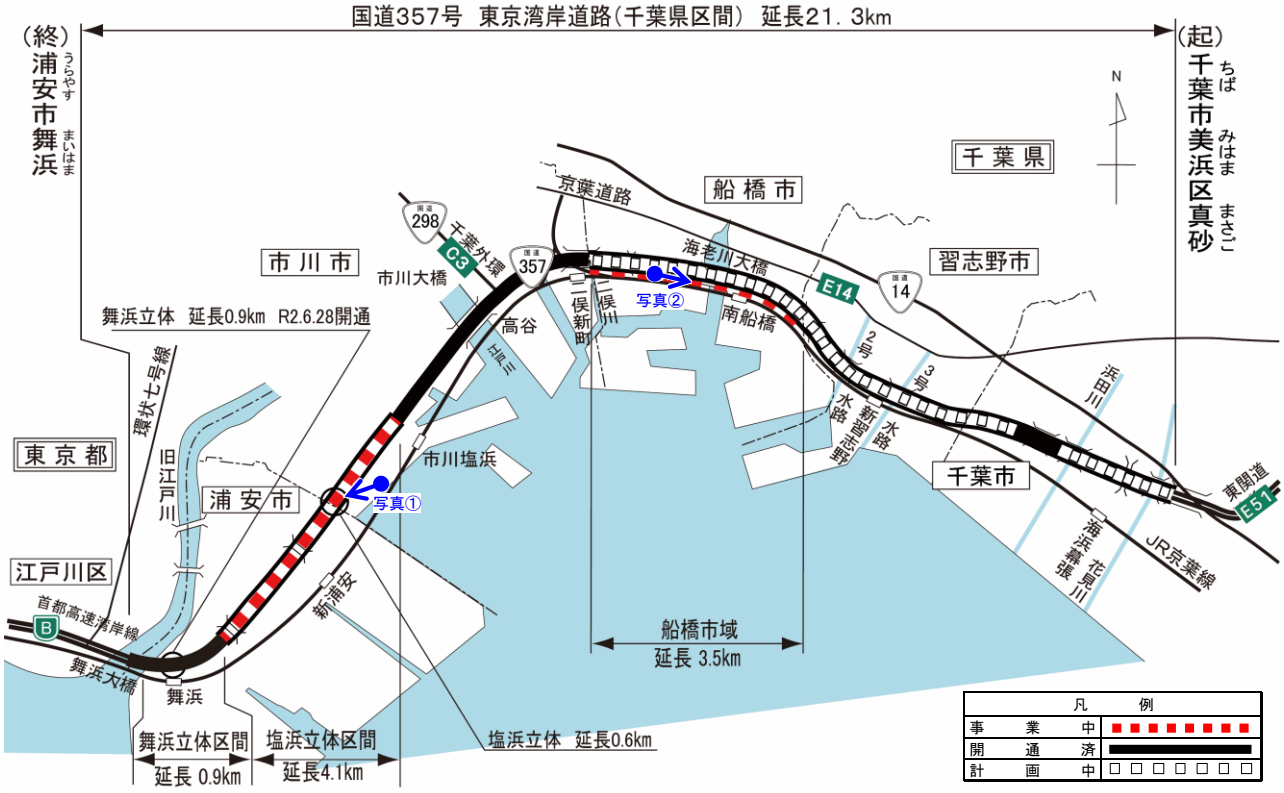
【千葉県】直轄

事業の概要

国道３５７号東京湾岸道路は、周辺の諸都市を連絡する延長約80kmの幹線道路であり、空港や港湾との連携による交通・物流ネットワークの形成により、経済活動を支援し、国際競争力の強化を図ることを目的とした道路です。そのうち千葉県区間は、千葉市美浜区真砂から浦安市舞浜（都県境）までの延長21．3kmの事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、橋梁下部工事、改良工事を実施する予定です。





写真①：渋滞状況（塩浜交差点）



写真②：渋滞状況（日の出交差点）

事業の効果

○首都圏の湾岸地区を結ぶ重要な幹線道路であり、渋滞の緩和、交通事故の減少が期待されます。

○沿線に立地している京葉工業地域・千葉港のほか、集客力の高い多くの観光施設や商業施設へのアクセス性の向上が期待されます。

○集積する物流施設等からの迅速・円滑・効果的な物流が確保され、産業活動の支援に寄与することが期待されます。

国道464号　北千葉道路（市川・松戸）

令和3年度新規事業

R3年度事業費：1．0億円

【千葉県】直轄

事業の概要

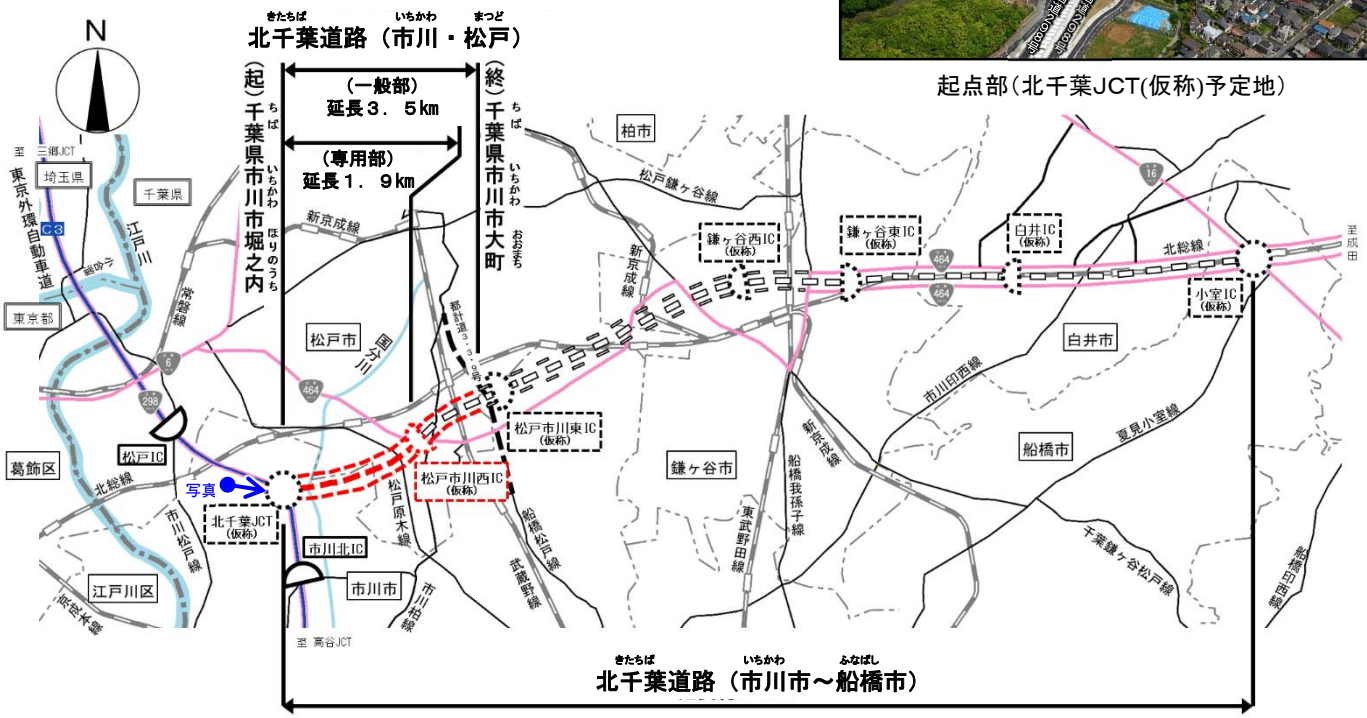
国道４６４号北千葉道路（市川・松戸）は、首都圏と成田国際空港を結ぶ最短ルートを形成する重要な道路の一部区間であり、渋滞緩和や交通事故の削減のほか、東京外かく環状道路と直結して自専道ネットワークを形成することで首都圏へのアクセス性の向上や地域産業の支援を図る千葉県市川市堀之内から同市大町までの延長３．５ｋｍの道路です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計を実施する予定です。



起点部（北千葉JCT(仮称)予定地）



事業中	■■■■■
調査中	□□□□□
国道	
高速道路	

事業の効果

○北千葉道路の全線整備により、成田国際空港と都市方面を結ぶ輸送の安定性が向上するなどの効果が期待されます。

○国道４６４号から東京外かく環状道路への最短経路となることで、首都圏と各方面とのアクセスが向上し、企業誘致等を支援する効果が期待されます。

○国道４６４号の渋滞緩和と、渋滞が原因で発生している追突事故の減少による走行の安全性向上が期待されます。

令和3年度完成予定

千葉港葛南中央地区国際物流ターミナル整備事業

R3年度事業費： 0．1億円

【千葉県】直轄

事業の概要

千葉港葛南中央地区は、地域の主要産業である鉄鋼製品の輸入等の貨物需要が増加しており、輸送船の大型化への対応が必要となっています。

また、背後地域は人口が集中しており、大規模地震発生後の緊急物資輸送を確保するための耐震強化岸壁の整備が強く求められています。

このため、既存ターミナル（水深10m）の増深等により、外貿貨物の増加と輸送船の大型化に対応するとともに、大規模地震に対する耐震性能を有する国際物流ターミナル（水深12m）を整備しています。

令和3年度予定

○泊地（水深12m）の付帯施設（防泥柵）の補修を実施する予定です。

事業の効果

○国際物流ターミナルの増深等により、大型船による効率的な輸送が可能となり、地域産業の国際競争力が向上します。

○大規模地震の発生に際しても、緊急物資等の海上輸送機能を確保できます。



千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業

R3年度事業費： 6．1億円

【千葉県】直轄

事業の概要

千葉港千葉中央地区は、我が国の自動車産業、製造業（化学工業等）及び製紙業の海上輸送網の拠点となっており、内航RORO船により輸送される貨物需要の増加を受けて、輸送船の大型化への対応が必要となっています。

このため、貨物需要の増大に伴う内航RORO船の大型化に対応するとともに、大規模地震に対する耐震性能を有する複合一貫輸送ターミナル（水深9m）を整備します。

令和3年度予定

○岸壁（水深9m）の本体工、防波堤の詳細設計等を実施する予定です。

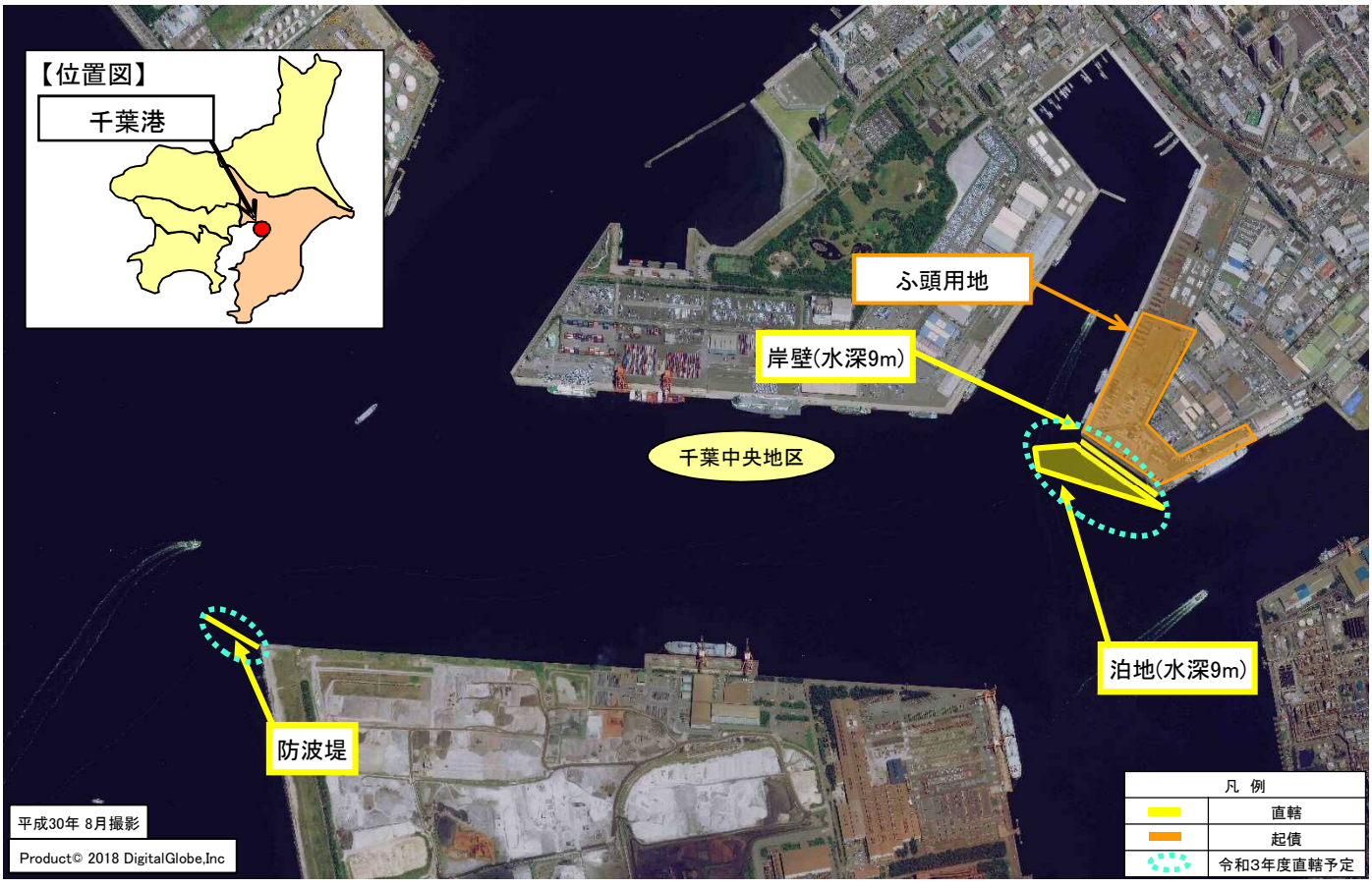
事業の効果

○トラックドライバー不足や高齢化など将来的な輸送力不足が懸念される中、本事業の実施により、船舶の大型化が図られ、内航RORO船による輸送力が増強されることにより、将来的な貨物需要への対応が可能となります。

○本事業の実施により、船舶の大型化による物流効率化が図られ、地域企業の輸送ニーズや物流コスト削減への対応が進むことにより、競争力が向上し、地域の安定した発展が期待されます。

○本事業の実施により、大規模地震発生時においても、耐震強化岸壁を利用した地域の産業活動及び地域住民の生活が維持されます。

○モーダルシフトの進展により、首都圏流入車両が削減され、渋滞緩和に寄与します。

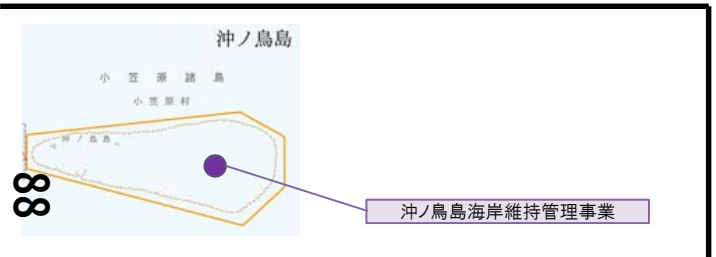


東京都

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	荒川水系	荒川下流河川改修事業＜再掲＞	-
	利根川水系	江戸川河川改修事業＜再掲＞	-
	荒川水系	石神井川大規模特定河川事業【補助事業】	90
	荒川水系	荒川総合水系環境整備事業＜再掲＞	-
	多摩川水系	多摩川総合水系環境整備事業	91
	多摩川水系	多摩川緊急治水対策プロジェクト（河川大規模災害関連事業）	92
	–	沖ノ鳥島海岸維持管理事業	93
道路関係	路線名	事業名	頁
	東京外かく環状道路	関越～東名	94
	国道14号	亀戸小松川立体	95
	国道15号	品川駅西口基盤整備	96
		南大井（２）電線共同溝	97
	国道20号	八王子南バイパス	98
		調布（２）共同溝	99
		明大前歩道橋改修	100
	国道246号	渋谷駅周辺整備	101
	国道357号	東京湾岸道路（東京都区間）	102
港湾空港関係	港名	事業名	頁
	東京港	東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル整備事業	103
	空港名	事業名	頁
	東京国際空港	東京国際空港（羽田空港）整備事業	104
	島名	事業名	頁
	南鳥島及び沖の鳥島	南鳥島及び沖ノ鳥島における活動拠点整備事業	105

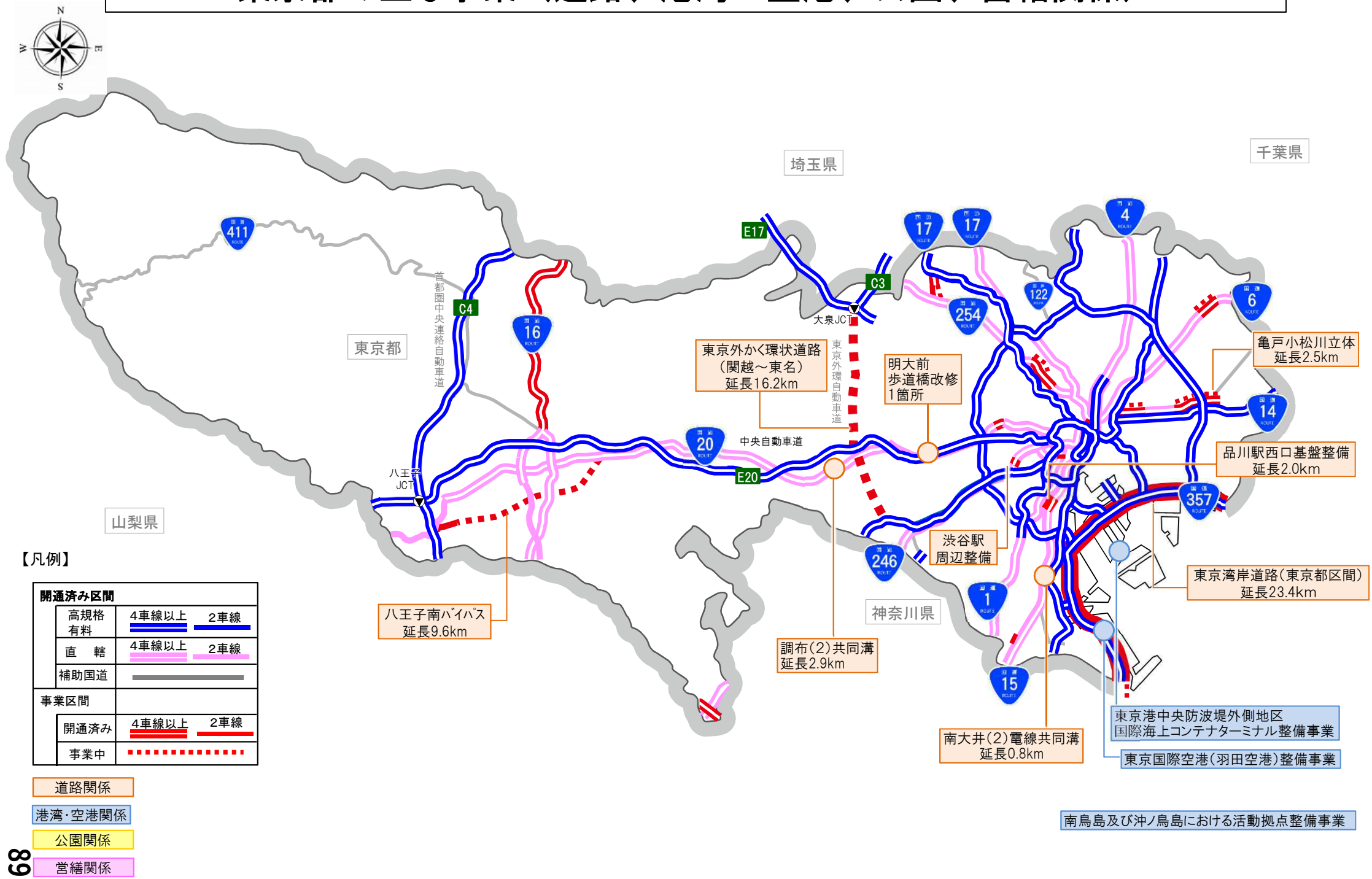
東京都の主な事業（河川関係）





【凡例】
改修事業
環境整備事業
海岸維持管理事業

東京都の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



【凡例】

開通済み区間		
高規格有料	4車線以上	2車線
直轄	4車線以上	2車線
補助国道		
事業区間		
開通済み	4車線以上	2車線
事業中		

道路関係

港湾・空港関係

公園関係

営繕関係

石神井川（しゃくじいがわ）大規模特定河川事業

R3年度事業費　4．48億円
【東京都】補助

事業の概要

石神井川では、近年大規模な豪雨に伴う被害が頻発しています。特に平成17年9月では、時間100ミリを超える集中豪雨により甚大な浸水被害が発生しました。

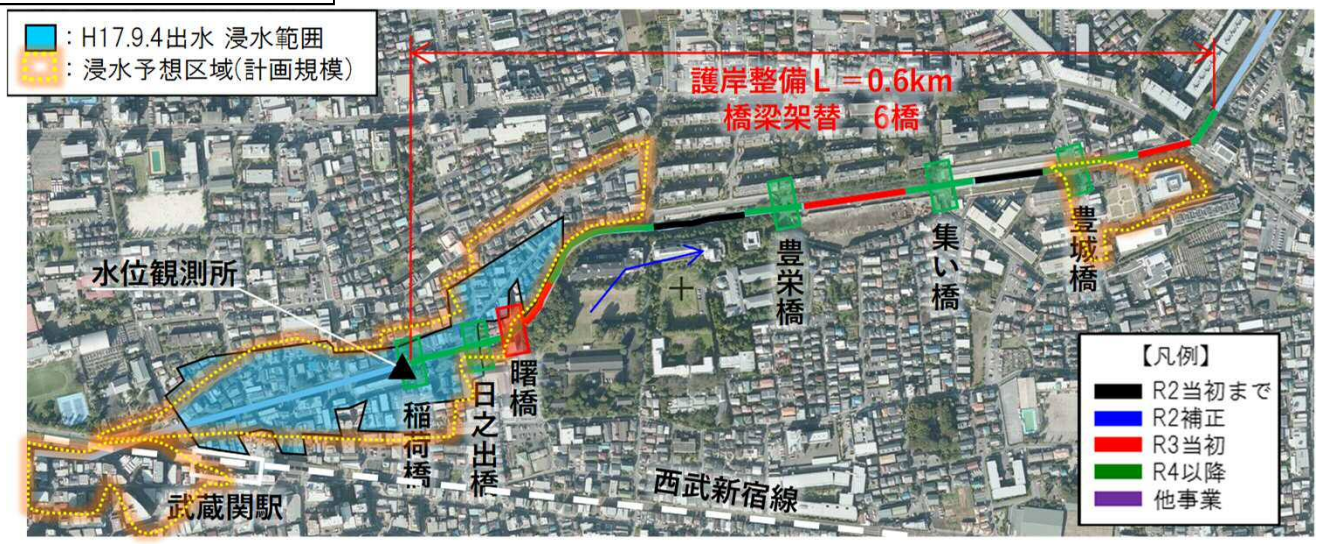
目標整備水準である時間75ミリ対応の達成に向け、調節池と河道改修を組み合わせた整備を早急に進めていく必要があります。

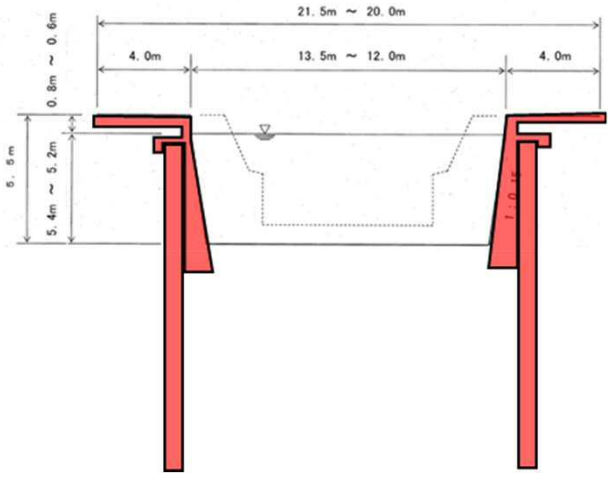
当該区間では、護岸整備に伴い、河道拡幅を行うことから、橋梁の架替えが必要となるため、橋梁の架替え及び護岸整備を集中的に実施し、治水安全度の早期向上を図ります。

位置図



令和３年度予定







R3事業実施予定箇所

事業の効果

○護岸整備及び橋梁架替により、治水安全度の早期向上を図ります。

多摩川総合水系環境整備事業

R3年度事業費：約1．4億円
【東京都】直轄

事業の概要

位置図



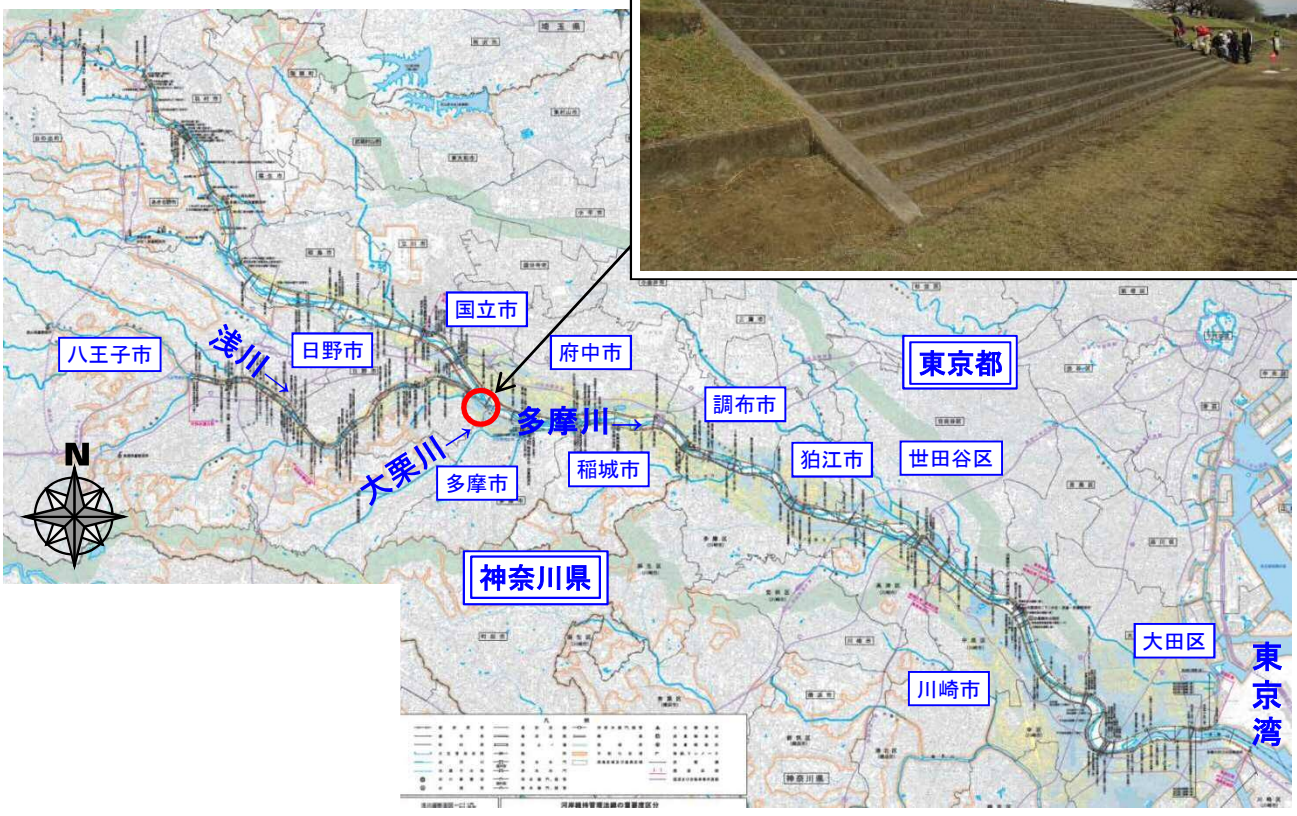
多摩川では、河道形状等の経年的な変化に伴い、礫河原や干潟の減少が進むなど河川環境の変化が生じ、そこに生息・生育する固有種も減少していることから、礫河原や干潟の再生や保全対策等を実施することにより、都市部に残された貴重な河川環境の保全・再生を図ります。

また、多摩川は都市に残された広大な水と緑の空間であり、年間を通じて多くの人々が訪れています。管理用通路等の整備を進め、平常時は市民の川の利用に寄与する施設として人と川のふれあい増進を図ります。

令和３年度予定

多摩市（たまし）おいて階段の整備を実施する予定です。


階段整備イメージ（多摩市）



事業の効果

多摩市聖蹟桜ヶ丘（たまし せいせきさくらがおか）かわまちづくりと連携して整備を行うことにより、河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

多摩川緊急治水対策プロジェクト

【河川大規模災害関連事業】

（参考）R2年度補正予算及びR3年度当初予算事業費：約28．2億円

【東京都、神奈川県】直轄

事業の概要

「令和元年東日本台風」で、甚大な被害を受けた多摩川流域において、国、東京都、神奈川県、多摩川沿川8市町が連携し、「被害の軽減に向けた治水対策の推進」と「地域が連携した浸水被害軽減対策の推進」さらに「ソフト対策における減災に向けた更なる取組の推進」を『多摩川緊急治水対策プロジェクト』として実施しています。

国では多摩川において、洪水処理能力を向上させるため、河道内の土砂掘削、樹木伐採による水位低減、流下阻害である大丸用水堰の改築、世田谷区玉川地区の堤防整備等を令和6年度までに緊急的・集中的に実施し、治水安全度の向上を図ります。





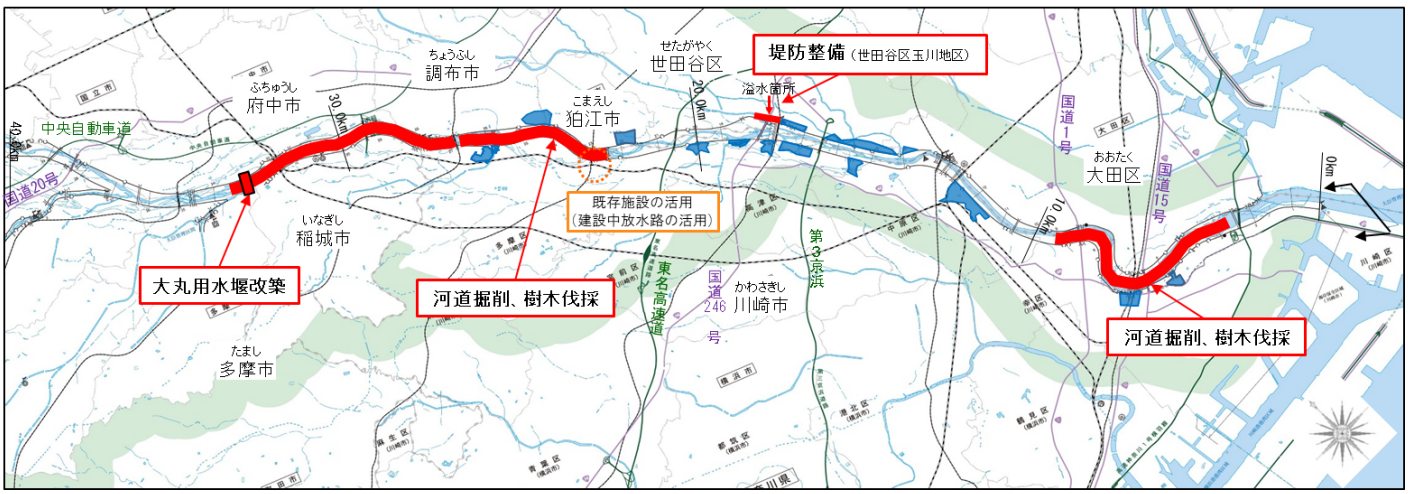
東京都世田谷区玉川地区の溢水による浸水被害状況（世田谷区提供）

令和３年度予定

〇河道掘削を実施する予定です。

〇大丸用水堰の改築を実施する予定です。

〇世田谷区玉川地区の堤防整備を着手する予定です。



※多摩川緊急治水対策プロジェクト位置図

事業の効果

〇河道掘削、堰改築、及び堤防整備等を実施することにより、洪水処理能力を向上させることができます。

沖ノ鳥島　海岸維持管理事業

R3年度事業費：約14億円
【東京都】直轄

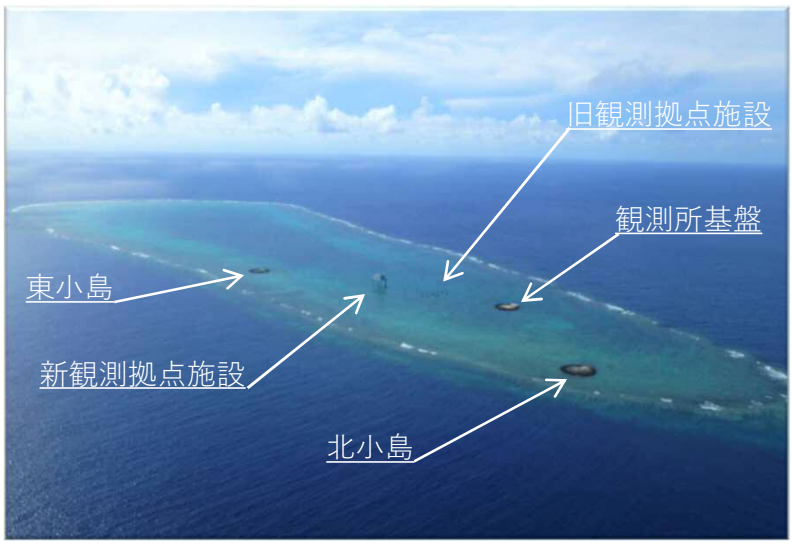
事業の概要

沖ノ鳥島は、我が国最南端の島であり、国土面積を上回る約40万平方キロメートルの排他的経済水域や大陸棚の基点となる極めて重要な島です。排他的経済水域等は、国連海洋法条約により、海洋エネルギー・鉱物資源の開発及び水産資源の利用を排他的に行うことが認められている貴重な場であることを鑑み、国土保全・利活用の重要性から、国による直轄管理を行っています。



※排他的経済水域及び大陸棚に関する法律第2条第2号が規定する海域。

位　置　図



沖ノ鳥島全景

令和３年度予定

本土から約1,700km離れた外洋上に位置し、極めて厳しい気象条件下にある沖ノ鳥島の管理に万全を期すため、維持管理計画に基づく、予防保全による維持管理として、島を保全する護岸の点検・補修等を行うほか、観測拠点施設の点検・整備を実施することで、施設の戦略的な維持管理を推進します。



ひがしこじま
東小島護岸（令和2年撮影）





コンクリート護岸ひび割れ補修・点検

事業の効果

沖ノ鳥島を適切に維持管理・保全及び予防保全工事を行うことにより、排他的経済水域等が守られると共に、戦略的維持管理を計画的に行うことにより、トータルコストを縮減し、更なる管理体制の強化を図ります。

東京外かく環状道路（関越～東名）

R3年度事業費：200．0億円

【東京都】直轄

事業の概要

東京外かく環状道路（関越～東名）は、東京の中心から半径約１５ｋｍ地域を結ぶ延長約８５ｋｍの環状道路のうち、東京都市圏の都心方向に集中する交通を適切に分散、導入し、東京都市圏の均衡ある道路網体系を確立する関越道から東名高速までの延長約１６ｋｍの事業です。

《工事状況》



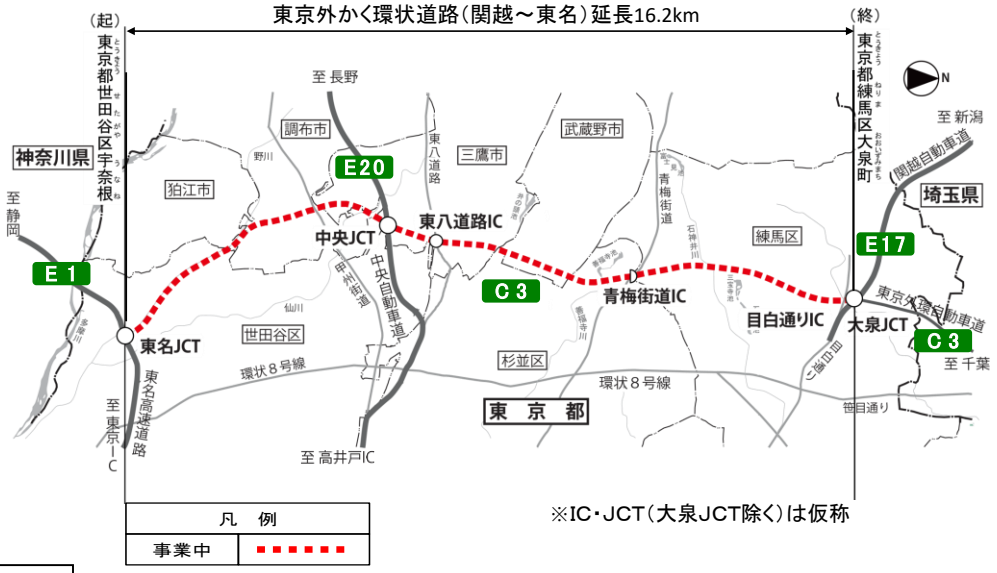
中央JCT開削工事の状況



［JCT・ICは仮称・開通区間は除く］

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、区分地上権設定、橋梁下部工事、トンネル工事、改良工事を実施する予定です。



※IC・JCT（大泉JCT除く）は仮称

事業の効果

○首都圏の都心方向に集中する交通を抑制し、都心に用のない交通を分散させることで、首都圏の慢性的な渋滞の緩和が期待されます。また、周辺の生活道路の通過交通が削減されることにより安全性の向上も期待されます。

○羽田空港から関越道方面のアクセスなど、時間短縮や定時性の向上が期待されます。

○東京都練馬区（関越道）～東京都世田谷区（東名高速）間の所要時間は約１２分となり、現在の環状８号線や首都高速へと迂回するルートと比べ、大幅な時間短縮が見込まれます。

国道14号　亀戸小松川立体

R3年度事業費:7．9億円

【東京都】直轄

事業の概要

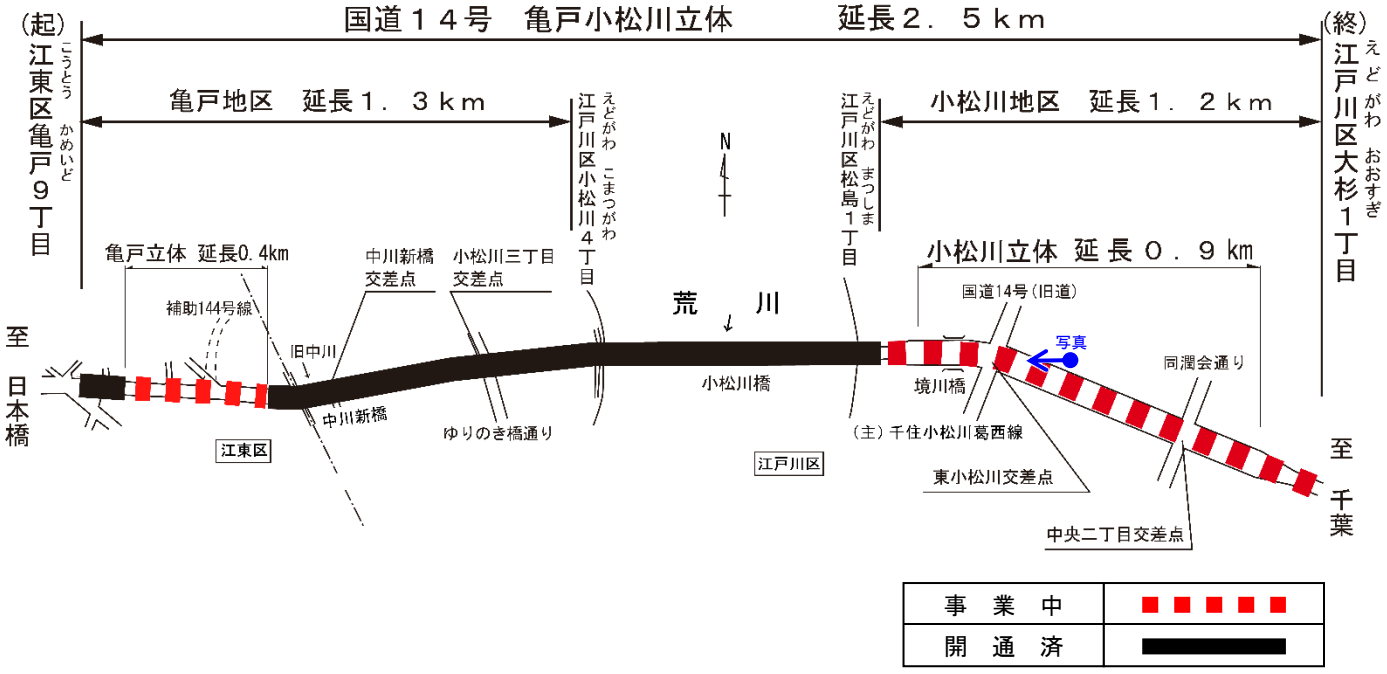
国道１４号亀戸小松川立体は、国道１４号の東京都江東区から江戸川区の交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善を目的とした東京都江東区亀戸９丁目から江戸川区大杉１丁目までの延長２．５kmの現道拡幅・連続立体事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、橋梁架替工事、改良工事を実施する予定です。



国道14号の渋滞状況



事業の効果

○国道１４号の東京都江東区から江戸川区における交通の円滑化が図られ、渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○首都直下地震対策啓開ルート及び特定緊急輸道路に指定されており、緊急車両の通行や災害物資の輸送等のためのネットワーク強化が図られます。

国道15号　品川駅西口基盤整備

R3年度事業費:8．0億円

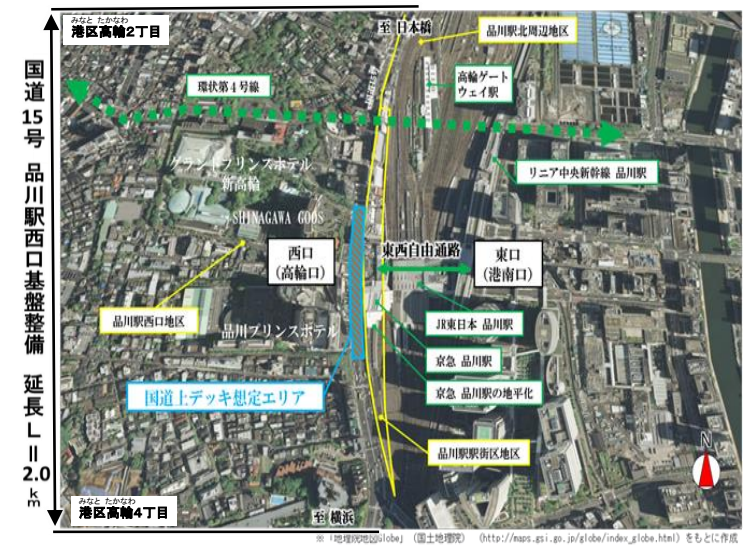
【東京都】直轄

事業の概要

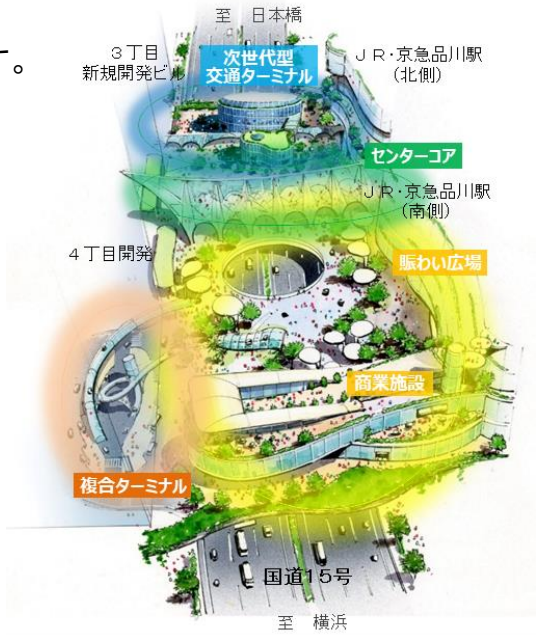
国道１５号品川駅西口基盤整備は、国道１５号の上空を立体的に活用し、最先端のモビリティ（自動運転等）の乗降場を集約した次世代型交通ターミナルの整備など道・駅・まちが一体となった都市基盤の整備を進め、世界の人々が集い交わる未来型の駅前空間を目指す事業です。

令和３年度予定

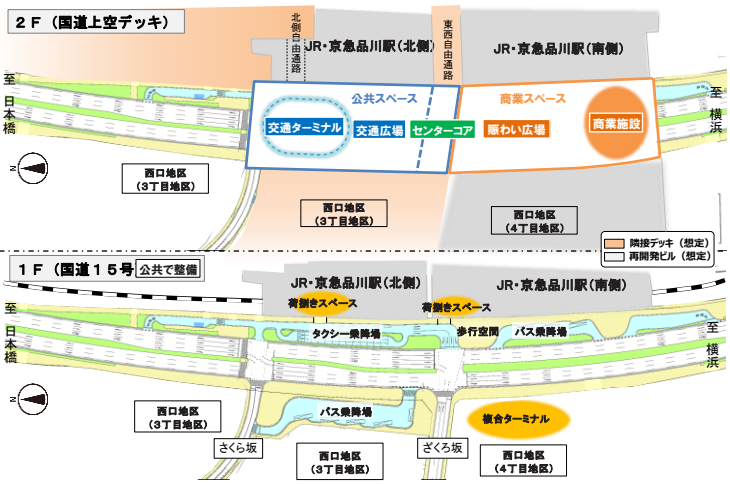
令和３年度は調査設計、用地買収を実施する予定です。



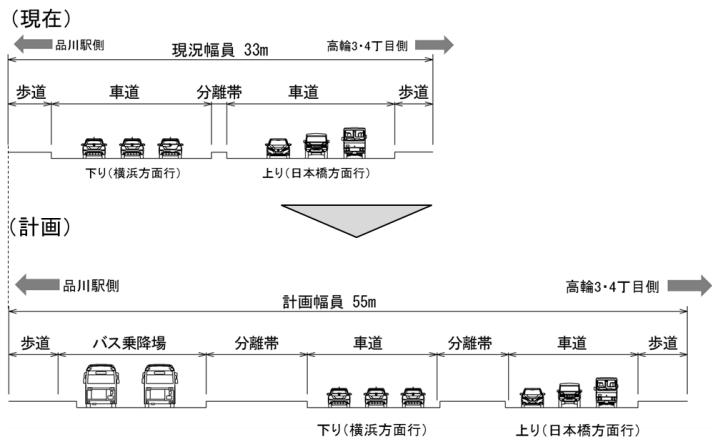
※「地理院地図Globe」（国土地理院）（http://maps.gsi.go.jp/globe/index_globe.html）をもとに作成



品川駅西口駅前広場の機能のイメージ



品川駅西口駅前広場の事業のイメージ



国道１５号　標準断面図

事業の効果

○ 国道15号の交通容量の阻害要因を解消し、交通流の円滑性が確保されます。

○ 信号待ちや上下移動なく、デッキレベルでの西口改札口から周辺施設への移動が可能となります。

○ 周辺開発との連携の下、国道上空のデッキ整備による道･駅･街の一体化を図り、土地の高度利用や民間商業施設等を含む賑わい空間創出が促進、魅力度の向上等が見込まれます。

○ その他、地域経済の活性化、防災機能の向上、新たな技術・サービスの発展等の効果が見込まれます。

国道１５号　南大井（２）電線共同溝

Ｒ３年度事業費：１．８億円

【東京都】直轄

事業の概要

国道１５号南大井（２）電線共同溝は、東京都品川区南大井１丁目～２丁目の延長約０．８ｋｍの電線共同溝整備事業です。

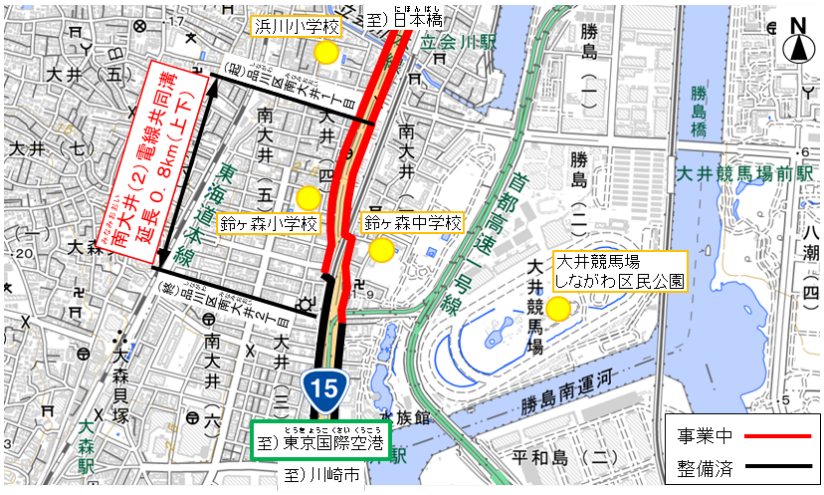
令和３年度予定

調査設計、支障物移設及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



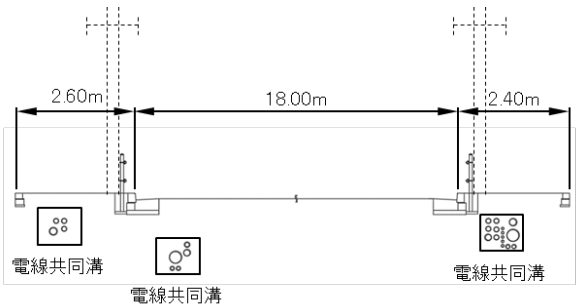
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

国道20号　八王子南バイパス

R3年度事業費:79．0億円

【東京都】直轄

事業の概要

国道２０号八王子南バイパスは、八王子市域の交通混雑の緩和と交通安全の確保とともに、首都圏中央連絡自動車道（高尾山ＩＣ）と接続し、アクセス道路として、行動範囲の拡大、移動時間の短縮を図る、八王子市北野町から八王子市南浅川町までの延長９．６ｋｍのバイパス事業です。

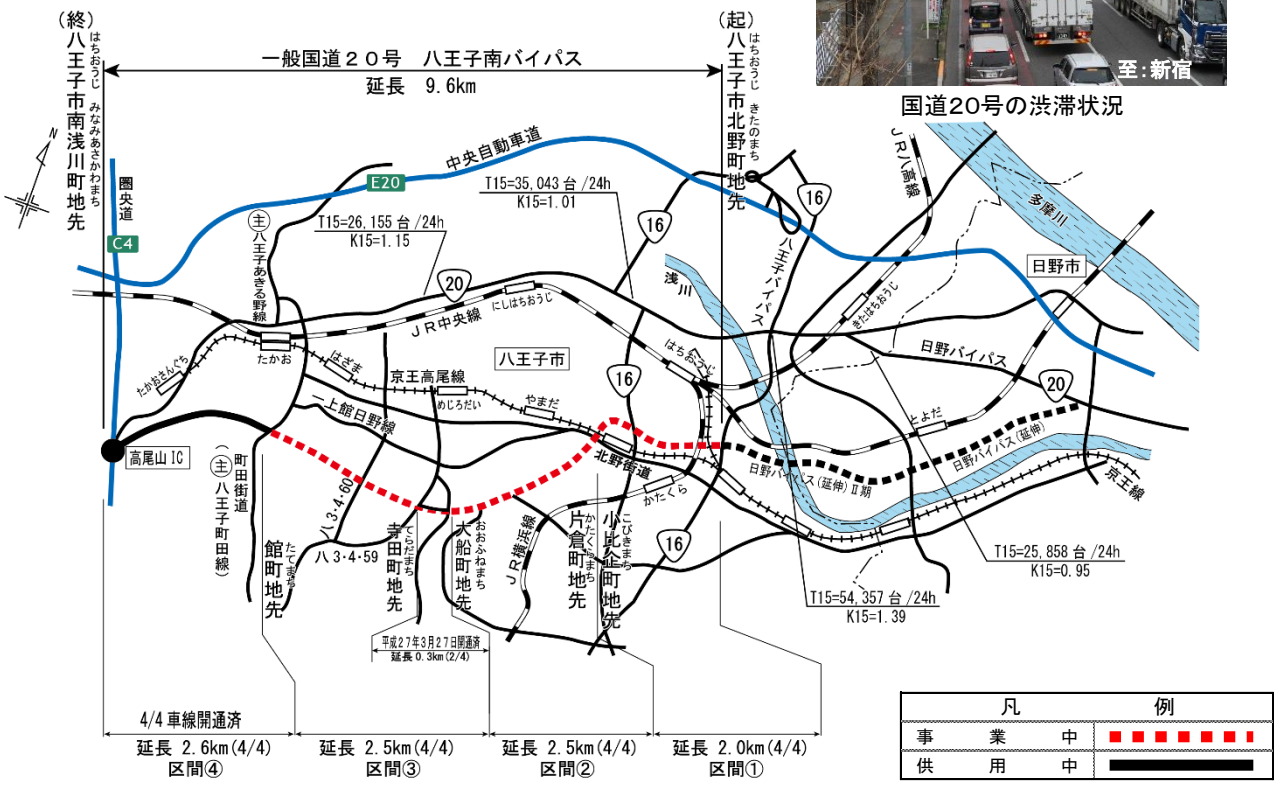
これまでに、八王子市館町から八王子市南浅川町までの延長２．６ｋｍが完成４車線で開通し、八王子市大船町から八王子市寺田町までの延長０．３ｋｍが暫定２車線で開通しています。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事を実施する予定です。



国道20号の渋滞状況



事業の効果

○国道２０号（現道）の交通が転換し、交通の円滑化による交通渋滞の緩和や交通事故の減少が見込まれます。

○首都圏中央連絡自動車道　高尾山ＩＣの利用により、多摩ニュータウン地域から山梨県や埼玉県、神奈川県方面への利便性の向上や所要時間短縮が期待されます。

○第三次救急医療施設（東京医大八王子医療センター）へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道20号　調布（2）共同溝

R3年度事業費：7．6億円

【東京都】直轄

事業の概要

国道20号調布（2）共同溝は、東京都調布市仙川町3丁目から国領町2丁目に至る延長2．9kmの共同溝整備事業であり、東京都心方向へ整備を進め、共同溝のネットワーク化を図るものです。

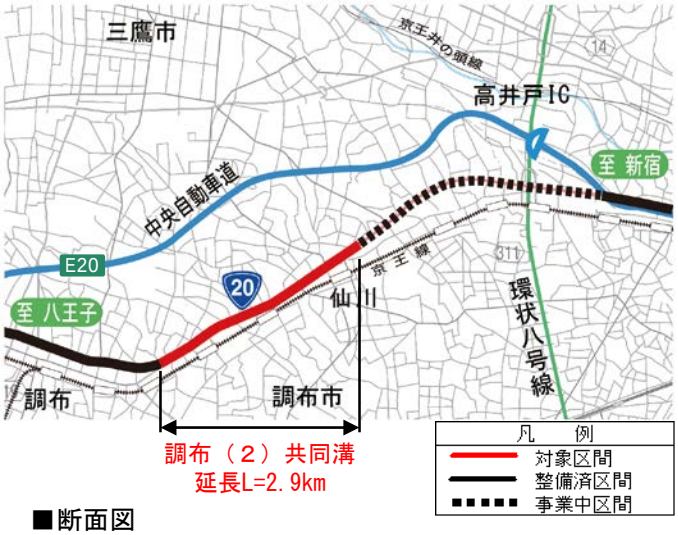
令和３年度予定

調査設計及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



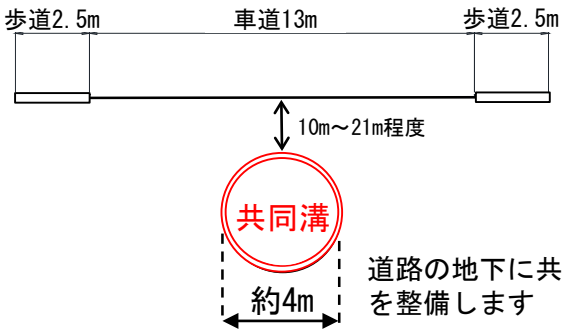
■平面図



■現地状況



■断面図



道路の地下に共同溝を整備します

事業の効果

○ 道路の掘り返しによる渋滞発生を抜本的に解消するとともに、災害時のライフラインの安全性の向上に寄与するものと期待されます。

国道20号　東京20号交通安全対策（明大前歩道橋改修）

R3年度事業費：1．98億円

【東京都】直轄

事業の概要

国道２０号明大前歩道橋は、直近に住居、商業施設、大学、鉄道駅等があることから、歩道橋利用者が多く、歩道橋が通勤通学する利用者で混雑しています。

このため、歩道橋横断部及び階段部の拡幅により、歩行者の安全な通行空間を確保するものです。



明大前歩道橋の状況

令和３年度予定

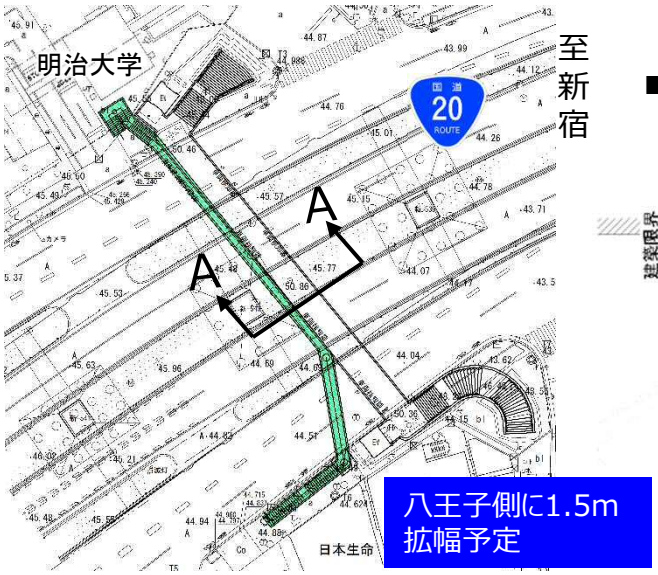
令和３年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

■位置図

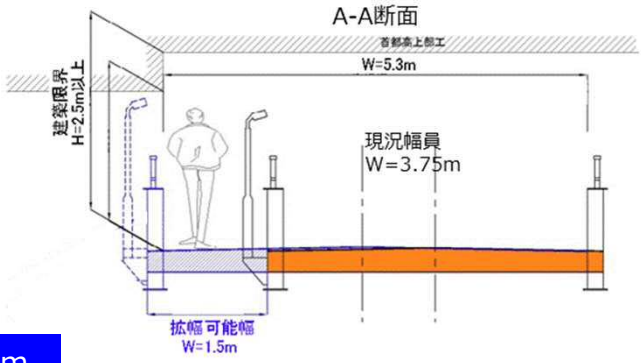




■平面図



■断面図



事業の効果

〇歩道橋横断部及び階段部の拡幅により、歩行者の安全な通行空間が確保されます。

国道246号　渋谷駅周辺整備

R3年度事業費：40．0億円
【東京都】直轄

事業の概要

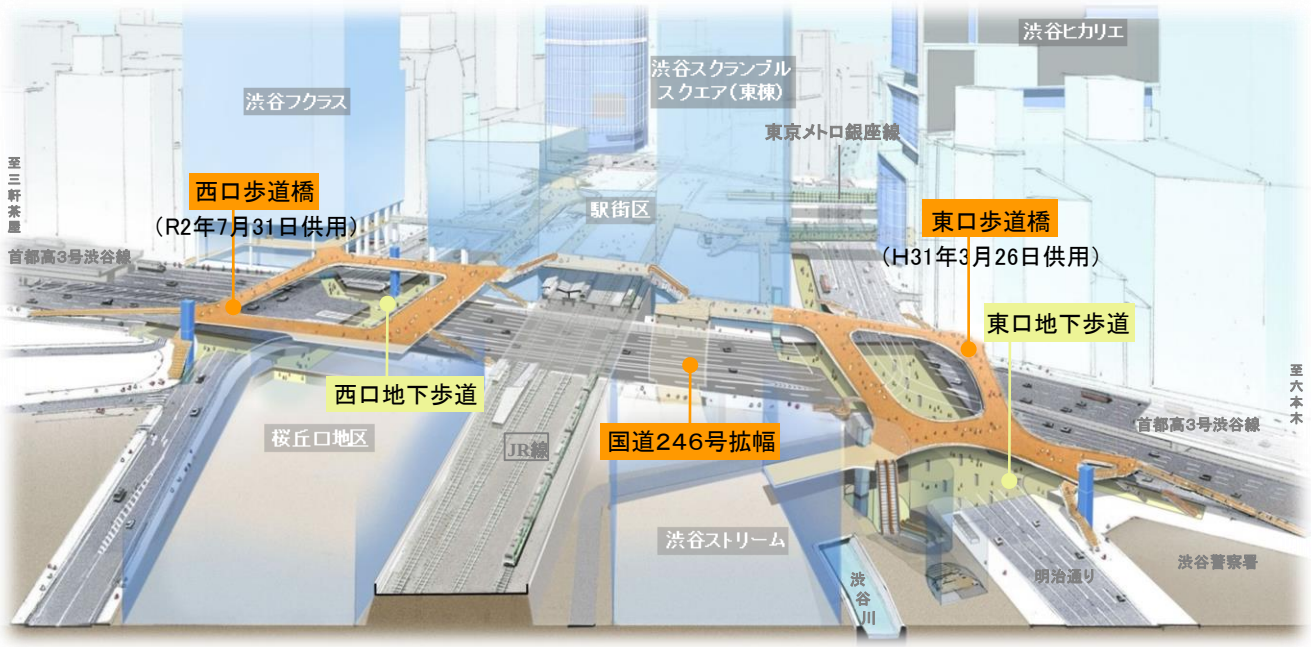
国道２４６号渋谷駅周辺整備は、渋谷駅周辺における歩行者空間不足や、不連続な歩行者動線などの問題を解消するため、関連する鉄道事業駅街区事業等とともに、地下広場・地下通路・歩道橋の整備により、公共交通機関への乗り継ぎ利便性の向上、歩行空間のバリアフリー化・快適性向上を行うとともに、国道２４６号の拡幅を行うことにより、交通渋滞の緩和・交通安全性の向上を図り、交通結節点の機能強化を推進します。

令和３年度予定

〇令和３年度は調査設計、用地買収、
地下歩道工事、改良工事を実施する予定です。



西口歩道橋の整備状況



事業の効果

〇渋谷駅周辺の歩行者空間不足・歩行者動線の不連続の解消が図られます。

〇地下歩道、歩道橋の整備により公共交通機関への乗り継ぎの利便性向上、周辺再開発ビルとの接続の向上が図られます。

〇渋谷駅周辺の交通渋滞の緩和・交通安全性の向上が期待されます。

国道357号　東京湾岸道路（東京都区間）

R3年度事業費：30．8億円
【東京都】直轄

事業の概要

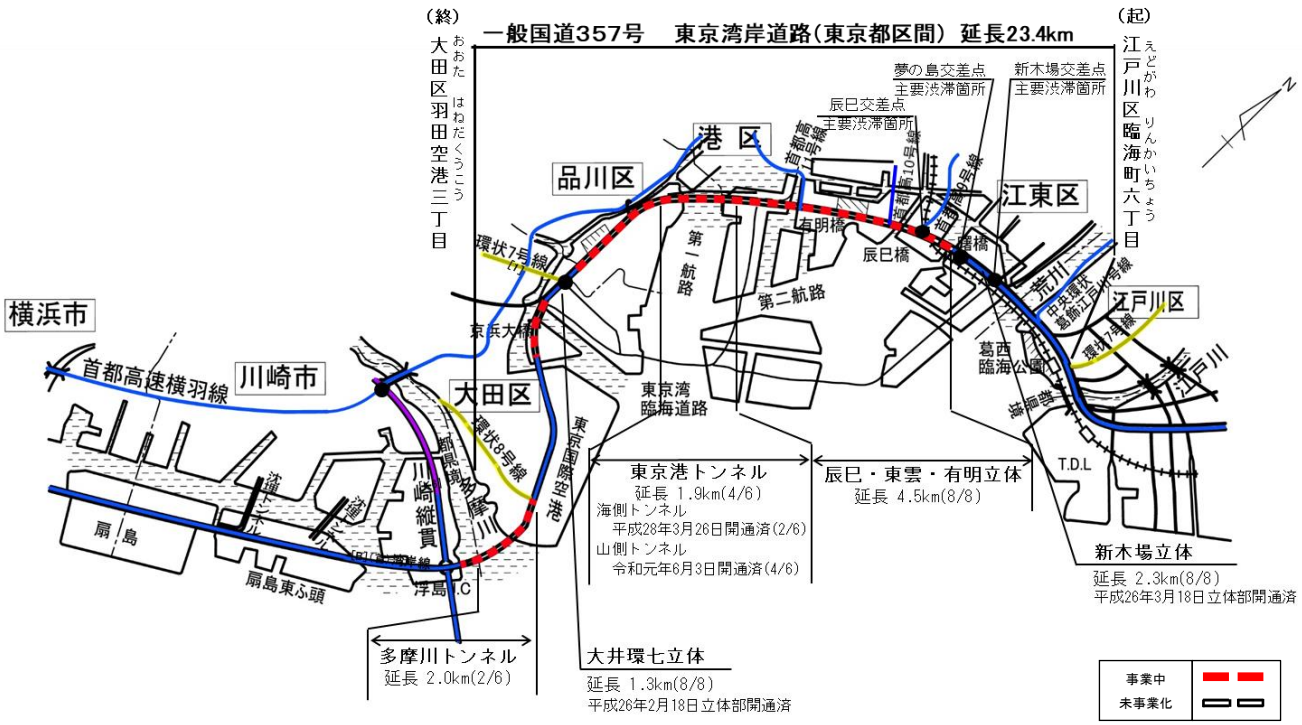
国道３５７号東京湾岸道路は、周辺の諸都市を連絡する延長約８０ｋｍの幹線道路であり、内陸部の交通混雑の緩和を図るとともに、湾岸に立地する諸都市、諸施設の機能の効率化に資することを目的とした江戸川区臨海町６丁目から大田区羽田空港３丁目（都県境）までの延長２３．４ｋｍの道路整備事業です。

令和３年度予定

調査設計、辰巳地区及び有明地区の橋梁下部工事、
多摩川トンネル立坑工事を実施する予定です。



有明二丁目付近の渋滞状況



事業の効果

○首都圏の湾岸地区を結ぶ重要な幹線道路であり、渋滞の緩和、交通事故の減少が期待されます。

○首都直下地震等の大規模災害が発生した際の、応急復旧活動の拠点となる基幹的広域防災拠点へのアクセスをになう道路であり、防災機能の強化が期待されます。

○湾岸地域に立地する諸都市、空港や港湾等の国際的業務機能をはじめとする物流拠点やオフィス、レジャー施設等、さまざまな都市機能との効率的な連携が期待されます。

東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル整備事業

R3年度事業費：19．9億円
【東京都】直轄

事業の概要

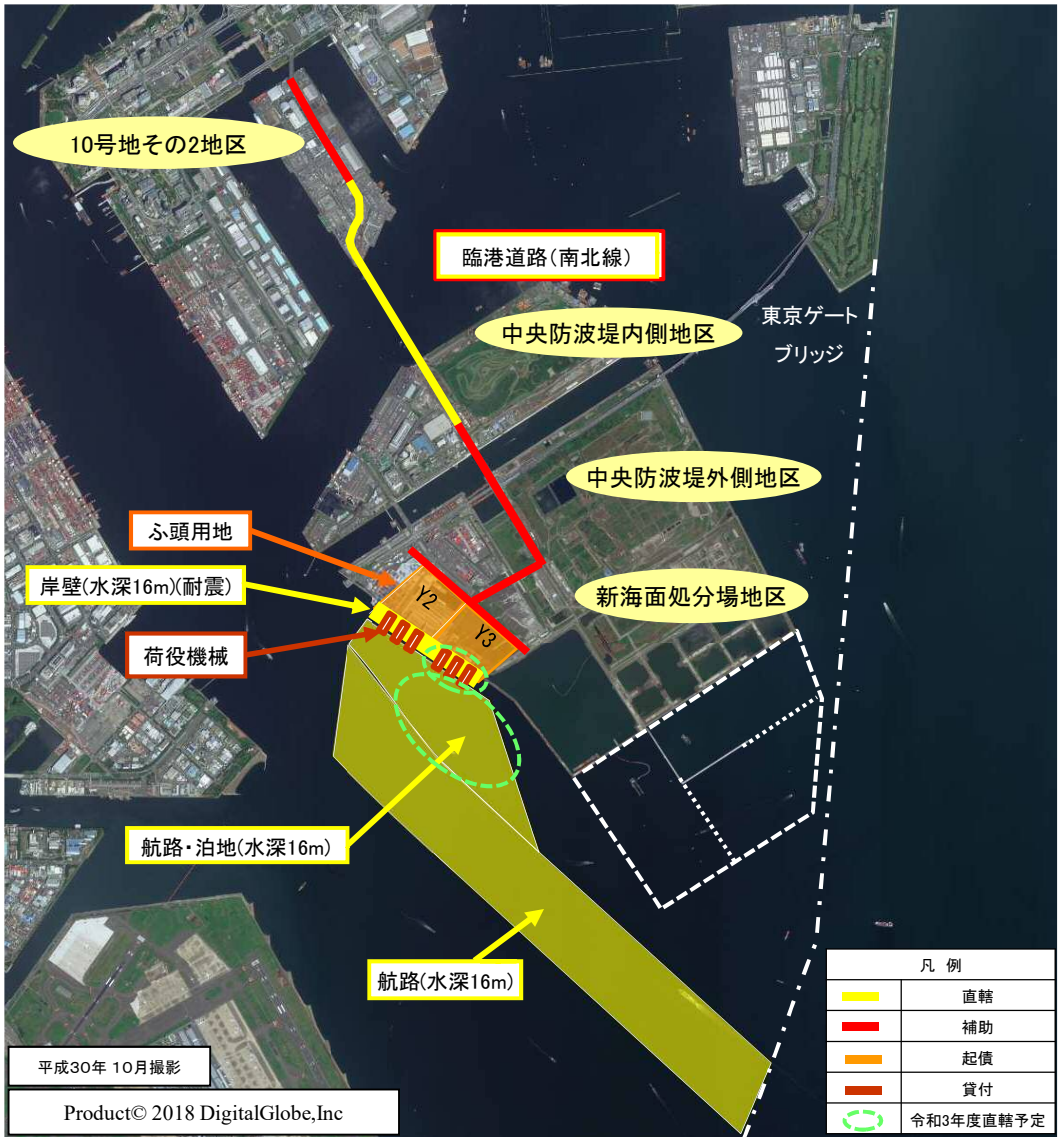
国際コンテナ戦略港湾である京浜港の一翼を担う東京港において、コンテナターミナルの能力不足の解消、基幹航路におけるコンテナ船の大型化や交通量の増加に対応し、円滑な物流を確保するため、中央防波堤地区と有明側を結ぶ臨港道路（南北線）および中央防波堤外側地区に水深16mの耐震強化岸壁を有するコンテナターミナルを整備しています。

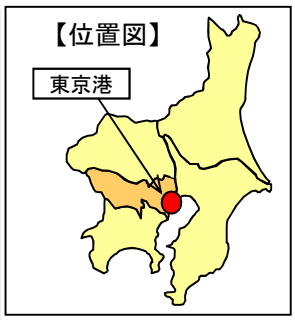
令和3年度予定

○航路・泊地（水深16m)における浚渫工等を実施する予定です。

事業の効果

○東京港におけるコンテナ取扱能力の向上が図られます。
○既存コンテナターミナル（大井地区）の渋滞解消が図られます。
○大型コンテナ船による効率的な輸送が可能となり、物流コストの低減が図られます。
○耐震化により、震災時においても物流機能が維持されます。
○東京港のふ頭間交通の円滑化、および東京港と背後圏のアクセスが向上します。
○都市機能の集中している臨海副都心（お台場）に流入していた都市交通と港湾物流交通の分散が図られ、臨海副都心の交通混雑・沿道環境が改善されます。





（供用状況）
・臨港道路（南北線）は、名称を「東京港海の森トンネル」とし、R2.6供用開始
・Y2コンテナターミナルは、R2.3供用開始
（現在Y3コンテナターミナル整備中）

東京国際空港（羽田空港）整備事業

R3年度事業費： 275．6億円

【東京都】直轄

事業の概要

羽田空港においては、国際競争力の強化に向けて、空港機能の拡充や老朽化対策に資する取組を進めています。

令和3年度予定

○令和3年度予算では、拠点空港としての機能拡充に向けて、羽田空港のアクセス利便性向上を図るための空港アクセス鉄道の基盤施設整備、駐機場の整備を進めるとともに、地震発生後も航空ネットワークの機能低下を最小限にとどめるための滑走路等の耐震性の強化及び防災・減災に向けた護岸等の整備を実施します。

事業の効果

○空港アクセス鉄道の基盤施設整備により、羽田空港のアクセス利便性が向上します。
○夜間駐機場の整備により、拠点空港機能が強化されます。
○滑走路等の耐震対策により、地震発生後も航空ネットワークの機能低下が最小化されます。

【令和3年度　主要整備事項】



南鳥島及び沖ノ鳥島における活動拠点整備事業

R3年度事業費：108．0億円

【東京都】直轄

事業の概要

海洋資源の開発・利用など排他的経済水域等の保全及び利用に関する活動が、本土から遠く離れた海域においても安全かつ安定的に行えるよう、南鳥島及び沖ノ鳥島において、船舶の係留や停泊、荷捌き等が可能となる港湾の施設を整備するとともに、国による港湾の管理を実施します。

令和3年度予定

〇南鳥島

港湾の施設の整備（岸壁）及び国による港湾の管理を実施する予定です。

〇沖ノ鳥島

港湾の施設の整備（臨港道路）を実施する予定です。

事業の効果

〇大型船が直接係留することが可能となり、資機材等の陸揚げ作業の時間短縮が図られます。

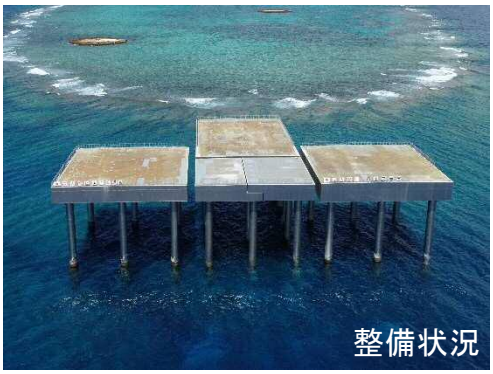
〇活動拠点ができることで、本土から遠く離れた海域においても調査船等の効率的な運航が図られます。



【南鳥島及び沖ノ鳥島の位置】



南鳥島



沖ノ鳥島

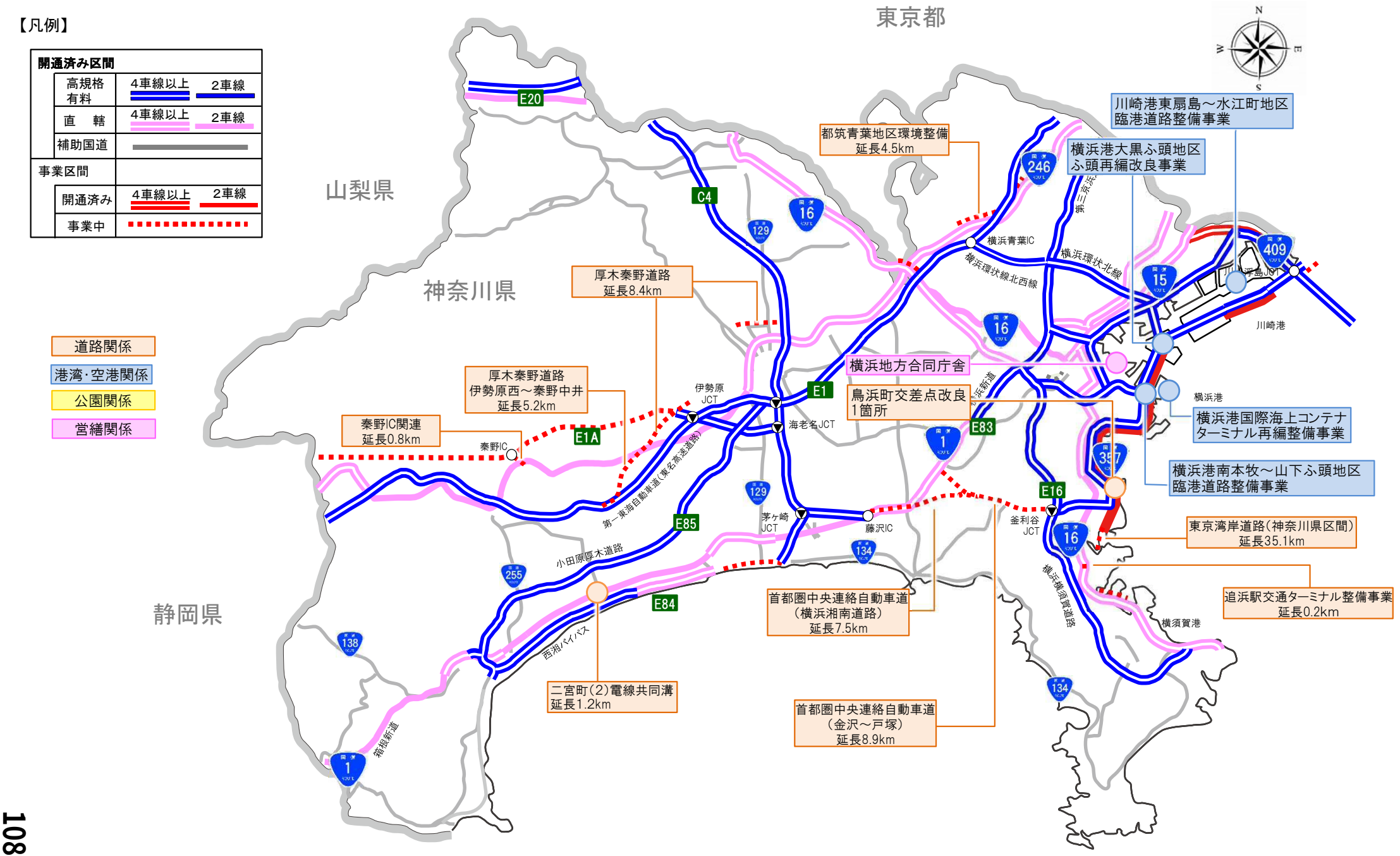
神奈川県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	多摩川水系	多摩川緊急治水対策プロジェクト（河川大規模災害関連事業）＜再掲＞	-
	鶴見川水系	鶴見川河川改修事業	109
	相模川水系	相模川河川改修事業	110
	山王川水系	山王川大規模特定河川事業【補助事業】	111
	–	西湘海岸海岸保全施設整備事業	112
道路関係	路線名	事業名	頁
	国道468号	首都圏中央連絡自動車道（金沢～戸塚）＜再掲＞	-
		首都圏中央連絡自動車道（横浜湘南道路）＜再掲＞	-
	国道1号	二宮町（３）電線共同溝	113
	国道16号	追浜駅交通ターミナル整備事業	114
	国道246号	厚木秦野道路	115
		厚木秦野道路（伊勢原西～秦野中井）	
		秦野ＩＣ関連	
		都筑青葉地区環境整備	116
	国道357号	東京湾岸道路(神奈川県区間)	117
		鳥浜町交差点改良	118
港湾空港関係	港名	事業名	頁
	川崎港	川崎港東扇島～水江町地区臨港道路整備事業	119
	横浜港	横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業	120
		横浜港南本牧～山下ふ頭地区臨港道路整備事業	121
		横浜港大黒ふ頭地区ふ頭再編改良事業	122
営繕関係	事業名		頁
	横浜地方合同庁舎		123

神奈川県の主な事業（河川関係）



神奈川県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



鶴見川（つるみがわ）　河川改修事業（かせん　かいしゅう　じぎょう）

R3年度事業費：約12億円
【神奈川県】直轄

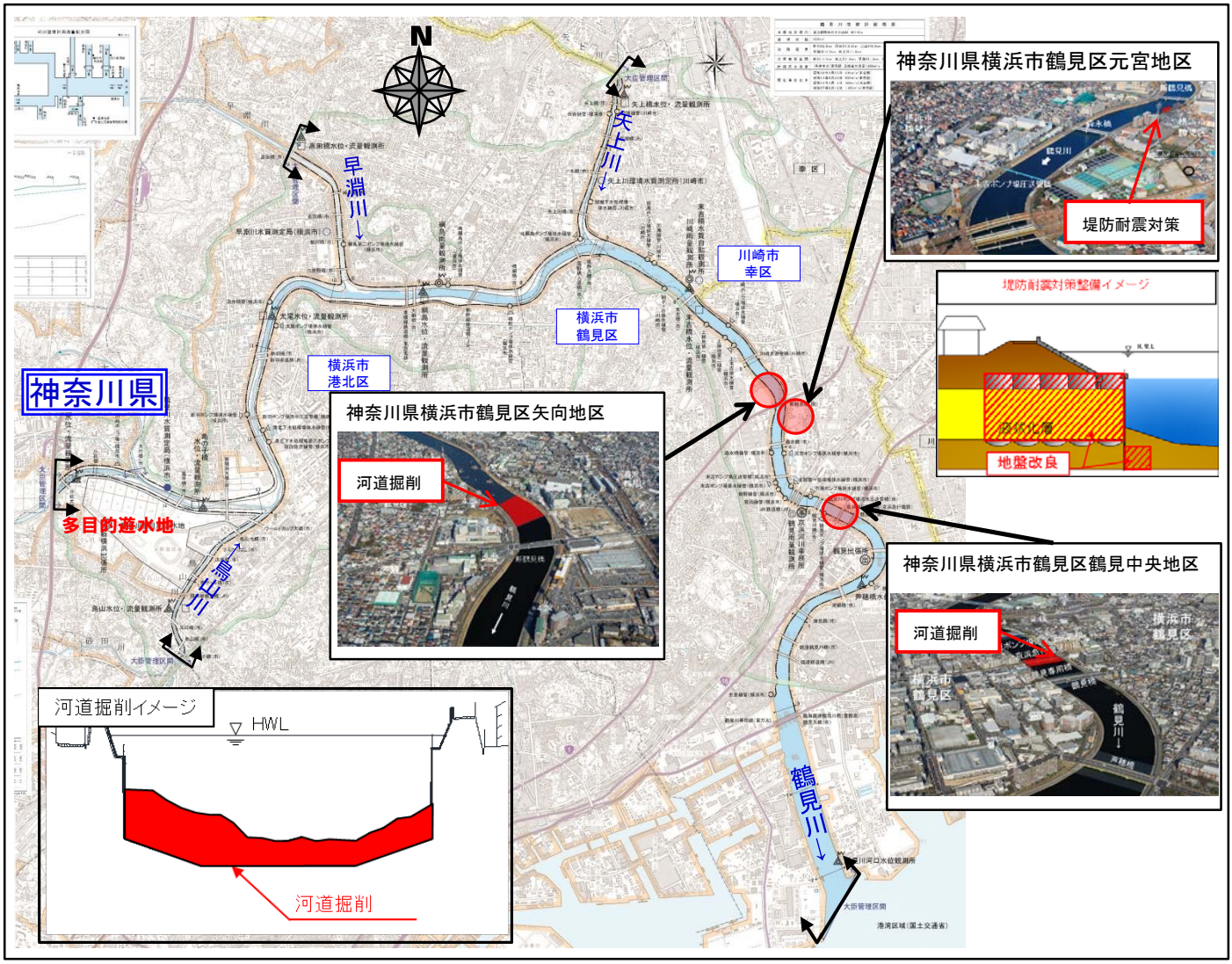
事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



令和３年度予定

〇鶴見川鶴見区鶴見中央（つるみちゅうおう）地区、矢向（やこう）地区において河道掘削を実施する予定です。
〇横浜市鶴見区元宮（もとみや）地区において堤防耐震対策を実施する予定です。



事業の効果

〇河道掘削を行うことにより、洪水をより安全に流すことが可能となり浸水被害の防止が図られます。
〇堤防耐震対策を行うことにより、堤防の耐震性の向上が図られます。

相模川（さがみがわ）　河川改修事業（かせん　かいしゅうじぎょう）

R3年度事業費：約6．0億円
【神奈川県】直轄

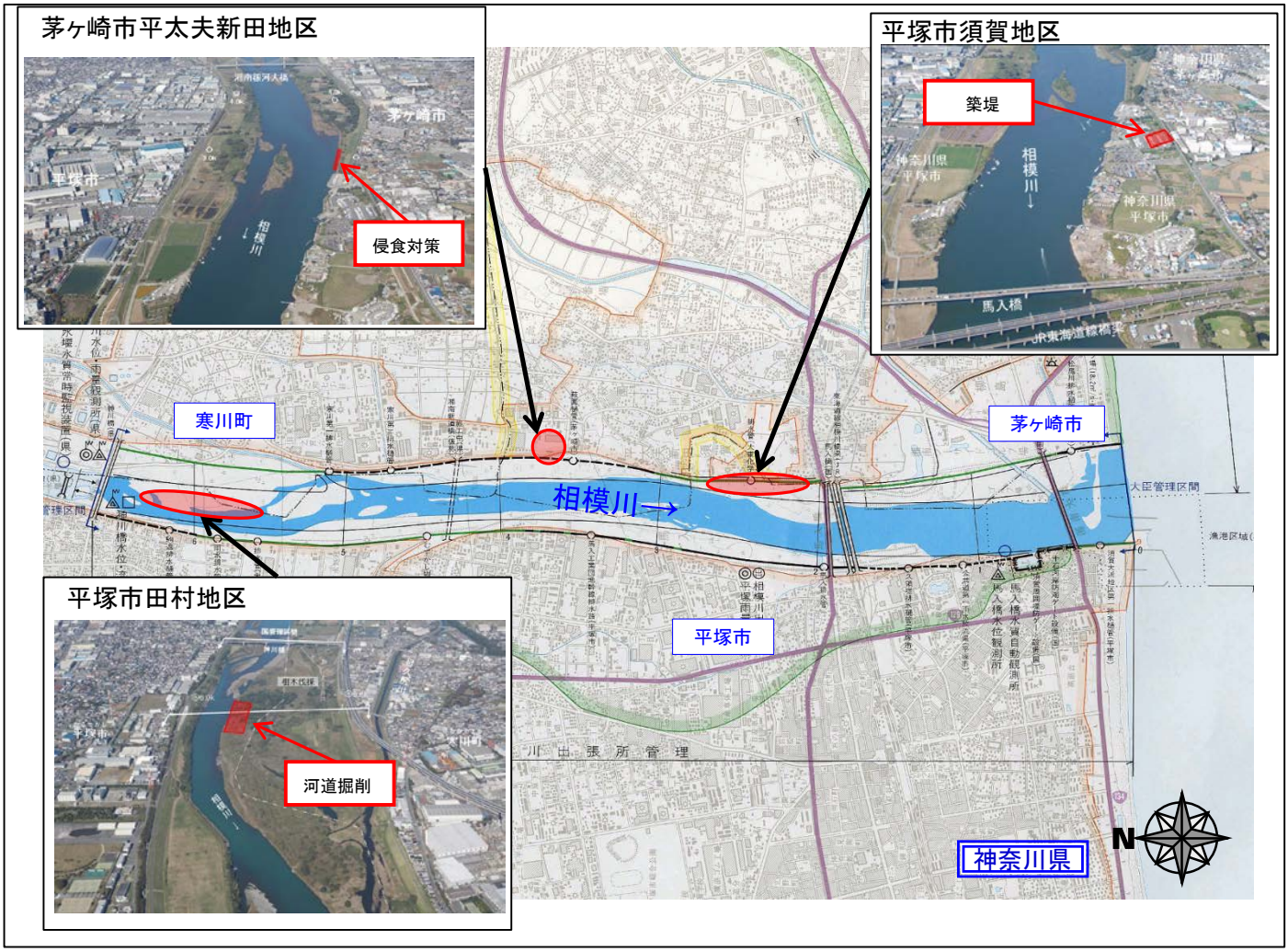
事業の概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



令和３年度予定

〇平塚市須賀（すか）地区において築堤を実施する予定です。
〇平塚市田村（たむら）地区において河道掘削を実施する予定です。
〇茅ヶ崎市平太夫新田（へいだいゆうしんでん）地区において侵食対策を実施する予定です。



事業の効果

〇堤防等の整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

山王川大規模特定河川事業

R3年度事業費　8．9億円
【神奈川県】補助

事業の概要

山王川水系山王川は、小田原市内の住宅密集地を流下しており、平成14年台風第21号による洪水等で甚大な被害が発生しました。また、近年においても毎年のように氾濫危険水位を超過しており、浸水リスクが高まっています。

このため、補助事業により、鉄道橋梁の架替を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

位置図

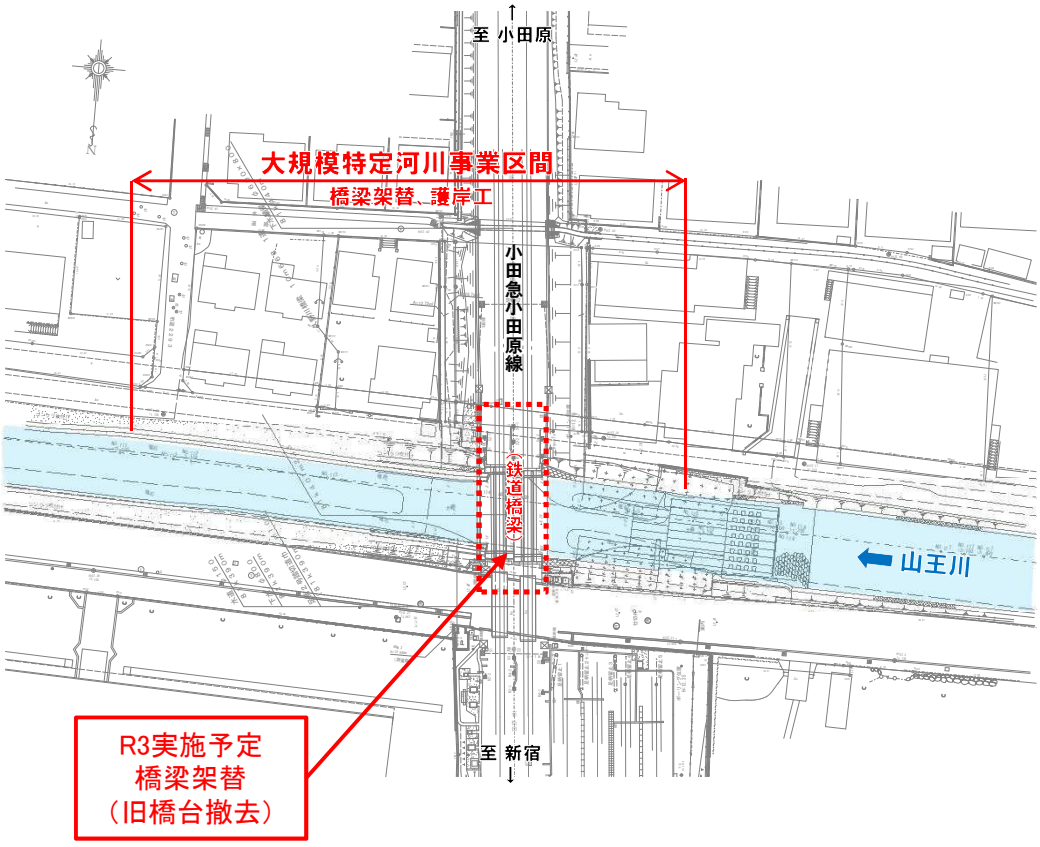
神奈川県



さんのうがわ　さんのうがわ
山王川水系　山王川

令和３年度予定

〇橋梁架替（旧橋台撤去）を実施する予定です。



事業の効果

〇橋梁架替を行うことにより、浸水被害の早期防止が図られます。

西湘海岸　海岸保全施設整備事業

R3年度事業費：約8．6億円
【神奈川県】直轄

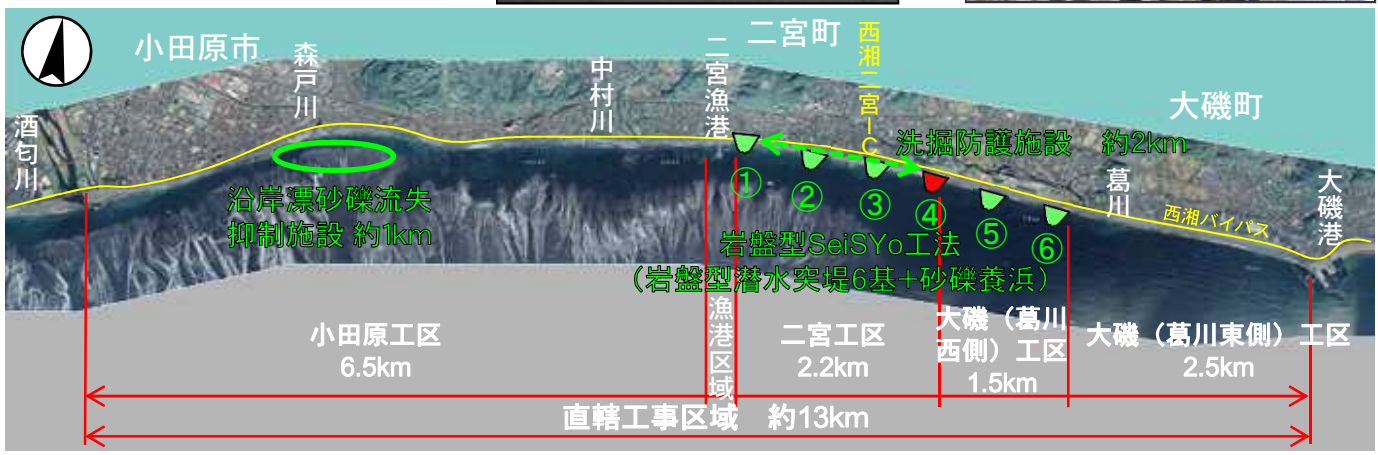
事業の概要

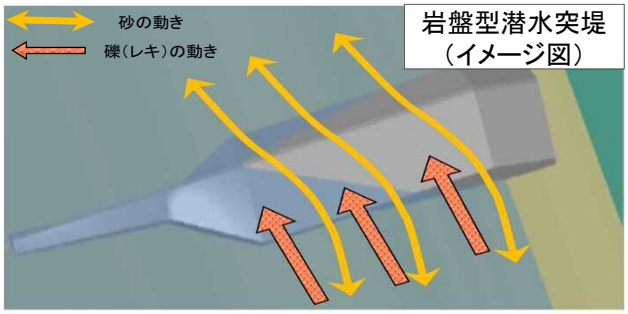
西湘海岸の位置する相模湾は、北西に向かって湾奥部まで海底谷が迫っており、全国的に見ても急峻な海底地形です。また、西湘海岸の背後地には住宅地や西湘バイパス（通行量3万台／日）等があり、人口・資産が集積しています。平成19年には、台風第9号の高波により西湘二宮IC付近において砂浜が消失し、護岸が倒壊する等の被災が生じました。二宮漁港から大磯港の区間において砂浜の回復を図るため、海岸保全施設の整備を実施します。



西湘バイパス西湘二宮IC周辺の被災状況







平常時の土砂の移動を妨げず、高波浪時に土砂の移動を制御することで、砂浜の回復を図ります。

令和３年度予定

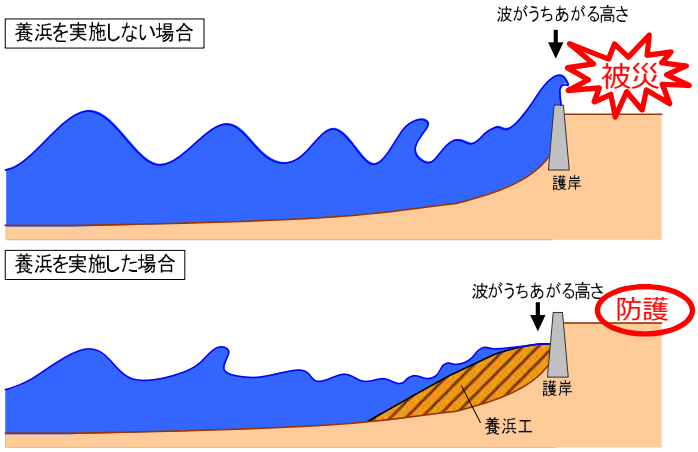
岩盤型潜水突堤及び工事用道路等を整備します。

事業の効果

二宮漁港から大磯港の区間において砂浜の回復を図ることで 、台風等による高波に対して、地域の安全性の向上を図ります。

■養浜の効果

養浜を実施して浜幅を30m確保することで、高波浪時に越波を防ぎ、護岸の倒壊を防ぎます。
さらに、地域の賑わいの復活も期待されます。



国道１号　二宮町（３）電線共同溝

Ｒ３年度事業費：１．７億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

国道１号二宮町（３）電線共同溝は、神奈川県中郡二宮町二宮の延長約１．２ｋｍの電線共同溝整備事業です。

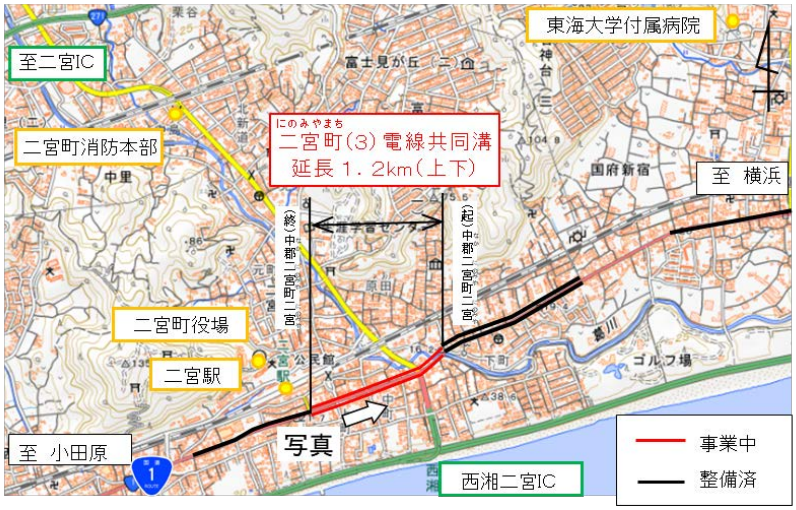
令和３年度予定

調査設計及び本体工事を実施する予定です。

■位置図



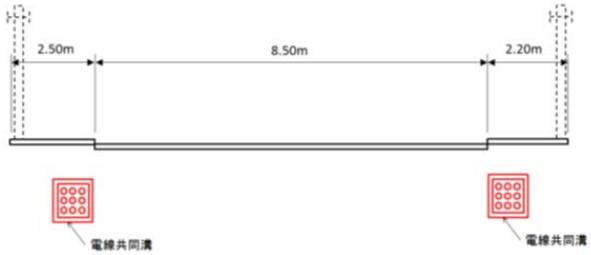
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

令和3年度新規事業

国道16号　追浜駅交通ターミナル整備事業

R3年度事業費：1．0億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

国道１６号追浜駅交通ターミナル整備事業は、分散するバス・タクシー乗降場の集約によるモーダルコネクト環境の整備を目的とした事業です。

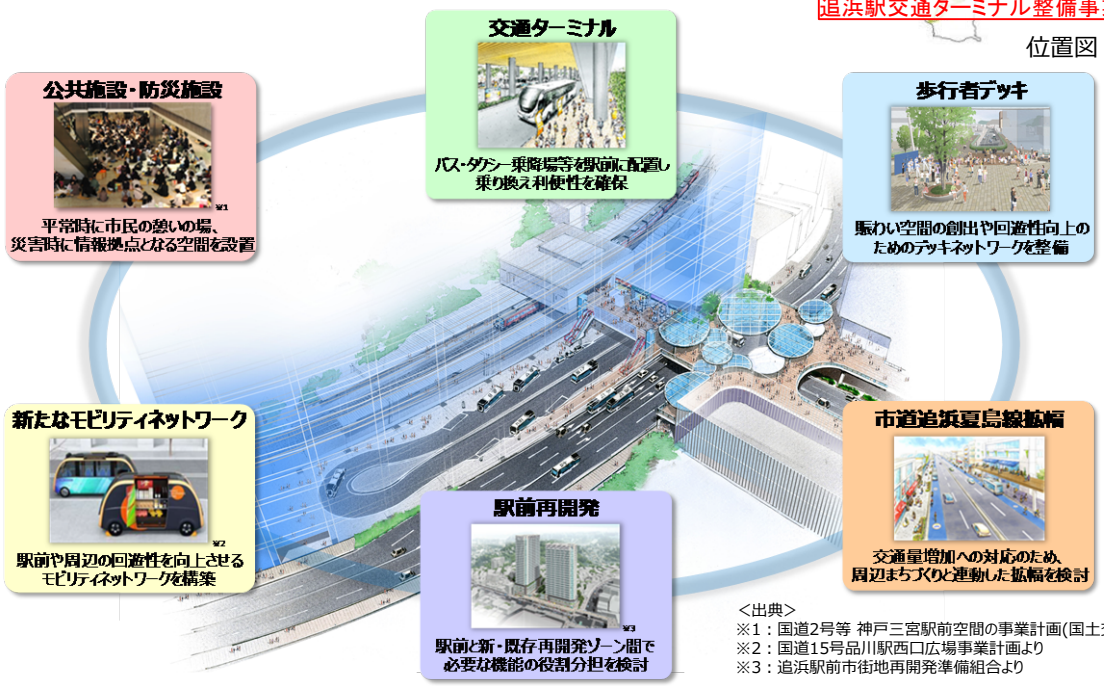
えき・まち・みちが一体となった空間を官民連携で具体化し、モーダルコネクト環境の整備や、駅周辺の混雑緩和・交通円滑化、回遊性の向上、賑わい・魅力向上、防災機能の向上等のため、交通ターミナル整備及び国道上空の歩行者デッキ整備を進め、未来を見据えた駅前拠点の創出を目指します。



位置図

令和３年度予定

令和３年度は調査設計を実施する予定です。



<出典>
※1：国道2号等 神戸三宮駅前空間の事業計画(国土交通省・神戸市)より
※2：国道15号品川駅西口広場事業計画より
※3：追浜駅前市街地再開発準備組合より

追浜駅交通結節点の将来の姿（イメージ）

※イメージであり、整備内容を決定するものではありません

【事業概要】
・事業箇所：神奈川県横須賀市追浜町3丁目～追浜本町1丁目
・延　　長：0．2km
・事業内容：交通ターミナル整備、歩行者デッキ整備　等

事業の効果

〇交通ターミナル整備による道路上のバス・タクシー乗降場の解消や歩行者デッキ整備等により、追浜駅周辺の交通円滑化と交通事故削減が見込まれます。
〇交通ターミナル整備により、安全で利用しやすいモーダルコネクト環境が実現されます。
〇ユニバーサルデザインに配慮したデッキ整備により、まちの回遊性の向上と賑わいの創出が見込まれます。
〇その他、待合空間の快適性の向上、防災機能効果の向上、地域経済の活性化、新たな技術・サービスの発展等の効果が見込まれます。

国道246号　厚木秦野道路

厚木秦野道路（伊勢原西～秦野中井）

秦野IC関連

R3年度事業費：55．4億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

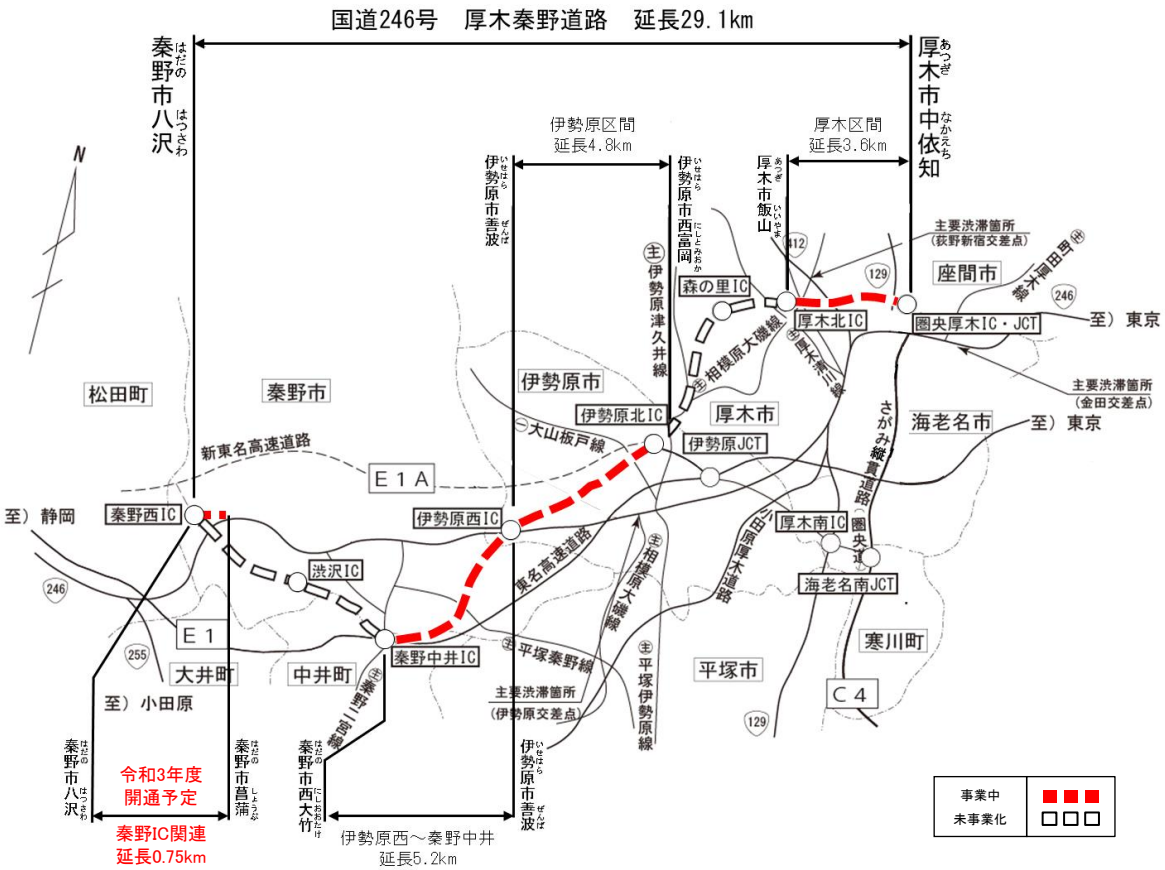
厚木秦野道路は、国道２４６号のバイパスとして現道の交通渋滞緩和を図るとともに、東名高速、新東名、圏央道と相互に連絡し、神奈川県の県央地域において広域的なネットワークを構成する、厚木市中依知から秦野市八沢に至る２９．１ｋｍの地域高規格道路です。

令和３年度予定

○令和３年度は、厚木区間及び伊勢原区間は、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上下部工事を実施する予定です。

○伊勢原西～秦野中井区間は、調査設計、用地買収を実施する予定です。

○秦野ＩＣ関連事業は、令和３年度開通に向けて、調査設計、改良工事、舗装工事を実施する予定です。



事業の効果

○並行する国道２４６号の交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○厚木秦野道路の整備により、圏央道や東名高速道路、新東名高速道路へのアクセス性が向上し、沿線地域の観光振興や企業立地の促進が期待されます。

国道246号　都筑青葉地区環境整備

R3年度事業費:4．4億円

【横浜市】直轄

事業の概要

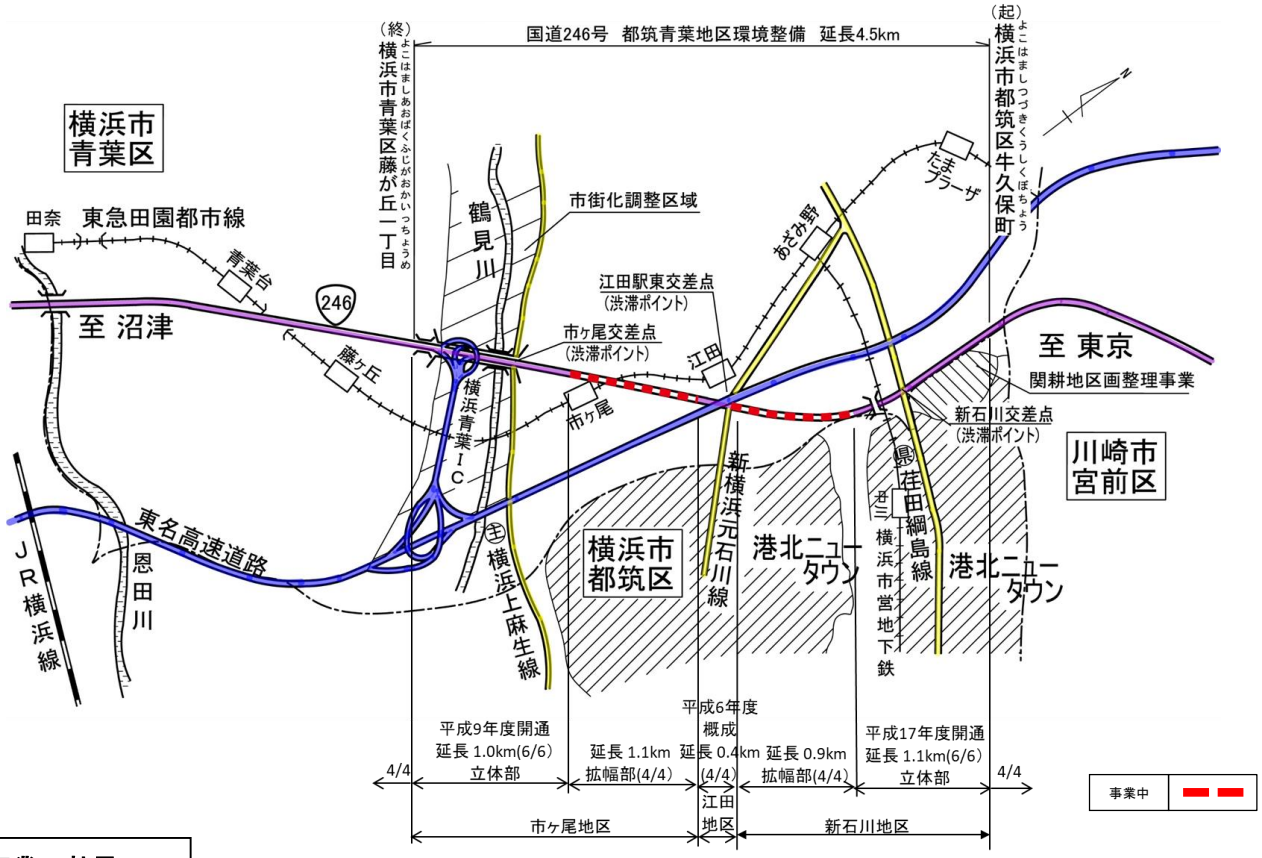
国道２４６号都筑青葉地区環境整備は、交差点の立体化や現道の拡幅等により、交通混雑の緩和や交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的とした、横浜市都筑区牛久保町から同市青葉区藤が丘一丁目までの延長４．５ｋｍの現道拡幅事業です。

令和３年度予定

○新石川地区及び市ヶ尾地区において、
調査設計、舗装工事を実施する予定です。



江田駅付近の渋滞状況



事業の効果

○東名高速道路へのアクセス向上、交通渋滞の緩和、沿道環境の改善が期待されます。

○歩道整備や右折レーン等の設置により、人や車の円滑で安全な移動等が確保され、安全性・快適性の向上が期待されます。

国道357号　東京湾岸道路（神奈川県区間）

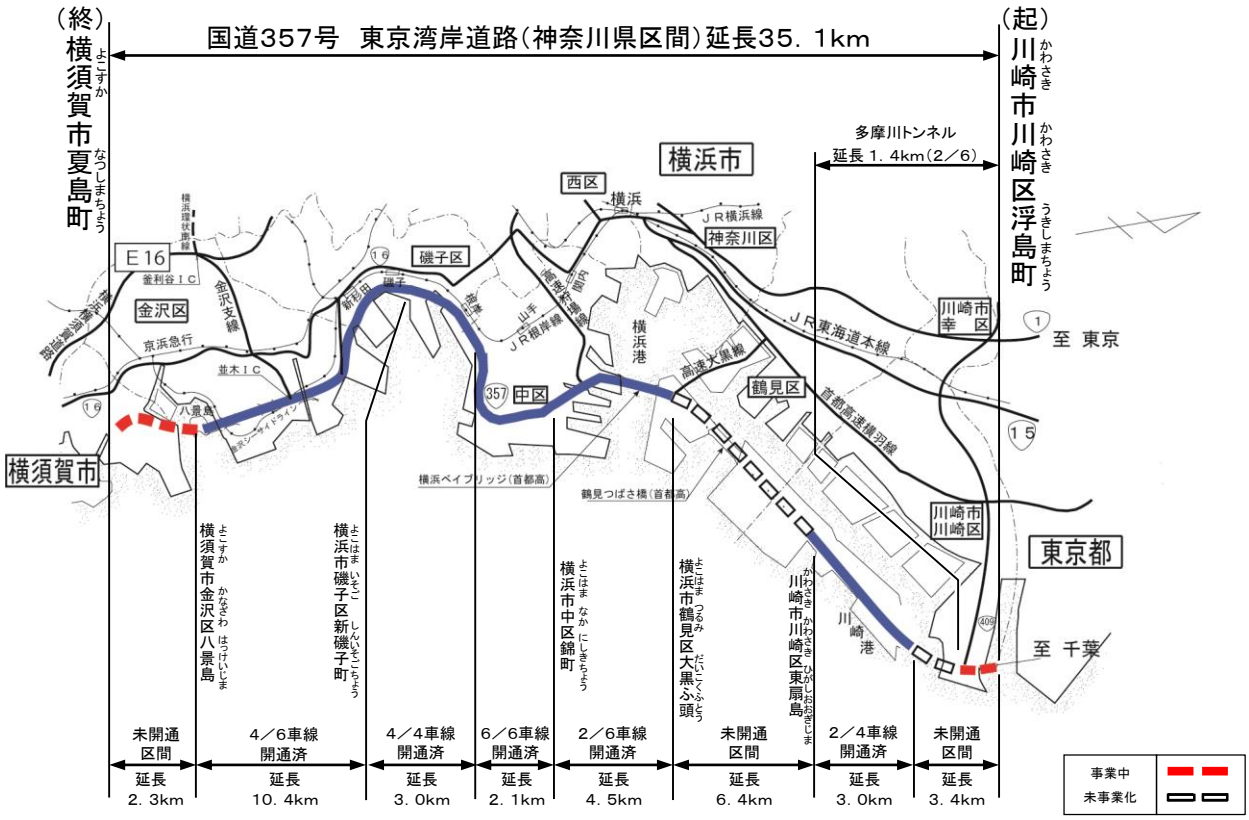
R3年度事業費：31．8億円
【神奈川県】直轄

事業の概要

国道３５７号東京湾岸道路は、周辺の諸都市を連絡する延長約８０ｋｍの幹線道路であり、空港や港湾との連携による交通・物流ネットワークの形成により、経済活動を支援し、国際競争力の強化を図ることを目的とした川崎市川崎区浮島町（都県境）から横須賀市夏島町までの延長３５．１ｋｍの道路整備事業です。

令和３年度予定

調査設計、多摩川トンネル立坑工事を含む改良工事を実施する予定です。



事業の効果

○首都圏の湾岸地区を結ぶ重要な幹線道路であり、交通渋滞の緩和、交通事故の減少が期待されます。

○京浜港は2030年に約1，250万～1，470万TEUの貨物量を目標としており、国際コンテナ戦略港湾である京浜港の物流支援として、国際コンテナ貨物の増加に向け、物流の円滑化に寄与します。

令和３年度新規事業

国道357号　神奈川357号交通安全対策（鳥浜町交差点改良）

R3年度事業費：1．50億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

国道357号鳥浜町交差点は、近傍の商業施設のリニューアルオープンにより、自動車での来訪者増加が予想され、鳥浜町交差点に流入する右左折車両の増加により交通混雑が悪化し、後続車両の追突事故等の増加が懸念されています。

このため、左折レーン設置や右折レーンの延伸を行い、交通流の整流化を図ることで、追突事故等の低減を図ります。



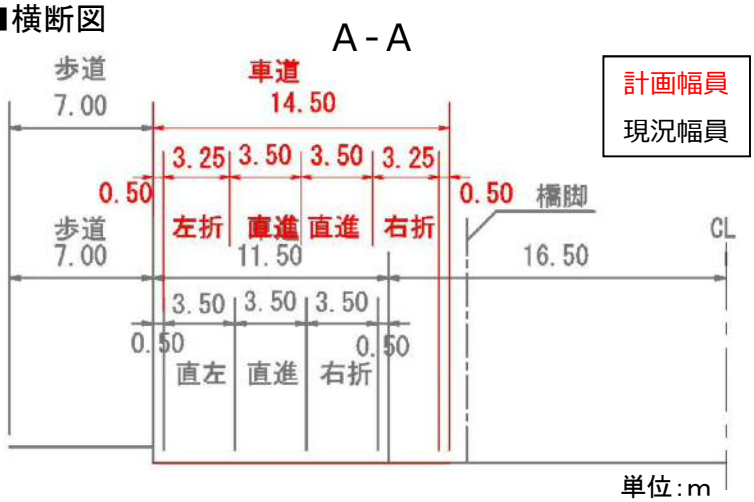
令和３年度予定

令和3年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

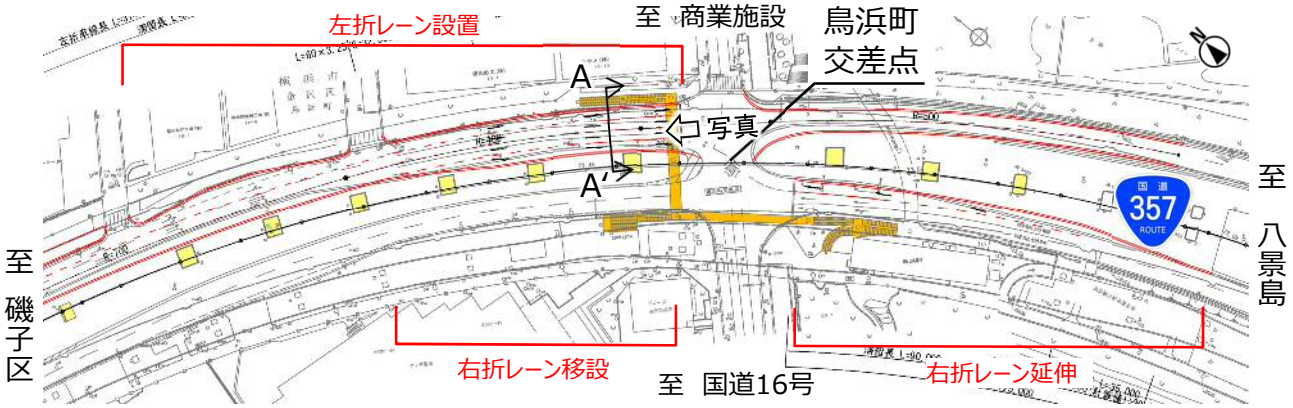
■位置図



■横断図



■計画平面図



事業の効果

〇左折レーンの設置や右折レーンの延伸を行い、交通流の整流化を図ることにより、追突事故等の低減が期待されます。

かわさき こうひがしおうぎしま　みず え ちょうち く りん こうどう ろ せい び じぎょう
川崎港東扇島～水江町地区臨港道路整備事業

R3年度事業費：175．7億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

国際コンテナ戦略港湾である京浜港の一翼を担う川崎港において、コンテナターミナルでの貨物取扱量の増加や日本随一の冷凍冷蔵倉庫群等のロジスティクス機能の充実に伴う将来交通量の需要の増大に対応し、円滑な物流を確保するため、東扇島地区と内陸部を結ぶ臨港道路を整備しています。

令和3年度予定

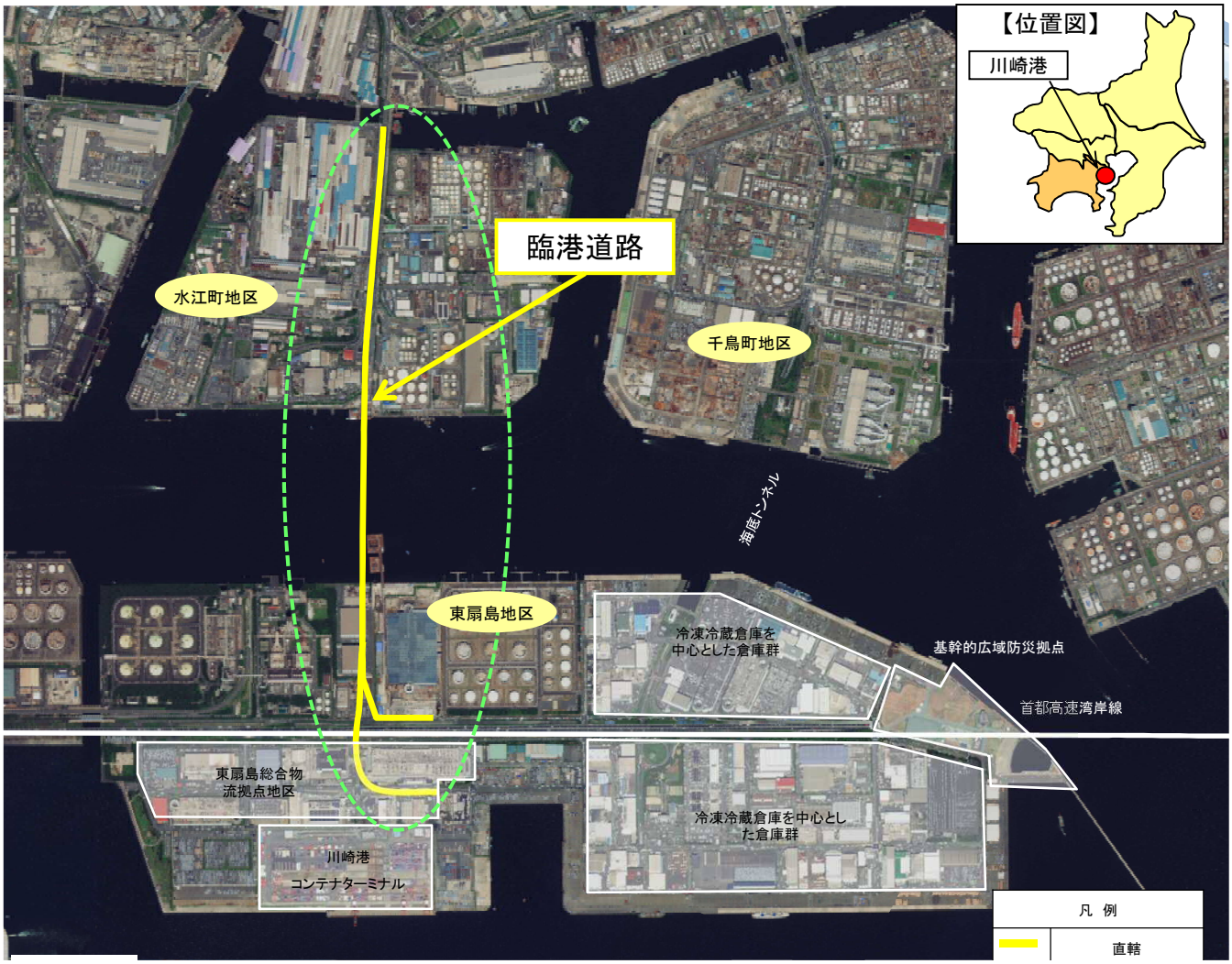
○東扇島地区等の橋梁の上部工、下部工等を実施する予定です。

事業の効果

○川崎港と背後圏のアクセスが向上します。

○基幹的広域防災拠点が立地する東扇島と背後圏を結ぶ緊急物資輸送ルートが新たに拡充され、首都圏の防災機能の強化が図られます。

※基幹的広域防災拠点　：　災害時において、緊急物資輸送の中継基地や広域支援部隊等の一時集結地･ベースキャン プとして機能する施設。通常時は公園としても機能する。



横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業

R3年度事業費： 195．9億円

【神奈川県】 直轄

事業の概要

コンテナ船の大型化や船社間の連携による基幹航路の再編等、海運・港湾を取り巻く情勢が変化する中、基幹航路に就航する大型船の入港や、増加するコンテナ貨物の取扱いに適切に対応し、我が国に寄港する基幹航路の維持・拡大を図るため、横浜港においてコンテナターミナルの再編整備を進めます。

令和3年度予定

〇本牧ふ頭地区D5岸壁(水深16m)の本体工、付帯工等および荷さばき地の舗装工等を実施する予定です。

〇新本牧地区岸壁(水深18m～)および護岸（防波）の地盤改良工、基礎工、本体工等を実施する予定です。

事業の効果

〇コンテナ貨物の増加とコンテナ船の大型化に適切に対応することにより、海上輸送コストの削減等が可能となります。

〇アライアンス拠点港としての利便性を高め、北米・欧州基幹航路の維持・拡大を図ることにより、物流効率化による我が国産業の国際競争力強化に寄与します。

〇耐震岸壁の整備により、震災時においても物流機能が維持されることで、我が国の産業活動と市民生活の安全・安心を確保します。



横浜港南本牧～山下ふ頭地区臨港道路整備事業

R3年度事業費：2．5億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

横浜港におけるコンテナ貨物の増大に伴い、コンテナ荷役の主力である南本牧ふ頭及び本牧ふ頭と背後圏との間、並びに流通機能が集積する大黒ふ頭との間を流動するコンテナ貨物車両が増加しており、交通渋滞が発生しているため、平成21年度から、南本牧ふ頭と本牧ふ頭を結ぶ臨港道路を整備し、物流関連車両の陸上輸送機能の強化を図っています。

また、令和3年度からは、混雑区間の回避による円滑な輸送体系の構築、一般道路の混雑緩和を目的に、本牧ふ頭から山下ふ頭におけるⅡ期区間（延伸）部を追加し整備を進めているところです。

令和３年度予定

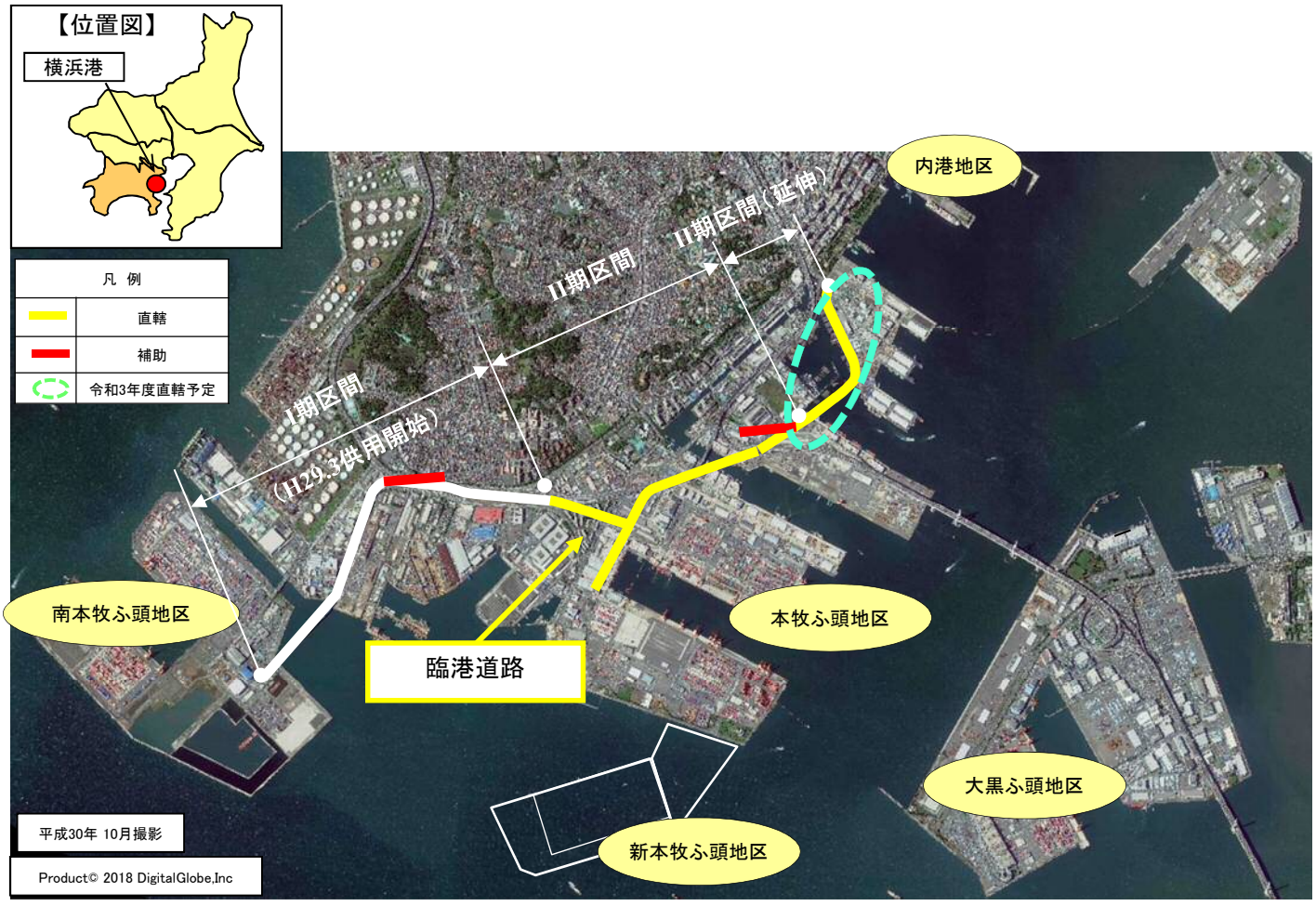
〇II期区間（延伸）部の調査・設計を実施する予定です。

事業の効果

〇新たな臨港道路の整備により、横浜港と背後圏との間、並びに港内を流動する物流関連車両の交通が円滑化し、産業立地環境の向上と物流コストの低減が図られ、首都圏をはじめとする産業の国際競争力が強化されます。

〇全線完成時においては南本牧ふ頭から本牧ふ頭へは6分、大黒ふ頭へは7分の時間短縮することが見込まれます。

〇また、南本牧ふ頭へのアクセス道路が複線化されることで港湾物流関連車両の動線が確保される為、事故や災害等の発生時においても円滑なコンテナターミナルの機能が確保されます。



令和3年度完成予定

横浜港大黒ふ頭地区ふ頭再編改良事業

R3年度事業費：29．3億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

日本を代表する完成自動車の輸出拠点である横浜港において、近年の自動車運搬船の大型化や完成自動車の取扱台数の増加に対応するため、大黒ふ頭地区における既存岸壁の老朽化対策にあわせたふ頭再編改良事業の一環として、岸壁（水深12m）を整備しています。

令和3年度予定

○岸壁(水深12m)の地盤改良工、本体工、上部工等および泊地(水深12m)、航路・泊地(水深12m)の増深改良を実施する予定です。

事業の効果

○完成自動車取扱台数の増加および自動車運搬船の大型化に適切に対応することにより、東日本全域からの完成自動車等の海上輸送コストの削減が図られます。これにより、完成自動車や部品等含めた広範な関連産業における国内生産機能の維持・拡大に寄与します。

○横浜ベイブリッジを通過できない超大型客船も受け入れが可能となります。



横浜地方合同庁舎（よこはまちほうごうどうちょうしゃ）

Ｒ３年度事業費：０．２億円

【神奈川県】直轄

事業の概要

本事業は、現在横浜市内に分散している官署を移転・再配置し、設計、建設、維持管理・運営までを一体的に行うＰＦＩ事業です。

入居予定官署は、神奈川行政評価事務所、横浜地方検察庁分室、横浜保護観察所、東京出入国在留管理局横浜支局分室、横浜税関、東京国税不服審判所横浜支所、横浜中税務署、横浜検疫所、横浜公共職業安定所、植物防疫研修センター、横浜通商事務所、横浜国道事務所、京浜港湾事務所、横浜営繕事務所、東京湾海上交通センターです。

令和３年度予定

令和５年３月末完成に向け、施設整備中です。

事業の効果

本事業は、横浜市内に分散している各官署を併せて集約・立体化し、所用の耐震安全性を確保した合同庁舎として整備することにより、利用者の安全性・利便性、公務の能率増進を図ることを目的とするものです。また、近代港湾発祥の地としての歴史性や水際に位置している立地性を活かし、景観の形成や地域の活性化に積極的に貢献することが期待されています。





【位置図】



【外観イメージ図】

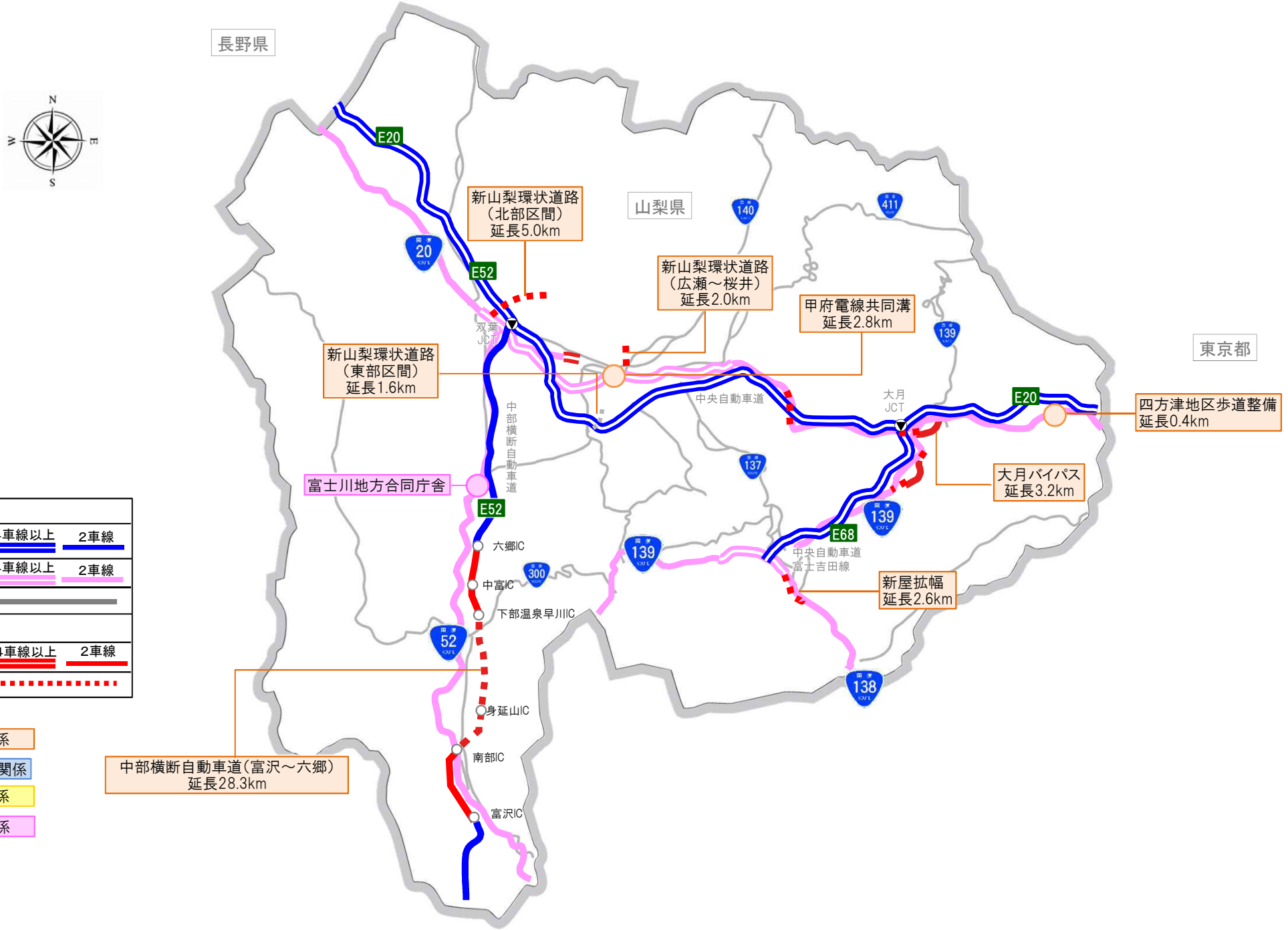
山梨県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	富士川水系	富士川河川改修事業（山梨県・静岡県内）	127
	富士川水系	鎌田川大規模特定河川事業【補助事業】	128
	富士川水系	富士川水系砂防事業	129
道路関係	路線名	事業名	頁
	中部横断自動車道	富沢～六郷	130
	国道20号	新山梨環状道路	131
		大月バイパス	132
		四方津地区歩道整備	133
		甲府電線共同溝	134
	国道138号	新屋拡幅	135
	国道140号	新山梨環状道路（東部区間）	136
営繕関係	事業名		頁
	富士川地方合同庁舎		137

山梨県の主な事業（河川関係）



山梨県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



【凡例】

開通済み区間			
高規格有料	4車線以上	2車線
直轄	4車線以上	2車線
補助国道		
事業区間		
開通済み	4車線以上	2車線
事業中		

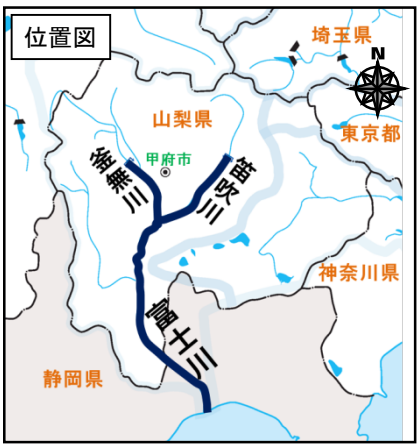
- 道路関係
- 港湾・空港関係
- 公園関係
- 営繕関係

富士川（ふじかわ）　河川改修事業（かせんかいしゅうじぎょう）

R3年度事業費：約10億円
【山梨県・静岡県】直轄

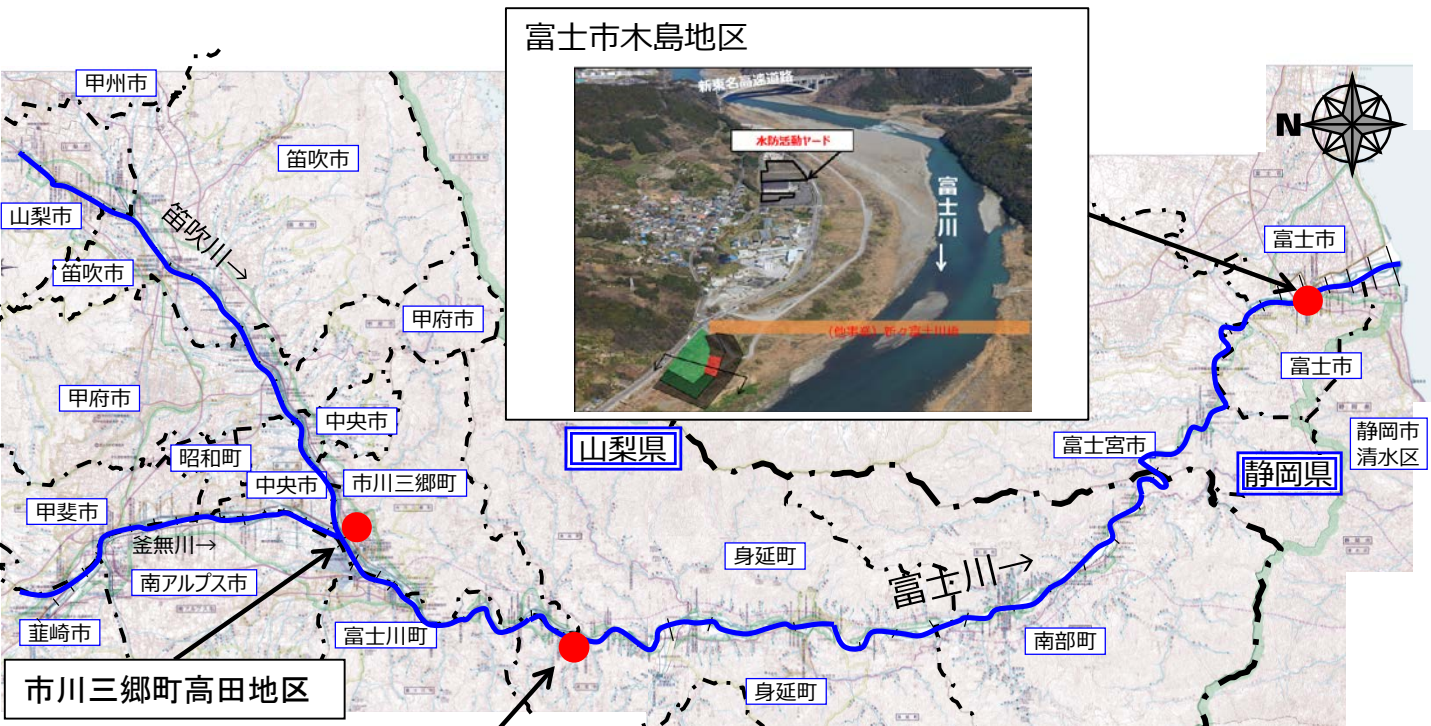
事業の概要

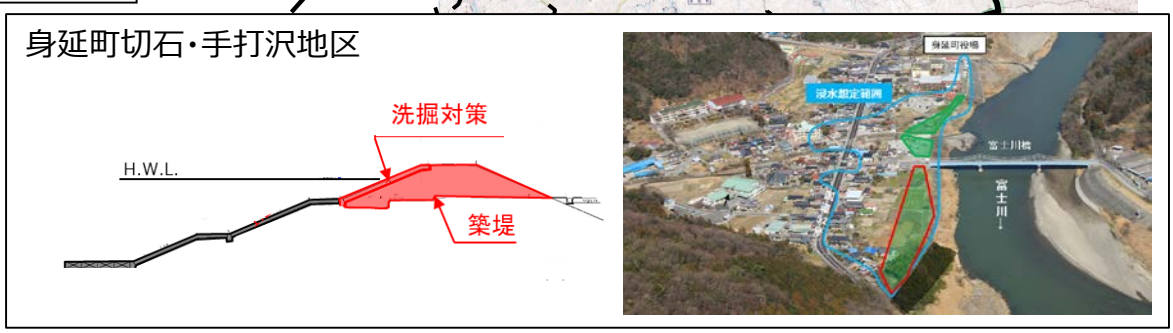
気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。



令和３年度予定

○身延町切石（きりいし）・手打沢（てうちざわ）地区において築堤及び洗掘対策を実施する予定です。
○市川三郷町高田（たかた）地区において洗掘対策を実施する予定です。
○富士市木島（きじま）地区において河川防災ステーションの盛土及び護岸を実施する予定です。





事業の効果

○堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。
○河川防災ステーションの整備により、迅速な災害対応・復旧対応が図られます。

かまたがわ だいきぼ とくてい かせん じぎょう
鎌田川大規模特定河川事業

R3年度事業費　約7.2億円
【山梨県】補助

事業の概要

甲府市及び中央市の市街地を流れる一級河川鎌田川は、昭和58年8月の豪雨により、床上浸水66戸、床下浸水288戸の甚大な被害を及ぼしました。さらに、50年に1度の確立規模の豪雨により、1,023戸の甚大な浸水被害が発生する恐れのあることから、大規模特定河川事業を導入し、緊急的に事業を進めることで、浸水被害の早期防止を図ります。

位置図

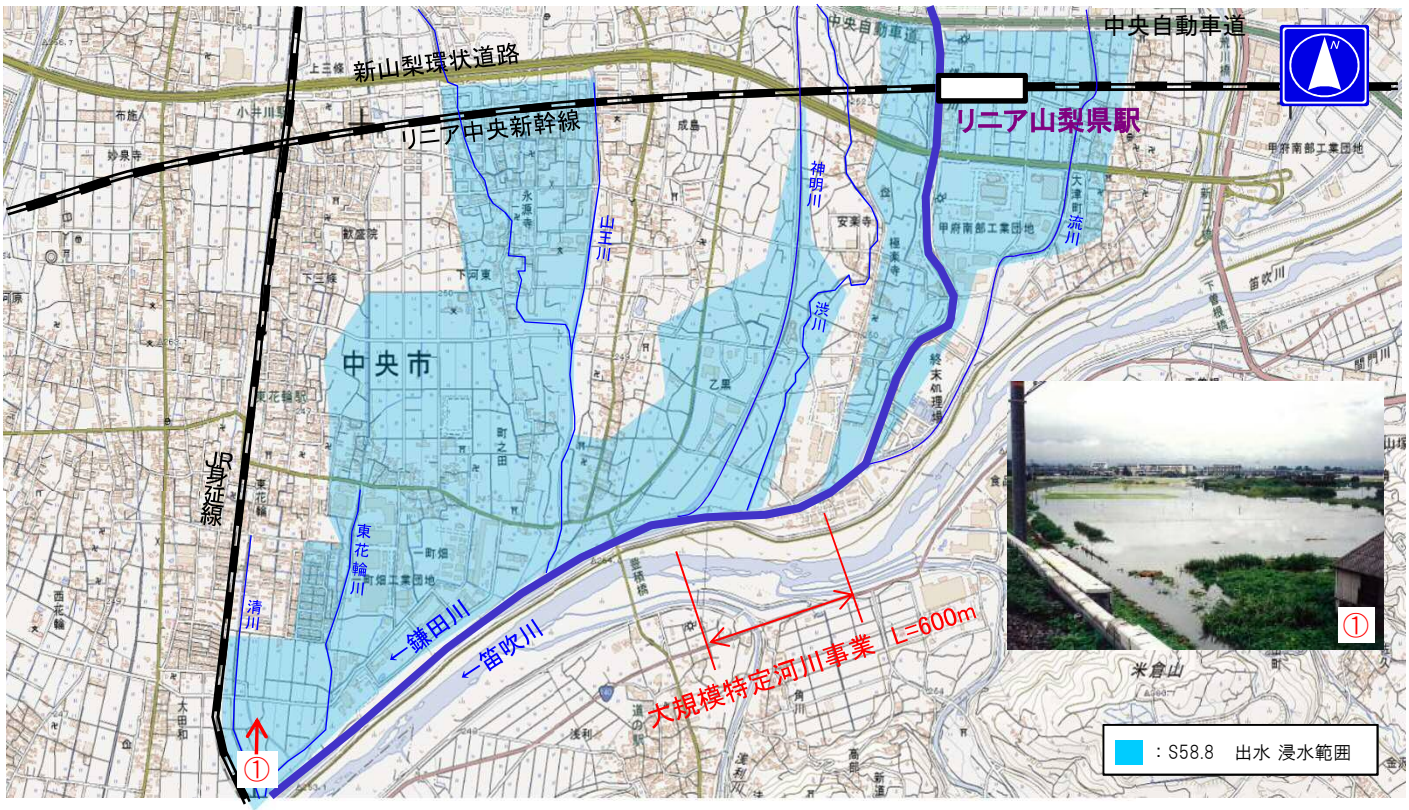
山梨県



ふじかわ　かまたがわ
富士川水系　鎌田川

令和３年度予定

〇河道掘削、護岸工等を実施する予定です。



事業の効果

〇河道整備を行うことにより、浸水被害の早期防止が図られます。

富士川水系　砂防事業

R3年度事業費：約26．6億円
【山梨県・長野県】直轄

事業の概要

富士川流域は、糸魚川ー静岡構造線が存在するなど、地形が急峻で地質は脆弱なため、土砂災害が起こりやすくなっています。

砂防設備等を整備することで、下流河川の土砂・流木流出に伴う土砂・洪水氾濫被害の防止・軽減を図ります。

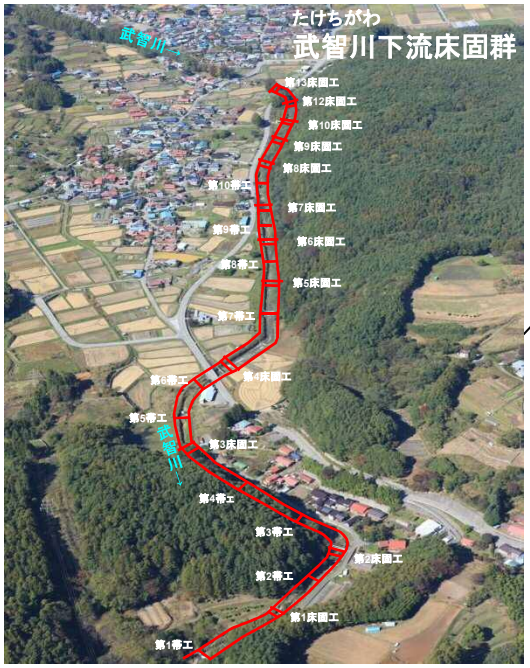


位置図

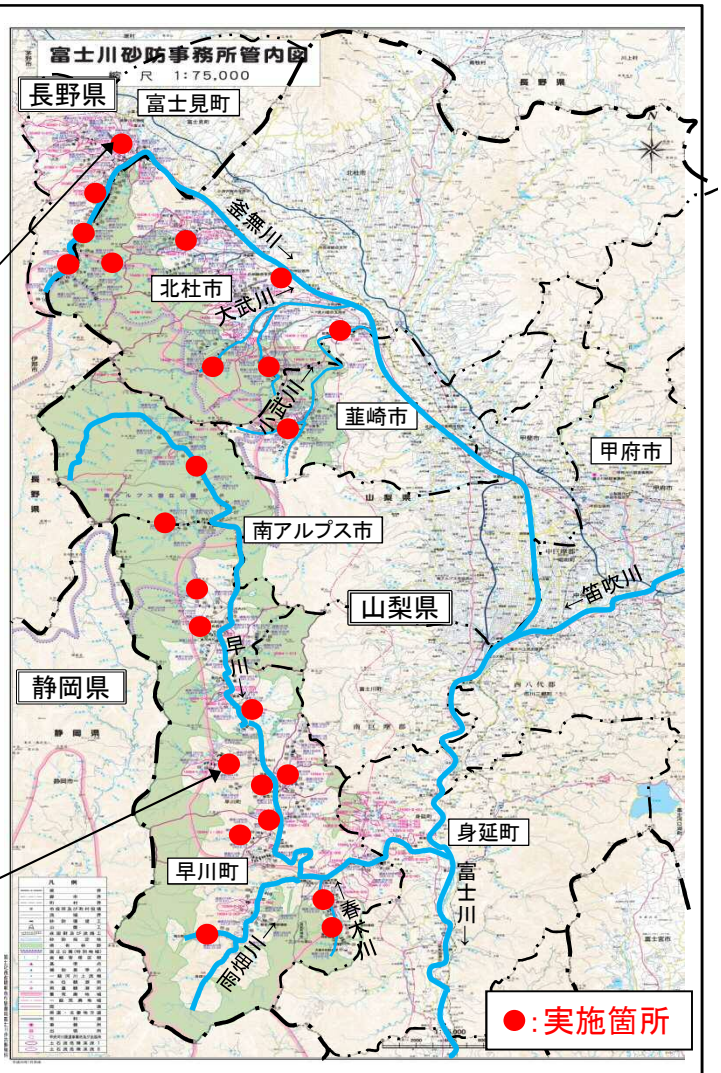
令和３年度予定

○長野県諏訪郡富士見町等において武智川下流床固群等の整備を実施する予定です。

○山梨県南巨摩郡早川町等において内河内第五砂防堰堤等の整備を実施する予定です。







事業の効果

○砂防堰堤等の整備により、流域内及び下流域の土砂・洪水氾濫による被害の防止を図ります。

中部横断自動車道

R3年度事業費:44．2億円

【山梨県】直轄

事業の概要

中部横断自動車道は、上信越自動車道、中央自動車道、新東名高速道路を結ぶ広域高速ネットワークを形成し、物流の効率化、緊急医療活動の支援、災害時の代替道路の確保等を目的とした、日本列島の中央部を南北に結ぶ延長約１３２ｋｍの高速自動車国道です。

令和３年度予定

○富沢ＩＣ～六郷ＩＣ間の約２８ｋｍのうち未開通区間である南部ＩＣ～下部温泉早川ＩＣ間（延長１３．２ｋｍ）は、調査設計、公共補償、改良工事、舗装工事、施設設備工事を実施する予定です。



事業の効果

○道路ネットワークの形成により、山梨県立中央病院等を中心とする救急医療体制を構築するなど、地域拠点の連携を確保します。

○首都直下地震や東海地震などの災害時における代替路や広域的な災害時の救急・救援ルートとして機能します。

○輸送時間の短縮に加え販路の拡大が見込まれるため、物流の効率化に貢献します。

国道20号　新山梨環状道路

R3年度事業費:11．5億円
【山梨県】直轄

事業の概要

国道２０号新山梨環状道路は、甲府圏域内の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和を目的とした、延長１７ｋｍの国道２０号のバイパス事業です。

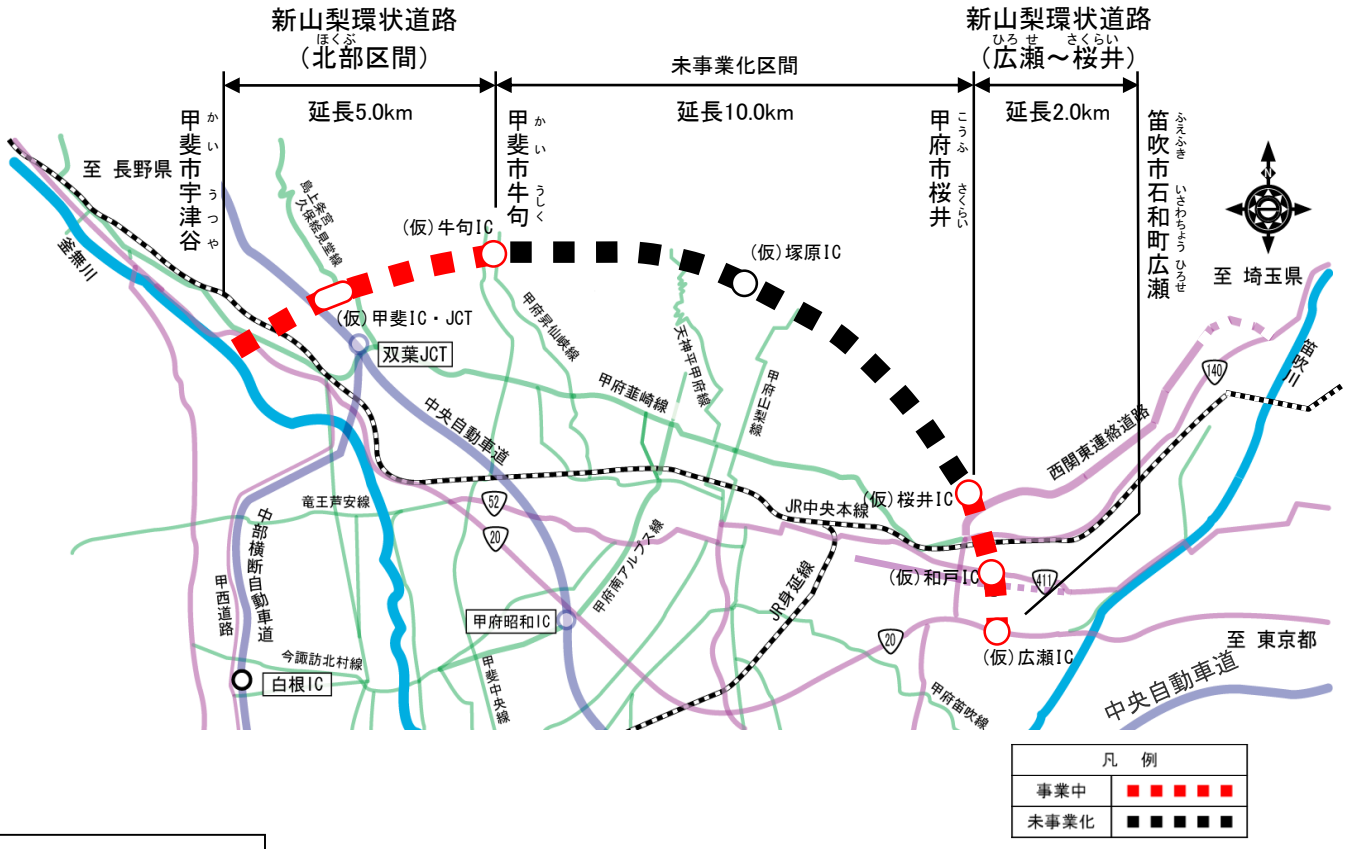
このうち笛吹市石和町広瀬～甲府市桜井及び甲斐市牛句～甲斐市宇津谷について事業を推進しています。



国道20号（（仮）広瀬IC付近）の渋滞状況

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計を実施する予定です。



事業の効果

○ 甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の分散により、国道２０号や（主）甲府韮崎線など甲府圏域内の幹線道路の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

国道20号　大月バイパス

R3年度事業費:9．7億円
【山梨県】直轄

事業の概要

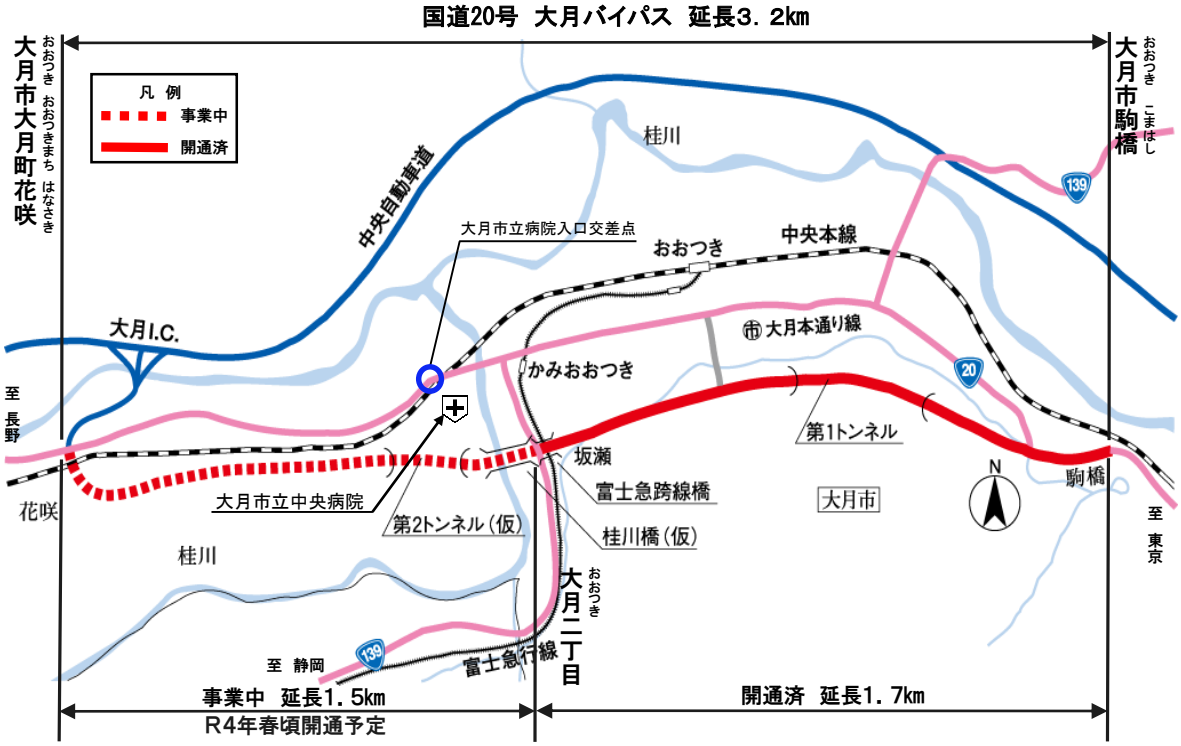
国道２０号大月バイパスは、大月市内の市街地の混雑緩和と交通安全の確保を目的とした、大月市駒橋から同市大月町花咲までの延長３．２ｋｍのバイパス事業です。

令和３年度予定

○令和４年春頃の開通に向け、調査設計、公共補償、改良工事、舗装工事、施設設備工事を実施する予定です。



国道20号（大月市立病院入口交差点付近）の渋滞状況



事業の効果

○現在の国道２０号の交通が転換し、交通混雑の緩和、交通事故の減少が期待されます。

○大月市内唯一の第二次医療施設である大月市立中央病院への救急搬送時間の短縮や、現道における代替路の確保など、利便性の向上が見込まれます。

○世界遺産の富士山周辺の観光地へのアクセス性の向上が期待されます。

国道20号　山梨20号交通安全対策（四方津地区歩道整備）

R3年度事業費：1．50億円

【山梨県】直轄

事業の概要

国道20号四方津地区は、JR四方津駅前に位置し、近傍には上野原市立西小学校が立地し、上野原市バリアフリー基本構想で重点整備地区に位置づけられている区間となっています。通学路指定されていますが、歩道が未整備であり、危険な状況となっています。

このため、上野原市四方津地先の延長約0.4kmの区間において、歩道の整備を行うものです。



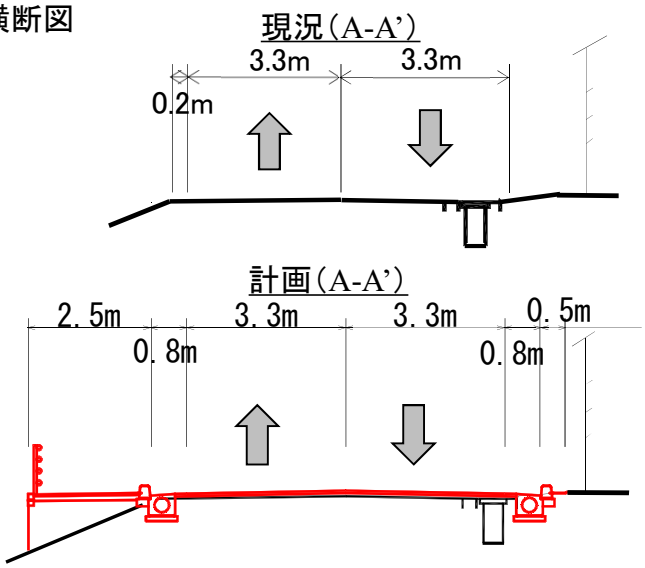
令和３年度予定

令和3年度は、調査設計、用地買収を実施する予定です。

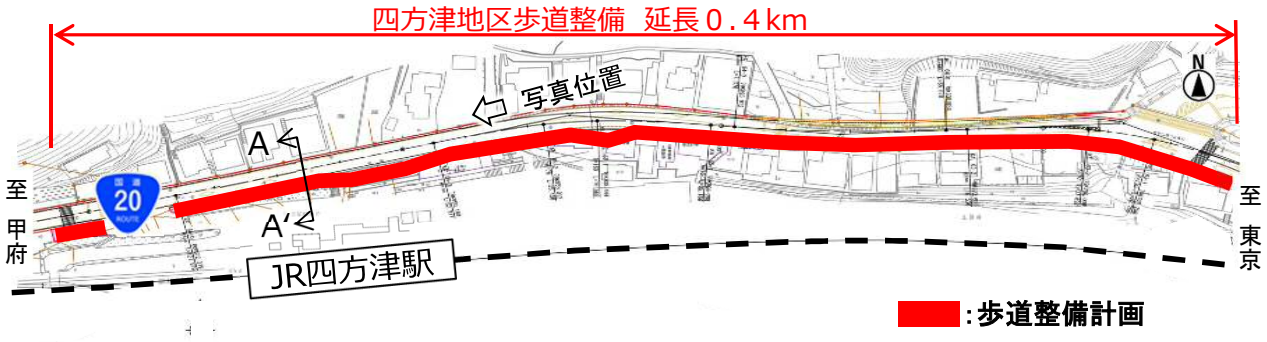
■位置図



■横断図



■計画平面図



事業の効果

〇歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

国道２０号　甲府電線共同溝

Ｒ３年度事業費：２．０億円

【山梨県】直轄

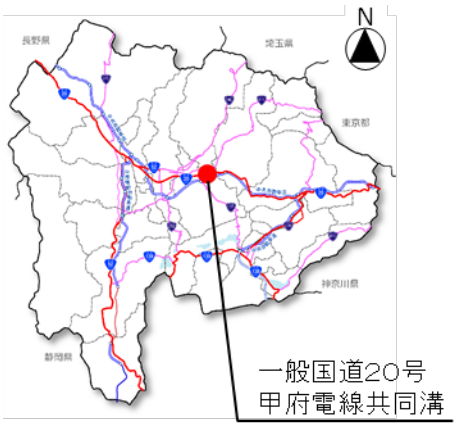
事業の概要

国道２０号甲府電線共同溝は、山梨県甲府市上阿原～蓬沢の延長約２．８ｋｍの電線共同溝整備事業です。

令和３年度予定

本体工事を実施する予定です。

■位置図



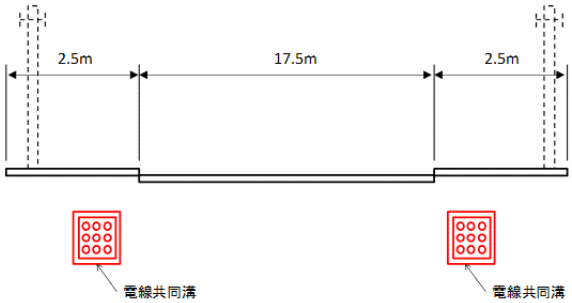
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

〇無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

国道138号　新屋拡幅

R3年度事業費:5．1億円
【山梨県】直轄

事業の概要

国道１３８号新屋拡幅は、富士吉田市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、富士吉田市上吉田七丁目から同市上吉田堰林までの延長２．６ｋｍの現道拡幅事業です。

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、舗装工事を実施する予定です。



国道138号（浅間神社前付近）の渋滞状況



事業の効果

○富士吉田市街地の交通渋滞の緩和や、渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。

○第二次救急医療施設である富士吉田市立病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

○周辺の観光地間の移動時間が短縮し、地域活性化が期待されます。

国道140号　新山梨環状道路（東部区間）

R3年度事業費：8．5億円
【山梨県】補助

事業の概要

国道１４０号新山梨環状道路（東部区間）は、地域高規格道路「新山梨環状道路」の一部を構成し、甲府都市圏交通の円滑化と周辺地域の連携を強化し、生活環境の改善及び産業の活性化を目的とした１．６kmのバイパス事業です。

令和３年度予定

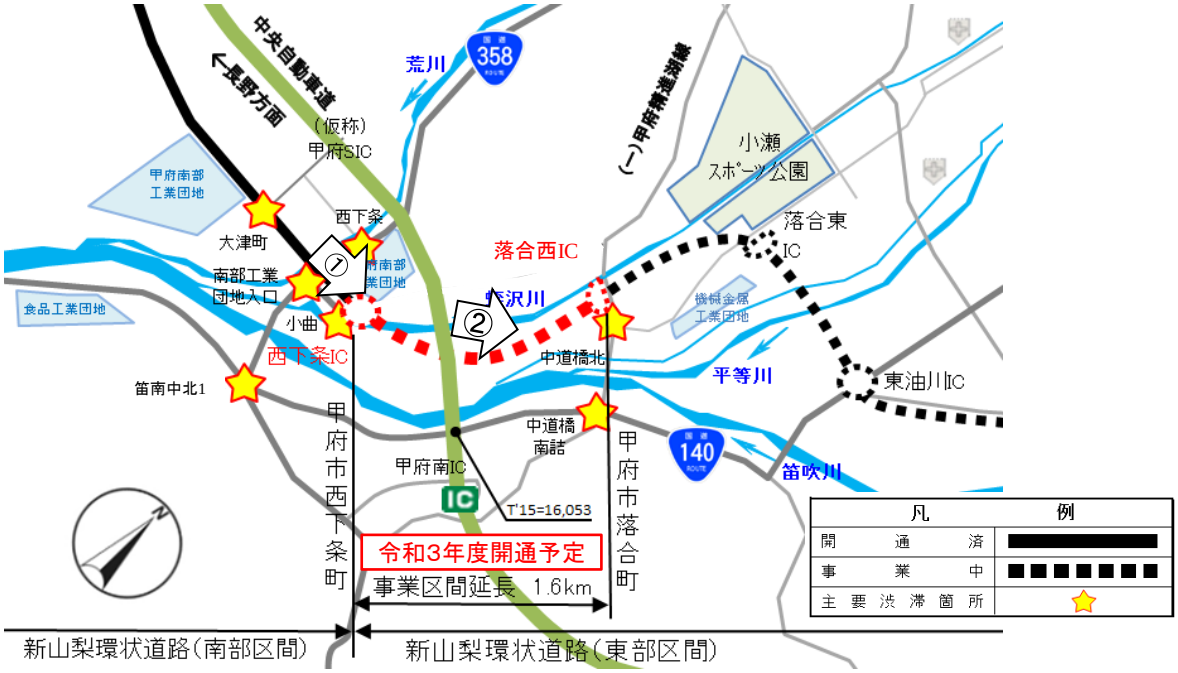
改良工事、舗装工事を実施する予定です。







新山梨環状道路（東部区間）の整備状況（令和３年１月現在）



事業の効果

〇環状道路の整備により、甲府中心市街地に集中する交通を分散し、現道で発生している慢性的な交通渋滞の解消が図られます。

〇環状道路の整備によりリニア駅への円滑なアクセスが図られ、県内各地から大都市圏への短時間移動が可能となります。

〇災害時において高速道路と直結した安定的な物流が確保できます。

富士川地方合同庁舎（ふじかわちほうごうどうちょうしゃ）

Ｒ３年度事業費：６．５億円

【山梨県】直轄

事業の概要

入居予定官署である鰍沢区検察庁、甲府地方法務局鰍沢法務支局、鰍沢税務署、鰍沢公共職業安定所、鰍沢労働基準監督署はいずれも経年による老朽化と業務の多様化、業務量の増大による狭隘化が進み業務に支障を生じているため、新庁舎を整備するものです。

整備にあたっては、太陽光発電、内装木質化、ＬＥＤ照明等により環境負荷低減に資する整備を行います。

令和３年度予定

令和４年１１月末完成に向け、現在施工中です。

事業の効果

庁舎の老朽及び狭あいの解消と分散している国の行政機関を集約立体化することにより、国公有財産の有効活用、国民の利便性向上をはかります。また、シビックコア地区の主要施設となるよう、地域と連携した防災拠点とすると共に、町立図書館と合築した庁舎整備を行い、魅力的な都市空間を形成します。





【位置図】

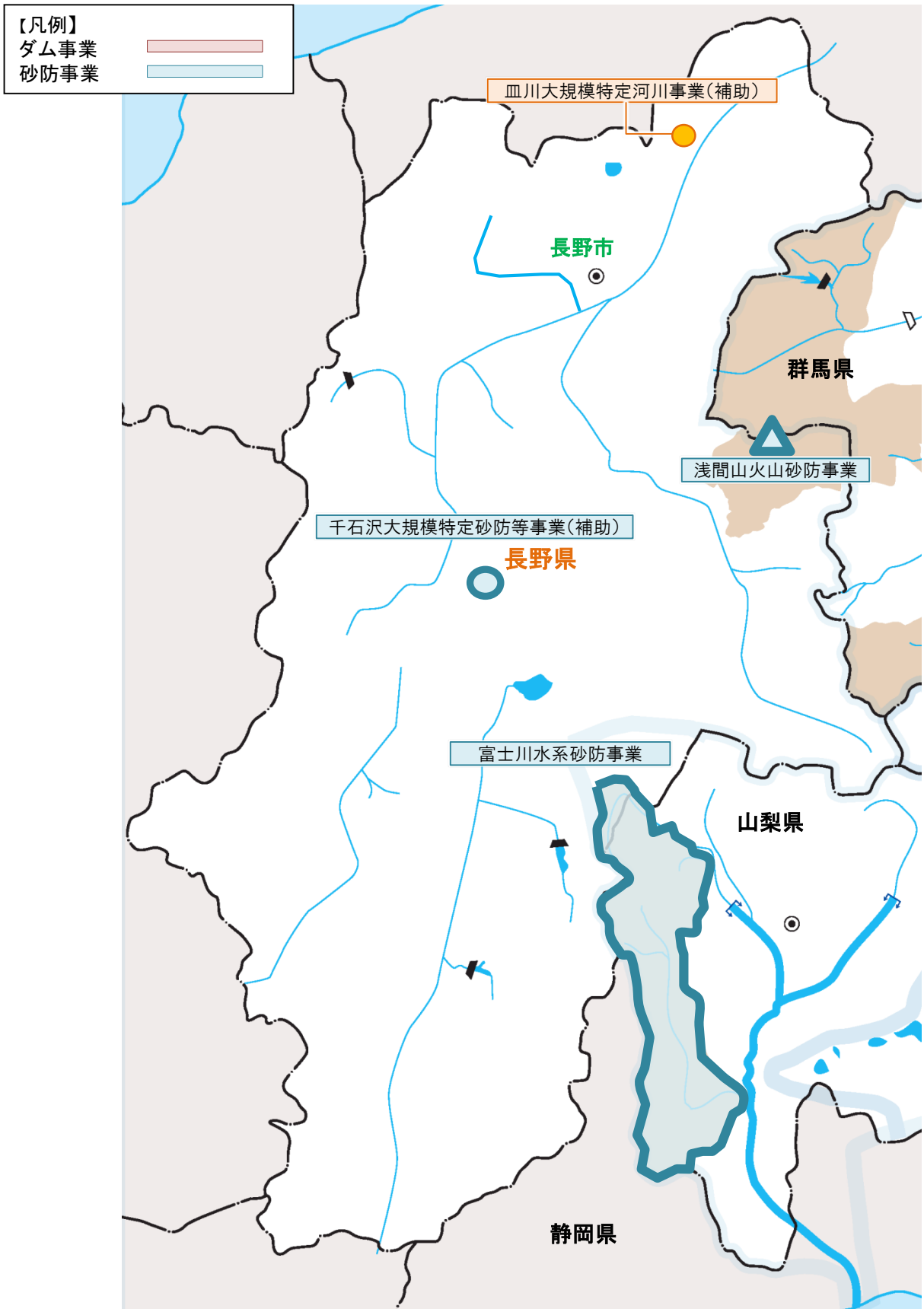


【外観イメージ図】

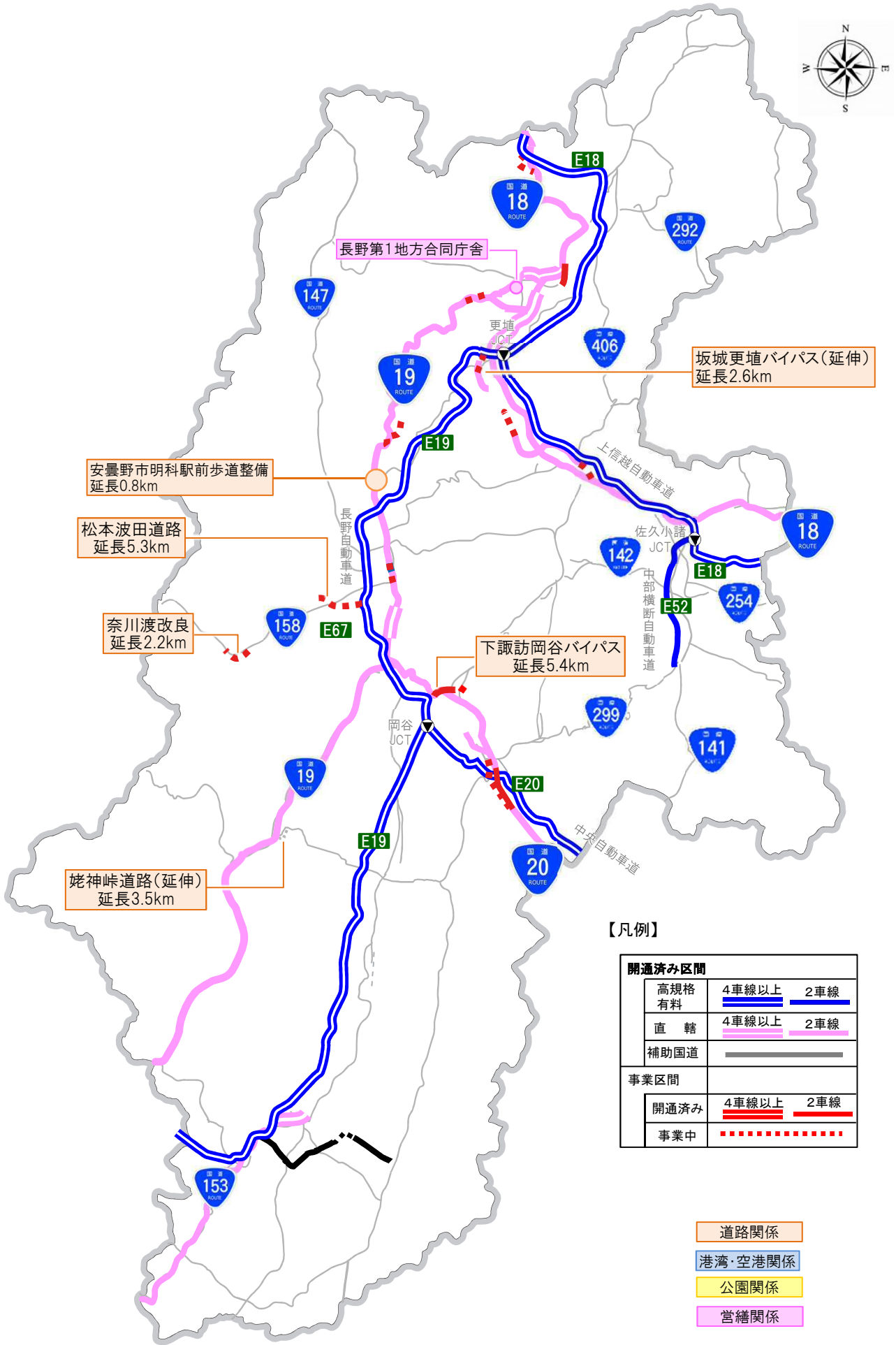
長野県

	水系河川名	事業名	頁
河川関係	–	浅間山火山砂防事業＜再掲＞	-
	富士川水系	富士川水系砂防事業＜再掲＞	-
	信濃川水系	千石沢大規模特定砂防等事業【補助事業】	141
	信濃川水系	皿川大規模特定河川事業【補助事業】	142
道路関係	路線名	事業名	頁
	国道18号	坂城更埴バイパス（延伸）	143
	国道19号	安曇野市明科駅前歩道整備	144
	国道20号	下諏訪岡谷バイパス	145
	国道158号	松本波田道路	146
		奈川渡改良	147
	国道361号	姥神峠道路（延伸）	148
営繕関係	事業名		頁
	長野第1地方合同庁舎		149

長野県の主な事業（河川関係）



長野県の主な事業（道路、港湾・空港、公園、営繕関係）



千石沢大規模特定砂防等事業

R3年度事業費　約1．0億円
【長野県】補助

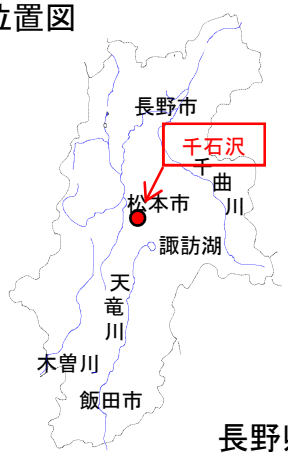
事業の概要

千石沢は、松本市の東部に位置し、流域面積0.36km2の土石流危険渓流Ⅰです。渓流は荒廃しており、多数の崩壊箇所が存在します。

豪雨時には、下流に存在する人家77戸、埴西構造改善センター（避難所）、県道松本塩尻線、県道町村白川村井(停)線に土砂災害のおそれがあります。

砂防設備等を整備することで、土石流による被害の防止・軽減を図ります。

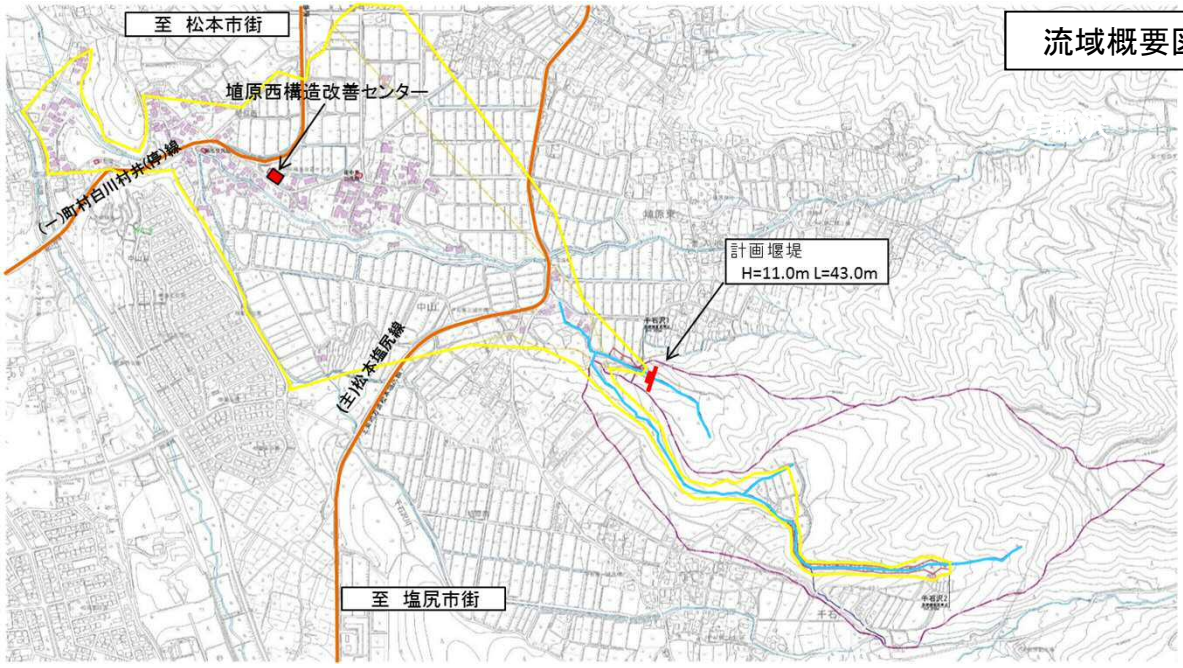
位置図



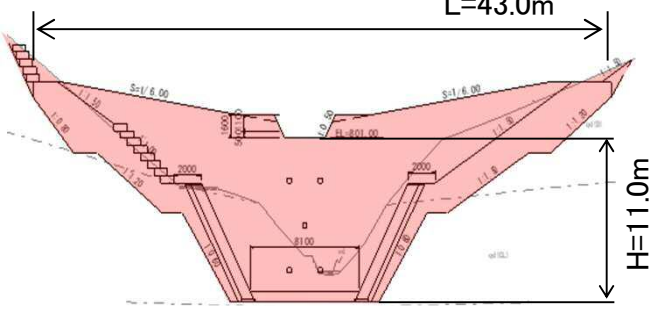
令和３年度予定

〇砂防堰堤工事等を実施する予定です。

流域概要図



堰堤正面図





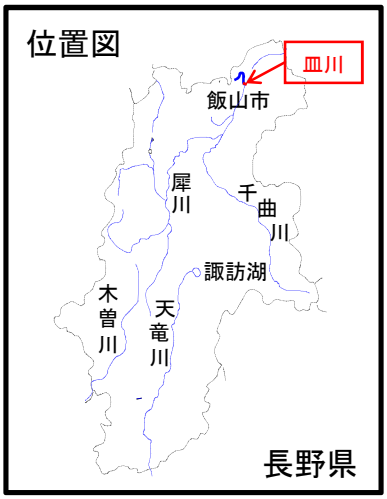
事業の効果

〇砂防設備等の整備により、土石流による被害の防止を図ります。

さらがわだいきぼとくていかせんじぎょう
皿川大規模特定河川事業

R3年度事業費　0.6億円
【長野県】補助

事業の概要



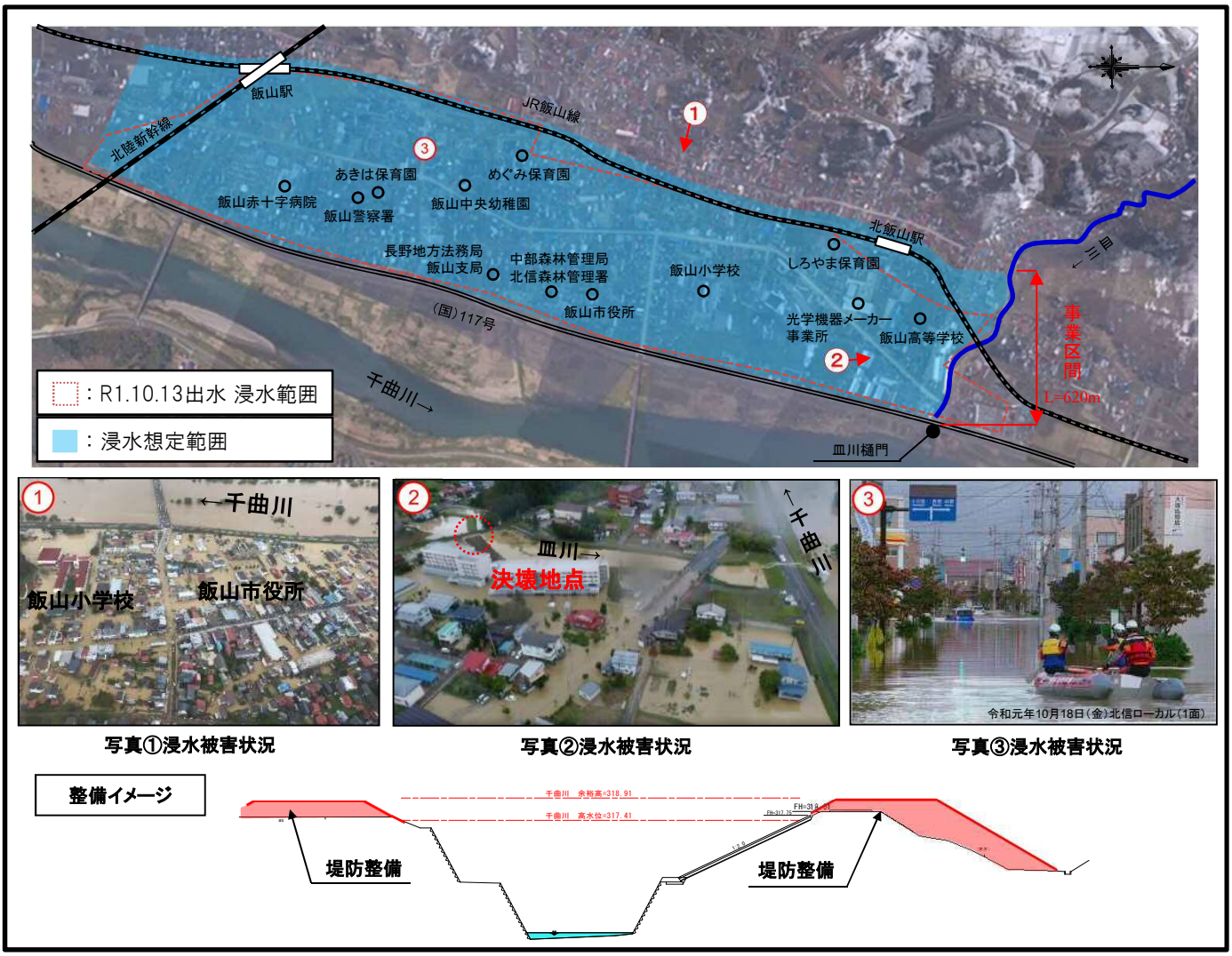
飯山市を流れる一級河川皿川は、令和元年東日本台風により、越水・破堤による内水氾濫が発生し、飯山市街地の広範囲にわたる床上浸水424戸、床下浸水218戸の甚大な浸水被害が発生しました。

同規模の洪水が再度発生した場合、多数の家屋や市役所、赤十字病院等の施設が浸水する恐れがあります。

このようなことから、堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

令和３年度予定

○橋梁詳細設計、用地取得を実施する予定です。



写真①浸水被害状況　　写真②浸水被害状況　　写真③浸水被害状況

整備イメージ

事業の効果

○堤防整備等を実施することにより、飯山市街地における内水氾濫の浸水被害軽減が図られます。

国道18号　坂城更埴バイパス（延伸）

R3年度事業費：11．9億円
【長野県】直轄

事業の概要

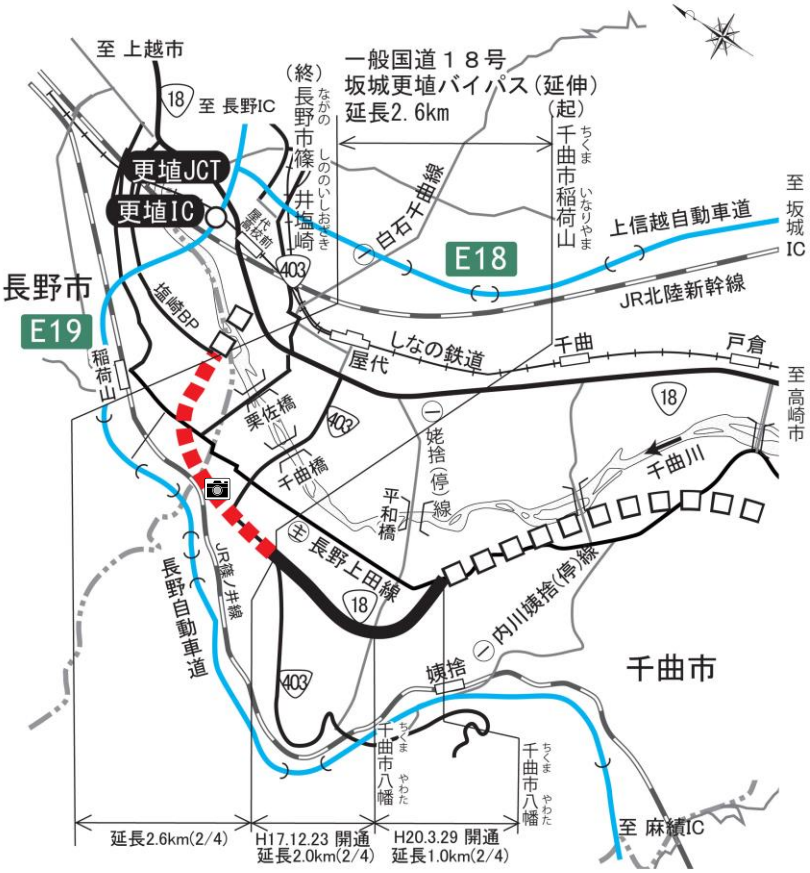
国道１８号坂城更埴バイパス（延伸）は、千曲市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、千曲市稲荷山から長野市篠ノ井塩崎までの延長２．６ｋｍのバイパス事業です。

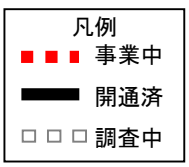
令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、改良工事を実施する予定です。



千曲市稲荷山地区の工事状況





事業の効果

○ 国道１８号（現道）から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○ 第二次救急医療施設である、篠ノ井総合病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道19号　長野19号交通安全対策（安曇野市明科駅前歩道整備）

R3年度事業費：11．22億円

【長野県】直轄

事業の概要

当該箇所は、近傍にJR明科駅が立地していますが、歩道が未設置となっていることから、沿道商店の利用者や通勤通学の歩行者・自転車等のすれ違いの際に、車道にはみ出して通行しており、歩行者・自転車等の安全が確保されていない状況です。

このため、安曇野市明科地先の延長約０．８ｋｍの区間において、歩道と自転車通行空間を整備するものです。



令和３年度予定

令和3年度は、調査設計、用地買収、工事を実施する予定です。

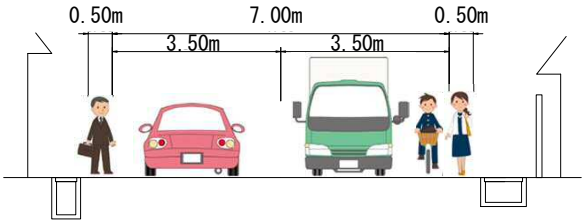
■位置図



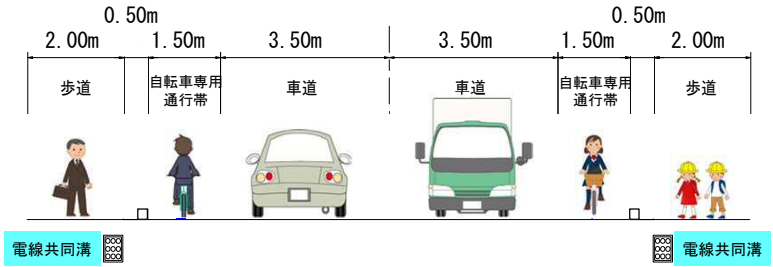


■横断図

現況



計画



事業の効果

〇歩道と自転車通行空間を整備することで、自動車との接触による事故が低減し、歩行者・自転車の安全性の向上が期待されます。

国道20号　下諏訪岡谷バイパス

R3年度事業費:33．0億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道２０号下諏訪岡谷バイパスは、諏訪郡下諏訪町及び岡谷市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、諏訪郡下諏訪町東町から岡谷市今井までの延長５．４ｋｍのバイパス事業です。

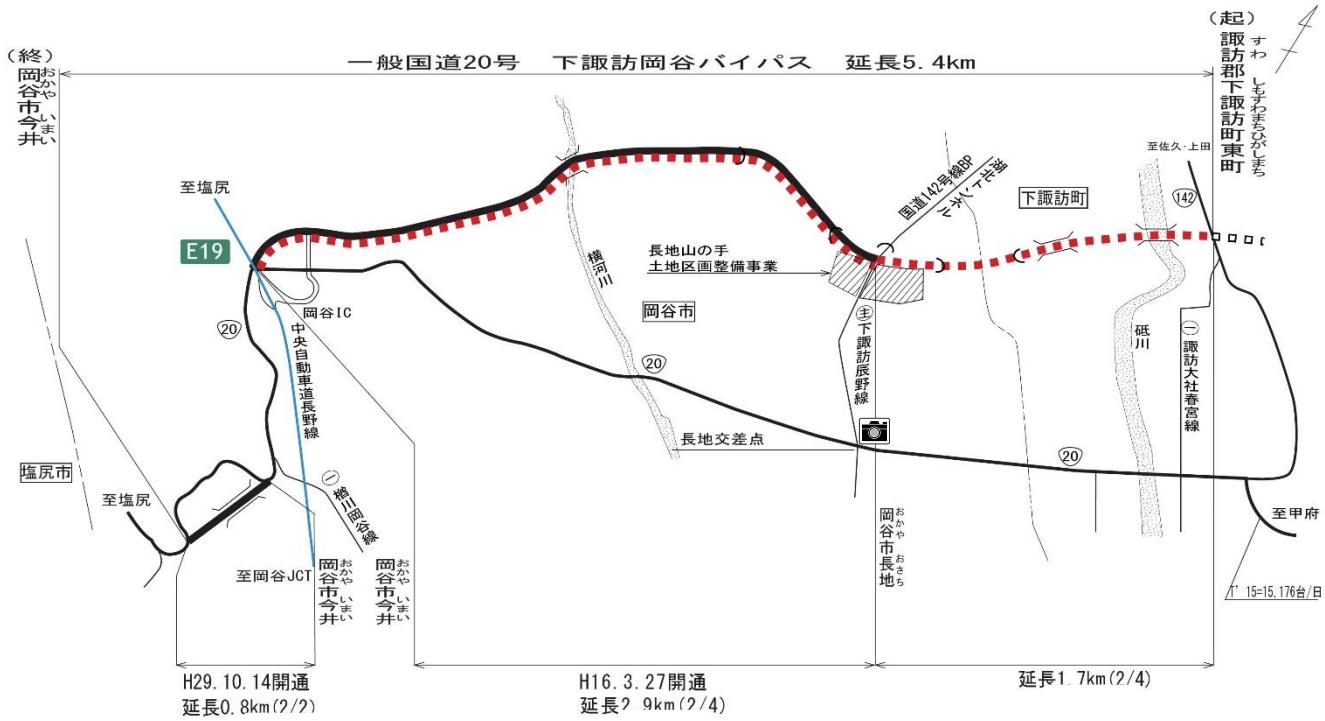
このうち、岡谷市長地から同市今井までの延長３．７ｋｍについて平成２９年１０月までに開通済（一部暫定２車線）です。



国道20号長地交差点の渋滞状況

令和３年度予定

○令和３年度は、調査設計、用地買収、トンネル工事を実施する予定です。



事業の効果

○国道２０号（現道）から交通転換が図られ、交通渋滞の緩和や渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である、諏訪赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

中部縦貫自動車道

国道158号　松本波田道路

R3年度事業費：17．2億円

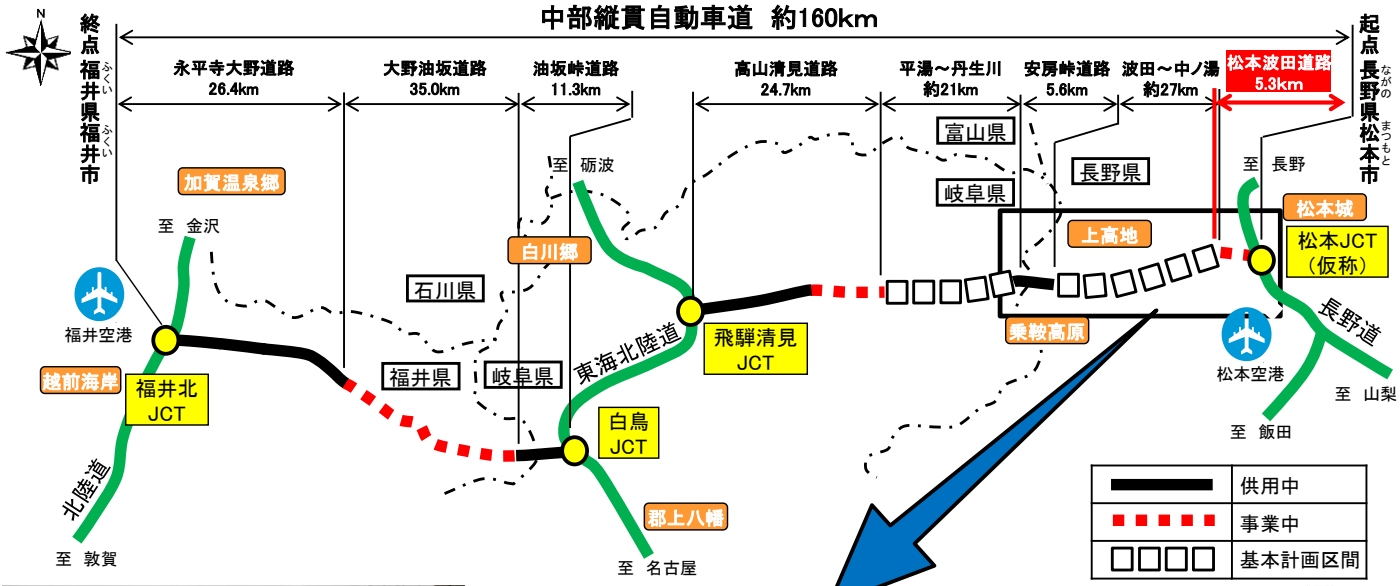
【長野県】直轄

事業の概要

国道１５８号松本波田道路は、中部縦貫自動車道の一部として広域ネットワークの形成、国道１５８号の交通渋滞の緩和などを目的として計画された松本市島立から同市波田までの延長５．３ｋｍの事業です。

令和３年度予定

〇令和３年度は、調査設計、用地買収、橋梁上部工事を実施する予定です。





国道158号新村交差点の渋滞状況



事業の効果

〇 中部縦貫自動車道の整備により、長野自動車道・東海北陸自動車道・北陸自動車道を結ぶ高速交通ネットワークが形成され、都市間の所要時間の短縮が期待されます。

〇 首都圏や中京圏、北陸圏被災時の代替路や広域的な救護、救援物資輸送ルートとしても機能します。

〇 松本波田道路の整備により、搬送時間の短縮による救命率向上はもとより、搬送の信頼性向上や、搬送中の医療行為の作業環境の改善が期待されます。

国道158号　奈川渡改良

R3年度事業費:9．3億円

【長野県】直轄

事業の概要

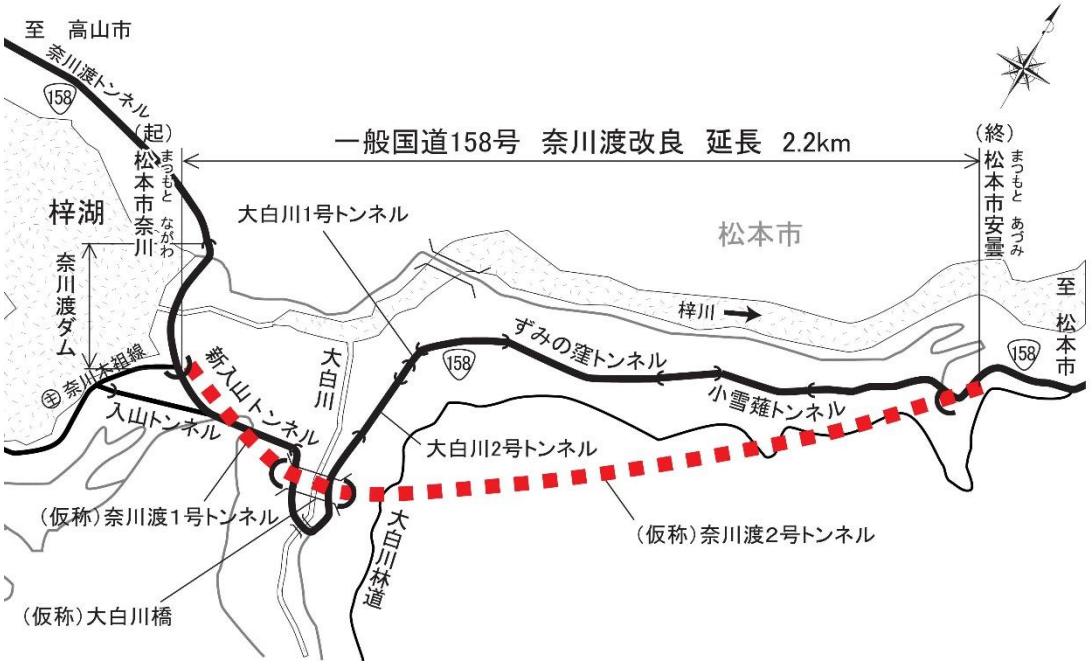
国道１５８号奈川渡改良は、国道１５８号の防災危険箇所の回避や、線形不良、狭小幅員及び建築限界不足の解消を目的とした、松本市奈川から同市安曇までの延長２．２ｋｍのバイパス事業です。

令３年度予定

○令和３年度は、調査設計、橋梁上部工事、改良工事を実施する予定です。



入山トンネル（現トンネル）の大型車がすれ違い困難な状況



事業の効果

○大型車同士のすれ違いが困難である現トンネルに対し、新トンネル整備後は幅員が広がり、すれ違い困難箇所が解消され、交通の安全性の向上が図られます。

○第三次救急医療施設である信州大学医学部付属病院へのアクセスを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

○松本市西部地域周辺の多くの温泉地や上高地等の国内有数の観光地へのアクセスの向上が図られます。

令和3年度新規事業化

国道361号　姥神峠道路（延伸）

R3年度事業費：0．4億円

【長野県】補助

事業の概要

国道３６１号　姥神峠道路（延伸）は、伊那地域集積圏と木曽地域集積圏との広域交流を促進する地域高規格道路「伊那木曽連絡道路」の一部です。当該箇所は、急峻な地形であり防災課題の多い地域となっていることから、速達性および安全性の高いネットワークを構築することを目的とした、延長３．５ｋｍのバイパス事業です。

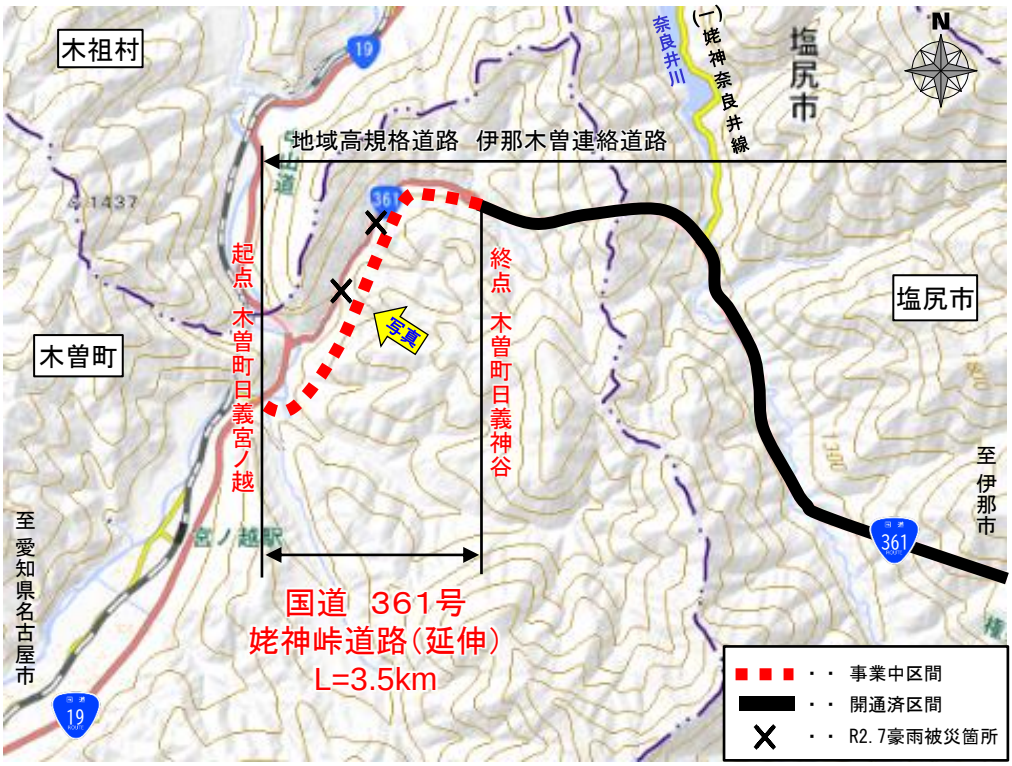
令和３年度予定

調査設計を実施する予定です。





現道の被災状況（R2．7）



事業の効果

〇第三次救急医療施設等へのアクセスが強化されます。

〇令和２年７月豪雨による被災箇所や災害危険箇所を迂回するルートとなることで、緊急輸送ネットワークが強化されます。

〇木曽地域、伊那地域周辺の観光地等へのアクセス向上が図られます。

長野第１地方合同庁舎（ながのだいいちちほうごうどうちょうしゃ）

Ｒ３年度事業費：０．８億円

【長野県】直轄

事業の概要

本事業は、長野市内分散している官署を集約立体化し、自然災害の被災時などにおいて、災害応急対策活動を行うために必要な耐震性能を確保し、老朽・狭隘を解消することで行政サービスの向上をはかる庁舎整備事業です。

入居官署は、長野行政監視行政相談センター、信越総合通信局、東京出入国在留管理局長野出張所、名古屋税関諏訪出張所、長野地区政令派出事務所、関東農政局長野県拠点、信越自然環境事務所、長野保護観察所、長野公安調査事務所、長野地方気象台です。

令和３年度予定

令和３年度は、基本・実施設計及び擁壁工事を予定しています。

事業の効果

庁舎の老朽及び狭あいの解消と分散している国の行政機関を集約立体化することにより、国有財産の有効活用、国民の利便性向上をはかります。また、長野市における一団地の官公庁施設（長野団地）区域内に、歴史的風土、自然環境と調和のとれた整備を行うことにより、まちづくりへ寄与するとともに、災害への対応拠点として地域防災へ貢献するものです。





【敷地周辺状況写真】



【位置図】

令和3年度の道路調査の見通しについて（ネットワーク）

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山梨県・長野県	中部横断自動車道	長坂（ながさか）～八千穂（やちほ）
長野県	国道20号	諏訪（すわ）バイパス

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

群馬県	国道50号	本町（ほんまち）二丁目交差点
茨城県	国道6号	小美玉（おみたま）道路（仮称）

千葉県内の湾岸地域については、千葉県をはじめとする関係機関と連携し、規格の高い道路ネットワークの計画の具体化に向けて、検討を進めます。

千葉北西（ちばほくせい）連絡道路については、千葉県をはじめとする関係機関と連携し、概略ルート・構造の検討に向けた調査を進めます。

東京外かく環状道路（東名高速～湾岸道路間）については、計画の具体化に向けて、東京都をはじめとする関係機関と連携し、検討を進めます。

埼玉県圏央道以南地域については、規格の高い道路ネットワークの計画の具体化に向け引き続き検討を進め、埼玉新都心線～東北道を始めとして東西軸の検討を進めるとともに、東部地域は南北軸（国道16号以北）について検討を進めます。

茨城県内の国道6号の未整備区間については、交通の円滑化を図るため、関係自治体と確認した当面の進め方を踏まえ、都市計画手続きや概略ルート・構造の検討に向けた調査を進めます。

上信（じょうしん）自動車道について、県境の課題、優先区間の絞り込み調査や概略ルート・構造の検討等を群馬県及び長野県と連携して進めます。

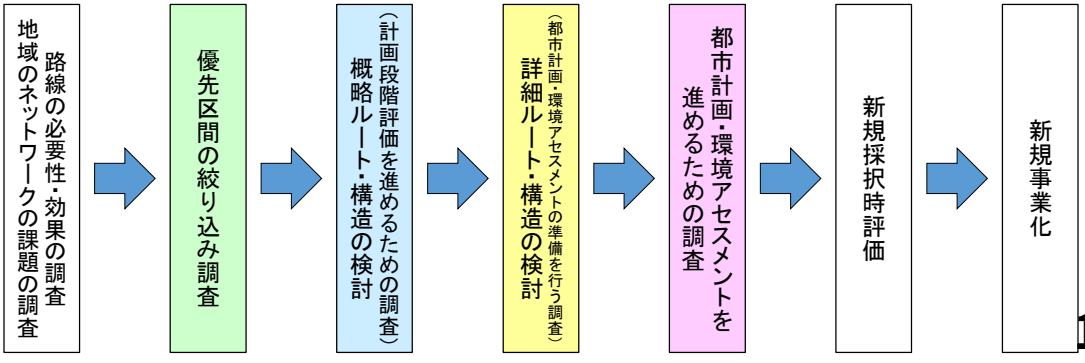
伊豆湘南（いずしょうなん）道路について、計画の具体化に向けて神奈川県及び静岡県と連携して進めます。

近年の激甚化する自然災害の状況を踏まえ、中央道軸の機能強化を検討するとともに、管内の事前通行規制区間については、解消に向け課題の整理やデータ収集・分析などの基礎的な調査を実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。また、埼玉県、神奈川県等の首都圏周辺のボトルネック箇所については、道路ネットワークの機能強化や集中的対策に向けた調査を推進します。

さらに、渋滞や交通安全など、鹿島（かしま）港周辺をはじめ、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



令和３年度の道路調査の見通しについて（交通拠点）

交通結節点事業について、一般国道１５号　品川駅西口基盤整備、一般国道１６号追浜駅交通ターミナル整備事業を推進します。

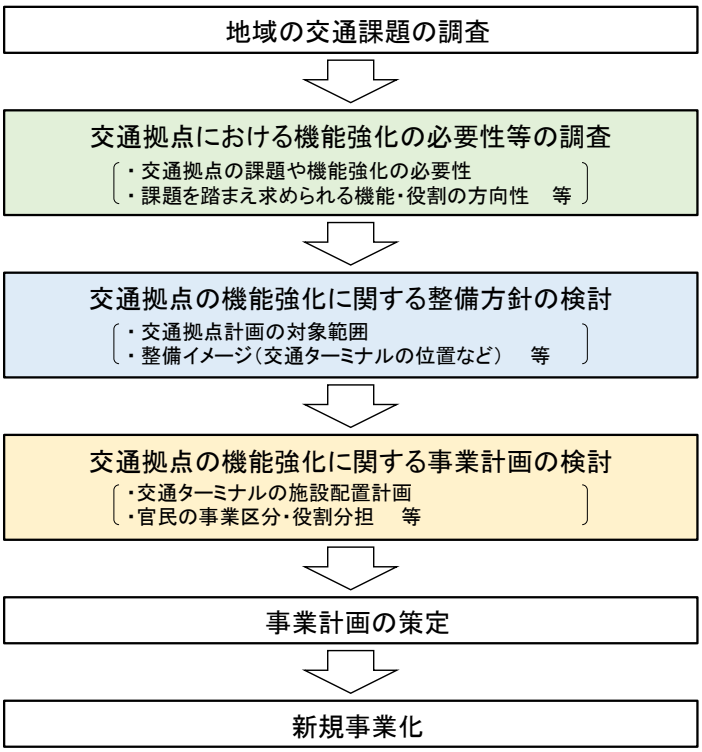
また、交通拠点の事業化に向けて、整備方針の検討等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】
交通拠点の機能強化に関する整備方針の検討
埼玉県さいたま市　大宮駅周辺

渋谷駅及び八王子駅周辺、並びに、横浜青葉、潮来及び富浦ＩＣ周辺において、交通拠点の機能強化の必要性等の調査を実施します。

また、地域における道路交通に関する課題を把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、道路ネットワークにおける拠点の機能強化の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜交通拠点の調査の流れ＞

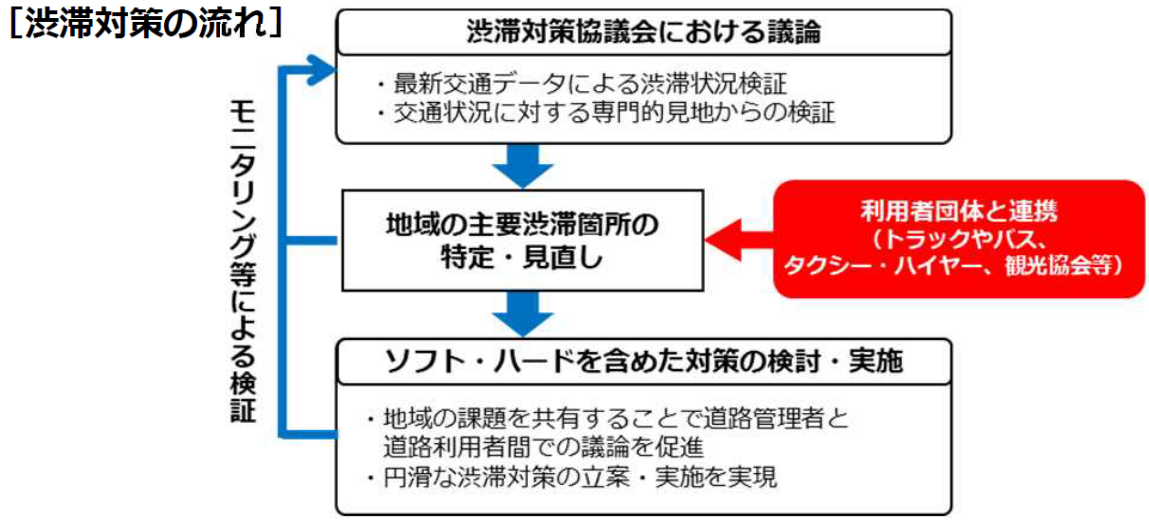


トラック・バス渋滞ポイントにおける対策

１．概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス、タクシー・ハイヤー、観光協会等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定した上で、速効性のある渋滞対策を実施します。



２．主な事業箇所・事業内容

国道 50 号 大工町交差点（茨城県水戸市）



<< 右折レーンの延伸>>

国道 16 号 桜台交差点（千葉県柏市）



<< 停止線の前出し >>

ほか　国道 4 号 三島（北）交差点（栃木県那須塩原市）、国道 17 号 笛木町交差点（群馬県高崎市）
国道 17 号 三橋五丁目（北）交差点（埼玉県さいたま市）、国道 1 号 影取町交差点（神奈川県横浜市）
国道 254 号 熊野町交差点（南側）（東京都板橋区）、国道 20 号 中小河原交差点（山梨県甲府市）
国道 18 号 大塚南交差点（長野県長野市）

などで渋滞対策を実施。

社会資本総合整備事業

○河川関係
＜都県・政令市が実施する河川、ダム、砂防、海岸事業＞

防災・安全交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
茨城県	土浦市、つくば市、筑西市、桜川市	桜川（一般）広域河川改修事業	河道掘削	茨城県における総合的な浸水・土砂災害対策の推進(防災・安全)
	鹿嶋市	鹿嶋海岸侵食対策事業	養浜	茨城県における総合的な浸水・土砂災害対策の推進（防災・安全）
	日立市	十王ダム堰堤改良事業	管理設備改良	茨城県における総合的な浸水・土砂災害対策の推進(防災・安全)
	大子町	通常砂防事業　諏訪ノ入沢（すわのいりさわ）	堰堤工	茨城県における総合的な浸水・土砂災害対策の推進（防災・安全）（重点）
栃木県	小山市、鹿沼市	利根川水系思川広域河川改修事業（思川、姿川、武子川、黒川）	河道掘削等	栃木県における総合的な浸水対策の推進（防災・安全）
	茂木町	通常砂防事業　上郭内（かみかくない）	砂防堰堤工	土砂災害に強い防災基盤整備計画（防災・安全）（重点）
群馬県	大泉町	利根川水系休泊川流域治水対策事業	堰改築等	群馬県における流域一体となった総合的な浸水対策の推進（防災・安全）
	安中市、下仁田町、神流町	ダム再生計画策定事業	ダム再生計画策定	群馬県における流域一体となった総合的な浸水対策の推進（防災・安全）重点
	高崎市	急傾斜地崩壊対策事業　はるな郷A	擁壁工	人命を守る土砂災害対策の推進（防災・安全）（重点）
埼玉県	行田市	忍川浸水対策重点地域緊急事業	調節池用地買収等	埼玉県における治水対策の推進と豊かな環境の創出（防災・安全）緊急対策
	さいたま市	芝川流域治水対策河川事業	橋梁架換、樋管工等	埼玉県における治水対策の推進と豊かな環境の創出（防災・安全）
	秩父市	通常砂防事業　蒔田川（まいたがわ）	渓流保全工	土砂災害対策の推進（防災・安全）
千葉県	浦安市	特定構造物改築事業　境川排水機場	電気設備工	災害に強い千葉県の河川整備の推進（防災・安全）緊急対策
	成田市	総合流域防災事業　八代1急傾斜地崩壊対策事業	法面工	千葉県における土砂災害防止の推進（防災・安全）
	一宮町、長生村	一宮海岸侵食対策事業	養浜	千葉県における総合的な高潮・津波・侵食対策の推進
東京都	杉並区	荒川水系神田川総合治水特定河川事業（善福寺川）	護岸改修	高度な防災都市を実現し、都民の安全安心を確保する河川整備（防災・安全）
	中央区、足立区、荒川区	東京地区地震・高潮対策河川事業（呑川）	防潮堤耐震補強	高度な防災都市を実現し、都民の安全安心を確保する河川整備（防災・安全）
	大島町	大金沢火山砂防事業	砂防堰堤工	高度な防災都市を実現し、都民の安心安全を確保する河川整備（防災・安全）
神奈川県	茅ヶ崎市	茅ヶ崎海岸侵食対策事業	養浜	相模湾沿岸における高潮・侵食対策の推進（防災・安全）
	小田原市	相模川圏域総合流域防災事業　山岸沢	砂防堰堤工	神奈川県内における土砂災害対策等の推進（防災・安全）
山梨県	中央市	鎌田川広域河川改修事業	河道掘削、護岸工等	山梨県全域における流域一体となった総合的な浸水対策の推進（防災・安全）
	北杜市	深城ダム堰堤改良事業	管理設備改良	山梨県全域における流域一体となった総合的な浸水対策の推進（防災・安全）
	大月市	通常砂防事業　テントウ沢	砂防堰堤工	山梨県における総合的な土砂災害対策の推進（防災・安全）
長野県	長野市	信濃川水系浅川浸水対策重点地域緊急事業	排水機場、護岸等	長野市豊野地区における総合内水対策の推進（防災・安全）（重点）
	北安曇郡小谷村	地すべり対策事業　戸石（といし）	横ボーリング工	ハードとソフトが一体となった総合的な減災対策の推進（防災・安全）

社会資本総合整備事業

○河川関係
＜都県・政令市が実施する河川、ダム、砂防、海岸事業＞

社会資本整備総合交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
埼玉県	志木市	統合河川環境整備事業（荒川水系新河岸川・柳瀬川）	河川管理用通路	地域と連携した河川環境の創出
千葉県	佐倉市、成田市、印西市	統合河川環境整備事業（利根川水系印旛沼）	植生帯整備	千葉県における河川環境整備の推進（重点）
東京都	中央区、江東区、足立区	統合河川環境整備事業（荒川水系隅田川）	河川しゅんせつ	良好な河川環境と都市環境を保全・創出し、人々が憩い、賑わう河川整備
神奈川県	横浜市磯子区他	統合河川環境整備事業（大岡川水系堀割川他）	親水施設工等	神奈川県内におけるうるおいとやすらぎのある水辺づくり
長野県	岡谷市	天竜川圏域総合流域防災事業（諏訪湖）	自然再生工等	心潤う信州の河川環境整備

社会資本総合整備事業

○道路関係（令和3年度開通予定事業）
＜都県・市町村が管理する道路・街路事業＞

防災・安全交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	延長(km)	備考（左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
茨城県	石岡市	（主）土浦笠間線	0.2	児童の命を守れ！安心して通学できるみちづくり（防災・安全）
栃木県	那須塩原市	（国）400号　下塩原バイパス	3.6	防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備（防災・安全）
栃木県	鹿沼市	（一）上久我栃木線　鹿沼市南摩工区	9.0	防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備（防災・安全）
栃木県	鹿沼市	（国）121号　鹿沼市下石川工区	1.5	子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備
栃木県	真岡市	（一）石末真岡線　真岡市西郷工区	1.9	子どもたちの安全・安心を確保する通学路整備
千葉県	印西市 栄町	（主）道鎌ケ谷本埜線 鎌ケ谷本埜線バイパス	4.5	国土強靭化地域計画に基づく防災・減災等に資する道路整備
神奈川県	伊勢原市	（一）大山板戸　大山バイパス	1.4	23. 国土強靭化地域計画に基づく道路網の整備
長野県	長野市	（主）長野真田線　松代	2.4	安全で安心な歩行者空間の確保を支援する道づくり推進計画（防災・安全）
長野県	長野市	（国）406号　新倉	0.5	安全で安心な歩行者空間の確保を支援する道づくり推進計画（防災・安全）
長野県	飯山市	（国）292号　濁池	0.3	災害に強い道路ネットワークを確保する道路整備計画（防災・安全）
長野県	松本市	（都）内環状南線　中条工区	0.5	都市計画道路整備の推進による安全で安心なうつくしいまちづくり（防災・安全）
長野県 安曇野市	安曇野市	（都）吉野線	0.5	都市計画道路整備の推進による安全で安心なうつくしいまちづくり（防災・安全）
神奈川県 横浜市	横浜市	（市）下田第97号線	0.2	7　安全・安心なみちづくり計画（その2）（防災・安全）
神奈川県 横浜市	横浜市	（市）谷津第232号線	0.1	7　安全・安心なみちづくり計画（その2）（防災・安全）

社会資本総合整備事業

○道路関係（令和3年度開通予定事業）
＜都県・市町村が管理する道路・街路事業＞

社会資本整備総合交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	延長(km)	備考（左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
茨城県	小美玉市	（一）上吉影岩間線 茨城空港アクセス道路	2.0	交通拠点や産業拠点等を繋ぐ道路ネットワーク強化による活力あるいばらきづくり
茨城県	笠間市 小美玉市 石岡市	（国）355号　石岡岩間拡幅	1.3	交通拠点や産業拠点等を繋ぐ道路ネットワーク強化による活力あるいばらきづくり
栃木県	日光市	（国）119号　日光市水無バイパス	2.9	とちぎの成長・発展を支える社会基盤整備
栃木県	小山市	（主）明野間々田線 小山市武井東工区	0.4	拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり
栃木県	宇都宮市	（主）大沢宇都宮線 宇都宮市新里工区	0.5	拠点間の連携・交流を支えるとちぎの道づくり
埼玉県	鶴ヶ島市 日高市	（国）407号 鶴ヶ島日高バイパス	1.3	高規格道路を軸とした産業基盤へのアクセス強化に資する円滑な道路の整備
埼玉県	加須市	（一）久喜騎西線 上高柳工区	0.3	幹線道路や駅等を軸とした広域連携強化に資する円滑な道路の整備
埼玉県 久喜市	久喜市	（市）久喜2号線	0.9	地域の魅力と活力を高める市町村道の整備
山梨県	富士吉田市	（一）富士吉田西桂線 上暮地バイパス	0.2	活気あふれる地域社会の実現を目指した交通ネットワークの構築（Ⅱ期）
長野県	佐久穂町	（主）川上佐久線 海瀬	0.2	災害時にも地域の輸送等を支える道路整備による県土強靭化計画
長野県	松本市	（一）惣社岡田線　玄向寺下	0.3	災害時にも地域の輸送等を支える道路整備による県土強靭化計画
長野県	松川町	（主）伊那生田飯田線　宮ヶ瀬橋	1.1	災害時にも地域の輸送等を支える道路整備による県土強靭化計画
長野県	伊那市	（国）153号　伊那バイパス	1.6	災害時にも地域の輸送等を支える道路整備による県土強靭化計画

社会資本総合整備事業

〇まちづくり関係
＜都県・市町村が実施するまちづくり事業＞

防災・安全交付金

都県 政令市	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
茨城県	茨城県	公営住宅ストック総合改善事業（高天原団地）	公営住宅改善	茨城県住宅・建築物の防災・安全対策の推進　第Ⅲ期
茨城県	鉾田市	地区公共施設等整備（鉾田市地区）	都市防災総合推進事業	鉾田市防災安全まちづくり計画（防災・安全）
茨城県	水戸市	（都）中大野中河内線（酒門工区）	街路事業	子供たちが安全・安心に通学できるまちづくり（防災・安全）
栃木県	栃木県	更新住宅整備事業（若草住宅）	更新住宅建設	栃木県地域住宅等整備計画(防災・安全)（第二期）
栃木県	栃木県	公営住宅ストック総合改善事業（県営犬塚住宅）	公営住宅改善	栃木県地域住宅等整備計画(防災・安全)（第二期）
栃木県	栃木県	都市公園事業（栃木県総合運動公園）	園地整備	広域防災拠点の整備及び長寿命化対策による安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）（第二期）
栃木県	栃木市	都市計画道路3･3･3号小山栃木都賀線（大宮町）	街路事業	栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所の安全確保（防災・安全）
群馬県	伊勢崎市	あずま南小学校区近隣公園	先行取得した用地の買戻し及び実施設計	伊勢崎市都市公園防災機能強化計画(防災・安全）
群馬県	桐生市	（都）赤岩線	街路事業	都市部における災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる基盤整備2期（重点）（防災・安全）
埼玉県	川口市	住宅市街地総合整備事業（芝地区） 芝東第3土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）（H29～R3）
埼玉県	埼玉県	下水道資源の有効活用推進	焼却炉の排熱利用	埼玉県流域下水道整備計画（防災・安全）
埼玉県	埼玉県	熊谷スポーツ文化公園	空調設備設計、設置	埼玉県安全・安心で災害に強い都市公園整備の推進（防災・安全）
千葉県	千葉県	公営住宅ストック総合改善事業（南本町団地）	公営住宅改善	千葉県地域住宅等整備計画（防災・安全）（二期）
千葉県	習志野市	（都）藤崎茜浜線	街路事業	都市における通学路等の交通安全対策（防災・安全）
東京都	東京都	公営住宅整備事業（国立富士見台四丁目団地）	公営住宅建替	第3期東京都地域住宅防災・安全整備計画
東京都	世田谷区	都市公園事業（玉川野毛町公園）	用地取得	東京の防災力を向上させる公園緑地整備【重点】（防災・安全）
東京都	区部	下水道総合地震対策事業	無注水形ポンプの整備	東京都区部公共下水道事業整備計画（防災・安全）
神奈川県	横須賀市等	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震改修等	神奈川県内における住宅・建築物安全ストック形成事業（防災・安全）（第2期）
神奈川県	平塚市	（都）湘南新道	街路事業	24.安全・安心で暮らしやすい生活空間の確保（防災・安全）
神奈川県	横浜市	瀬谷駅南口第1地区	市街地再開発事業	神奈川県市街地再開発等整備計画（Ⅱ期）（防災・安全） 市街地開発事業による瀬谷駅周辺のまちづくり(防災・安全）
神奈川県	神奈川県	下水道ストックマネジメント支援事業	処理場　汚泥脱水機設備改築	神奈川県における下水道事業の推進（防災・安全）
山梨県	山梨県	小瀬スポーツ公園	武道館機械設備改修、園内照明設備改修	都市公園による安心・安全の確保と地域における災害対応力の向上（防災・安全）（第2期）
山梨県	山梨市	（都）加納岩小学校西通り線（南口広場含む）	街路事業	山梨市駅南北自由通路及び南口周辺の通学路整備（防災・安全）
山梨県	山梨県	公営住宅整備事業（玉川団地）	公営住宅建替	山梨県地域住宅建替整備計画（重点計画）

社会資本総合整備事業

〇まちづくり関係
＜都県・市町村が実施するまちづくり事業＞

防災・安全交付金

都県 政令市	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
山梨県	甲府市	甲府市浄化センター・住吉中継ポンプ場・池添ポンプ場（地震対策）	処理場・ポンプ場施設の診断 、設計、耐震化	災害につよく安心・安全な街、甲府市の下水道施設改築更新計画（防災・安全）（重点計画）
長野県	佐久市等	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震改修等	長野県全域耐震改修等整備計画（第Ⅲ期）（防災・安全）
長野県	上田市	下水道ストックマネジメント支援事業 （上田終末処理場）	終末処理場 改築更新	長野県公共下水道「水循環・資源循環のみち」構想の推進による、安全・安心な暮らしの実現（防災・安全）
長野県	松本市	（都）出川浅間線	街路事業	都市計画道路整備の推進による安全で安心なうつくしいまちづくり（防災・安全）
長野県	松本市	防災都市づくり計画策定	都市防災総合推進事業	安全・安心で支えあいの心がつなぐまちづくり(防災・安全)
さいたま市	さいたま市	公営住宅整備事業（市営浮谷住宅）	公営住宅建替	さいたま市地域住宅整備計画（防災・安全）
さいたま市	さいたま市	（都）道場三室線（2工区）	街路事業	主要渋滞箇所対策におけるICアクセス道路等の整備（第2期）（重点）（防災・安全）
さいたま市	さいたま市	荒川水系地区	用地取得、施設整備	さいたま市におけるグリーンインフラの保全・創出（防災・安全）【重点】
千葉市	千葉市	公営住宅ストック総合改善事業（誉田1丁目団地）	公営住宅改善	千葉市地域住宅等整備計画（Ⅲ期）（防災・安全）
千葉市	千葉市	下水道事業【浸水対策】	雨水貯留施設整備等	千葉市公共下水道事業（防災・安全）（重点計画）
千葉市	千葉市	（都）幕張本郷松波線（弥生町地区）	街路事業	都市の魅力と活力を育む道づくり（第2期）（国土強靭化）
横浜市	横浜市	住宅市街地総合整備事業（横浜市まちの不燃化推進地区）	密集市街地の改善	横浜市における安全・安心のまちづくり（防災・安全）その3
横浜市	横浜市	地区公共施設等整備（羽根沢公園他）	都市防災総合推進事業	横浜市防災子ども安全まちづくり計画(防災・安全)その2
横浜市	横浜市	舞岡公園	用地取得	横浜市における安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）【重点】
横浜市	横浜市	（都）瀬谷地内線	街路事業	7　安全・安心なみちづくり計画（その2）（防災・安全）
川崎市	川崎市	公営住宅整備事業（高石団地）	公営住宅建替	川崎市住宅・建築物等整備計画（3期）（防災・安全）
川崎市	川崎市	登戸土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区における防災安全を促進する公共空間の整備（Ⅱ期）（防災・安全）
川崎市	川崎市	下水道総合地震対策事業	管きょの耐震化	川崎市公共下水道　社会資本総合整備計画（防災・安全）
相模原市	相模原市	住宅・建築物安全ストック形成事業 公営住宅ストック総合改善事業（市営富士見団地）	耐震改修等 公営住宅改善	相模原市住宅・建築物安全促進計画＜第Ⅱ期＞（防災・安全）
相模原市	相模原市	(都)橋本相原線・西橋本	街路事業	通学路の安全・安心を確保する基盤整備計画（防災・安全）
相模原市	相模原市	公共下水道境川第28バイパス雨水幹線整備事業	雨水管　新設	浸水被害に対応する下水道整備事業（防災・安全）（重点）

社会資本総合整備事業

〇まちづくり関係
＜都県・市町村が実施するまちづくり事業＞

社会資本整備総合交付金

都県 政令市	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
茨城県	水戸市	東部公園	サッカー場整備、園路等整備	水戸市　都市公園の整備計画
茨城県	古河市	古河駅東部土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	古河駅東部地区における土地区画整理事業による健全な市街地形成
茨城県	境町	地域優良賃貸住宅整備事業	地域優良賃貸住宅整備	境町地域住宅整備計画第Ⅱ期
茨城県	茨城県　他	通常の下水道事業【未普及対策】	水処理設備　新設	茨城県における未普及解消に向けた下水道整備計画（重点）
栃木県	栃木県	公営住宅ストック総合改善事業（県営羽川住宅）	公営住宅改善	栃木県地域住宅等整備計画（第二期）
栃木県	那須町	地域優良賃貸住宅整備事業	地域優良賃貸住宅整備	栃木県地域住宅等整備計画（第二期）（重点計画）
栃木県	宇都宮市	小幡・清住土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	小幡・清住地区周辺における住環境の向上と安全で快適な都市基盤整備
栃木県	壬生町	(都)おもちゃのまち下古山線(若草町)	街路事業	栃木県の市街地内における鉄道駅アクセス道路等の強化
栃木県	栃木県　他	通常の下水道事業【未普及対策】	水処理設備　増設	栃木県における未普及解消に向けた下水道整備計画（重点）
群馬県	高崎市	(都)前橋長瀞線（高崎工区）	街路事業	都市部におけるストック効果を高めるアクセス道路整備による活力ある地域の形成(重点)
群馬県	桐生市	桐生市歴史的風致維持向上地区	都市再生整備計画事業	桐生市歴史的風致維持向上地区都市再生整備計画
群馬県	群馬県	通常の下水道事業【未普及対策】	汚水管渠築造工事	快適で活力ある暮らしを実現するための流域下水道基盤整備（重点）
埼玉県	草加市	住宅市街地総合整備事業（松原団地駅西側地区）	地区公共施設整備	松原団地建替事業に伴う良好な環境整備によるまちづくり
埼玉県	熊谷市	公営住宅等整備事業（熊谷玉井住宅）	公営住宅建替	埼玉県地域住宅等整備計画

社会資本総合整備事業

〇まちづくり関係
＜都県・市町村が実施するまちづくり事業＞

社会資本整備総合交付金

埼玉県	川口市	里土地区画整理事業ほか	都市再生区画整理事業	川口市社会資本総合整備重点計画（H29～R3）
埼玉県	鴻巣市	大間近隣公園	基盤・植栽・設備等の整備	鴻巣市における重点都市基盤整備計画（第2期）
千葉県	千葉県	公営住宅整備事業（佐津間団地）	公営住宅新規	千葉県地域住宅等整備計画（三期）
千葉県	野田市	野田市駅西土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	安全・安心で快適な中心市街地のまちづくり
千葉県	香取市	橘ふれあい公園	パークゴルフ場、キャンプ場、広場整備工事	公園を活用した健康推進と観光交流拠点の整備
千葉県	千葉県	江戸川左岸流域下水道事業	江戸川第一終末処理場建設	千葉県の流域下水道整備による快適な生活環境の実現(重点計画)
東京都	中野区	市街地再開発事業（中野二丁目地区）	市街地再開発	市街地再開発事業による良好な居住環境の整備と都心居住等の推進を図るまちづくり（3期）
東京都	中央区	日本橋一丁目中地区	市街地再開発事業	市街地再開発事業による災害に強く、活力のある利便性の高いまちづくり（2期）（重点）
東京都	豊島区	池袋地区	まちなかウォーカブル推進事業	世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ
東京都	杉並区	松庵二丁目公園	用地取得、園路・広場等整備	緑豊かな首都東京をつくる公園緑地整備（その2）
神奈川県	小田原市	優良建築物等整備事業（栄町二丁目地区）	優良建築物等整備	神奈川県市街地再開発等整備計画（Ⅲ期） 小田原市優良建築物等整備計画
神奈川県	小田原市	小田原城周辺地区	暮らし・にぎわい再生事業	小田原の多様な芸術文化活動を生かした、まちのにぎわいと回遊性の向上
神奈川県	横須賀市	横須賀市官民連携型賑わい拠点創出事業	長井海の手公園隣接地活用	官民連携による長井海の手公園賑わい拠点創出事業
神奈川県	葉山町	下山口地区管渠整備官民連携事業	汚水管渠新設整備	葉山の美しい海ときれいな川を守るために（重点計画）
山梨県	大月市	地域優良賃貸住宅整備事業（駒橋団地）	地域優良賃貸住宅新規整備	PFI事業による大月市駒橋地区地域優良賃貸住宅整備計画（重点計画）
山梨県	甲府市	甲府駅周辺土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	甲府駅へのアクセス向上を推進する都市再生区画整理事業
山梨県	山中湖村	明神前交差点周辺地区	都市再生整備計画事業	まちと湖をつなぐにぎわいの水辺空間づくり
長野県	飯田市	（都）東新町座光寺線	街路事業	リニアアクセス道路整備による安全で安心なうつくしいまちづくり
長野県	飯田市	飯田市中心市街地地区	暮らし・にぎわい再生事業	飯田市中心市街地地区の賑わいの再生
さいたま市	さいたま市	大宮駅周辺地区	まちなかウォーカブル推進事業	大宮駅周辺地区（第2期）都市再生整備計画
さいたま市	さいたま市	住宅市街地基盤整備事業（浦和東部第一団地）	区画道路整備等	活力ある都市活動を支える都市基盤の整備（第2期）
さいたま市	さいたま市	大宮駅東口大門町2丁目中地区	市街地再開発事業	大宮駅周辺地区（第2期）都市再生整備計画
千葉市	千葉市	公営住宅ストック総合改善事業（おゆみ野第1団地）	公営住宅改善	千葉市地域住宅等整備計画（Ⅲ期）
横浜市	横浜市	関内・関外地区	まちなかウォーカブル推進事業	関内・関外地区都市再生整備計画事業
横浜市	横浜市	公営住宅等整備事業（洋光台住宅）	公営住宅建替	横浜市における安全・安心で環境に配慮した住まい・まちづくりの実現（第3期）
横浜市	横浜市	新綱島駅周辺地区土地区画整理事業	都市再生区画整理事業	鉄道駅の新設に伴う道路ネットワーク網の形成
横浜市	横浜市	東京丸子横浜線(綱島地区)	街路事業	2　駅等へのアクセス向上に資する道路整備計画
横浜市	横浜市	旧上瀬谷通信施設公園	地質調査、公園実施設計	国際的なイベントに関連する都市公園の整備　その2
川崎市	川崎市	公営住宅ストック総合改善事業（高山団地）	公営住宅改善	川崎市地域住宅等整備計画（3期）

社会資本総合整備事業

○港湾関係
＜都県・政令市が実施する港湾・海岸事業＞

防災・安全交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
茨城県	茨城港他	防波堤（改良） 他	防波堤改良 他	茨城の港における防災・安全対策の推進（重点）
千葉県	千葉港他	岸壁(水深5.5m)（改良） 他	岸壁改良 他	千葉県における安全・安心・にぎわいのある港湾・海岸の整備（防災・安全）
千葉県	木更津港他	岸壁(水深7.5m)（改良） 他	岸壁改良 他	千葉県における安全・安心・にぎわいのある港湾・海岸の整備（防災・安全）（重点）
東京都	東京港	岸壁（水深12m）（改良）大井水産物ふ頭	岸壁改良	東京港における港湾防災機能の維持・強化（防災・安全）
東京都	神津島港他	津波避難施設 他	津波避難施設築造 他	地域の振興を担う「みなと」づくり及び伊豆諸島地域における総合的な高潮・侵食・環境対策の推進（防災・安全）（重点）
横浜市	横浜港	岸壁改良（山下ふ頭2号岸壁） 他	岸壁改良 他	横浜港における港湾施設の機能維持（防災・安全）
川崎市	川崎港	臨港道路の改良 他	臨港道路改良他	川崎港における災害に強く地域経済を支える港づくり（防災・安全）
神奈川県	大磯港	橋梁補修	橋梁補修	相模湾の港湾における安全で快適な港づくり（防災・安全）【重点】
茨城県	常陸那珂港海岸 他	高潮対策事業	陸閘改良 他	茨城県における総合的な浸水・土砂災害対策の推進（防災・安全）
千葉県	千葉港海岸 他	高潮対策事業 他	排水機場改良他	千葉県における安全・安心・にぎわいのある港湾・海岸の整備（防災・安全）
東京都	東京港海岸	高潮対策事業	堤防改良 他	東京港における海岸防災機能の強化・推進（防災・安全）
東京都	東京港海岸	高潮対策事業	護岸改良 他	東京港における海岸防災機能の維持・強化（防災・安全）
東京都	三池港海岸 他	侵食対策事業 他	離岸堤改良他	地域の振興を担う「みなと」づくり及び伊豆諸島地域における総合的な高潮･侵食･環境対策の推進（防災･安全）
横浜市	横浜港海岸	高潮対策事業	胸壁整備 他	横浜港における高潮・津波対策整備計画（防災・安全）（重点）
横須賀市	横須賀港海岸	高潮対策事業 他	堤防改良 他	横須賀港における安全・安心対策に係る港湾・海岸の整備（防災・安全）

社会資本総合整備事業

社会資本整備総合交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	事業内容	備考 （左記事業が含まれる社会資本総合整備計画名）
千葉県	千葉港他	緑地整備　他	緑地整備 他	千葉県における安全・安心・にぎわいのある港湾・海岸の整備（地域活性化）（重点）
東京都	神湊港他	道路（改良）　他	道路改良 他	地域の振興を担う「みなと」づくり
神奈川県	真鶴港他	物揚場改良　他	物揚場改良 他	相模湾の港湾における安全で快適な港づくり
横浜市	横浜港	道路改良　他	道路改良 他	横浜港における港湾施設の機能維持（重点）
横須賀市	横須賀港	小型船だまり整備事業　防波堤	防波堤整備	横須賀港における船舶の安全な係留の確保と快適な水辺空間の創出